

平成 30 年度

北区緑の実態調査報告書



平成 31 年 3 月

東京都 北区

はじめに

「北区緑の実態調査」は、現在の緑の状況を把握し、「緑の基本計画」の改定など今後の緑化行政の基礎資料とするため、5年に一度行っている調査です。

昭和58年から継続して調査する中で、緑の状況も変わってきました。

今回の調査結果から、今後更に取り組むべき施策および注力していくべき施策を把握し、今後も緑の将来像の実現に向けて努力してまいります。

本調査の実施にあたりご協力いただきました区民の方々、並びに関係者各位に厚くお礼申し上げます。

平成31年3月

北区生活環境部環境課

平成 30 年度 北区緑の実態調査報告書 目次

1. 調査の概要	
1. 1 調査目的	1
1. 2 調査対象範囲	1
1. 3 調査期間	1
1. 4 調査項目・集計単位	1
2. 北区の概況	
2. 1 区民意識	9
2. 2 自然的条件	10
(1) 位置	10
(2) 地形・地質	10
(3) 気象	11
(4) 動植物	12
2. 3 社会的条件	13
(1) 人口	13
(2) 土地利用	14
(3) 公園等	16
(4) 街路樹	17
(5) 商業	18
(6) 産業	18
3. 緑被調査	
3. 1 調査の概要	19
(1) 緑被の定義	19
(2) 調査方法	19
3. 2 調査結果	26
(1) 緑被率とみどり率	26
(2) 樹林	44
(3) 崖地樹林	52
(4) 屋上緑化	57
(5) 緑化計画書による緑化実績	65
4. 現地調査	
4. 1 調査の概要	70
(1) 調査項目	70
(2) 調査期間	70
(3) 調査方法	70
4. 2 調査結果	71
(1) 大径木	71

(2) 生け垣	88
(3) 生け垣余地	99
(4) 壁面緑化	102
(5) 緑視率	114
5. 熱分布状況調査	
5. 1 調査概要	126
5. 2 調査結果	127
5. 3 結果分析	128
6. 植物種数調査	
6. 1 調査概要	131
(1) 調査項目	131
(2) 調査範囲および調査時期	131
(3) 調査方法	131
6. 2 調査結果	134
(1) 植物種数	134
(2) 重要種	136
(3) 帰化植物	138
7. 緑のカルテ	
7. 1 全域カルテ	141
(1) 調査結果の総括	141
(2) 調査項目ごとの推移の総括	142
(3) 評価および課題	143
7. 2 地区カルテ	146
(1) 浮間地区	146
(2) 赤羽西地区	148
(3) 赤羽東地区	150
(4) 王子西地区	152
(5) 王子東地区	154
(6) 滝野川西地区	156
(7) 滝野川東地区	158
資料編	巻末

1. 調査の概要

1.1 調査目的

区内の緑の現況と推移を把握することによって、北区緑の基本計画の改定や生物多様性地域戦略策定の検討等、今後の緑化施策に活用する基礎資料を得るため。

1.2 調査対象範囲

北区全域：20.61km²（2,061ha）平成30年4月1日現在

出典：北区行政資料集（平成30年9月）

1.3 調査期間

空中写真撮影日：平成30年8月1日

現地調査：平成30年5月～12月

1.4 調査項目・集計単位

表1.1、表1.2、表1.3、表1.4、図1.1、図1.2、図1.3の通り。

※面積は、各地区および各用途地域の内訳の合計とは一致しない。

表 1.1 調査項目

調査項目	調査方法	調査対象	調査内容
緑被 →P.26	空中写真 判読	1 m ² 以上の緑被	・緑被率 ・地区別等の緑被状況 ・経年変化 ・公園の緑被状況
みどり率 →P.26		1 m ² 以上の緑被、水面、公園	・緑被面積 ・公園内の緑で覆われていない面積 ・水面面積
樹林 →P.44		面積が 300 m ² 以上の 樹木被覆地	・箇所数 ・面積 ・所在地 ・経年変化
崖地樹林 →P.52		崖地に位置する面積が 300 m ² 以上の樹木被覆地	・地形区分 ・箇所数 ・面積 ・所在地 ・経年変化
屋上緑化 →P.57		1 m ² 以上の屋上緑化	・箇所数 ・面積 ・所在地 ・経年変化
緑化計画書 による 緑化実績 →P.65		H28～H29 に緑化計画書提出 H30 に完了届提出箇所	・緑被率
大径木 →P.71	現地調査	平成 25 年度調査で確認された 大径木、およびそれ以外の地上 1.3mの直径が 50cm 以上の 樹木	・本数 ・所在地 ・樹種 ・直径 ・樹高 ・健康度 ・土地利用区分 ・経年変化
生け垣 →P.88		高さ 1 m 以上かつ長さ 20m 以上の生け垣	・箇所数 ・所在地 ・樹種 ・長さ ・維持管理状況 ・土地利用区分 ・経年変化
生け垣余地 →P.99	調査結果の 分析	生け垣が設置されていない 場所等	・箇所数 ・長さ
壁面緑化 →P.102	現地調査	道路から見える高さ 15m 以上 に位置する面積 10m ² 以上の 壁面緑化	・箇所数 ・面積 ・所在地 ・タイプ ・樹種 ・維持管理状況 ・土地利用区分 ・経年変化
緑視率 →P.114		7 地区各 2 箇所ずつ 計 14 箇所での緑視率	・対象地点の選定 ・視野内の緑の範囲（面積率）
地表面温度 →P.126	熱赤外画像 判読	区全域	・地表面温度 ・緑被との関係
植物種数 →P.131	現地調査	7 地区各 30ha での 植物の種数	・種名 ・種数

表 1.2 地区名、町丁目名称対応表

地区名	面積 (ha)	町丁目名
浮間地区	208.6	浮間一～五丁目
赤羽西地区	389.0	赤羽北一～三丁目 桐ヶ丘一～二丁目 赤羽台一～四丁目 赤羽西一～六丁目 西ヶ丘一～三丁目 上十条五丁目 十条仲原三～四丁目 中十条四丁目
赤羽東地区	373.7	岩淵町 赤羽一～三丁目 志茂一～五丁目 赤羽南一～二丁目 神谷二～三丁目 東十条五～六丁目
王子西地区	197.3	十条仲原一～二丁目 中十条一～三丁目 上十条一～四丁目 十条台一～二丁目 岸町一～二丁目 王子本町一～三丁目 滝野川四丁目
王子東地区	323.4	神谷一丁目 東十条一～四丁目 王子二～六丁目 豊島一～八丁目 王子一丁目（京浜東北線東側）
滝野川西地区	346.4	王子一丁目（京浜東北線西側） 滝野川一～三丁目、五～七丁目 西ヶ原一～四丁目 上中里一丁目 中里一～三丁目 田端一～六丁目
滝野川東地区	220.6	堀船一～四丁目 栄町 上中里二～三丁目 昭和町一～三丁目 東田端一～二丁目 田端新町一～三丁目

※平成 29 年度に地区区分の一部が変更となったが、過年度の調査結果との比較を行うために、平成 25 年度調査と同じ地区区分を用いた。

※王子東地区、滝野川西地区に関しては、平成 28 年度土地利用現況 GIS データを用いて面積を再集計したため、平成 25 年度調査と面積が異なっている。

※各地区の面積合計と北区総面積は一致しない。



図 1.1 地区区分図

※平成 29 年度に地区区分の一部が変更となったが、過年度の調査結果との比較を行うため、平成 25 年度調査と同じ地区区分を用いた。

表 1.3 土地利用区分

東京都土地利用現況データ					緑の実態調査 土地区分
区分	コード	主用途	細分類コード		
公共用地	111	官公庁施設	0		3 公共施設
	112	教育文化施設	1	教育施設	2 学校
			2	文化施設	3 公共施設
			3	宗教施設	4 寺社境内
			1	医療施設	3 公共施設
	113	厚生医療施設	2	厚生施設	3 公共施設
			1	供給施設	3 公共施設
	114	供給処理施設	2	処理施設	3 公共施設
商業用地			121	事務所建築物	0
	122	専用商業施設	1	商業施設	7 事業所
			2	公衆浴場等	7 事業所
	123	住商併用建物	0		7 事業所
	124	宿泊・遊興施設	1	宿泊施設	7 事業所
			2	遊興施設	7 事業所
	125	スポーツ・興行施設	1	スポーツ施設	7 事業所
			2	興行施設	7 事業所
住宅用地	131	独立住宅	0		6 個人住宅
	132	集合住宅	0		5 集合住宅
工業用地	141	専用工場	0		7 事業所
	142	住居併用工場	0		7 事業所
	143	倉庫運輸関係施設	1	運輸施設等	7 事業所
			2	倉庫施設等	7 事業所
農業用地	150	農林漁業施設	0		8 その他
	210	屋外利用地・仮設建物	0		8 その他
	300	公園、運動場等	0		1 公園
	400	未利用地等	0		8 その他
	510	道路	0		8 その他
	520	鉄道・港湾等	0		8 その他
農用地	611	田	0		8 その他
	612	畑	0		8 その他
	613	樹園地	0		8 その他
	620	採草放牧地	0		8 その他
	700	水面・河川・水路	0		8 その他
	800	原野	0		8 その他
	900	森林	0		8 その他
	220	その他	0		8 その他

出典：東京都土地利用現況調査 東京都都市整備局（平成 28 年）

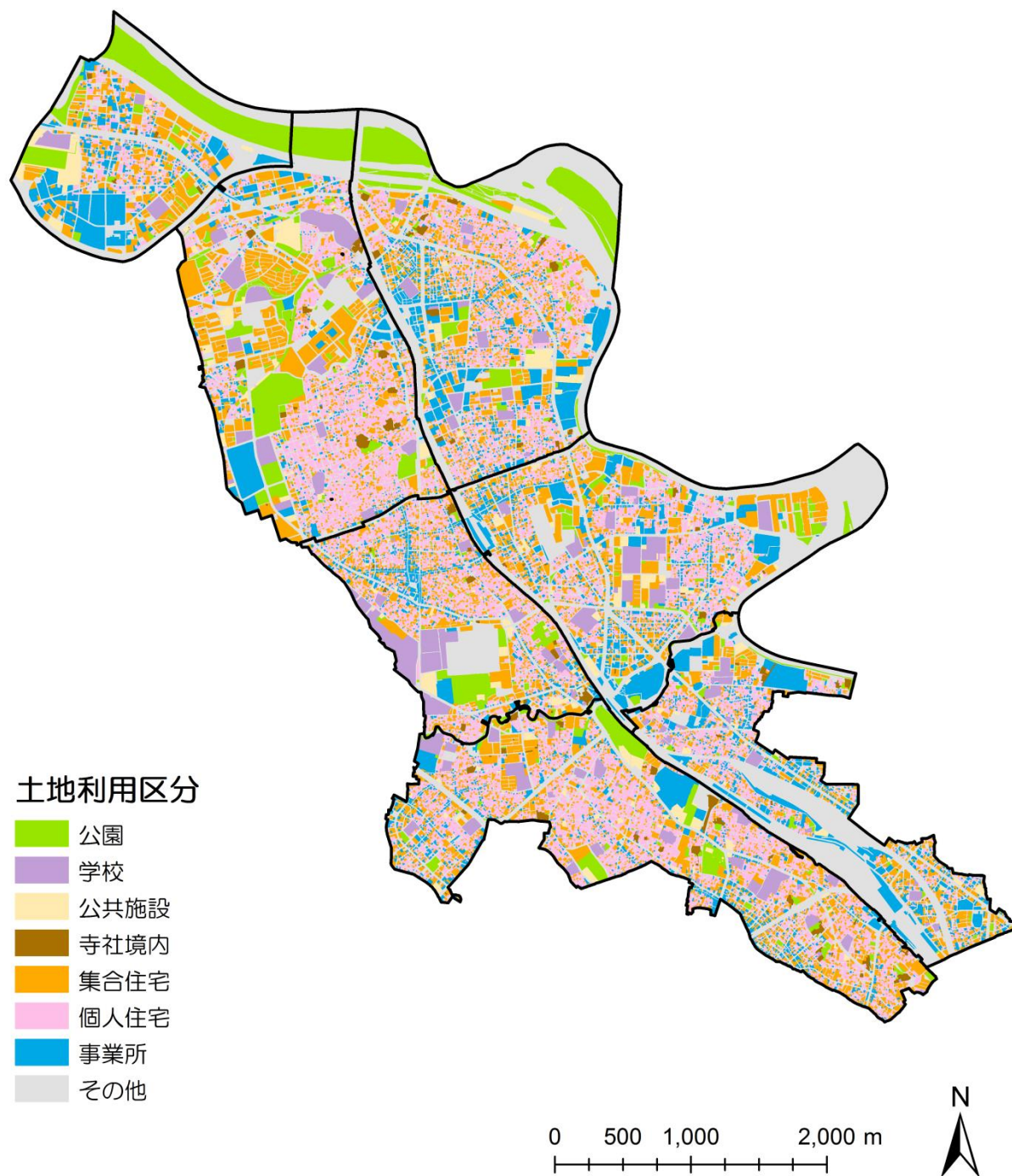


図 1.2 土地利用現況図

表 1.4 用途地域区分

区分	用途地域	概要	面積 (ha)
市街化区域	第二種低層住居 専用地域	主に低層住宅のための地域。小中学校等のほか、150㎡までの一定の店舗等が建てられる。	21.6
	第一種中高層 住居専用地域	中高層住宅のための地域。病院、大学、500㎡までの一定の店舗等が建てられる。	503.6
	第二種中高層 住居専用地域	主に中高層住宅のための地域。病院、大学等のほか、1,500㎡までの一定の店舗や事務所等必要な利便施設が建てられる。	3.4
	第一種住居地域	住居の環境を守るための地域。3,000㎡までの一定の店舗、事務所、ホテル等が建てられる。	426.7
	第二種住居地域	主に住居の環境を守るための地域。1万㎡までの一定の店舗、事務所、ホテル、カラオケボックス等が建てられる。	36.4
	近隣商業地域	まわりの住民が日用品の買物等をするための地域。住宅や店舗のほかに小規模の工場も建てられる。	241.6
	商業地域	銀行、映画館、飲食店、百貨店等が集まる地域。住宅や小規模の工場も建てられる。	169.4
	準工業地域	主に軽工業の工場やサービス施設等が立地する地域。危険性、環境悪化が大きい工場のほかは、ほとんど建てられる。	320.0
	工業地域	どんな工場でも建てられる地域。住宅や店舗は建てられるが、学校、病院、ホテル等は建てられない。	99.4
	市街化調整区域	市街化をおさえる区域。	236.9
計			2059.0

※各用途地域の内訳の合計と北区総面積は一致しない。

出典：北区行政資料集（平成 30 年 9 月）

用途地域とは？

都市における住居、商業、工業といった土地利用は、似たようなものが集まっていると、それぞれにあった環境が守られ、効率的な活動を行うことができる。しかし、種類の異なる土地利用が混じっていると、互いの生活環境や業務の利便が悪くなるため、都市計画では都市を住宅地、商業地、工業地等いくつかの種類に区分し、これを「用途地域」として定めている。

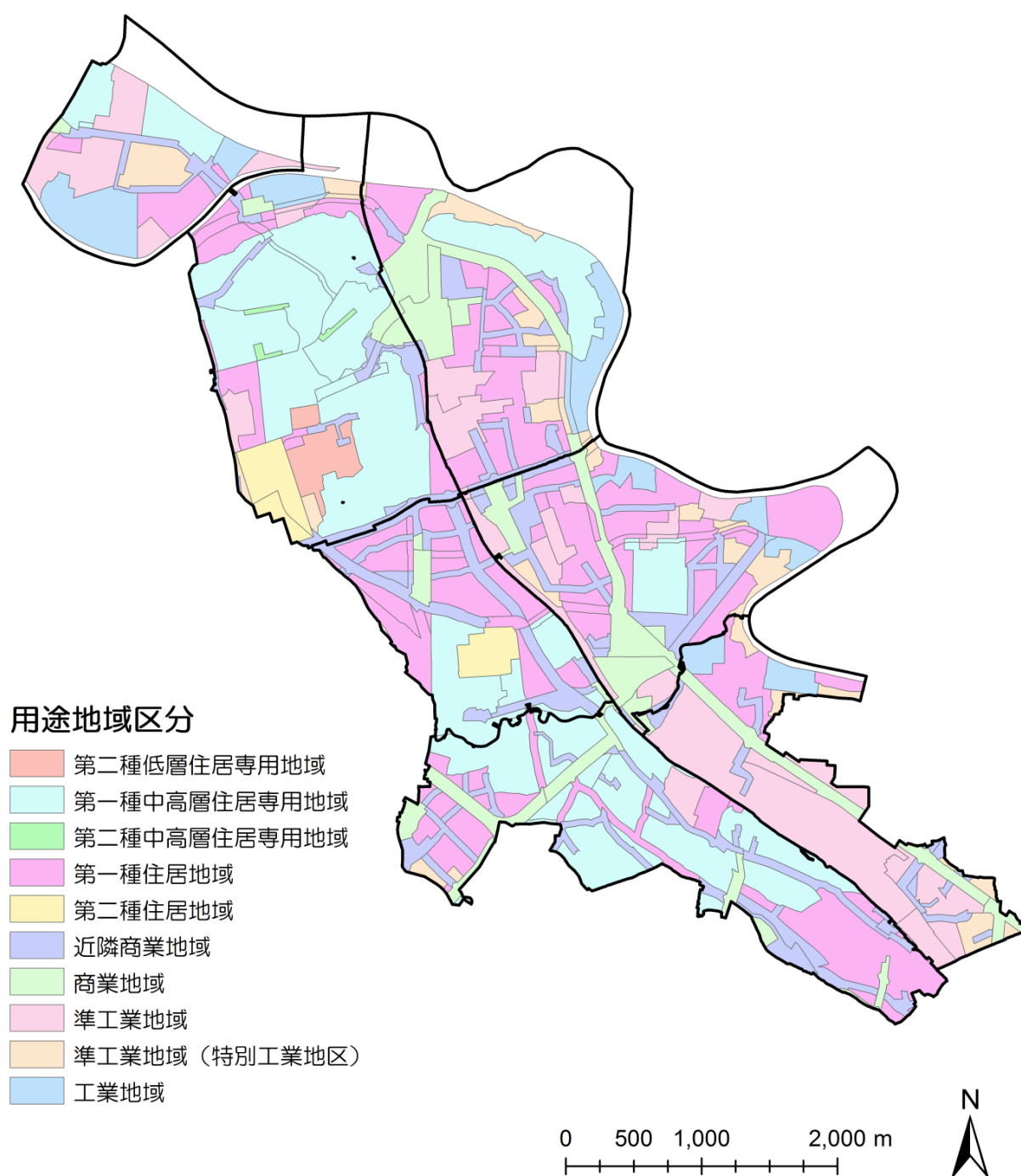


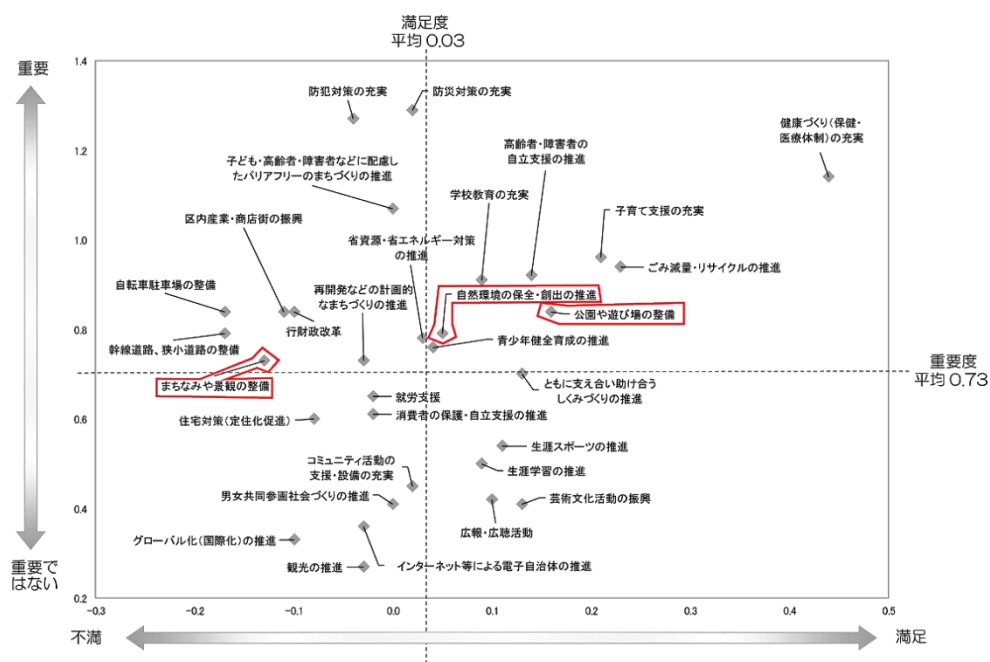
図 1.3 用途地域現況図

2. 北区の概況

2.1 区民意識

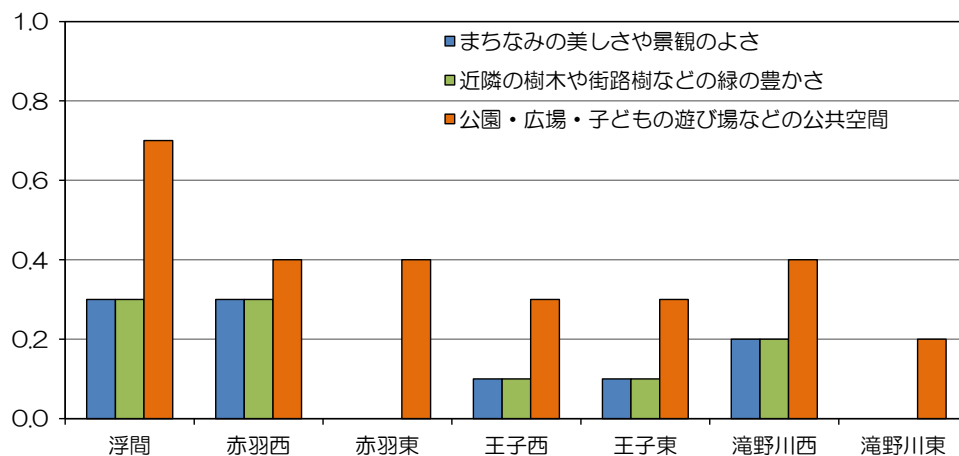
- ・ 区全体での緑に関する施策の重要度・満足度は全項目の平均よりもやや高い。
- ・ また、地域の将来像として4割以上が『公園や緑などの多い自然と親しめるまち』と回答しており、緑環境の向上が期待されている。
- ・ 一方、地区別生活環境評価のうち、緑に関する項目をみると、赤羽東・王子西・王子東・滝野川東地区において緑に関する快適性の評価が低くなっており、今後の緑化施策の展開等による緑の充実化が課題といえる。

出典：北区民意識・意向調査（平成30年10月）



出典：北区民意識・意向調査（平成30年10月）

図 2.1.1 区の施策の満足度と重要度の相関



出典：北区民意識・意向調査（平成30年10月）

図 2.1.2 地区別生活環境評価の緑に関する項目

2.2 自然的条件

(1) 位置

- ・ 東京都区部の北部
（北：埼玉県川口市と戸田市に隣接、西：板橋区に隣接、
東：荒川区と足立区に隣接、南：文京区と豊島区に隣接）
- ・ 面積：20.61km² （東京都総面積の0.94%、区部の3.28%）
東西に約2.9km、南北に約9.3kmの細長い形状



図 2.2.1 北区の位置

(2) 地形・地質

- ・ 区の中央を北西から南東へかけて崖地が伸び、この崖地を挟んで台地と低地に別れている。
- ・ 台地は関東ローム層が堆積する武蔵野台地の北東端に位置している。
- ・ 低地は粘土と砂礫を主体とする沖積層が分布する荒川低地となっている。
- ・ 区には4つの河川があり、区北東端を流れる荒川が最も大きい。
- ・ 荒川に次いで大きいのは、岩淵水門で荒川から分流する隅田川である。隅田川には、区北部を東へ横切る新河岸川と、区南部を東から西へ横切る石神井川が合流している。

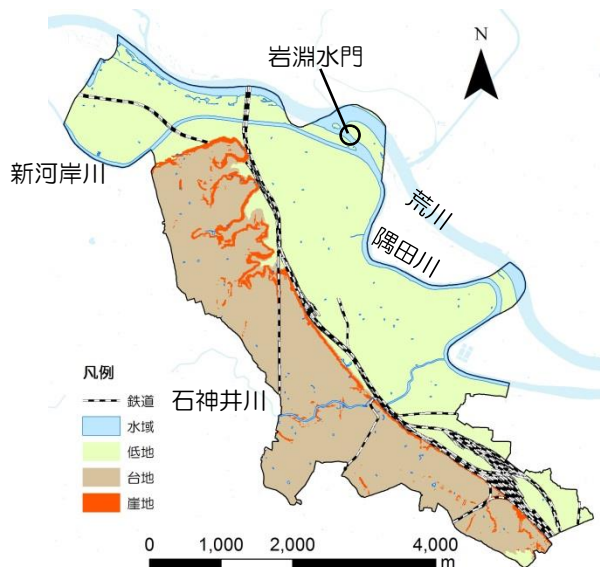


図 2.2.2 地形模式図

(3) 気象

- ・ 夏は暑くて多雨、冬は寒くて乾燥するという典型的な東日本型の太平洋側気候となっている。
- ・ 東京の気温：年平均気温 16.8℃
年最低気温 -4.0℃（1月）
年最高気温 39.0℃（7月）
- ・ 東京の年降水量：1,445.5mm
- ・ 東京の年日射時間：2,112.2時間
- ・ 東京の年最大積雪深：23cm

出典：気象庁HP 過去の気象データ（平成30年）

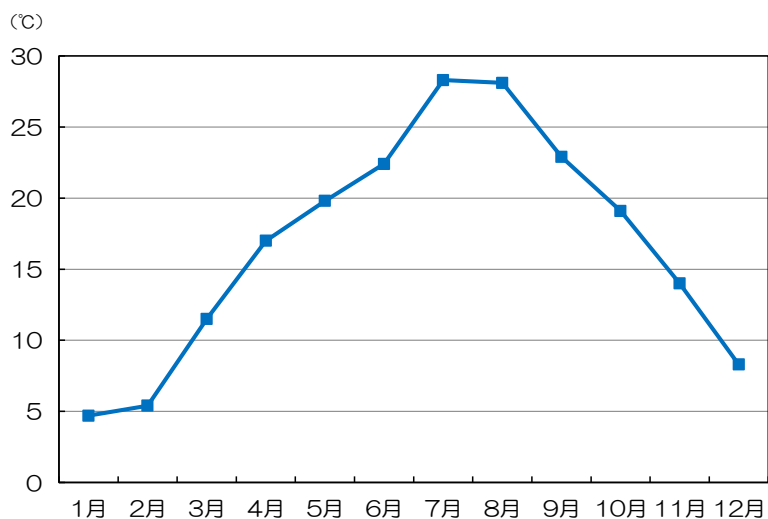


図 2.2.3 平成 30 年の東京の月別平均気温

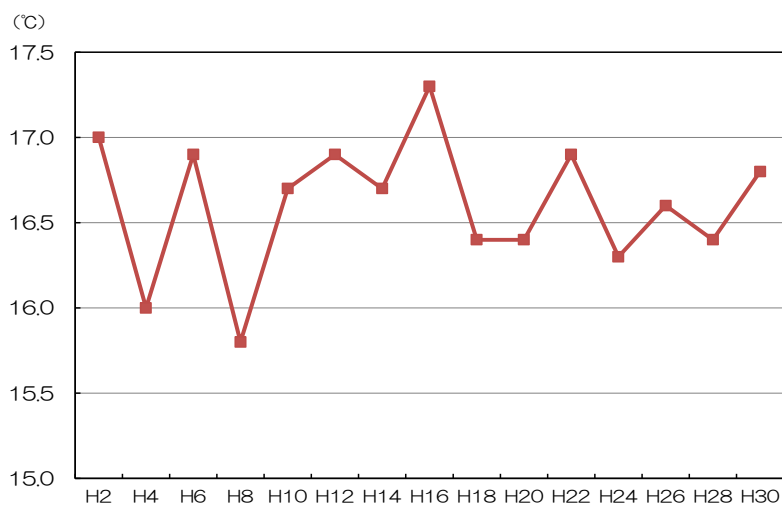


図 2.2.4 東京の年平均気温の推移

(4) 動植物

① 植物

年度	確認場所	確認種数	
昭和 61 年	維管束植物は区全域 コケ植物は公園・緑地	維管束植物	738 種
		コケ植物	61 種
		計	799 種
平成 18 年 平成 19 年	公園・緑地	シダ植物	26 種
		種子植物	675 種
		計	701 種
平成 22～平成 23 年	区全域について 文献調査	シダ植物	59 種
		種子植物	1116 種
		計	1175 種

② 野鳥

年度	確認場所	確認種数	
昭和 63 年	地区別に設けたコース上	野鳥	84 種
		籠抜け等	7 種
		計	91 種
平成 18 年 平成 19 年	公園・緑地	野鳥	78 種
		籠抜け等	5 種
		計	83 種
平成 22～平成 23 年	区全域について 文献調査	野鳥	129 種
		籠抜け等	10 種
		計	139 種
平成 18～平成 30 年	公園・緑地	野鳥	57 種

③ 魚類

年度	確認場所	確認種数	
平成元年	河川、公園、ゴルフ場	魚類	22 種
平成 22～平成 23 年	区全域について文献調査	魚類	53 種
昭和 59～平成 30 年	河川	魚類	58 種

④ 昆虫

年度	確認場所	確認種数	
昭和 62 年	公園・緑地	昆虫	525 種
平成 19 年 平成 20 年	チョウ類、トンボ類、セミ類 は区全域、その他は公園・緑地	昆虫	343 種
平成 22～平成 23 年	区全域について文献調査	昆虫	775 種

⑤ 小動物

年度	確認場所	確認種数	
平成元年	公園・緑地	哺乳類	7 種
		両生類	4 種
		爬虫類	9 種
		クモ類	118 種
		底生動物	31 種
		計	169 種
平成 19 年 平成 20 年	公園・緑地	哺乳類	4 種
		両生類	6 種
		爬虫類	10 種
		クモ類	18 種
		底生動物	33 種
		計	71 種
平成 22～平成 23 年	区全域について文献調査	哺乳類	11 種
		両生類	6 種
		爬虫類	12 種
		クモ類	129 種
		底生動物	50 種
		計	208 種

出典：『北区の環境』（平成 30 年 8 月）、『北区河川生物生息調査報告書』（平成 31 年 3 月）、
『北区生物総目録』（平成 24 年 3 月）他

2.3 社会的条件

(1) 人口

- ・ 北区の平成30年4月1日現在の人口は348,030人、世帯数は193,253となっている。
- ・ 経年変化を見ると、人口は平成12年まで減少傾向であったが、平成17年より人口、世帯数とも増加している。

出典：北区行政資料集（平成30年9月）

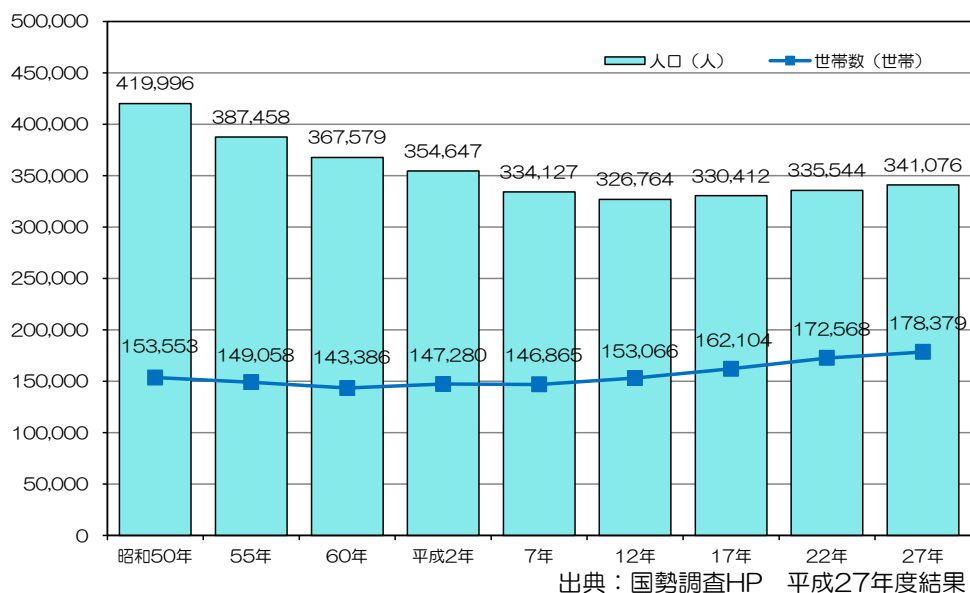


図 2.3.1 北区の人口の推移

(2) 土地利用

- 江戸から明治初期：区域のほとんどが農地であることがわかる。台地部では水に恵まれなかったため、畑地、荒地等の土地利用が主である。

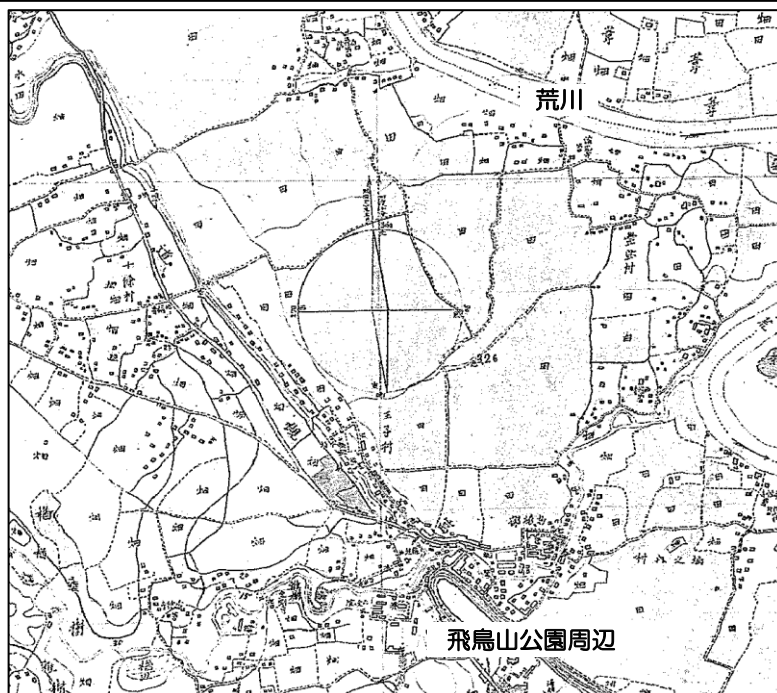


図 2.3.2 明治 13 年迅速測図

- 明治 20 年頃～：工兵大隊が赤羽台に移転し、この頃から軍施設（橋、道路、軍服・兵器・火薬等の工場）が建設されている。



図 2.3.3 明治 42 年測量地図

- ・ 戦前：区東側にも軍施設が拡大した。



図 2.3.4 昭和 4 年測量地図

- ・ 戦後：大部分の軍用地が解放され、跡地は大規模住宅団地、病院、公園等に利用された。
- ・ 現在：都市化が進み、住宅地、工業地、商業地等がモザイク状に広がっている。農地は浮間地区にごくわずかに残っている程度である。



利用許諾番号：MMT 利許第 27020 号

図 2.3.5 平成 27 年度 東京都縮尺 1/2,500 地形図

(3) 公園等

- ・平成30年4月1日現在の区内の公園の総数は198箇所、その総面積は1,054,458㎡であった。
- ・平成25年から、公園は2箇所増加し、その総面積は61,338㎡増加した。
- ・一人当たりの公園面積は、平成25年は2.98㎡だったが、平成30年には3.02㎡となり、0.04㎡増加した。

表 2.3.1 公園等の整備状況

公園種別		整備数	整備面積 (㎡)
住区基幹公園	街区公園	48	129,018
	近隣公園	12	219,359
	地区公園	2	133,264
	計	62	481,641
	総合公園	3	107,675
	計	3	107,675
	風致公園	1	73,788
	歴史公園	2	51,194
	計	3	124,982
	緑地	19	255,896
都市公園 計		87	970,193
児童遊園		98	62,423
公園等 計		185	1,032,617
遊び場		13	21,842
総 計		198	1,054,458
人口 (人)		349,056	
一人当たりの公園面積 (㎡/人)		3.02	

※1 人口：349,056 人（平成 30 年 4 月 1 日現在 住民基本台帳人口）

※2 都立浮間公園（総合公園）40,866.51 ㎡、都立旧古河庭園（特殊公園（歴史））30,780.86 ㎡を含む。

※3 赤羽緑道公園は総合公園、近隣公園の双方にまたがっており箇所数が重複している。

出典：北区行政資料集（平成 30 年 9 月）

表 2.3.2 都市公園の種類と標準内容

種類	種別	内容
住区基幹公園	街区公園	主として街区に居住する者の利用に供することを目的とする公園で、面積 0.25ha を標準として配置
	近隣公園	主として近隣に居住する者の利用に供することを目的とする公園で、面積 2ha を標準として配置
	地区公園	主として徒歩圏域内に居住する者の利用に供することを目的とする公園で、面積 4ha を標準として配置
都市基幹公園	総合公園	都市住民全般の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供することを目的とする公園で、都市規模に応じ1箇所当たり面積 10～50ha を標準として配置
緩衝緑地等	風致公園	主として風致を享受することを目的とする公園で、樹林地、水辺地等の自然条件に応じ適切に配置
	歴史公園	史跡、名勝、天然記念物等の文化財を広く一般に供することを目的とする公園で、文化財の立地に応じ適切に配置
	都市緑地	主として都市の自然的環境の保全並びに改善、都市景観の向上を図るために設けられる緑地であり、0.1ha 以上を標準として設置 ※ただし、既成市街地等において良好な樹林地等がある場合あるいは植樹により都市に緑を増加または回復させ都市環境の改善を図るために緑地を設ける場合にあってはその規模を 0.05ha 以上とする。

出典：国土交通省都市局公園緑地・景観課 都市公園 HP（平成 30 年）

(4) 街路樹

- ・ 区道 高木：5,526 本
- ・ 都道 高木：4,903 本（一部国道を含む）
- ・ 区道において街路樹として植栽されている樹種はハナミズキが多く、次いでソメイヨシノとなっている。
- ・ 区道では北区の「花＊みどり」やすらぎ戦略により花の美しい街路樹が多く植栽されている。
- ・ そのほか、高木以外にツツジなどの中・低木が植栽帯に植樹されている。

出典：北区行政資料集（平成 30 年 9 月）、東京都第六建設事務所事業概要（平成 29 年 8 月）

表 2.3.3 街路樹樹種別内訳（区道のみ）

順位	樹種名	本数
1	ハナミズキ	1,286
2	ソメイヨシノ	942
3	イチョウ	438
4	ケヤキ	344
5	サルスベリ	331
6	スズカケノキ（プラタナス）	175
7	フウ（タイワンフウ）	213
8	トウカエデ	182
9	タブノキ	177
10	モミジバフウ（アメリカフウ）	155
11	シラカシ	151
12	ヤマザクラ	119
13	コブシ	119
	その他	894
	計	5,526

出典：北区行政資料集（平成 30 年 9 月）

(5) 商業

- ・ 商店数：2,402店
- ・ 従業者数：18,747人
- ・ 年間販売額：8,464億500万円
- ・ 商店街数：88

- ・ 業態別にみると、一般卸売業が最も多く、次いで飲食料品小売業、織物・衣服・身の回り品小売業となっている。

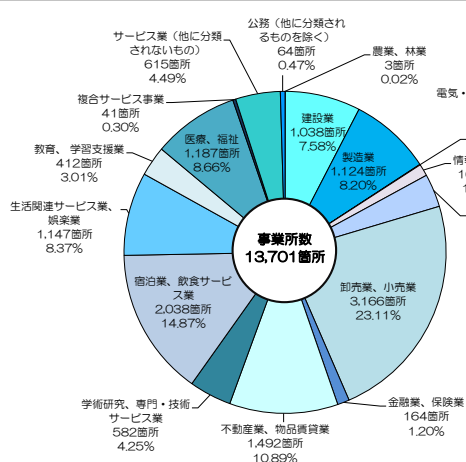
出典：東京都 商業統計調査（平成 26 年確報）

(6) 産業

- ・ 事業所数：13,701箇所
- ・ 従業者数：142,168人

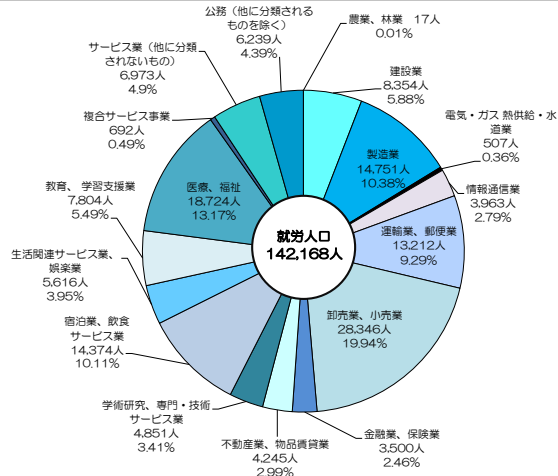
- ・ 事業所数は平成23年に一度増加したが、全体的に減少している。
- ・ 従業者数は平成22年まで減少傾向にあったが、その後、増減を繰り返し、平成26年からは微増傾向にある。
- ・ 出荷額は平成23年に一度増加するが、平成26年以降再び減少している。

出典：経済センサス-基礎調査（平成 26 年度結果）



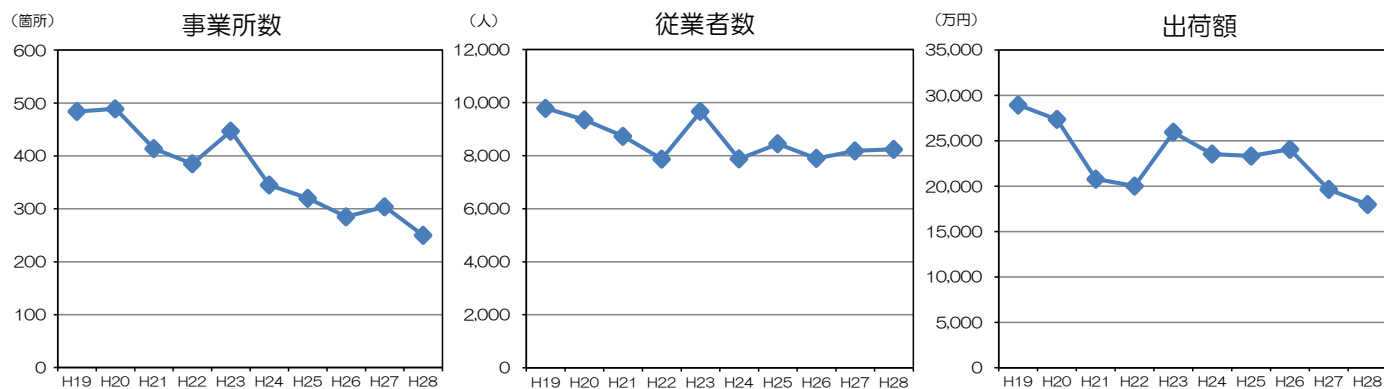
出典：経済センサス-基礎調査（平成 26 年度結果）

図 2.3.6 産業構成



出典：経済センサス-基礎調査（平成 26 年度結果）

図 2.3.7 産業別就労人口・構成



出典：経済産業省 工業統計調査（平成 28 年度実績）

図 2.3.8 事業所数、従業者数、出荷額の推移

3. 緑被調査

3.1 調査の概要

航空写真を用いて区内の樹木や草地などの緑に覆われた緑被状況を把握し、区全体および地区別などに集計して、前回調査との比較を行った。

(1) 緑被の定義

面積が1㎡以上の植物に覆われている場所および農地とした。

(2) 調査方法

① 空中写真の撮影

空中撮影専用のデジタル航空カメラを搭載した小型飛行機により、空中写真撮影を行った。撮影諸元を表3.1に示した。

表 3.1 空中写真の諸元

項 目	設 定
撮影日時	平成 30 年 8 月 1 日
天気・気温	晴れ・30.9℃
撮影範囲	北区全域 (20.61km ²)
撮影縮尺	1/10,000
地上解像度	10cm
対地高度	約 1,640m
航空機	セスナ社 208A キャラバン 675
デジタル航空カメラ	Z/i Imaging 社 DMCIle230
カメラ焦点距離	92mm
撮影コース	8 コース
撮影枚数	241 枚
撮影重複度	サイドラップ 60%、オーバーラップ 80%
取得画像データ	高解像度白黒(パンクロマティック)、カラー(RGB)、近赤外線(NIR)

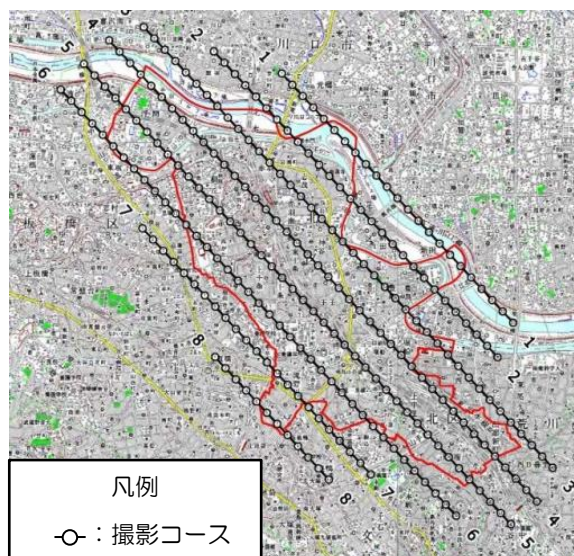


図 3.1 空中写真撮影コース図

②緑被データの作成方法

以下のような流れで緑被調査を行った。調査の具体的な方法については、図 3.2 内のア、イ、ウ、エに対応する項目を次頁以降に記した。

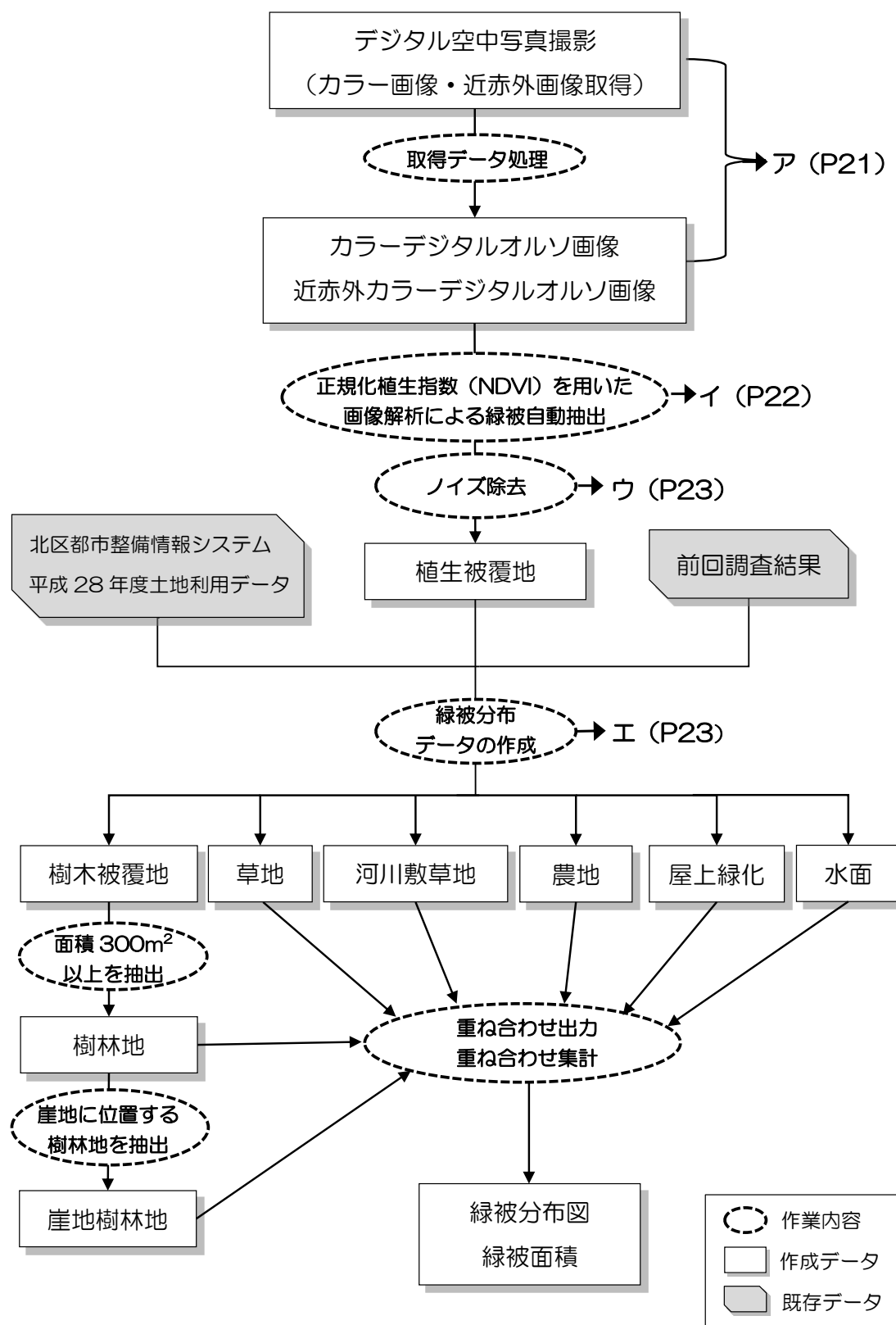


図 3.2 緑被調査の流れ

ア. デジタルオルソ画像作成

デジタル航空カメラで撮影したカラー（RGB）デジタル画像と近赤外（NIR）デジタル画像はレンズや地形による歪みを持つため、これを取り除くオルソ化（正射投影化）作業を行って、カラーデジタルオルソ画像と近赤外カラーデジタルオルソ画像を作成した。

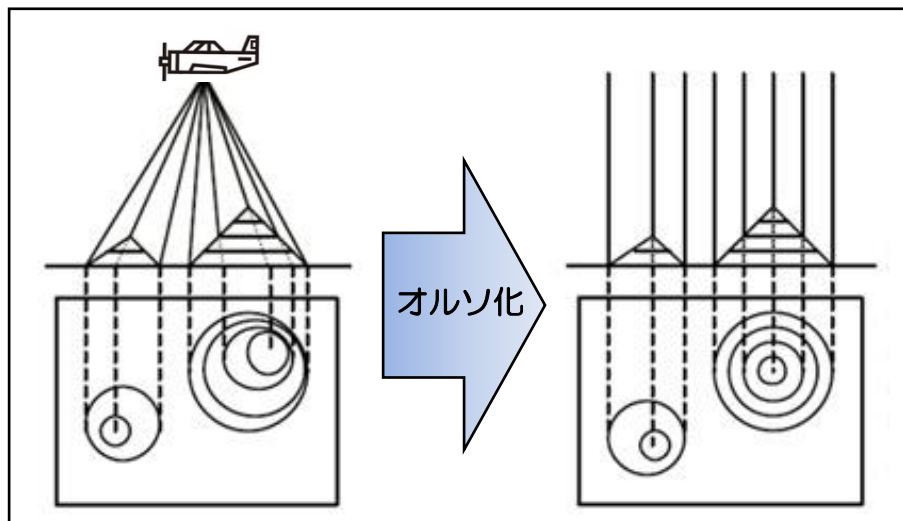


図 3.3 オルソ化作業の概念図

オルソ化作業とは？

一般的にカメラで撮影された空中写真は、レンズの中心に光が集まる中心投影で、レンズの中心から対象物までの距離の違いにより、写真上の像の位置にズレが生じる。例えば、高層ビルなどの高い建物などは写真の中心から外側へ傾いているように写る（上図左）。この像の位置ズレをなくし、地図と同じように真上から見たように、傾きがなく正しい大きさと位置に表示されるように変換する作業のこと。



カラーデジタルオルソ画像



近赤外カラーデジタルオルソ画像

図 3.4 作成したデジタルオルソ画像

カラー（RGB）画像と近赤外（NIR）画像とは？

カラー画像は可視光線の波長による画像のことをいい、天然色に近い色調を持つ。近赤外画像は近赤外線の波長による画像で、葉緑体を持つ植物が強調されて表示される特徴がある。

イ. 画像解析による緑被自動抽出

近赤外カラーデジタルオルソ画像について、画像解析を行い緑被の自動抽出を行った。

植物の緑葉は、近赤外線波長の光を強く反射するため、明るさの値は大きくなる。一方、可視光線の赤色に近い波長の光はほとんど反射しない。そのため明るさの値は小さくなる。この特性を利用して、植物の量や活力などの状況を把握できる指標値「NDVI」を算出した。

NDVI は次の式で算出される。

$$NDVI = \frac{IR - R}{IR + R}$$

植物の活性が高いと近赤外線の反射(IR)は大きくなり、赤色の反射(R)は小さくなるため、NDVI は大きな数となる。

植物の活性が低いと近赤外線の反射(IR)は小さくなり、赤色の反射(R)は大きくなる。つまり、分子(IR-R)は小さくなるため、NDVI は小さな数となる。

したがって、計算された NDVI の値が大きいほど、植生が多く活力が高いことを示す。

例えば、図 3.5 では、植生の活力度が高いことを表している白に近い部分を緑被として抽出した。

NDVI : 「Normalized Difference Vegetation Index」の略。植物の分布や活力を表す指数。正規化植生指数とも言う。

IR : 近赤外線波長の明るさの値。

R : 可視光線赤色波長の明るさの値。

明るさの値 : 画像を作っている一つ一つの画素(ピクセル)は明るさに応じて 1~256 の数値としてデジタル化されている。



図 3.5 画像解析によって緑被を自動抽出した画像

ウ. ノイズ除去

緑被と似通った色調（反射特性という）を示す緑色や灰色の屋根、人工被覆等を目視判読によって除去し、あわせて面積が1㎡未満の緑被を除去した。



図 3.6 ノイズ除去後の緑被抽出画像

エ. 緑被分布データの作成

デジタルオルソ画像を目視判読によって、緑被地を樹木被覆地、草地、河川敷草地、農地、屋上緑化、水面に区分した。詳細を次頁以降に示す。



図 3.7 緑被分布データ

表 3.2 緑被区分の定義と抽出例

区分	定義	抽出例
樹木被覆地	樹木、樹林におおわれた土地	公園の樹木 道路内の樹木（街路樹等） 学校、庁舎等公共施設敷地内の樹木 住宅、事業所、寺社等民有地敷地内の樹木 山林、平地林等の樹林
草地	公園や広場など管理された土地の草本類による緑化地	公園、グラウンドの草地 道路の草地 学校、庁舎等公共施設敷地内の草地 住宅、事業所、寺社等民有地敷地内の草地
河川敷草地	河川敷における草地	荒川、隅田川、新河岸川、石神井川の河川敷の草地 河川敷内のゴルフ場、グラウンド、緑地等の草地 堤防土手の草地
農地※ ¹	敷地が農地として利用されている土地	田、畑、果樹園、苗圃 市民農園 農業用諸施設（ビニールハウス） 生産緑地地区
屋上緑化	構造物上に植栽された樹木被覆地、草地	建物の屋上部分の緑化地 ベランダの緑化地で空中写真から確認できるもの
水面※ ²	水域	河川 公園区域内、ゴルフ場内の池など

※1：農地は、端境期などで作物が栽培されていないなくても農地とした。

※2：水面や中洲にある植物群落は水面とみなした。

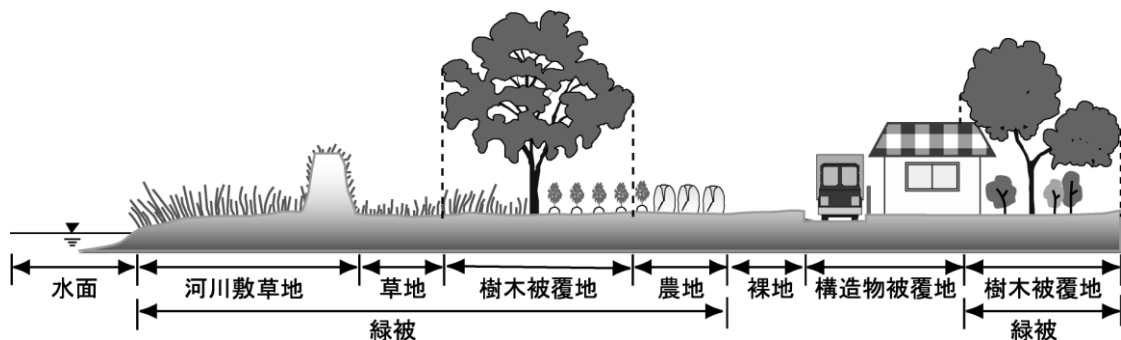
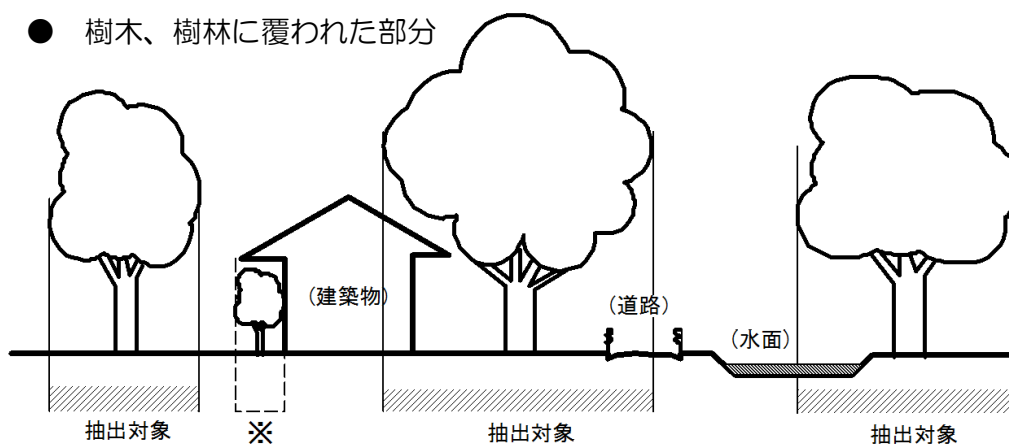
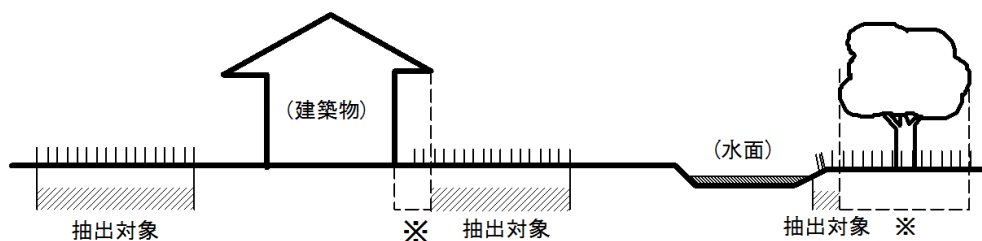


図3.8 緑被区分の概念図

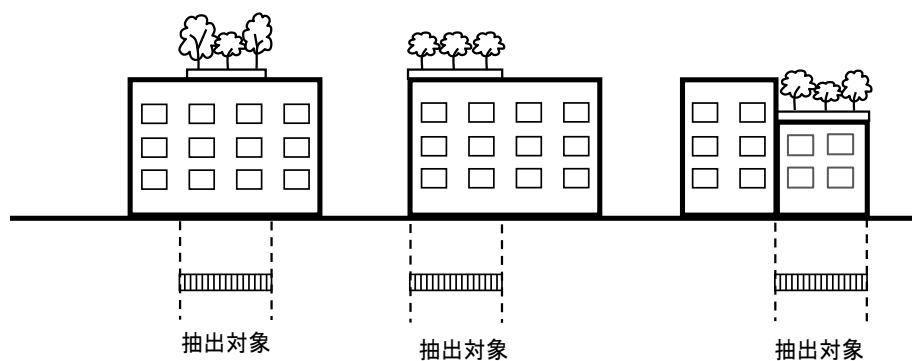
● 樹木、樹林に覆われた部分



● 草地



● 屋上緑化



出典：「緑被率標準調査マニュアル」（昭和 63 年 10 月）
※抽出の対象とならない緑被地

図 3.9 抽出対象とする緑被地の詳細

3.2 調査結果

(1) 緑被率とみどり率※

①集計方法

- ・区全域集計のほか、地区別、町丁目別、土地利用区分別、用途地域別で集計した。
- ・緑被率に公園のみどりで覆われていない面積割合と河川などの水面が占める面積割合を加えたものをみどり率として集計した。

※東京都「緑の東京計画」平成12年において設定された指標

②集計結果

ア. 区全域

緑被面積：379.51ha
緑被率：18.43%

みどり率：25.54%

資料編 P.1 参照

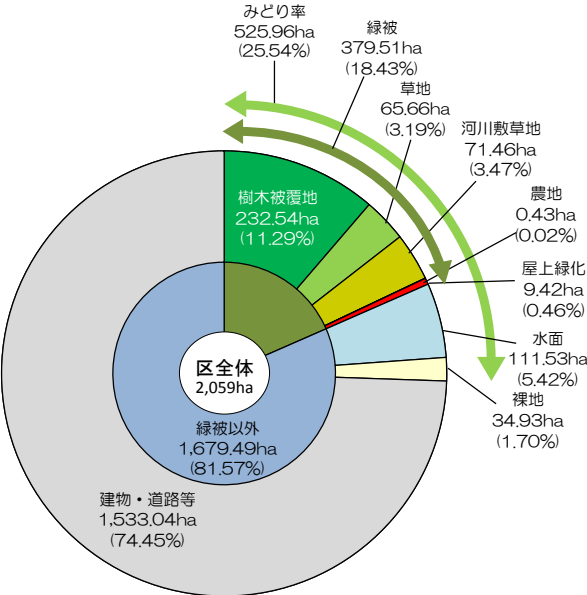


図3.1.1 緑被率とみどり率それぞれの内訳

み ど り 率	緑 被 率	樹林地が占める割合	区 全 域
		草地が占める割合	
		農地が占める割合	
		宅地等の緑が占める割合	
		道路の緑が占める割合	
		公園が占める割合 (公園内の緑で覆われている面積の割合)	
		(公園内の緑で覆われていない面積の割合)	
		河川等の水面が占める割合	
		建物・道路等の緑で覆われていない面積の割合	

出典：「緑の東京計画」（平成12年12月、東京都）

図3.1.2 緑被率とみどり率の関係

イ. 地区別の緑被率の状況

- ・緑被率は浮間地区、赤羽西地区の区北西部で高くなっていた。
- ・樹木被覆地は赤羽西地区、王子西地区、滝野川西地区の区西部で多くなっていた。

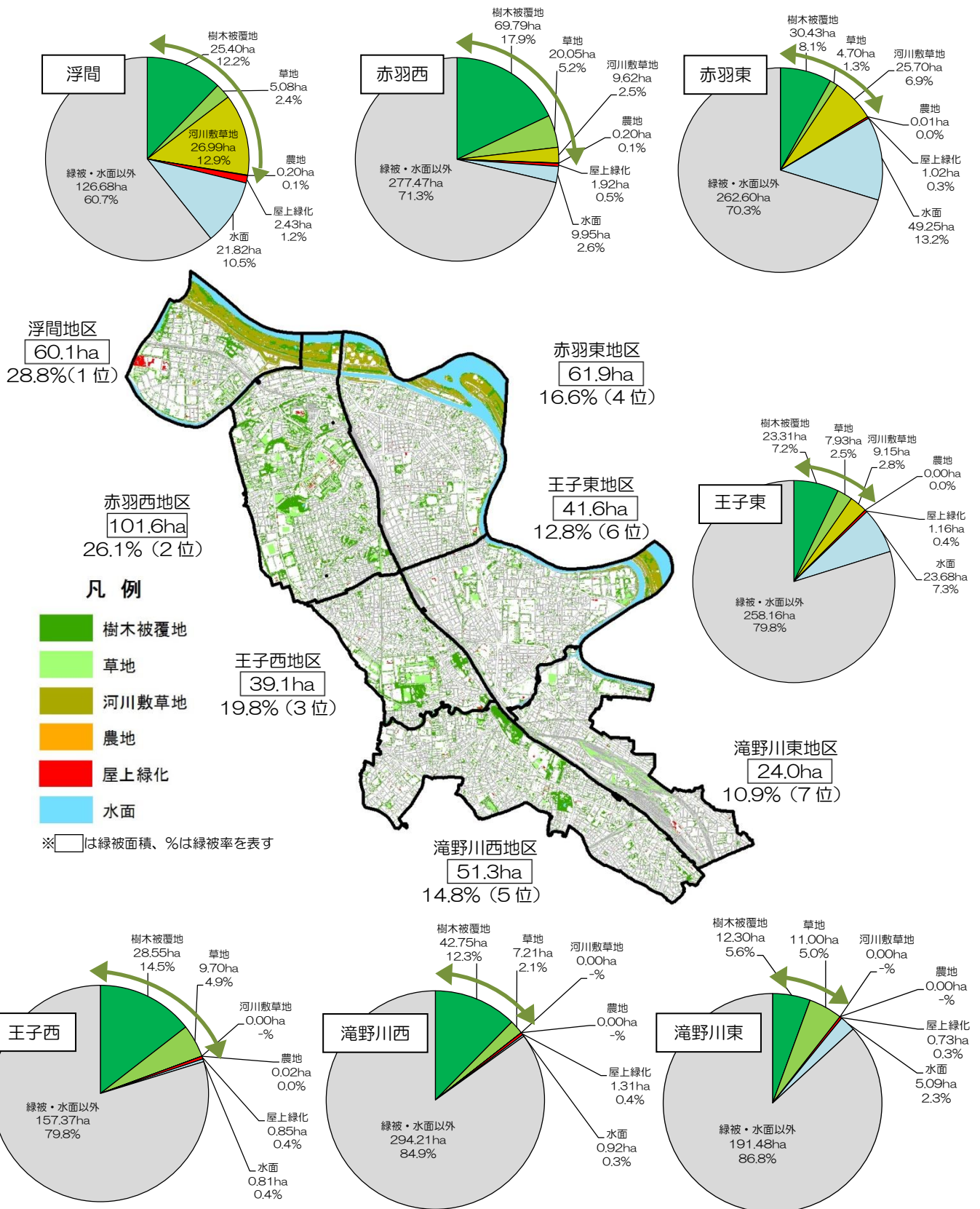
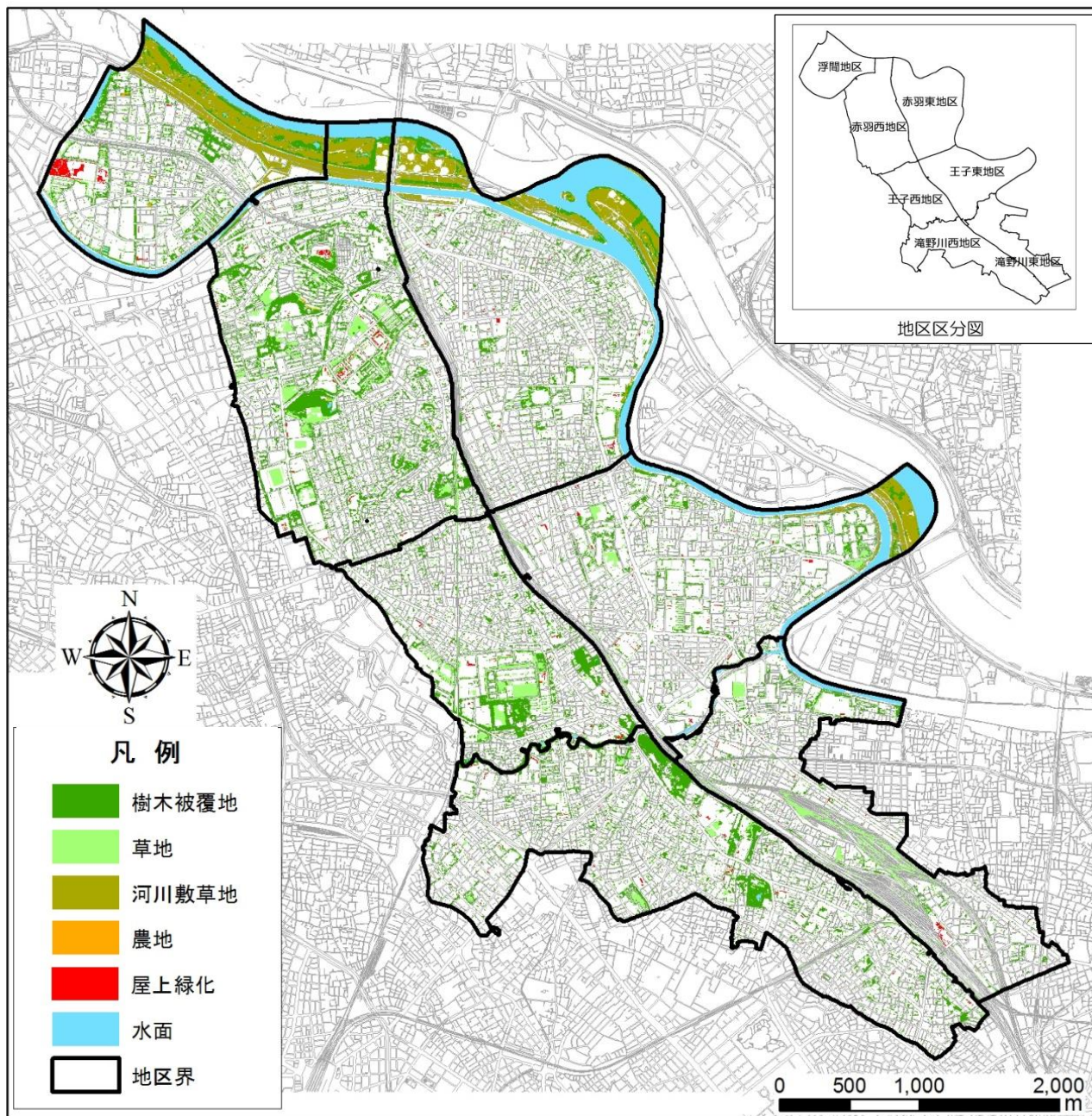


図3.1.3 地区別の緑被状況

※各地区の緑被面積を四捨五入しているため、地区合計値と区の緑被面積は一致しない。



利用許諾番号：MMT 利許 第 27020 号

図 3.1.4 緑被分布

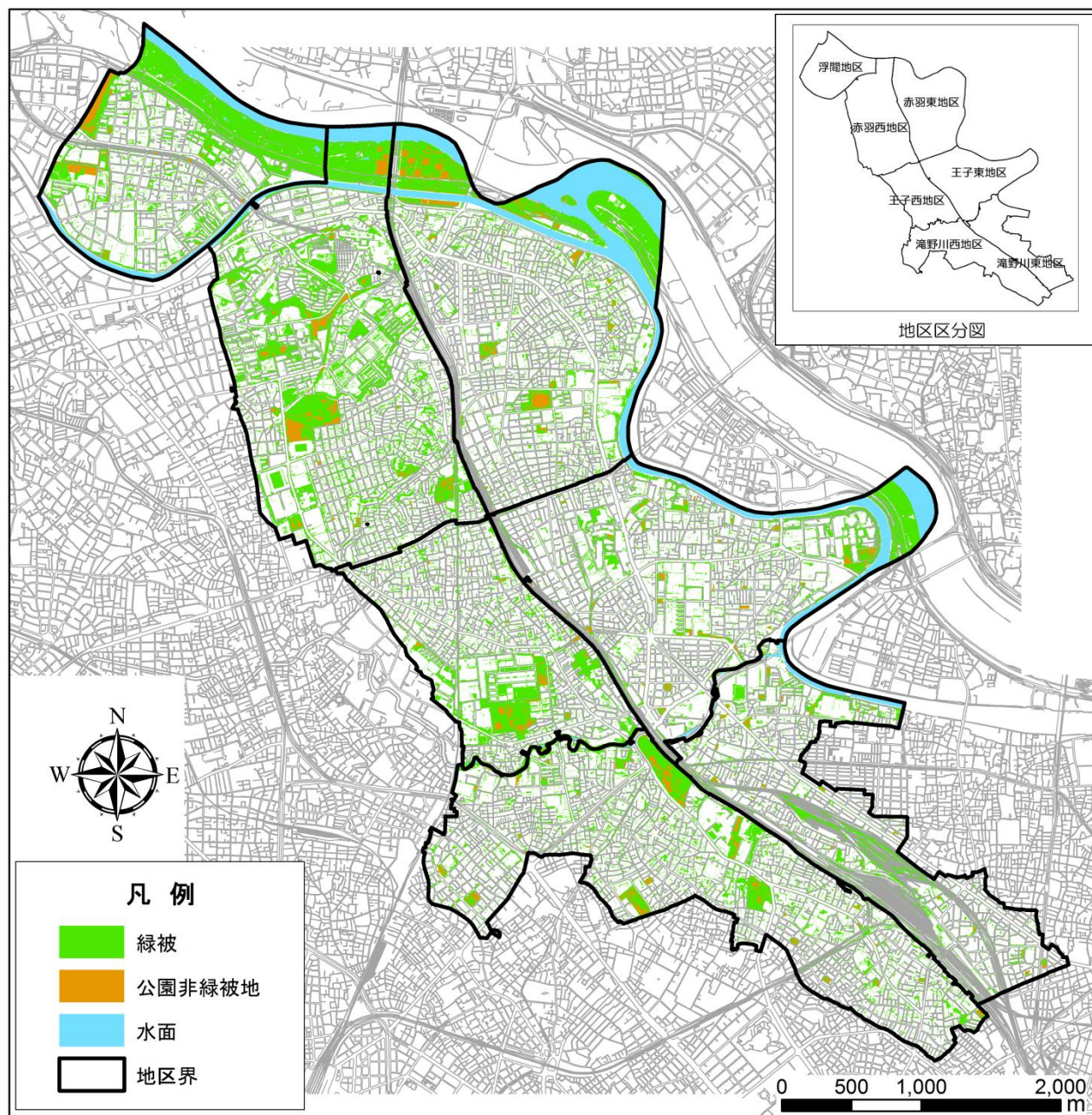


図 3.1.5 みどりの分布

ウ. 町丁目別緑被率の状況

- 赤羽西地区、王子西地区および滝野川西地区などの大規模公園がある町丁目の緑被率が高い。
- 赤羽西地区ではURの団地がある町丁目の緑被率が高い。
- 浮間地区や王子東地区など荒川河川敷を含む町丁目の緑被率が高い。
- 赤羽東地区、王子東地区および滝野川東地区などの、京浜東北線より東側で住宅等が密集している町丁目では、緑被率が低い。
- 緑被率が10～20%の町丁目が最も多かった。

資料編 P.2～9 参照

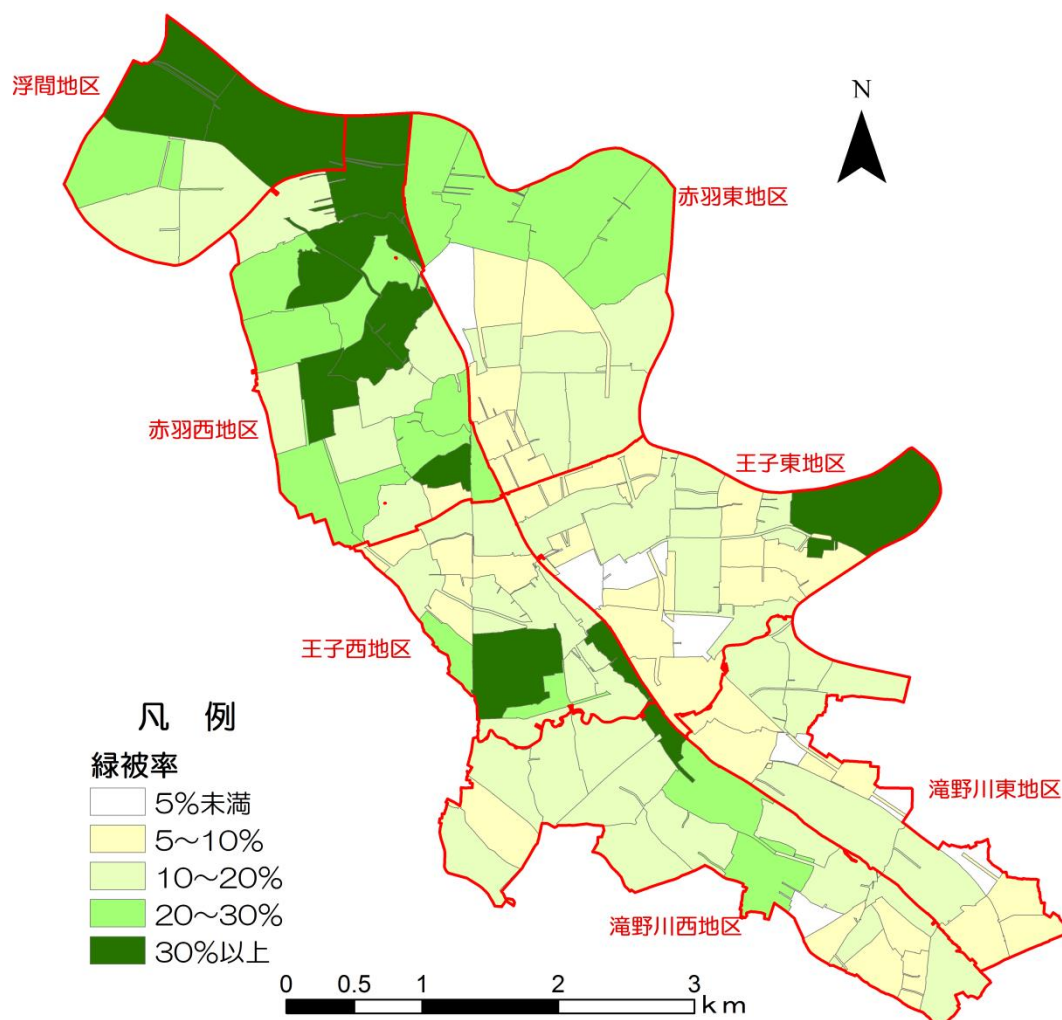


図3.1.6 町丁目別緑被率ランク図

エ. 土地利用区別の緑被率の状況

- ・公園の緑被面積が最も多く、その敷地面積の67.7%が緑被地となっている。
- ・公園に次いで集合住宅、個人住宅の順で緑被面積が広く、その多くが樹林被覆地となっている。
- ・寺社境内、公共施設、学校および事業所は緑被面積が小さくなっている。
- ・寺社境内は緑被面積が最も小さいものの、敷地の37.6%が緑被地となっている。一方、事業所は緑被面積が寺社境内に比べて大きいものの、敷地内の緑被率は7.9%と低くなっている。
- ・緑被の土地利用別の割合では、公園の割合が最も高く、次いで集合住宅、個人住宅の順となっている。

資料編 P.10 参照

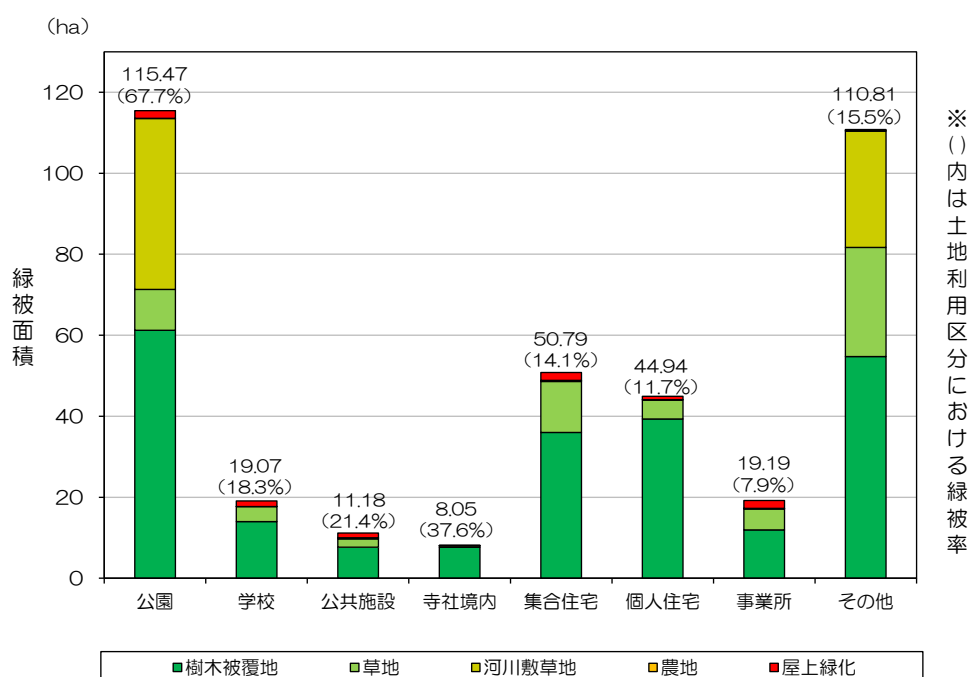


図3.1.7 土地利用区別の緑被状況 ※その他の内訳は P.5 「土地利用区分」参照

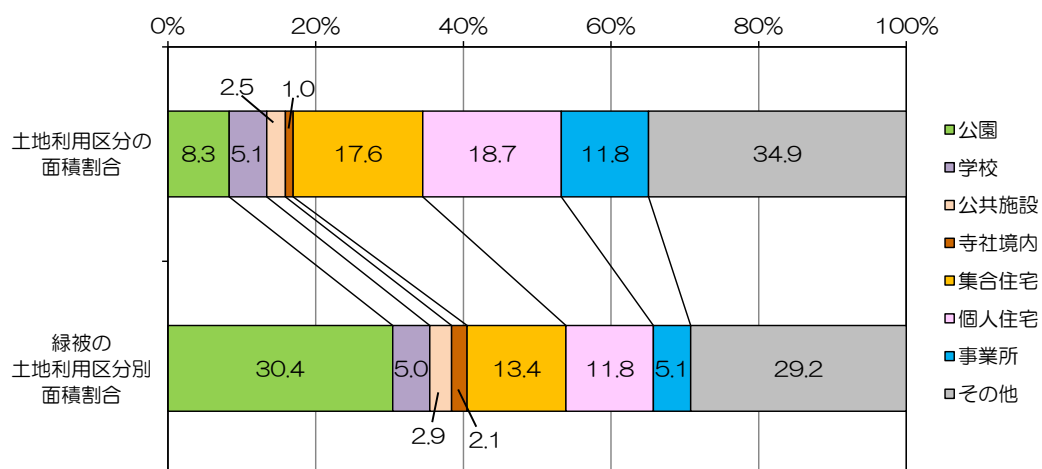


図3.1.8 土地利用区分の面積割合と緑被の土地利用区分別面積割合の比較

オ. 用途地域別の緑被状況

- ・市街化区域の合計の緑被率は16.2%であった。
- ・そのうち、72.0%が樹林被覆地で樹木の分布が多い。
- ・住居系用途地域のうち、特に第一種中高層住居専用地域や第一種住居地域の緑被率が高くなっている。これは、公園等の大規模緑地があるためと考えられる。
- ・商業系用途地域は、建ぺい率が高く緑化余地が少ないため、緑被率が低いと考えられる。
- ・工業系用途地域は、商業系より緑被率がやや高い。特に準工業地域の緑被率が高く、これは敷地面積に余裕があり、緑化余地があるためと考えられる。

資料編 P.10 参照

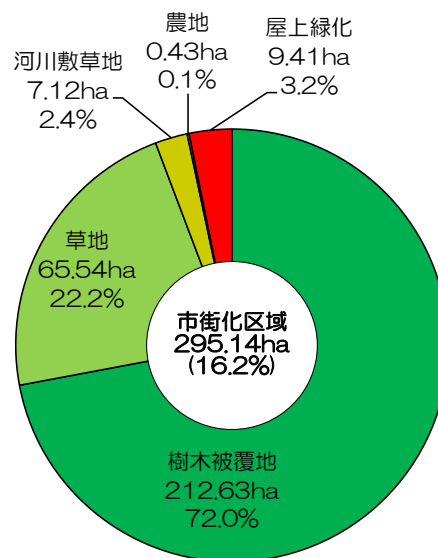


図3.1.9 市街化区域内の緑被状況

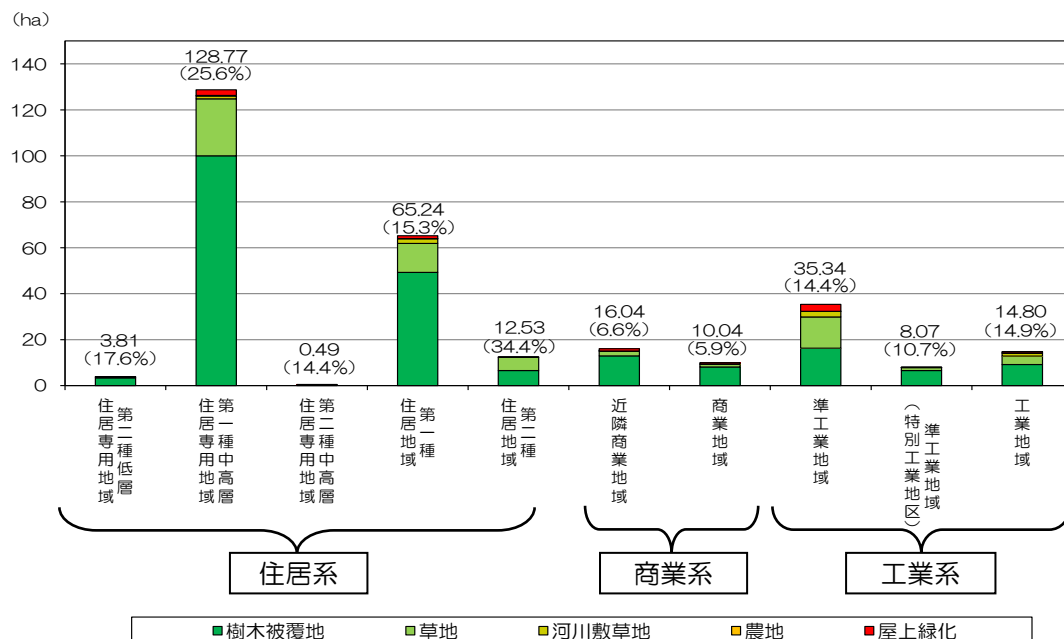


図3.1.10 用途地域別の緑被状況 ※ () 内は用途地域別の緑被率

カ. 23 区中の緑被率の順位

23 区中 10 番目

※区によって調査年度や調査方法は異なっている。

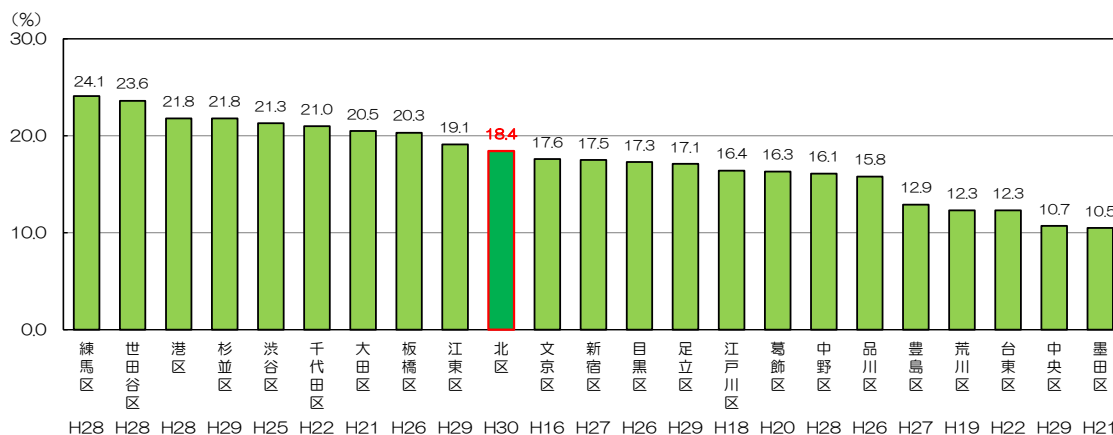


図3.1.11 23区の緑被率

出典：各区ホームページ・報告書等（緑被率は小数第2位を四捨五入）

キ. 23 区中の一人当たり公園面積の順位

23 区中 13 番目

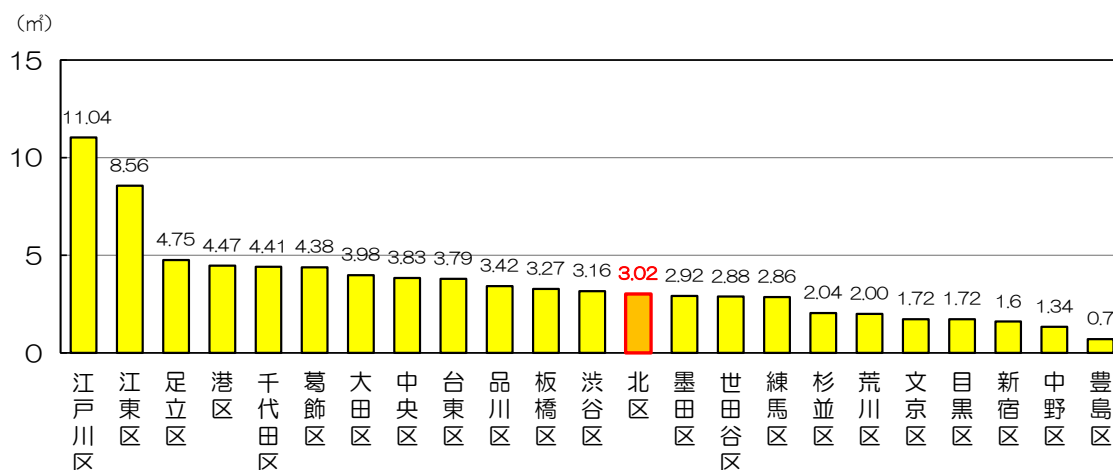


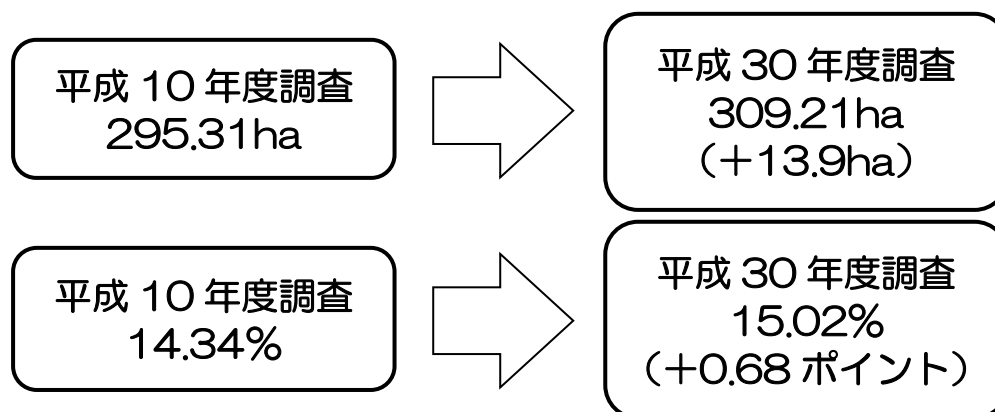
図3.1.12 23区の一入当たり公園面積

公園面積：都市公園面積と都市公園以外の都区市町村立公園を足したもの

出典：東京都都市公園等区市町村別面積・人口割比率表（平成30年4月1日現在）
北区行政資料集（平成30年9月）

ク. 経年変化

(i) 区全体の緑被面積及び緑被率の経年変化（50㎡以上※）



- 平成10年から平成25年までは増加傾向だったが、平成30年に減少に転じた。主に、公営団地、集合住宅および都営施設等の大規模な建て替え工事等が要因と考えられる。
- 平成25年から平成30年の間に大きく面積が変化した場所の例は、次頁以降に示す。

※今年度は1㎡以上の緑被地を対象としているが、過年度では写真精度などから緑被地の最低基準は50㎡以上としていた。過年度との比較のために、各年度の50㎡以上の緑被地を集計し比較をおこなった。

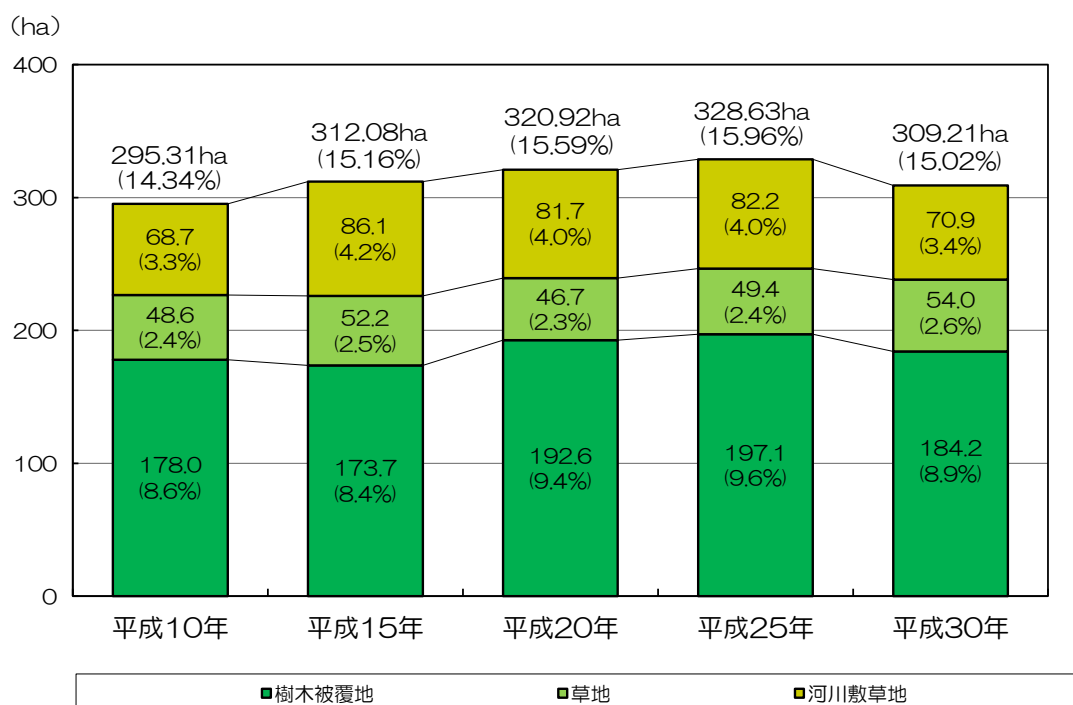


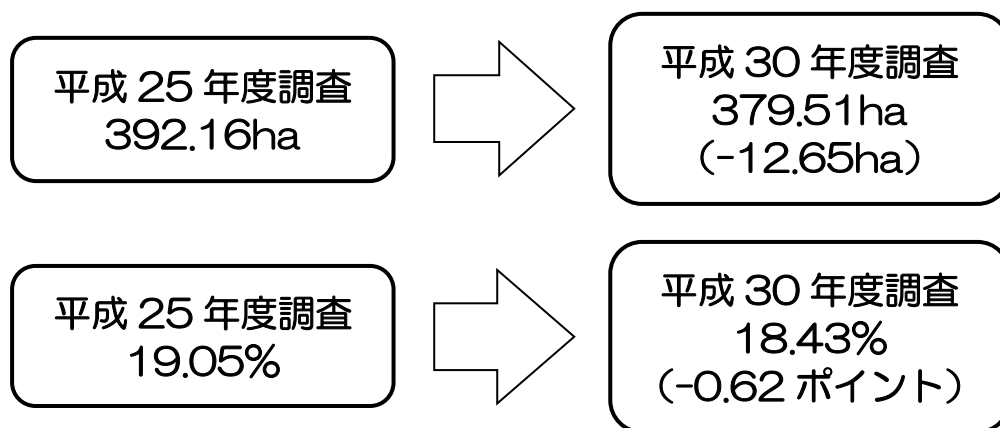
図3.1.13 緑被面積の推移（50㎡以上）

※50㎡以上の屋上緑化は樹木被覆地を含む。

※平成20年度、25年度、30年度調査では50㎡以上の緑被を集計対象とした。

※平成10年度調査以前は農地の調査を行っていないため、平成15年度、20年度、25年度、30年度調査の結果から農地を除いた緑被で比較した。

(ii) 区全体の緑被面積および緑被率の経年変化



- 全体の緑被面積は減少している。
- 最も多く減少したのは河川敷草地（-11.1ha）で、次が樹木被覆地（-9.0ha）であった。
- 最も多く増加したのは草地（+6.9ha）で、屋上緑化（+0.6ha）もやや増加した。
- 農地はほぼ横ばいであるが、0.02ha減少していた。

資料編P.11 参照

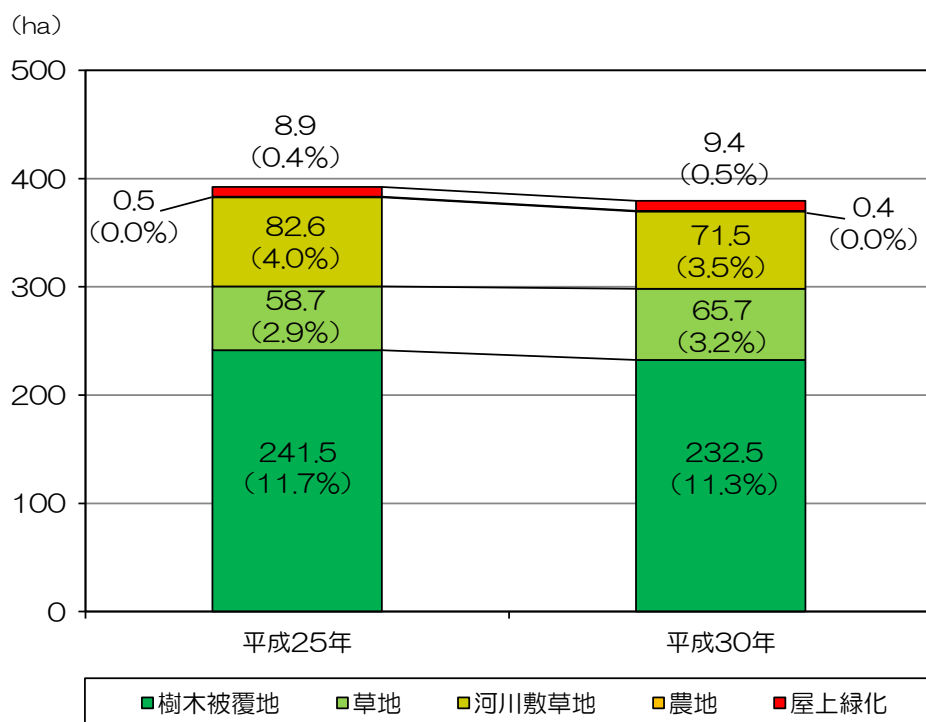
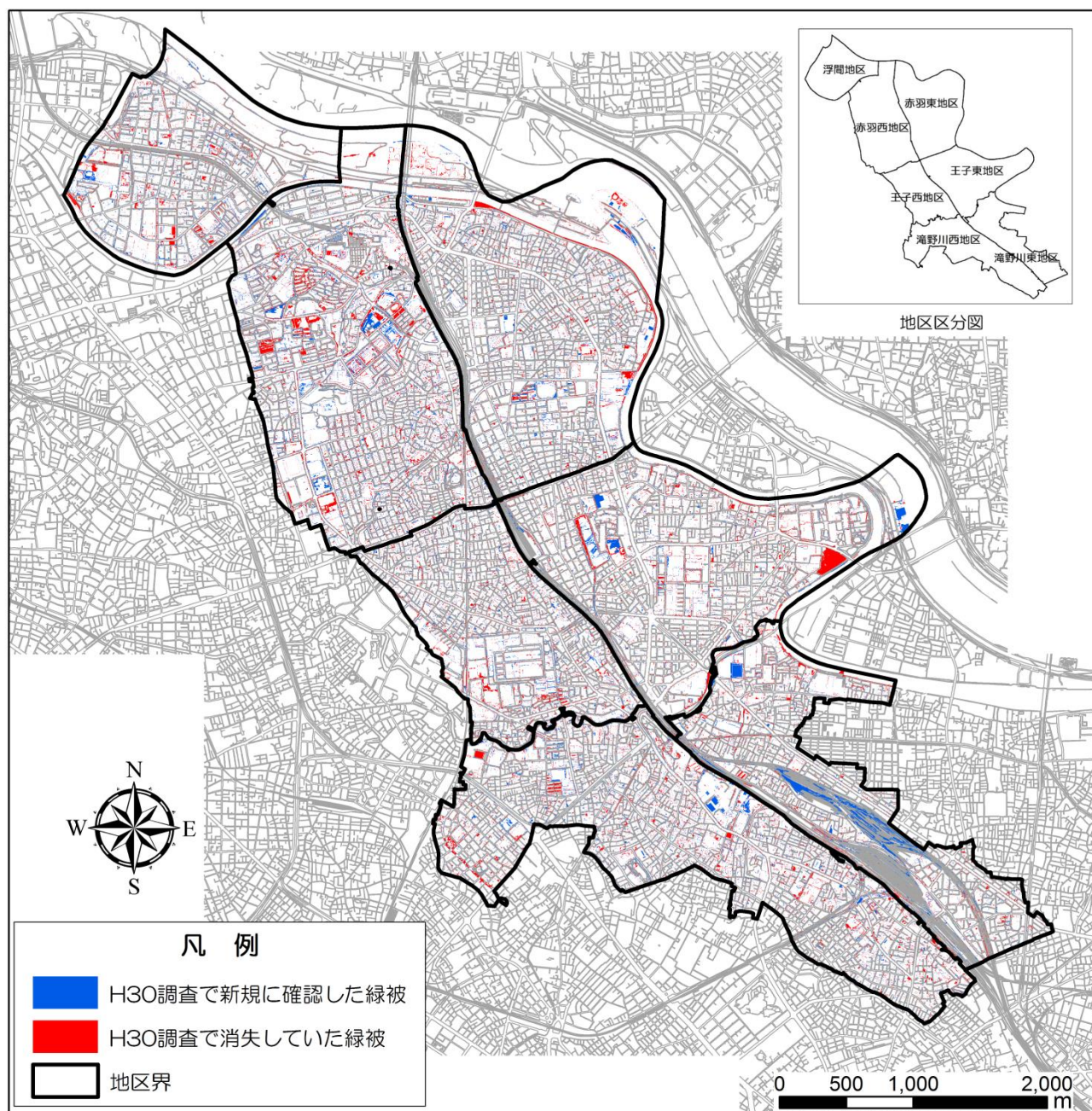


図 3.1.14 緑被面積の推移



利用許諾番号：MMT 利許 第 27020 号

図 3.1.15 H30 調査で新規に確認した緑被と H30 調査で消失していた緑被の分布

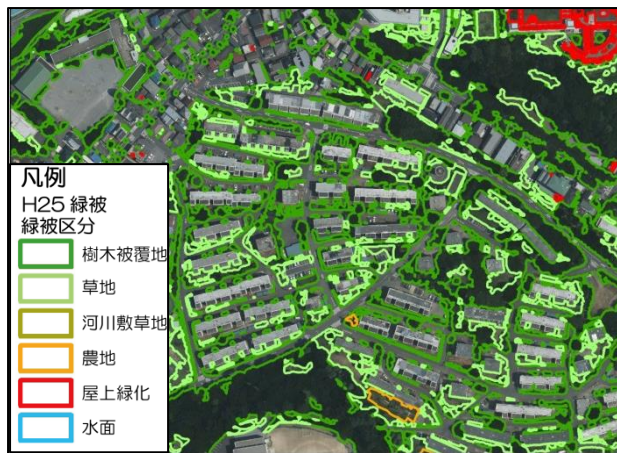


図 3.1.16 緑被面積が減少した場所の例①
(赤羽西地区都営桐ヶ丘アパート周囲)

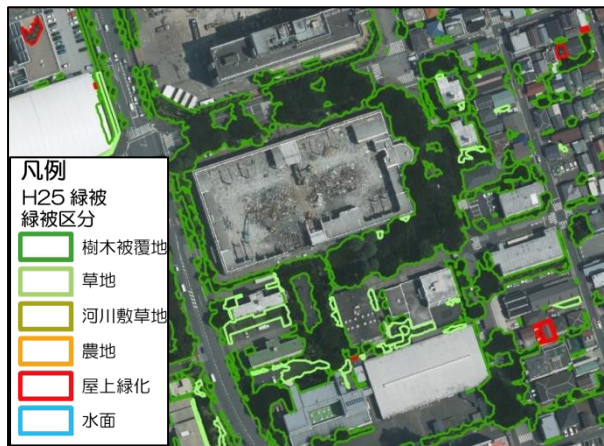


図 3.1.17 緑被面積が減少した場所の例②
(赤羽西地区味の素ナショナルトレーニングセンター近隣)

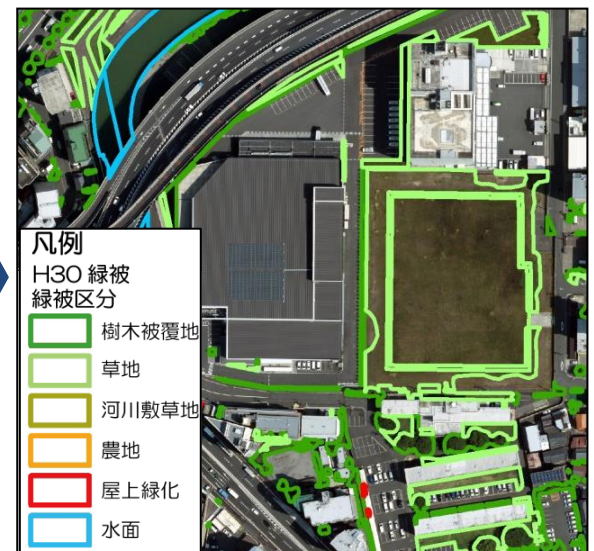
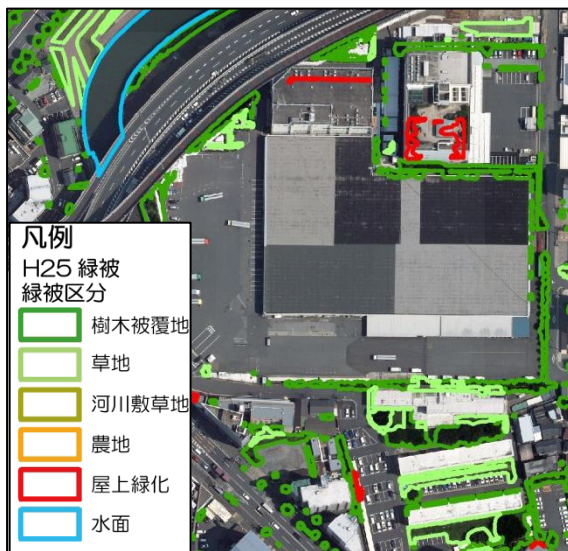


図3.1.18 緑被面積が増加した場所の例
(堀船二丁目の事業地跡の草地)

(iii) 地区別の緑被面積の経年変化

- ・ 滝野川東地区以外は緑被が減少した。
- ・ 滝野川東地区の緑被の変化は、草地の増加がおもな要因で、堀船二丁目の事業地跡地と尾久車両センターに草地が新しく確認されたためである。
- ・ 赤羽東地区と浮間地区では緑被全体は減少しているが、樹木被覆地は増加している。

資料編P.11参照

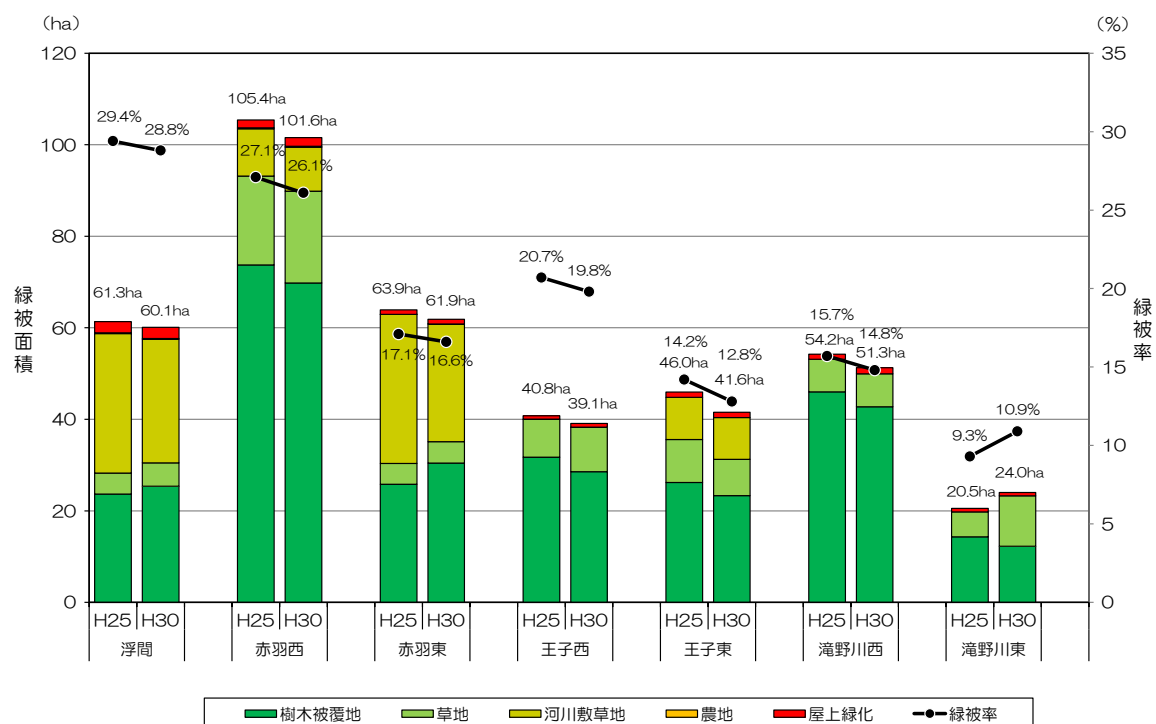


図3.1.19 地区別の緑被面積の推移

(iv) 土地利用区別の緑被面積の経年変化

- 公園、集合住宅および個人住宅の面積は増加しているが、その緑被面積は減少している。
- 集合住宅の緑被面積が減少したのは、URや都営の団地の建て替え工事による一時的な減少が主な要因と考えられる。
- その他の緑被面積が増加しているのは、道路の街路樹等の面積の増加が主な要因と考えられる。

資料編P.10、P.12参照

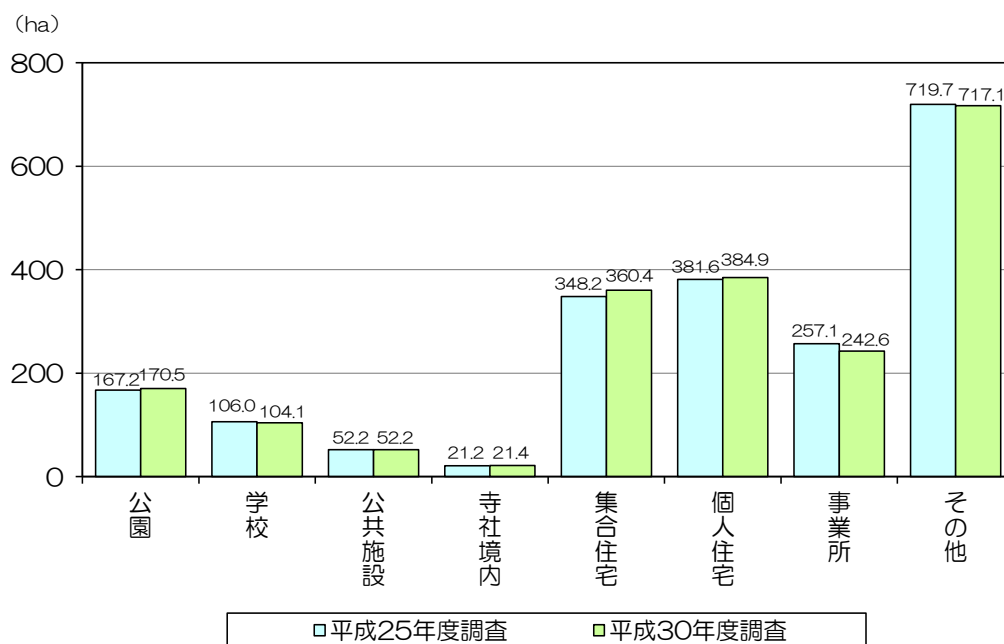


図3.1.20 土地利用区別の土地面積の推移

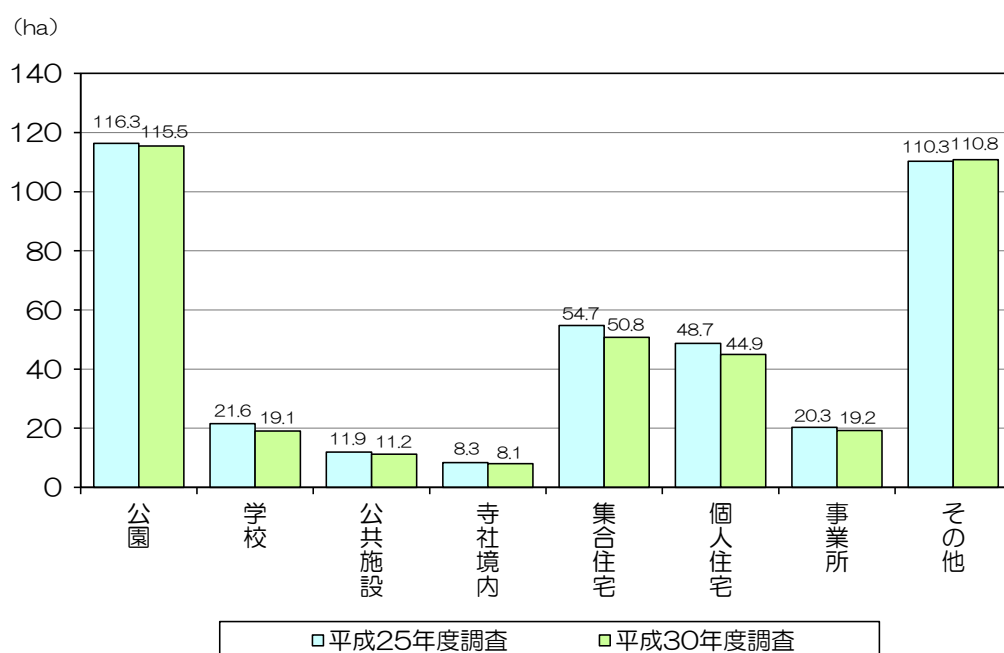


図3.1.21 土地利用区別の緑被面積の推移

(v) 用途地域別の緑被面積の経年変化

- ・住居系用途地域では緑被面積が減少している。赤羽台のUR集合住宅や滝野川の公務員宿舍の建て替えに伴う樹林の消失や、学校のグラウンドが人工芝となったことが主な要因としてあげられる。
- ・商業系用途地域では緑被面積が減少している。小さな緑地が分散し、消失している傾向にある。比較的大きな面積が消失したものとして、西ヶ原の集合住宅と、田端の福祉施設の建設に伴う緑地の消失があげられる。
- ・工業系用途地域では緑被面積が増加している。堀船二丁目の事業地跡地、尾久車両センターおよび東十条の工場跡地に草地が新しく確認されたためと考えられる。

資料編P.12参照

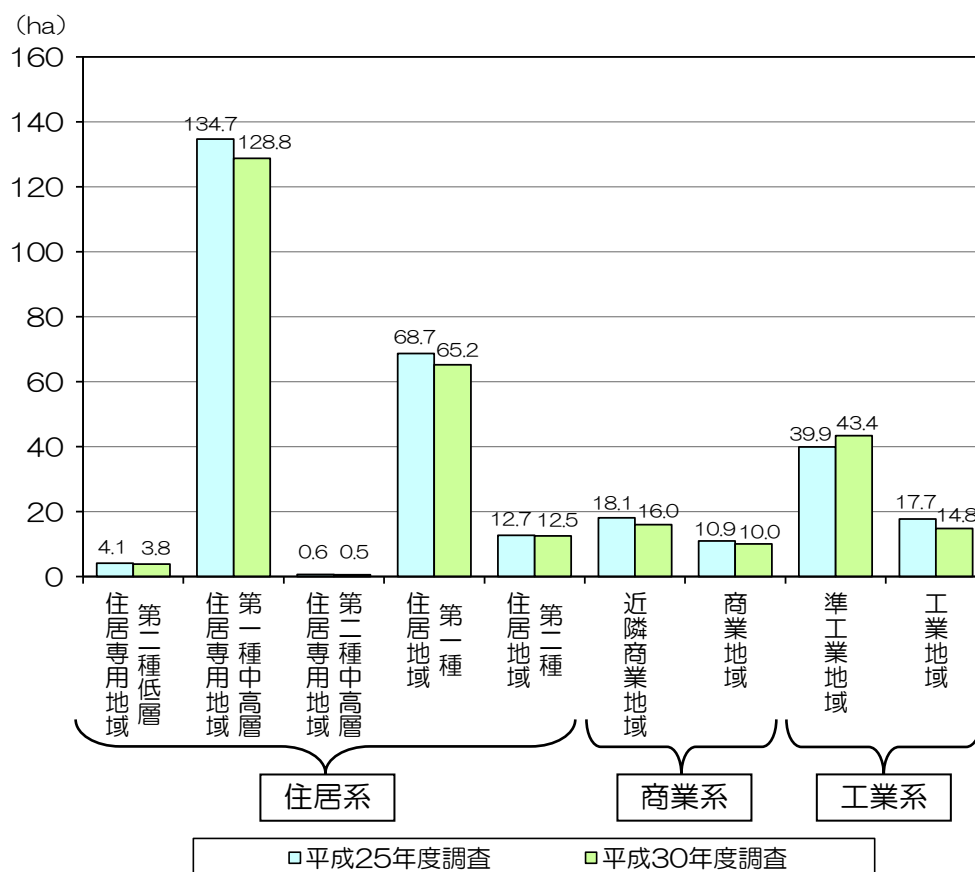


図3.1.22 用途地域別の緑被面積の推移

ケ. 公園

(i) 公園種別の緑被状況

- 公園全体の緑被率は62.5%であり、そのうち都市公園の緑被率は63.8%であった。
- 歴史公園や風致公園は他の公園よりも緑被率が高く、緑地をその要素として重視していることが反映されていると考えられる。
- 次いで地区公園の緑被率が高かった。地区公園は公園の規模が比較的大きく、緑地の面積を多くとれるためと考えられる。
- 総合公園は公園規模が最も大きい、都立浮間公園の水面面積が大きい、ため、緑被率はやや小さくなっている。
- 街区公園や近隣公園は、都市公園の中で最も緑被率が小さい。これは公園の規模自体が小さいため、緑地以外の施設の面積が広くなり、緑地が狭くなったためと考えられる。
- 児童遊園や遊び場は規模が小さい上、その設置目的から遊具等が占める割合が高く、緑被率は小さくなっている。

資料編P.12参照

※公園の区域については、東京都都市計画基本図を基にGISにより図形を作成し、公園面積は平成30年度版北区行政資料集の面積を使用した。そのため、土地利用別の総面積および緑被率とは数値が異なっている。

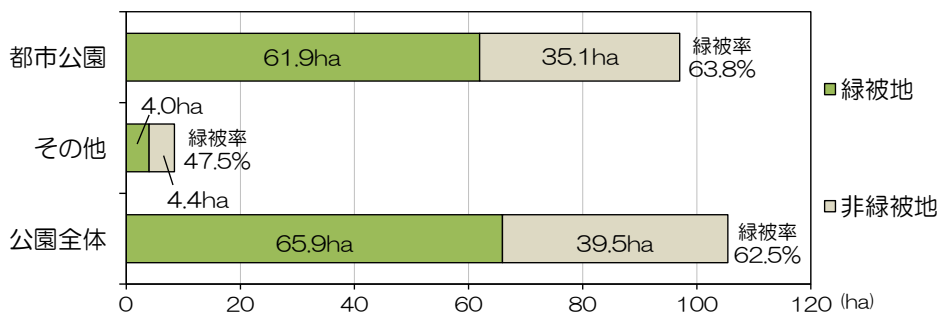


図3.1.23 公園種別の緑被状況

※その他には遊び場やポケットパーク、ポケットスペースが含まれる

(緑被率 (%))

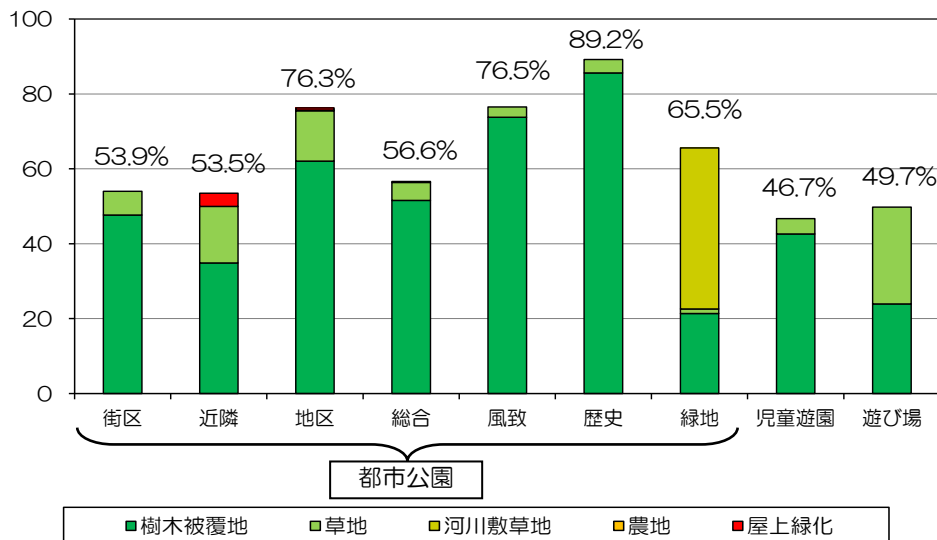


図3.1.24 公園種別の詳細な緑被状況

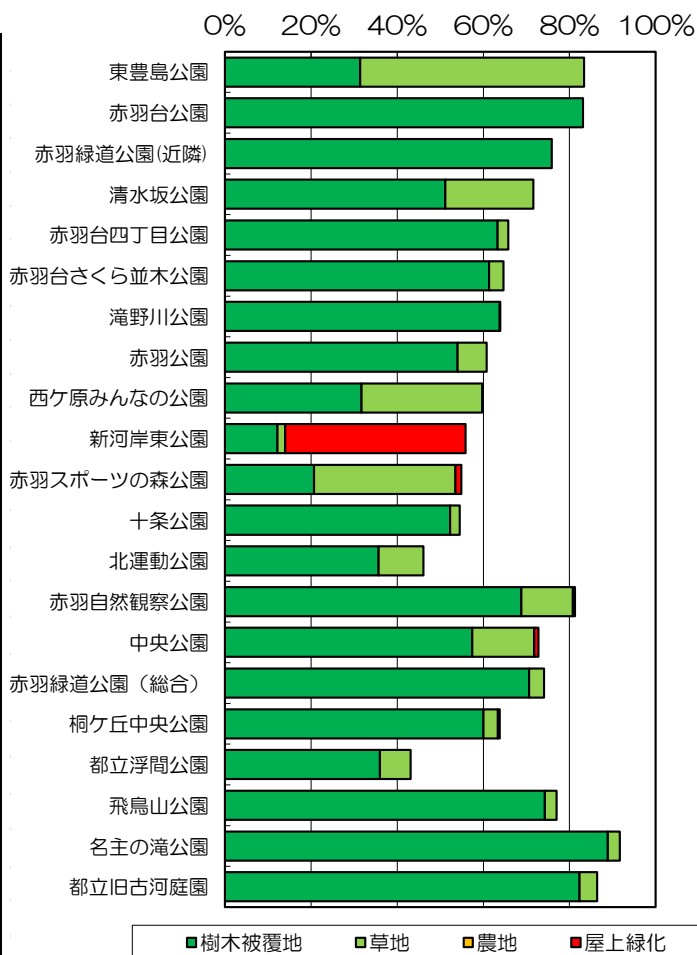
(ii) 主要 21 公園※の緑被状況

- ・ 区の主要な公園は、樹木の多い景勝地となっており、緑被率も高くなっている。

資料編P.13～22参照

表3.1.2 21公園の緑被率

種別	公園名	緑被率 (%)
近隣公園	東豊島公園	83.5
	赤羽緑道公園	75.9
	新河岸東公園	55.8
	赤羽台公園	83.1
	清水坂公園	71.6
	赤羽台さくら並木公園	64.7
	十条公園	54.5
	滝野川公園	63.9
	赤羽公園	60.8
	赤羽台四丁目公園	65.8
	西ヶ原みんなの公園	59.7
	赤羽スポーツの森公園	54.9
	北運動公園	46.1
	平均	64.6
地区公園	赤羽自然観察公園	81.4
	中央公園	72.8
	平均	77.1
総合公園	赤羽緑道公園	74.2
	桐ヶ丘中央公園	63.8
	都立浮間公園	43.1
	平均	60.4
風致公園	飛鳥山公園	77.0
	平均	77.0
歴史公園	名主の滝公園	91.7
	都立旧古河庭園	86.4
	平均	89.1



※公園種別の定義については、P.16参照
 ※赤羽緑道公園は近隣公園と総合公園の両方の種別にまたがっているため重複がある。

図3.1.25 21公園の詳細な緑被状況



都立旧古河庭園



飛鳥山公園



コラム

～北区の緑豊かなまち Top10～



調査の結果からわかるように、北区は緑の豊かなところと緑の少ないところの差がはっきりしていることが特徴といえるでしょう。緑被率が50%を超えるところもあるので、意外と知られていない緑の豊かなスポットもあると思います。

そこで、緑の豊かなまちトップ10と緑の豊かなスポットを挙げてみます。

1位：緑被率57.1%：王子一丁目の京浜東北線より西側

町の半分近くが飛鳥山公園なので、この緑被率も納得ですね。

2位：緑被率52.2%：赤羽西五丁目

赤羽自然観察公園と赤羽スポーツの森公園があります。この2つの公園は一体となっており、自然観察公園には保護されている樹林があって昆虫なども豊富です。

3位：緑被率48.0%：浮間一丁目

荒川河川敷や浮間北公園、浮間一丁目緑地があります。また、公園や住宅にも樹林が多いことが特徴です。

4位：緑被率43.0%：赤羽台一丁目

UR赤羽台団地と東洋大学赤羽台キャンパスがあります。特に、赤羽台団地は崖地の緑が多い場所です。

5位：緑被率41.4%：十条台一丁目

中央公園や陸上自衛隊十条駐屯地、都立北療育医療センターがあります。住居が少なく、樹林や草地在り山あることが特徴です。

6位：緑被率37.6%：赤羽台二丁目

UR赤羽台団地が含まれているため、赤羽台一丁目と同じように緑被率が高いですが、こちらは崖地の緑地が少ない場所です。

7位：緑被率36.8%：桐ヶ丘二丁目

桐ヶ丘中央公園と都営桐ヶ丘アパートがあります。桐ヶ丘中央公園と道路の街路樹の緑が多いことが特徴です。

8位：緑被率36.2%：赤羽北一丁目

荒川河川敷と星美学園があります。星美学園の敷地は台地の縁にあり、崖地の緑地が多くあることが特徴です。

9位：緑被率34.0%：浮間二丁目

荒川河川敷と都立浮間公園があります。都立浮間公園には大きな池があり、河川敷とあわせて開放的な水辺の緑が多い場所です。

10位：緑被率33.4%：岸町一丁目

名主の滝公園と王子稻荷神社があります。神社の他にもお寺などがあり、寺社の樹林が多くあることが特徴といえるでしょう。

(2) 樹林

①樹林の定義

300 m²以上の樹木被覆地とした。

②調査方法

- ・ 調査対象は3. 1. (2) 調査方法 で抽出した緑被のうちの、樹木被覆地とした。
- ・ 一つにまとまった樹木被覆地を、1箇所の樹林として抽出した。

③調査結果

ア. 区全域

箇所数：922 箇所
面 積：122.35ha

- ・ 箇所数の3/4以上が1,000m²未満の小規模な樹林であった。
- ・ 5,000m²以上の大規模な樹林は赤羽西地区、王子西地区、滝野川西地区など区西部の地区に多い。
- ・ 緑被面積のうち樹林が占める割合は32.2%であった。

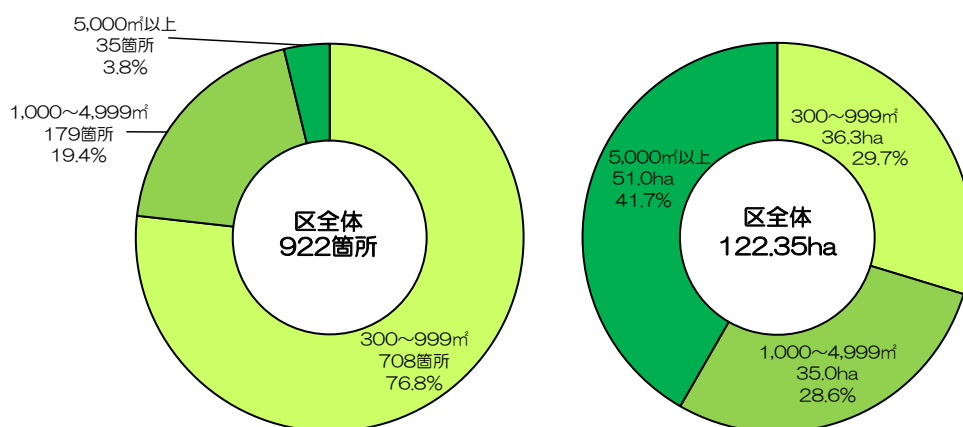


図 3.2.1 規模別の樹林状況（区全体）

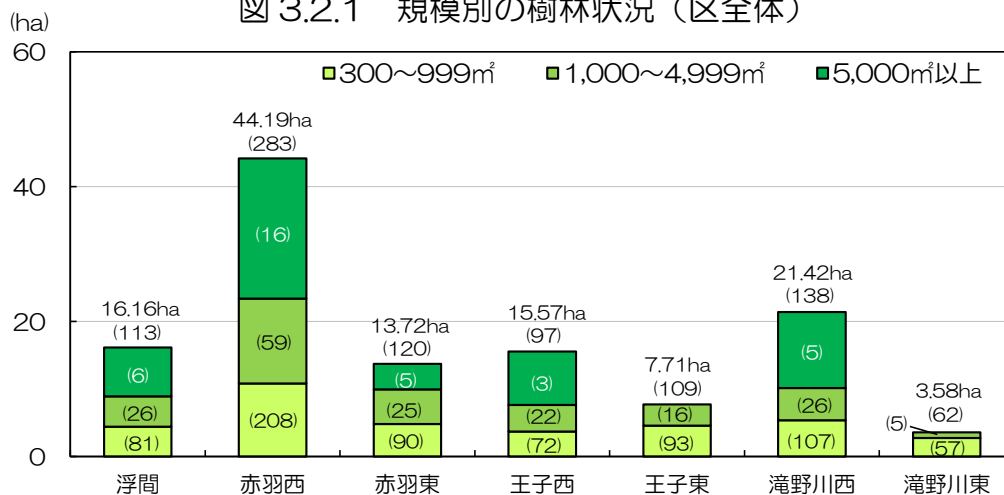


図 3.2.2 地区別の樹林状況

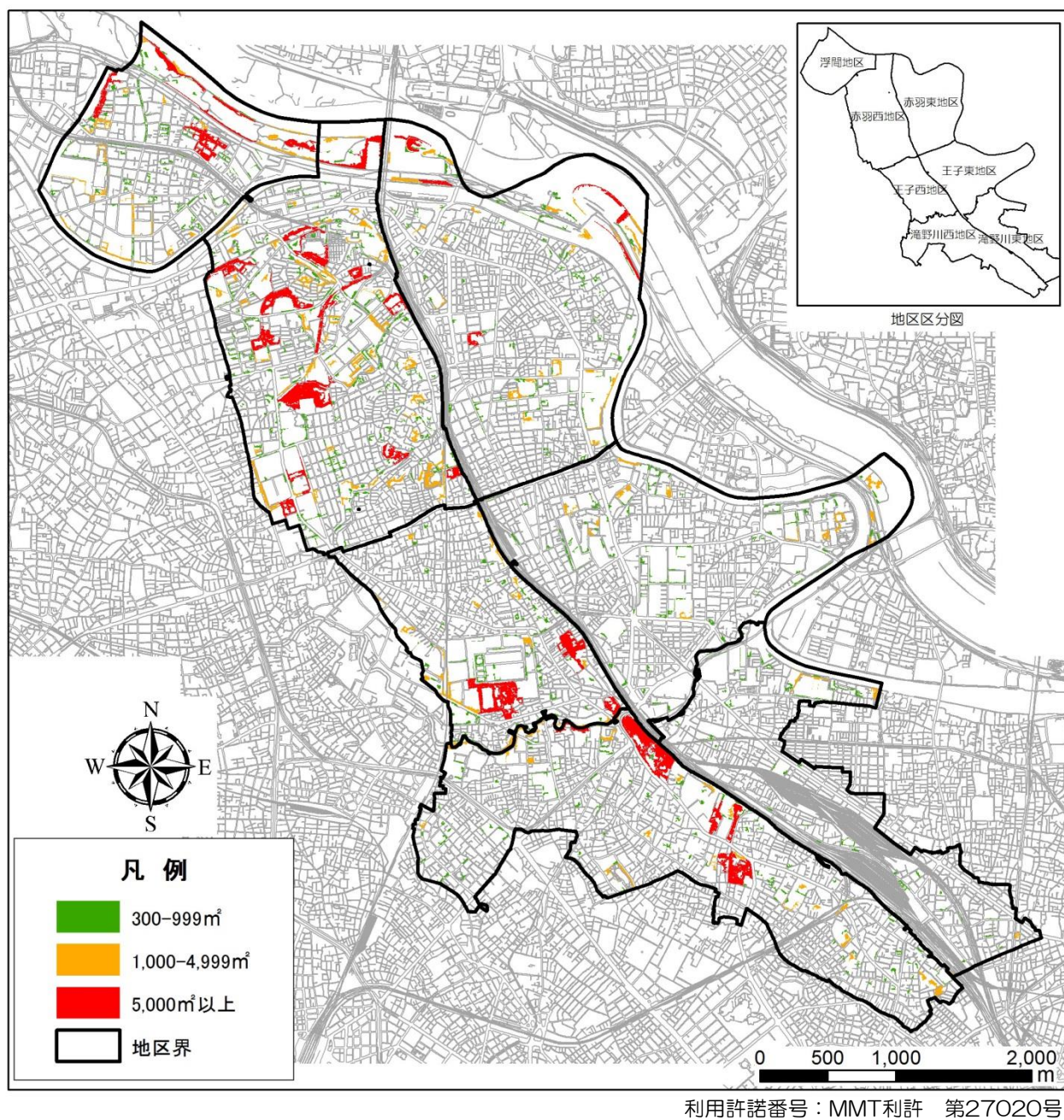


図3.2.3 樹林の分布

イ. 土地利用区分別の樹林

- 公園内の樹林は区全体の樹林面積の43.5%を占めており、5,000㎡以上の大規模なものが多い。
- 集合住宅と個人住宅を合わせた住宅用地には、区全体の樹林面積の16.7%がある。
- 住宅用地の樹林は他の土地利用と比べて999㎡以下の規模が小さいものが多い。

資料編 P.23 参照

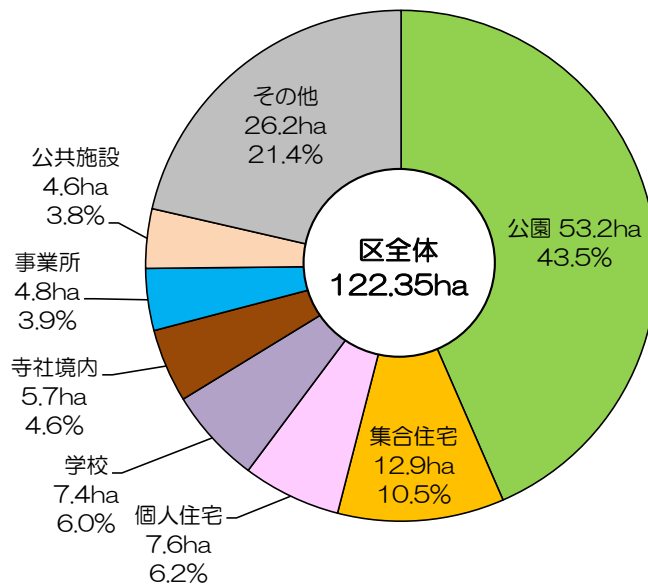


図 3.2.4 土地利用区分別の樹林面積と割合

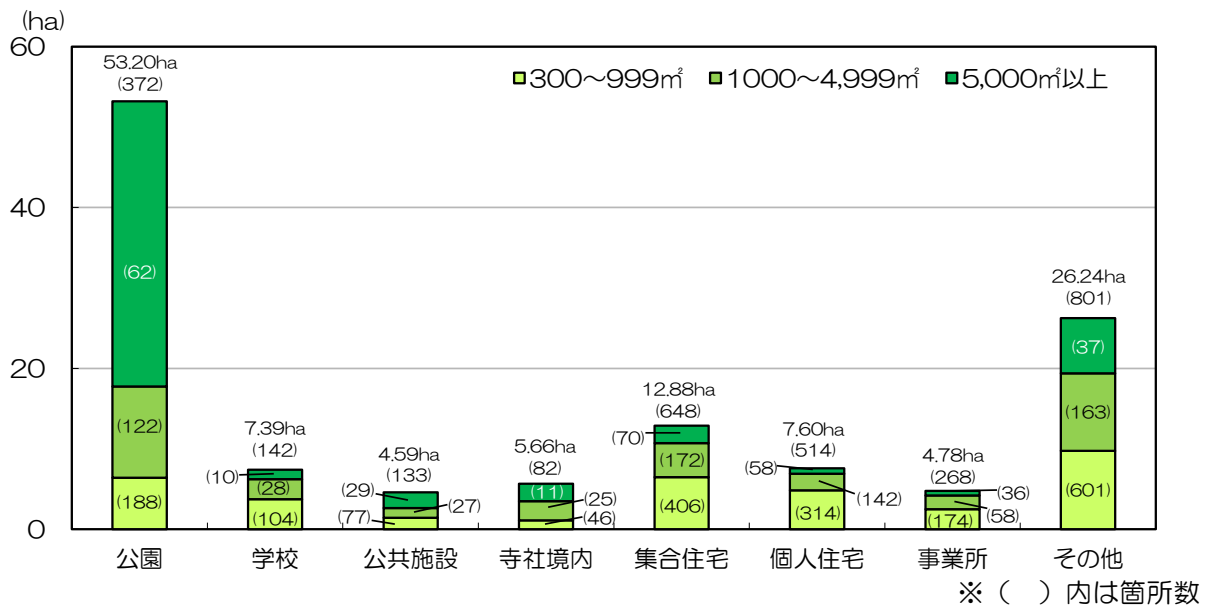
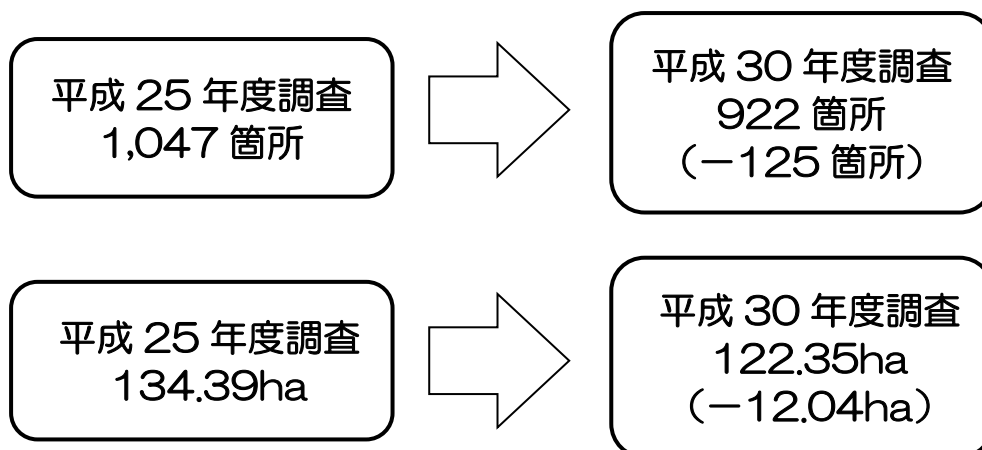


図 3.2.5 土地利用区分別の樹林の面積割合別の箇所数と面積

ウ. 経年変化

(i) 区全体の樹林の箇所数と面積の経年変化



- ・平成25年から平成30年にかけて298箇所が消失したが、新たに173箇所が確認されたため、全体として125箇所の減少となった。
- ・面積は12.77haが消失したが、新たに0.73haが確認されたため、全体として12.04haの減少となった。
- ・面積減少の主な要因は、公共施設での減少（全体の48.1%）であった。

資料編 P.23～24 参照

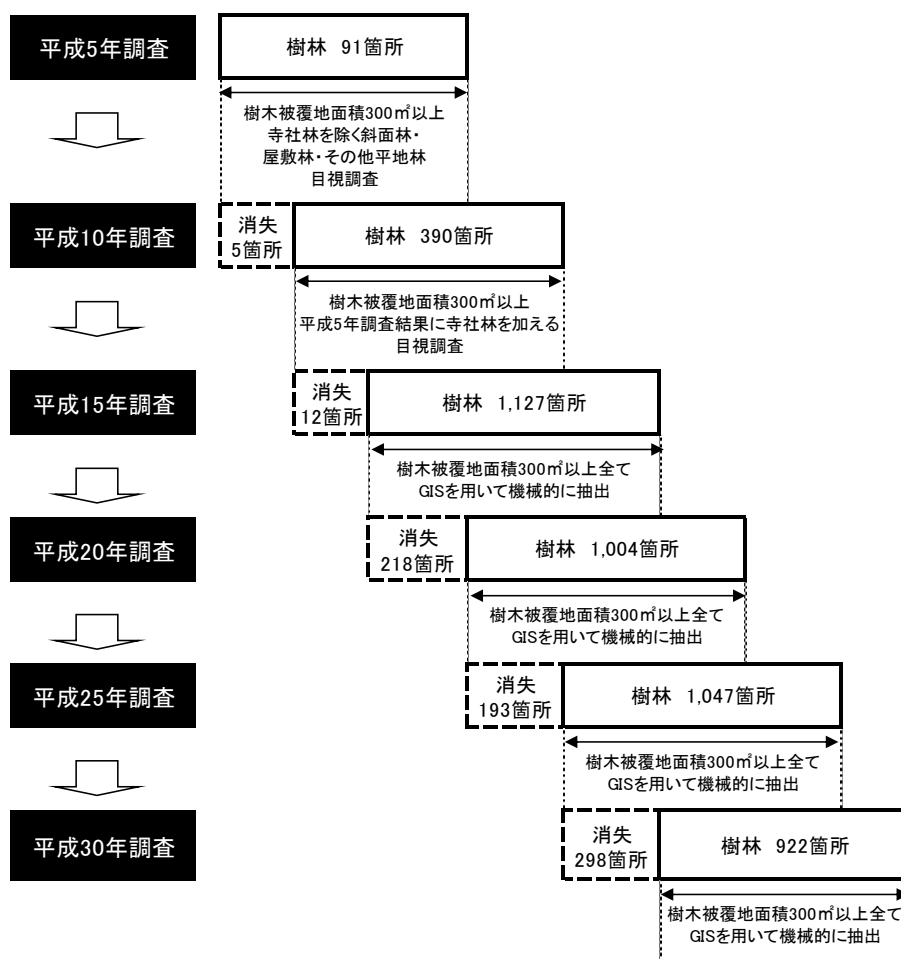
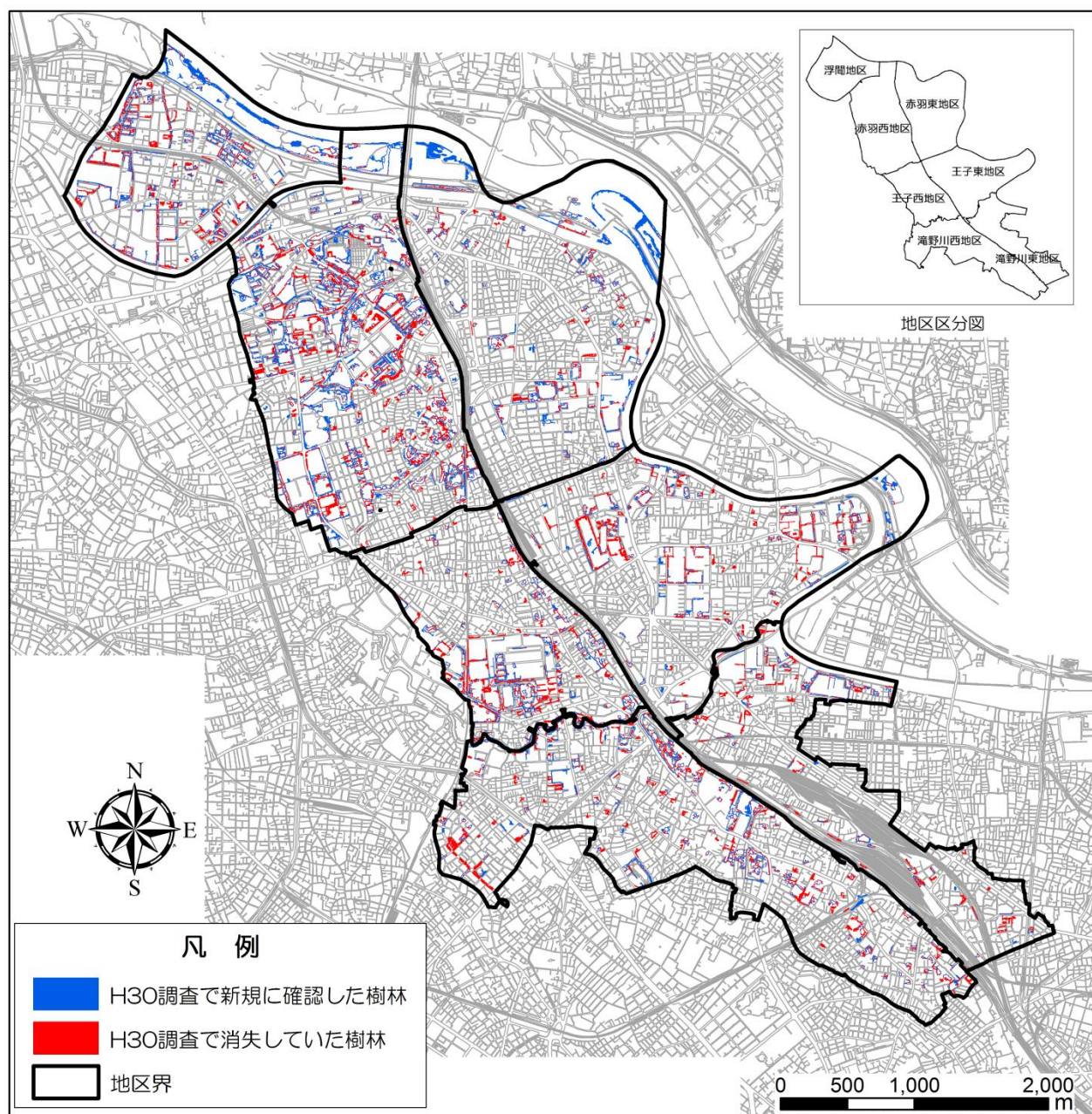


図 3.2.6 樹林の調査方法と調査結果の推移



利用許諾番号：MMT利許 第27020号

図 3.2.7 H30 調査で新規に確認した樹林と H30 調査で消失していた樹林の分布

(ii) 規模別の樹林の経年変化

- ・減少した箇所数の63.2%は1,000㎡未満の小規模な樹林であった。
- ・1,000～4,999㎡の樹林の減少量が最も大きく、次いで300～999㎡の樹林の減少量が大きかった。
- ・規模の大きい5,000㎡以上の樹林はほとんど変化がなかった。

資料編 P.23 参照

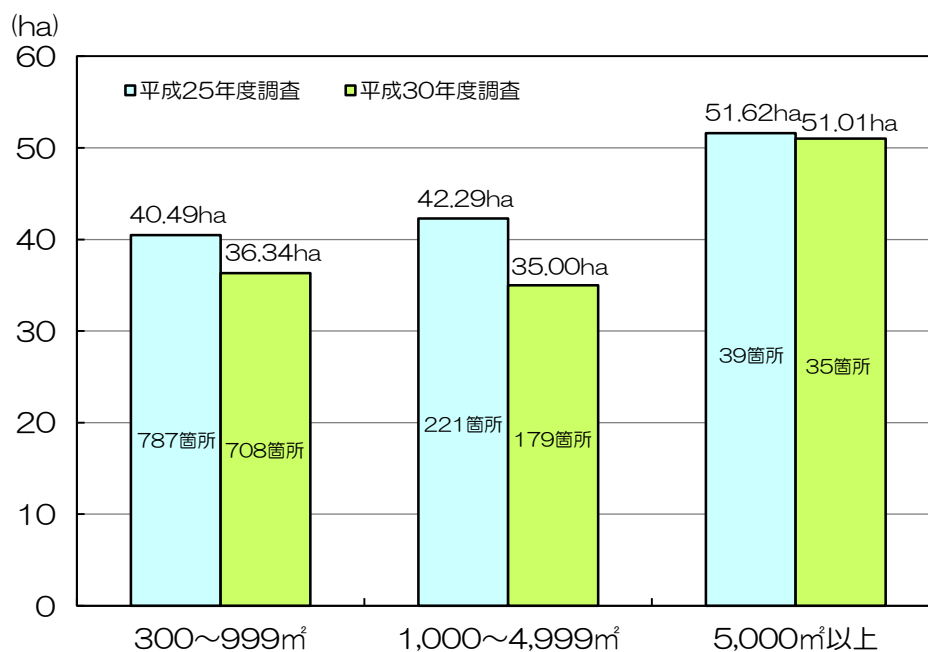


図 3.2.8 規模別の樹林面積の推移

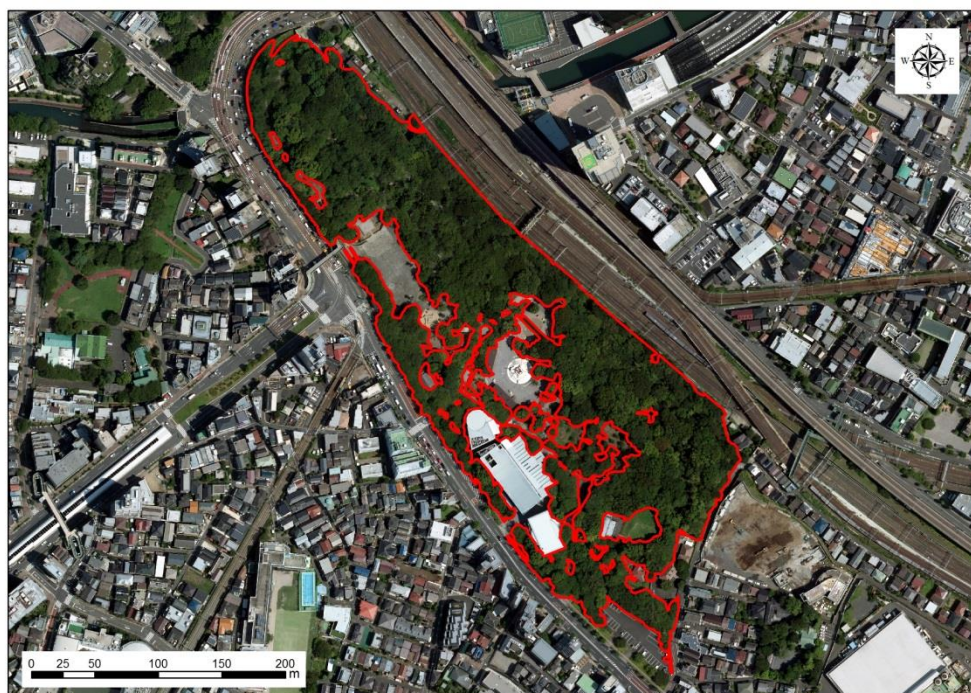


図 3.2.9 区内で最も面積の大きい飛鳥山公園の樹林（赤枠内：約 5.62ha）

(iii) 土地利用区分別の樹林の経年変化

- 公園やその他の樹林面積が増加している。
- 学校、公共施設、集合住宅、個人住宅および事業所の樹林面積は減少している。
- 公共施設については、国や都の公共施設の移転や建て替えが行われており、それに伴う一時的な減少と考えられる。
- 学校については、統廃合や区外への移転などがあり、敷地の転用に伴って樹林が伐採されたためと考えられる。
- 寺社境内は若干の増加であった。この変化は樹木の生長に伴うものと考えられ、寺社林は改変されずに保全されている傾向がある。

資料編 P.24 参照

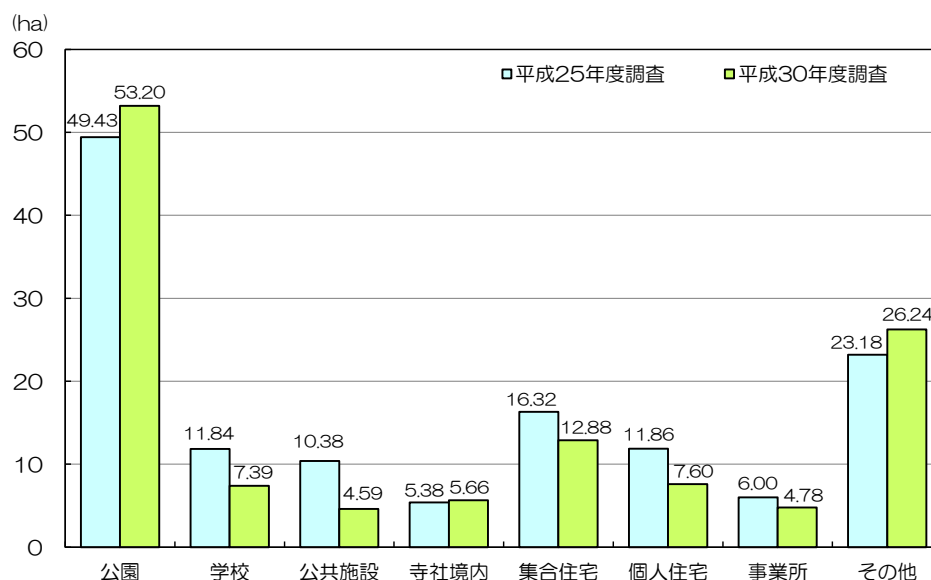


図 3.2.10 土地利用区分別の樹林面積の推移

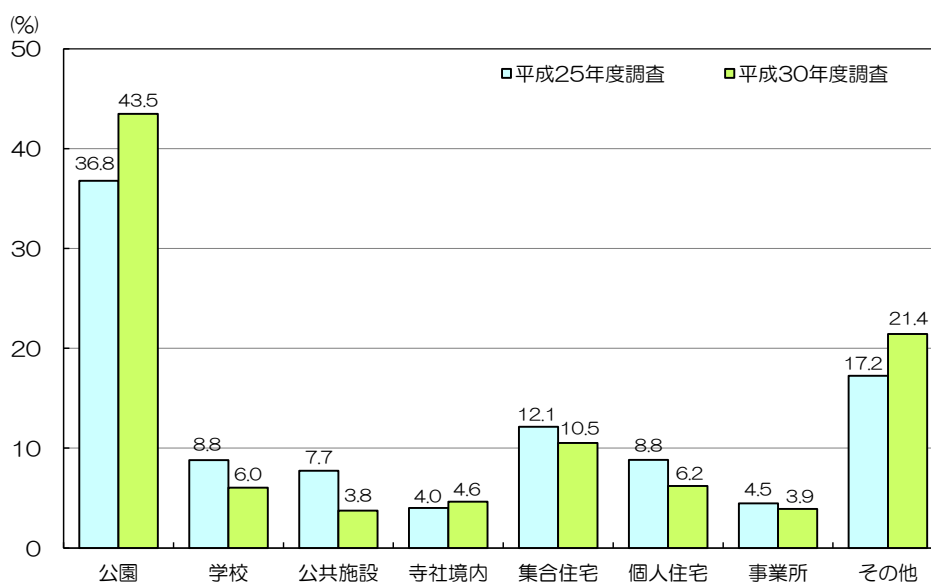


図 3.2.11 土地利用区分別の樹林面積割合の推移



北区では、区の西側に樹林が多く、東側はそれに比べると少なくなっています。これには土地利用の歴史と関わりがあります。そこで、歴史的な観点から北区の樹林をみてみましょう。

北区は大きく東側の低地と西側の台地に分かれています。区の東側は、荒川河川敷の延長で荒川低地とよばれているところですが、川から水を引きやすいので田んぼや畑などに使われ、樹林は少ない場所でした。関東大震災後は急激に開発が進み、住宅や工場が増えましたが、樹木が少ない状況は変わりません。

区の西側の台地では、水の恵みが少ないことからあまり開拓されず、薪を取るための樹林として使われていました。江戸時代に入ると、台地の南側に日光街道が通ったことから大名屋敷や寺が置かれました。明治に入ってから、北側も樹林を開いて、軍の練兵場や工兵工場が置かれました。終戦後、南側の元大名屋敷は旧古河庭園など樹林を含む緑地として保護され、北側の軍用跡地は大規模集合住宅に転用されて多くの植栽地が整備されました。

その他、低地と台地を分ける崖地は、あまり積極的に利用されず、現在でも自然の状態に近い樹林が残っている場所があります。

このように、台地上では時代に応じて樹林が利用されたり、切り開かれたり、再度植えられたりしてきました。こういった土地利用の結果が、現在の樹林の分布を形づくっているのですね。



荒川低地（左）と台地上（右）の対象的な景観

(3) 崖地樹林

①崖地樹林の定義

- ・崖地上にある 300 m²以上の樹木被覆地とした。
- ・崖地とは、傾斜が5度以上ある場所等※を指す。

※平成 25 年度調査で崖地に区分された場所は引き続き崖地とした。

②調査方法

3. 2. (2) 樹林 で抽出した樹林を調査対象とし、樹林が位置する地形（崖地、台地、低地）別に区分して集計した。

③調査結果

ア. 区全域

箇所数：328 箇所
面積：41.67ha

- ・区全体の樹林箇所数の26.2%が崖地に分布している。
- ・区全体の樹林面積の34.1%が崖地に分布している。
- ・崖地の樹林は台地や低地と比較して、5,000m²以上の規模の大きいものが多い。

資料編 P.25 参照

※複数の地形区分にまたがる樹林については、地形区分別に別個の樹林として計数した。
そのため、3. 2. (2) の結果よりも箇所数が増加している。

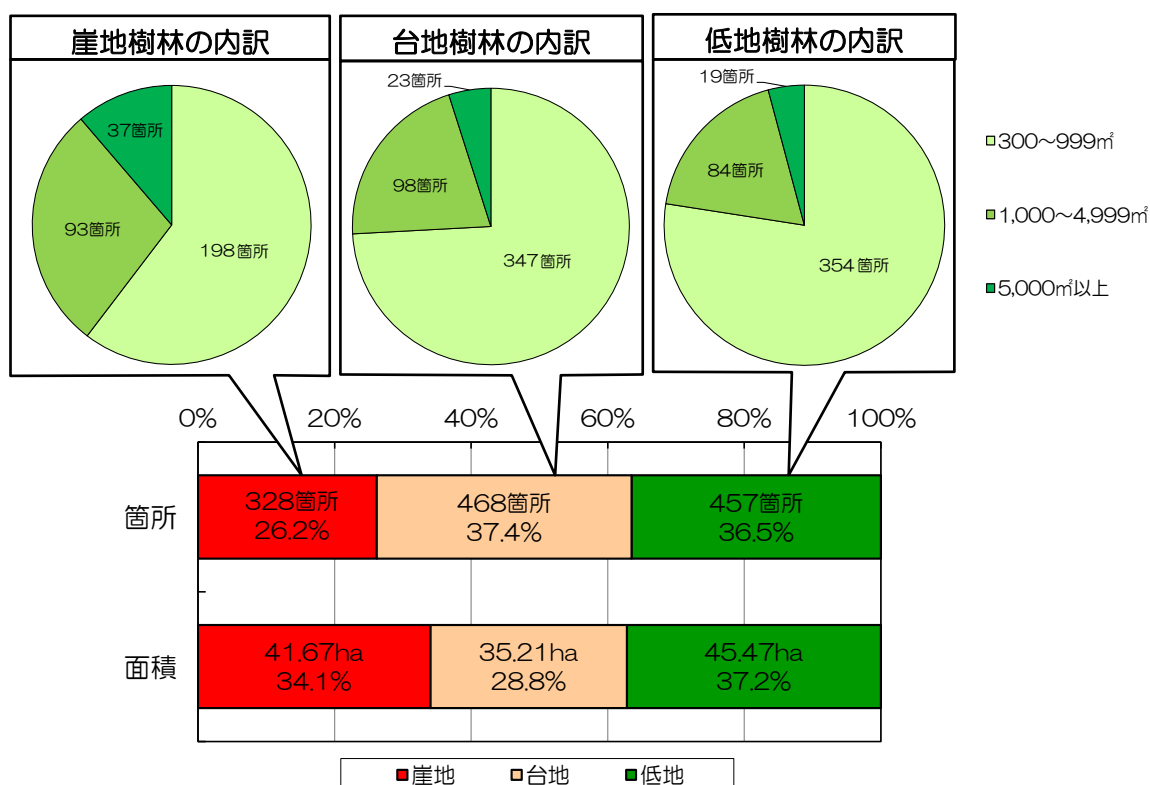
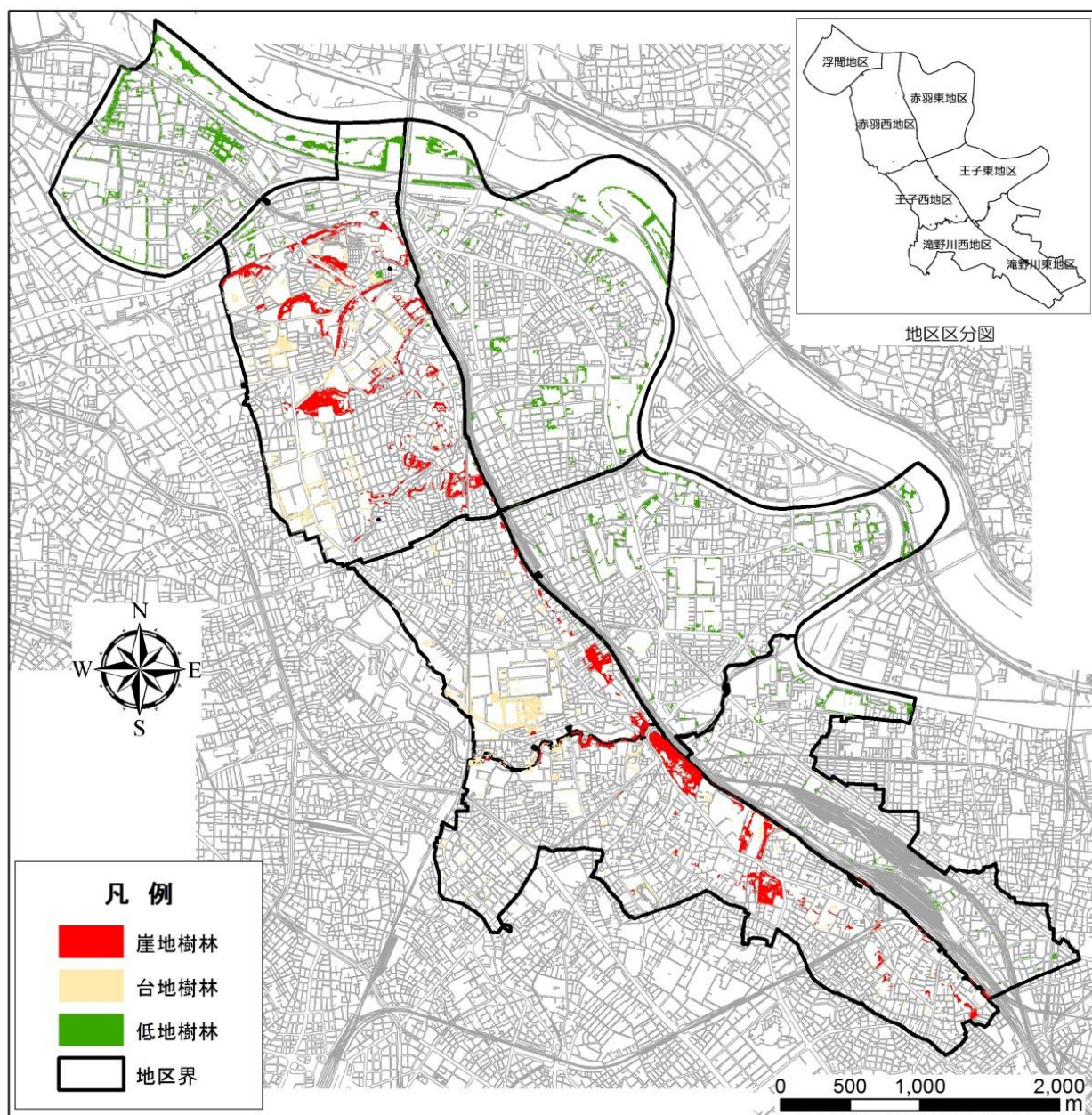


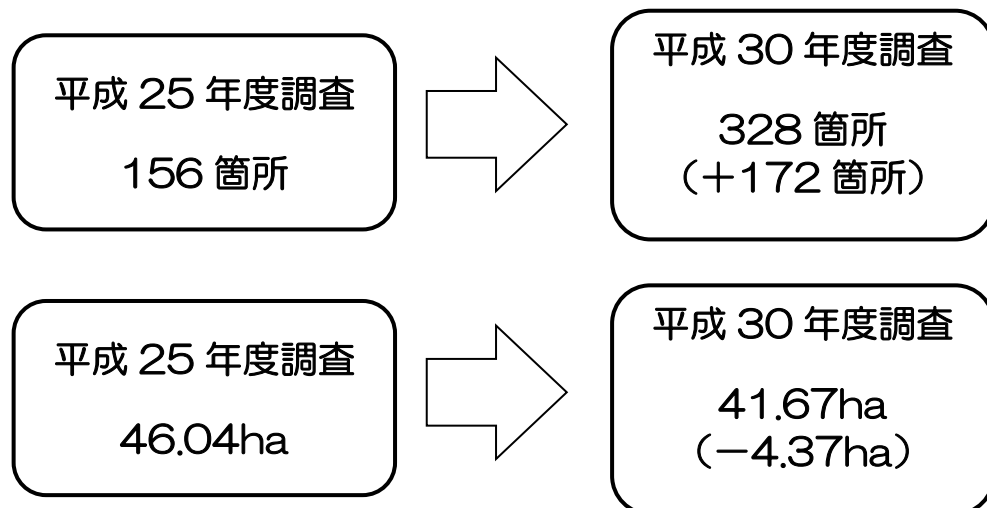
図 3.3.1 地形区分別の規模別樹林箇所



利用許諾番号：MMT 利許 第 27020 号

図3.3.2 地形別樹林分布

イ. 経年変化と地区別の崖地樹林



- 崖地樹林の箇所数は増加したが、面積は減少した。
- 箇所数の増加は、崖地への土留め工事等によって樹林が分断され、小規模な樹林となったことが要因と考えられる。
- 面積の減少は、上記の理由に加え、公営団地や集合住宅の建て替え工事等に伴って、樹林の伐採が行われたことが要因と考えられる。
- 崖地樹林は、赤羽西地区、王子西地区、滝野川西地区および滝野川東地区に見られる。
- 崖地樹林は、赤羽西地区に多い。赤羽西地区は台地の縁が入り組んだ地形になっており崖地の面積が広く、赤羽台の団地、赤羽自然観察公園、赤羽緑道公園、桐ヶ丘中央公園および赤羽台さくら並木公園等規模の大きい公園が分布しているためと考えられる。

資料編P.25参照

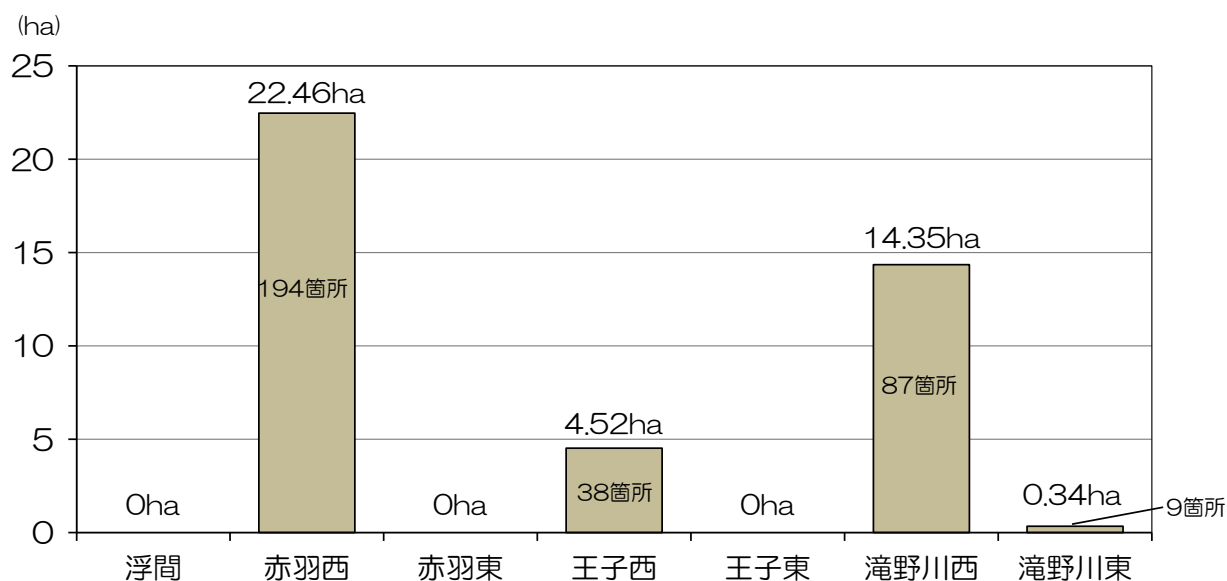


図3.3.3 地区別の崖地樹林の面積と箇所数

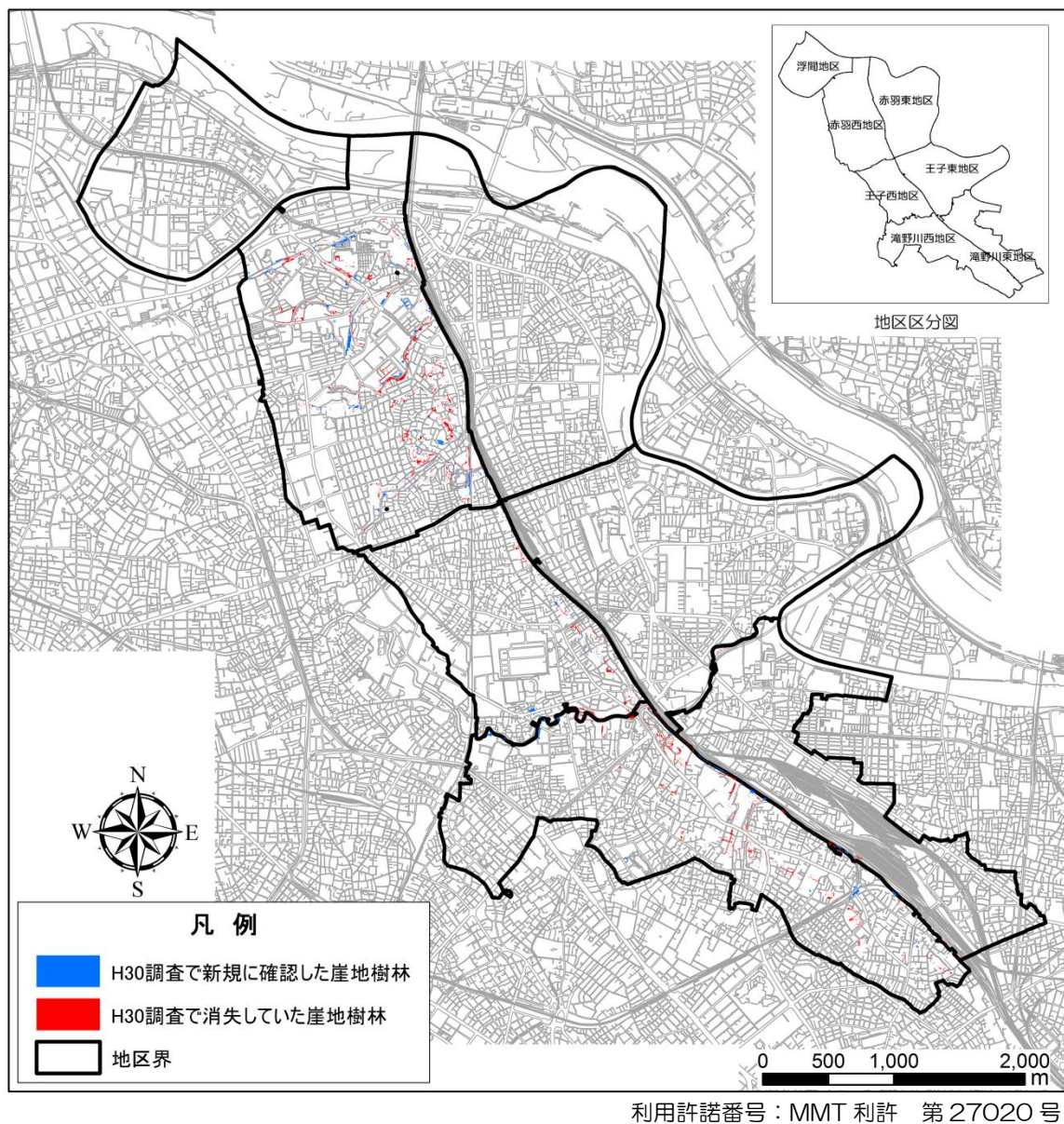


図 3.3.4 H30 調査で新規に確認した崖地樹林と H30 調査で消失していた崖地樹林の分布



崖や谷間などから、自然に湧き出している地下水を湧水と呼びます。北区では、武蔵野台地の縁から湧き出るものと、荒川の支川である石神井川などの湧水が主なものです。

北区では、定期的に湧水地点を調査しており、平成 30 年現在 14 箇所を確認しております。下の地図を見ると、湧水は崖地付近にあることがはっきりと分かります。湧水は緑や生き物の拠り所になっていることが多く、大切にしていきたいものです。

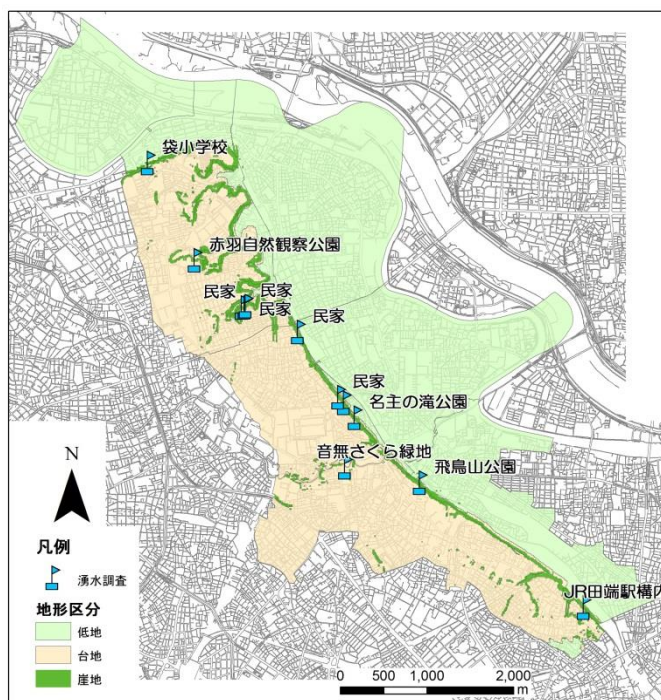
湧水を大切にする、つまり、枯らさないためにはどうしたら良いのでしょうか。それには台地の上の環境を整えることが重要なのです。台地の上に降った雨は地下に染み込んで地下水となり、台地の端から湧き出します。つまり、台地の地面に水が染み込むことが湧き水を枯らさない第一歩といえます。区や都では、道路の舗装を従来のアスファルトから水を透過させる舗装へ変更したり、雨水を地下へ浸透させる施設の設置を奨励するなどの施策を実施して、湧水保全につとめています。



名主の滝公園の湧水



赤羽自然観察公園の湧水



利用許諾番号：MMT 利許 第 27020 号

地形と湧水の分布

(4) 屋上緑化

①屋上緑化の定義

建築物の屋上やベランダに設置され、航空写真によって確認できる緑化物とした。

②調査方法

- ・調査対象は、3. 2. (1) 緑被率 で抽出した緑被のうちの屋上緑化とした。
- ・箇所数は建物単位で計上した。ひとつの建物上に複数の緑化物がある場合も1箇所と数えた。

③調査結果

ア. 区全域

箇所数：3,592 箇所
面積：9.42ha

- ・箇所数では全体の94.8%が50㎡未満であった。
- ・合計面積では300㎡以上の屋上緑化が占める割合が最も高く、区全体の59.7%であった。次いで、50㎡未満の屋上緑化が区全体の24.3%となっていた。

資料編 P.26 参照

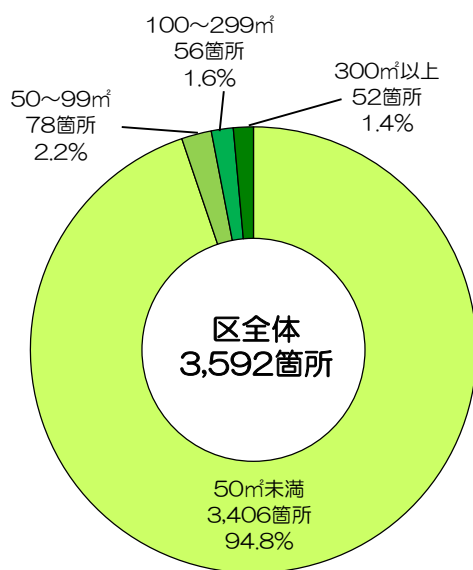


図 3.4.1 規模別の屋上緑化の箇所数

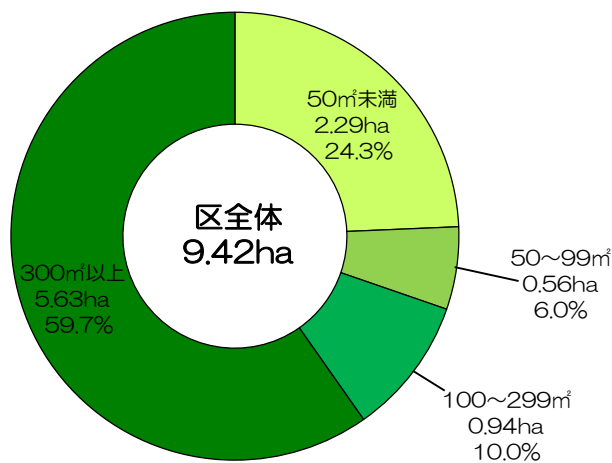
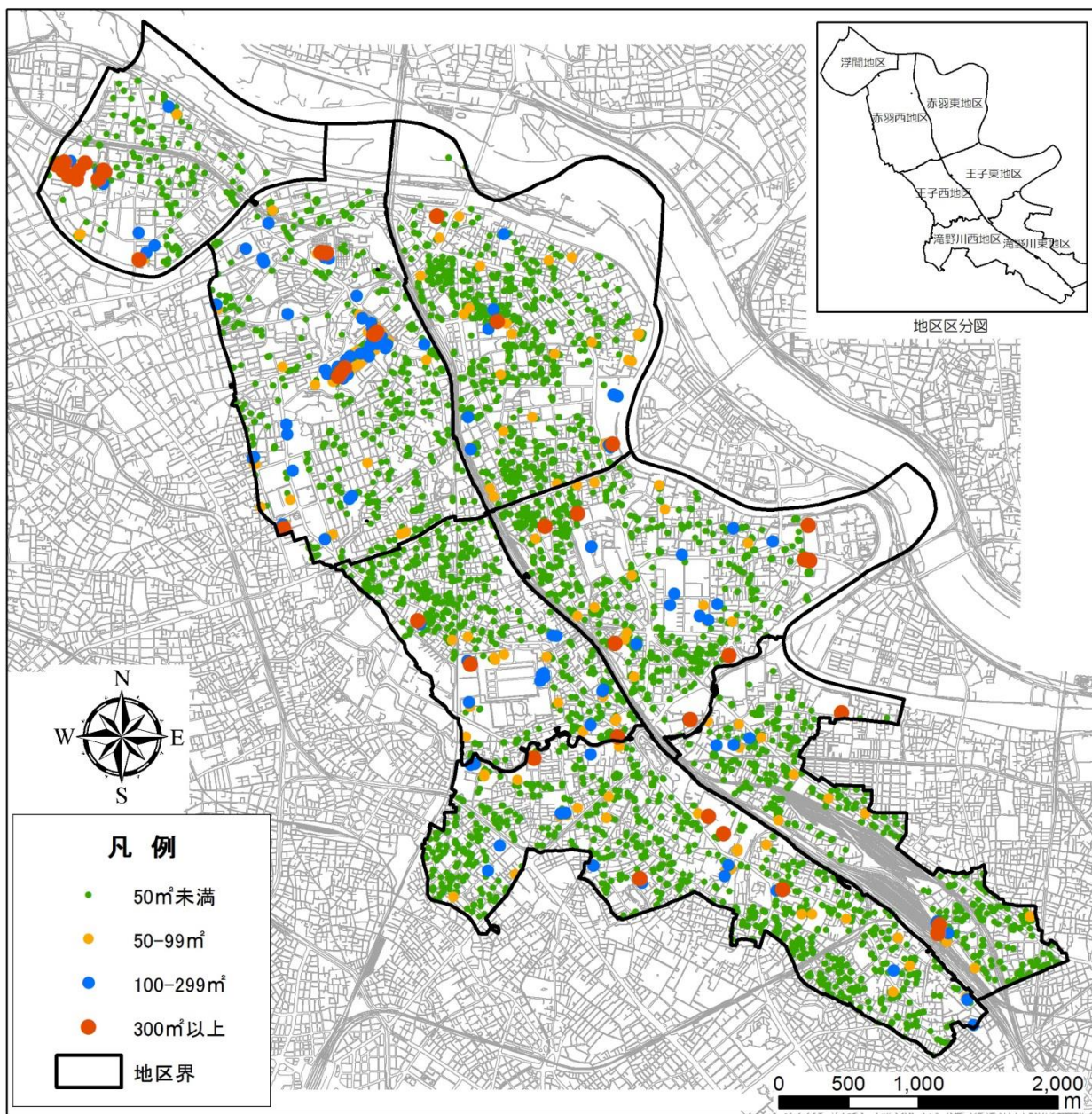


図3.4.2 規模別の屋上緑化の合計面積



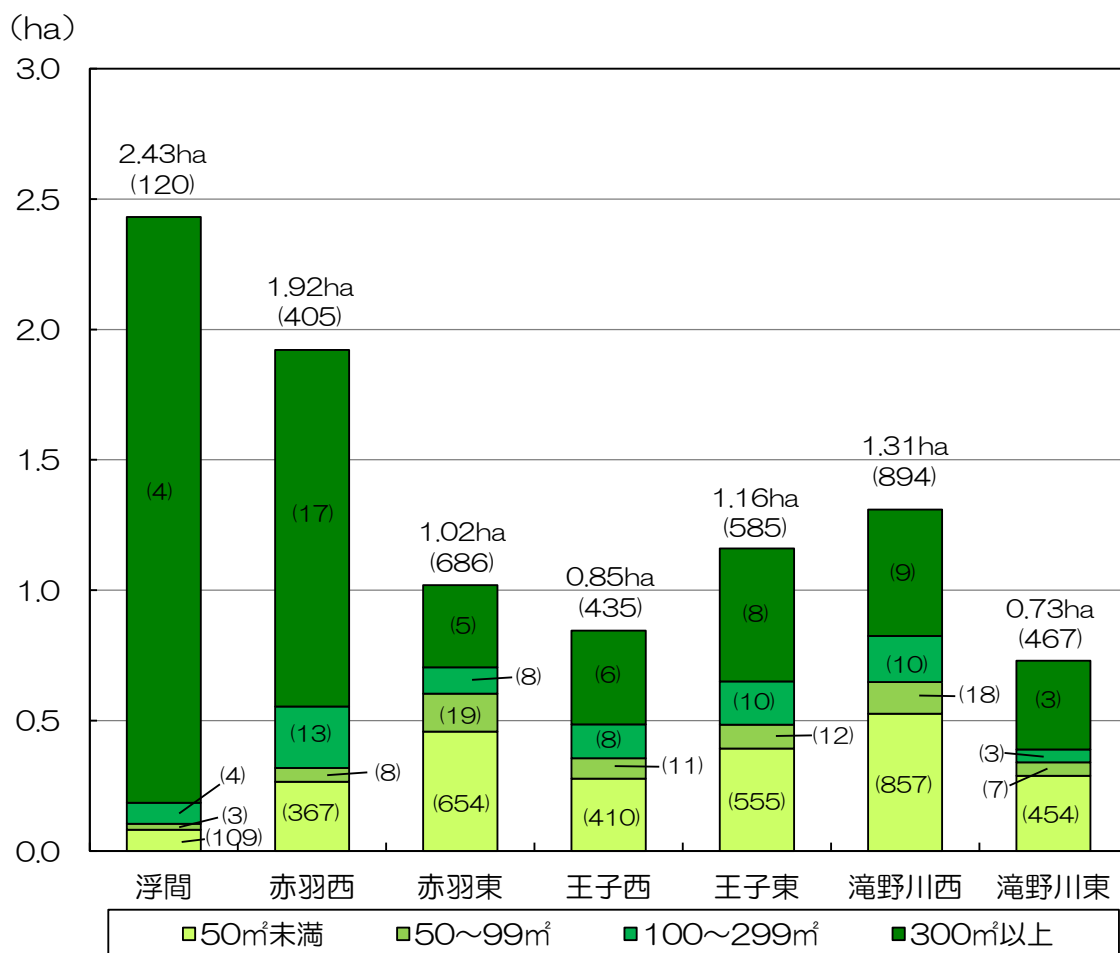
利用許諾番号：MMT 利許 第27020号

図3.4.3 屋上緑化分布図

イ. 地区別の屋上緑化

- ・浮間地区は、屋上緑化の総面積が最も大きい。これは、同地区の屋上緑化が、大きなものが多いことがその要因で、大規模な屋上緑化（300㎡以上）に限れば、その1か所あたりの面積は最大となっている。一方、50㎡未満の箇所数が他の地区に比べ突出して少なく、そのため合計箇所数は最も少なかった。
- ・滝野川西地区は箇所数が894箇所で最も多く、その95.9%が50㎡未満の小規模なものであった。
- ・赤羽東地区、王子東地区および滝野川西地区といった緑被率が低い地区では、面積は少ないが、箇所数は多かった。

資料編 P.26 参照



※ () 内は箇所数

図3.4.4 地区別の屋上緑化状況

ウ. 土地利用区分別の屋上緑化状況

- ・公園には新河岸東公園（浮間水再生センター屋上）の約1.83haにおよぶ大規模な屋上緑化が含まれており、公園の屋上緑化面積の95.3%を占めている。
- ・公園以外にも、学校、公共施設、集合住宅および事業所に300㎡以上の大規模な屋上緑化が見られる。
- ・集合住宅、個人住宅および事業所では50㎡未満の屋上緑化が多い。
- ・特に個人住宅では、その99.4%が50㎡未満の小規模な屋上緑化である。
- ・寺社境内には屋上緑化は少なく、11箇所のみだった。これは、瓦屋根の建物が多いことによると考えられる。

資料編P.26参照

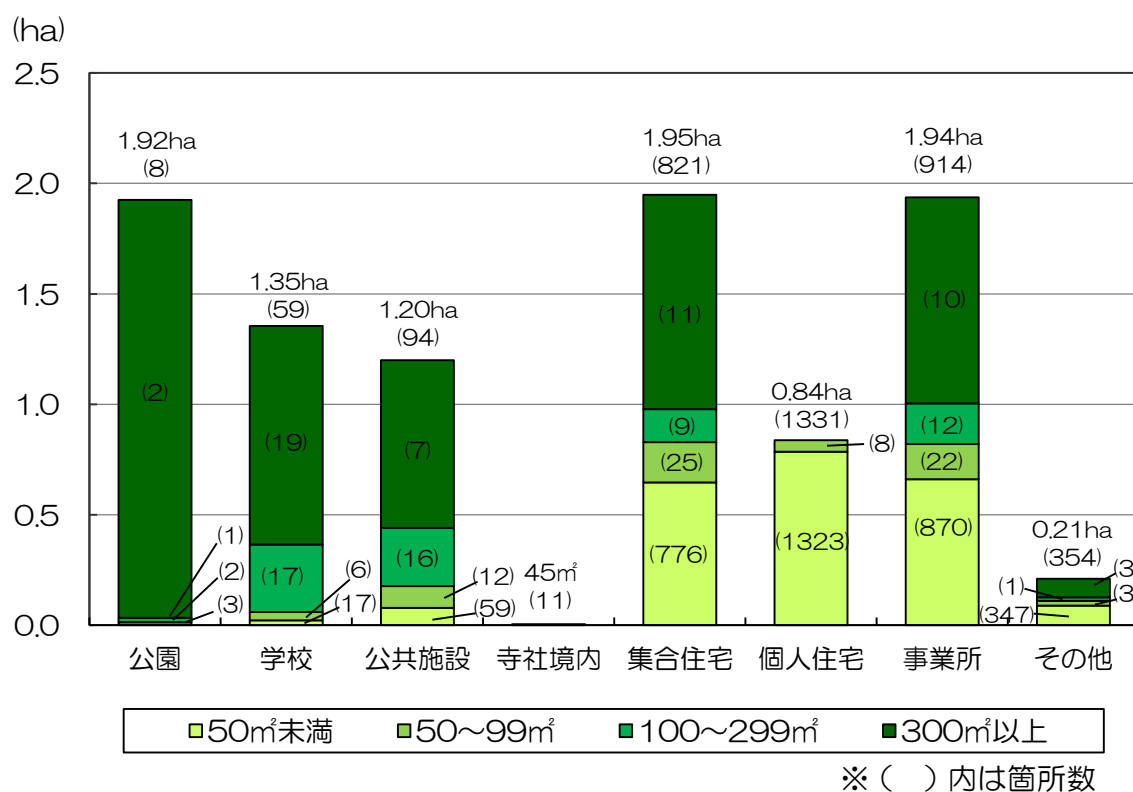


図3.4.5 土地利用区分別の屋上緑化状況



図 3.4.6 浮間水再生センター

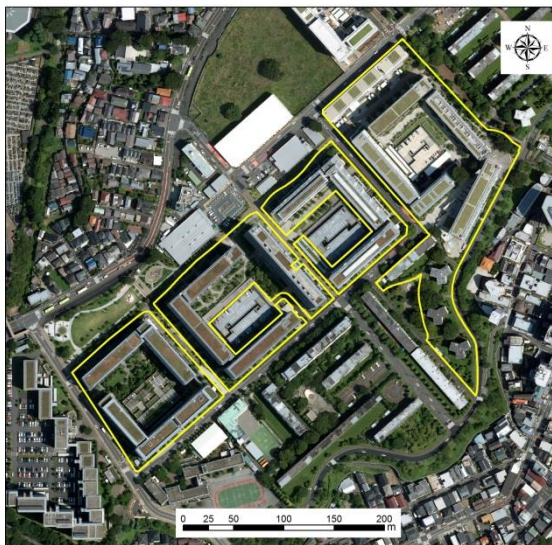


図 3.4.7 赤羽台の集合住宅



図 3.4.8 赤羽東地区の企業ビル

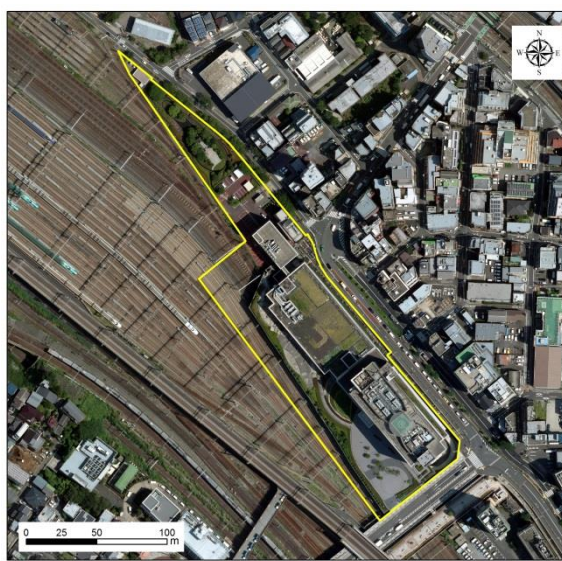
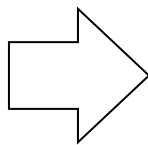


図 3.4.9 滝野川東地区の企業ビル

工. 経年変化

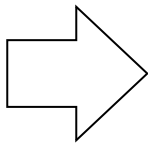
(i) 区全体および地区別の屋上緑化の経年変化

平成 25 年度調査
2,289 箇所



平成 30 年度調査
3,592 箇所
(+1,303 箇所)

平成 25 年度調査
8.88ha



平成 30 年度調査
9.42ha
(+0.54ha)

- すべての地区で箇所数が増加していた。
- 西側の地区では面積が増加している。これは、台地上の集合住宅での設置が多いためと考えられる。
- 赤羽東地区では面積がやや増加しており、これらの地区に多い個人住宅での小規模な屋上緑化の設置によるものと考えられる。

資料編P.27～28参照

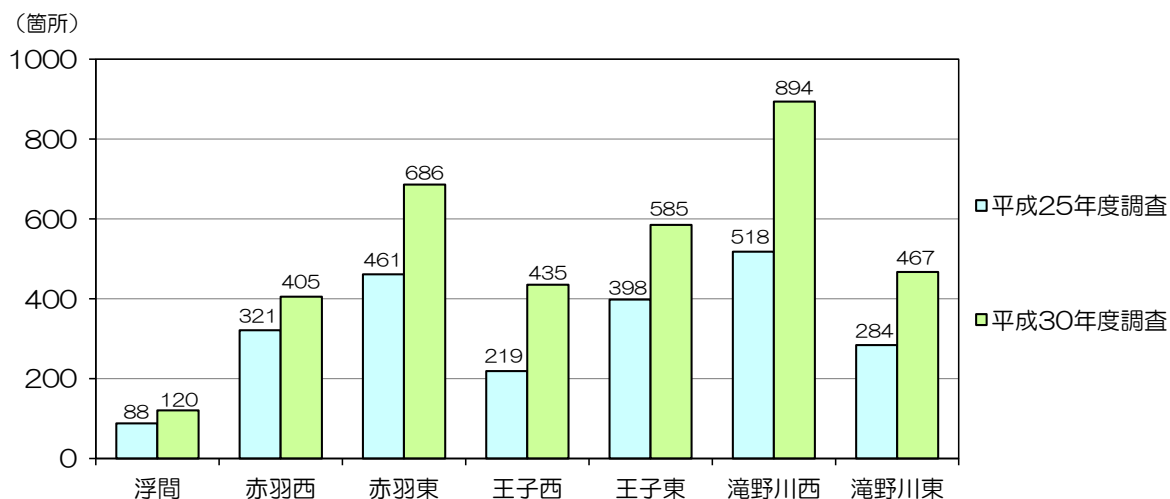


図 3.4.10 地区別の屋上緑化箇所数の推移

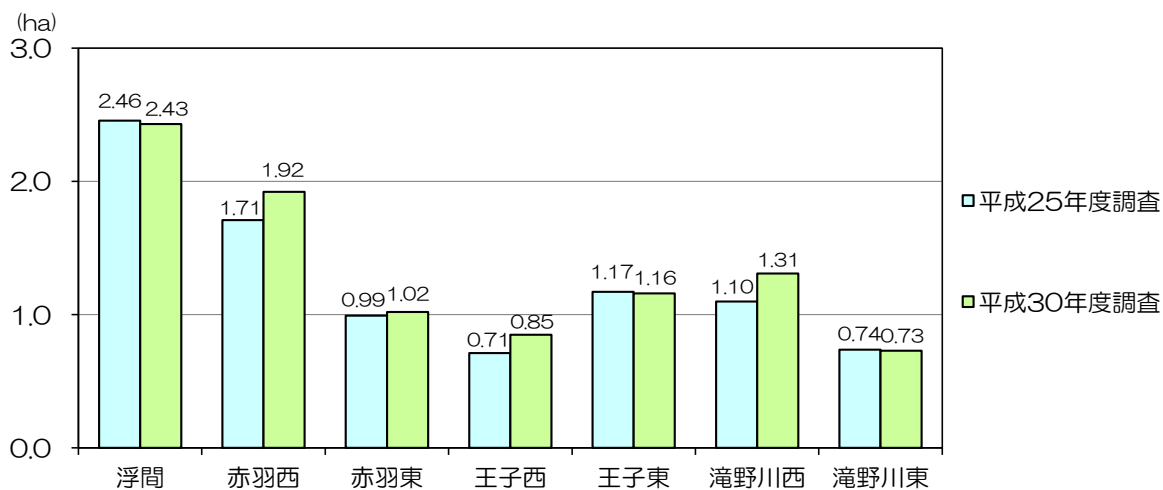


図 3.4.11 地区別の屋上緑化面積の推移

(ii) 土地利用区別の屋上緑化の経年変化

- ・設置箇所数は不明を除き、すべての土地利用区分で増加している。
- ・特に、個人住宅での屋上緑化の設置件数は、急激に増加している。近年の気温上昇への対応等、環境に対する意識の向上を反映していると考えられる。
- ・学校、公共施設、集合住宅および事業所の設置件数の増加要因として、平成13年の東京都の緑化計画書制度による一定基準以上の敷地における屋上緑化の義務づけがあると考えられる。
- ・設置箇所数が大きく増加している区分があるにも関わらず、設置面積にあまり変化が見られない。これは、50㎡未満の小規模な屋上緑化の設置箇所数が増加したために、あまり面積が増加しなかったことが要因であると考えられる。

資料編P.28参照

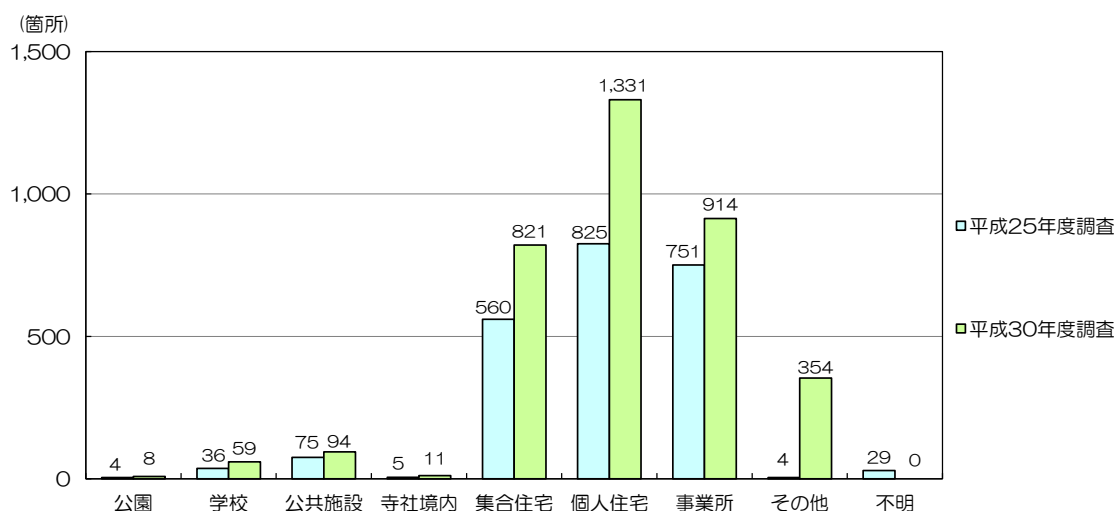


図3.4.12 土地利用区別の屋上緑化箇所数の推移

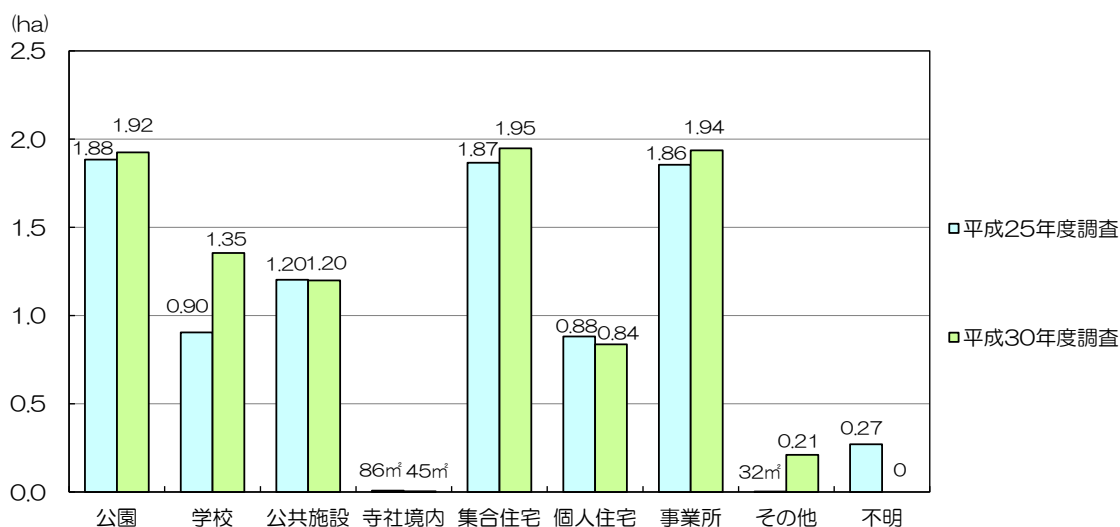


図3.4.13 土地利用区別の屋上緑化面積の推移



コラム ～屋上緑化の効果と北区での取り組み～



近年、地球温暖化やヒートアイランド現象などで夏の暑さが激しくなっています。そこで、気温上昇の緩和に効果的といわれる屋上緑化に注目が集まっています。ここでは屋上緑化とはどういうものなのか、またそのメリットや区での取り組みをまとめてみたいと思います。

■ 屋上緑化とは？

建物が密集している都市部ではスペースが限られるため、樹林や草地のような緑地を新しく設けることが難しい状況です。そこで、建物の屋上等のスペースに軽量土壌などをのせて芝生や低木を植栽して、緑地を増やすことができるのが屋上緑化です。

■ メリットは？

屋上緑化を設置すると、植物の蒸散作用によって周辺の気温を下げることで知られています。また、植物が直射日光を遮るために建物自体の温度を下げるので、結果としてエアコンの稼働率が下がることで省エネに繋がるとされています。加えて、建物へ紫外線等が直接当たらなくなるので、コンクリート等の劣化を防ぎ、ひび割れなどのメンテナンスの費用が下がることもあるそうです。

こういった経済的なメリットだけでなく、緑が増えることで景観がよくなり、人々の憩いの場を提供するなどのメリットがあります。

■ 北区での取り組み

北区では、区立の小・中学校において屋上緑化を整備するエコスクール整備事業を行っています。この事業によって、20校以上の学校に屋上緑化が設置されており、近年（平成27年以降）では、王子第三小学校、西ヶ原小学校、柳田小学校、第四岩淵小学校、田端小学校、豊川小学校およびなでしこ小学校（一部再整備を含む）に設置しました。

そのほか北区では個人住宅向けに、屋上に3㎡以上の緑化区画を造成するときの設置費用の一部を助成しています。詳しくは北区環境課までお問い合わせください。



東十条小学校の屋上緑化

(5) 緑化計画書による緑化実績

①緑化計画書とは

東京都北区みどりの条例20条に該当する建築計画等は、一定基準以上の緑化が義務づけられている。事業者は施工前に緑化計画書を提出し、認定を受ける必要がある。更に、植栽工事完了後には緑化完了届を提出する。

②調査方法

- 平成28、29年度に緑化計画書が提出され、この実態調査に使用した空中写真撮影日以前に緑化完了届が提出された70箇所の敷地について、平成30年の緑被面積（樹木被覆地＋屋上緑化）を算出した。
- 緑化完了届に記載された敷地面積と緑化面積、および平成30年の緑被面積を比較して緑被率を算出した。

③調査結果

ア. 年度別の緑被状況

平成28年度提出分

- 緑化完了届記載の緑化面積の割合（以下、計画緑被率という）に対し実際の緑被率は1.9ポイント多く、計画を達成している。
- 区立稲付中学校や区立滝野川紅葉小学校などでは、計画緑被率よりも実際の緑被率の方が高かった。一方で、完了届提出後の建替え工事等によって緑被率が減少している施設が若干認められた。

平成29年度提出分

- 計画緑被率に対し4.4ポイント多く、計画を達成している。
- 区立滝野川紅葉小学校や浮間子どもスポーツ広場などでは、計画緑被率よりも実際の緑被率の方が高かった。

資料編P.29参照

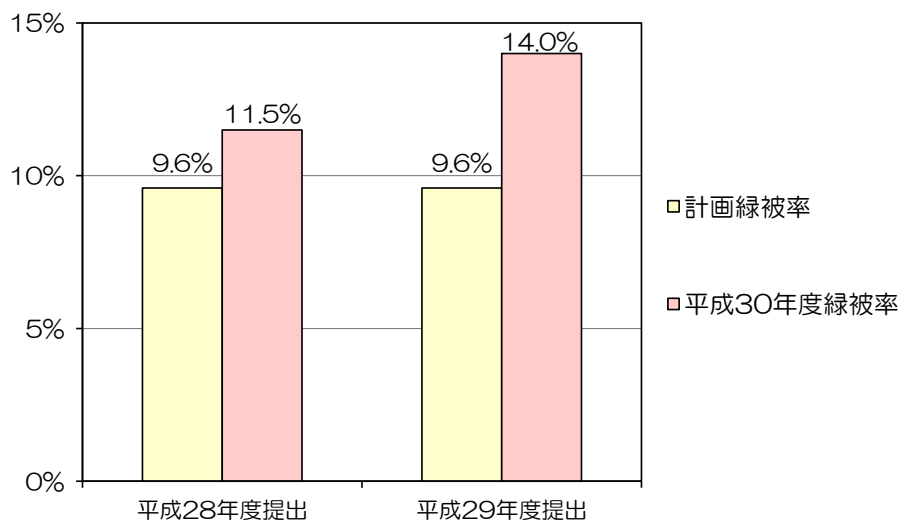


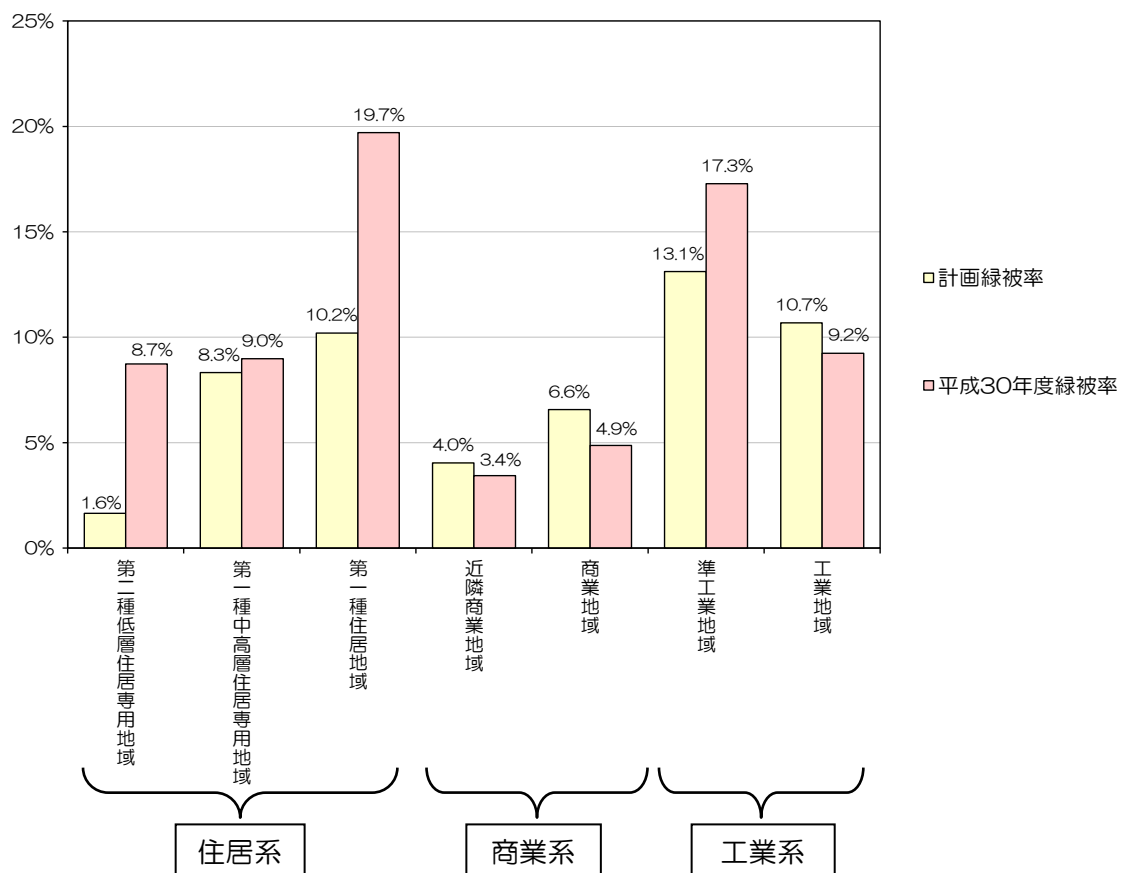
図 3.5.1 緑化計画書（年度別）による平均緑被率の推移

イ. 用途地域別の緑被状況

- ・住居系用途地域では計画緑被率を上回っており、環境に対する配慮が行われていると考えられる。緑被面積の大きい学校が含まれている第一種住居地域と第二種低層住居専用地域では、大幅に計画緑被率を上回っている。
- ・商業系用途地域では、計画緑被率に達していなかった。
- ・準工業地域では計画緑被率を上回っている。準工業地域は住宅と工場が混在する地域であり、住民への配慮のため、維持管理が行き届いていると考えられる。

資料編P.29参照

※緑化計画書および完了届に複数の用途地域が記載されている場合は、用途地域別の敷地面積の比率に応じて緑化面積を按分して計算を行った。



ウ. 施設種別*の緑被状況

- ・教育系のうち、学校、学童クラブおよび保育所では、実際の緑被率が計画緑被率を上回っていた。
- ・住居系のうち、共同住宅・老人ホーム、共同住宅および長屋では、実際の緑被率が計画緑被率を上回っていた。一方、住宅および寄宿舍では計画緑被率を下回っていた。
- ・事業系の施設では、事業所・工場以外の施設については、計画緑被率に達していなかった。

資料編P.30参照

※施設によっては、緑化計画書による新規の植栽や既存樹林等の生育状況により計画書の緑化面積と実際の緑被面積が異なっている。

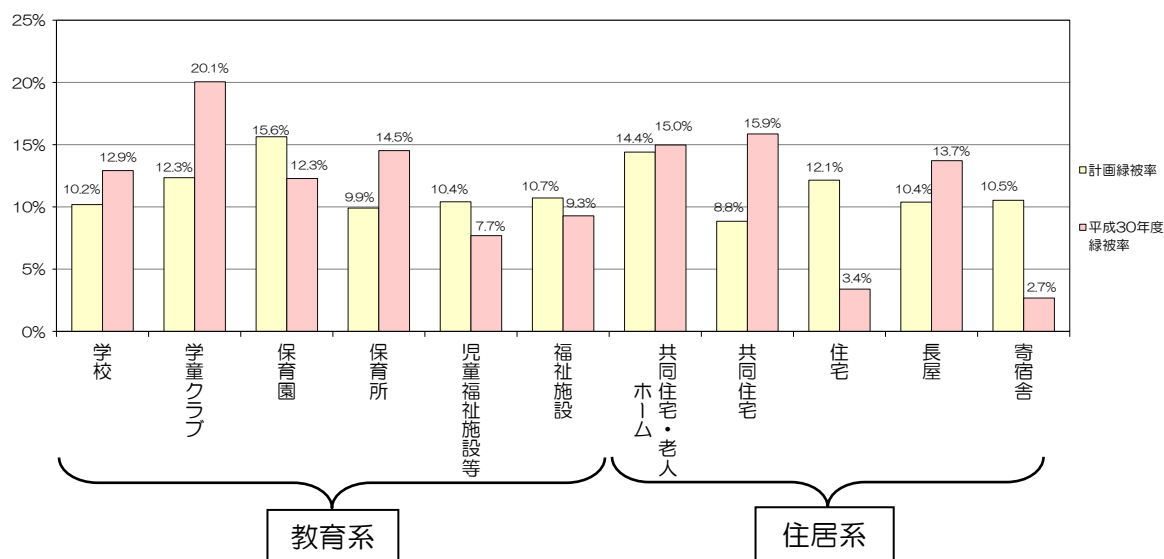


図 3.5.3 緑化完了届提出済み施設の種別平均緑被率（教育系・住居系）

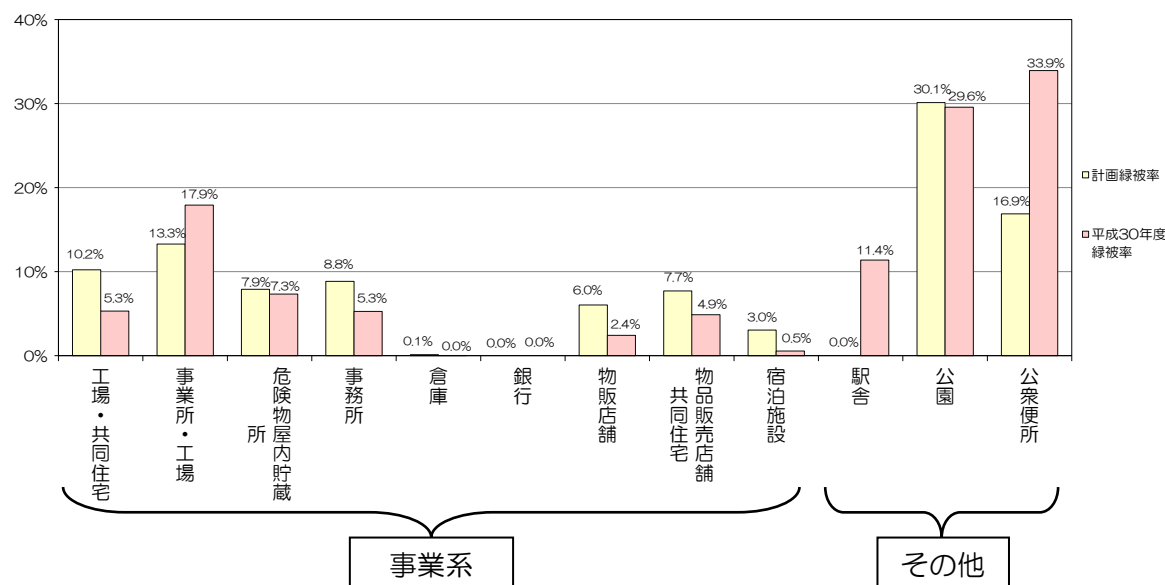


図 3.5.4 緑化完了届提出済み施設の種別平均緑被率（事業系・その他）

エ. 敷地規模別の緑被状況

- ・ 敷地面積5,000㎡以上の建築計画では、緑化計画を達成し、高い緑被率となっている。これは、計画書で記載された植栽地以外にも緑被が存在したためである。
- ・ 4,999㎡以下の敷地区分の建築計画では、計画緑被率を下回っている。

資料編P.30参照

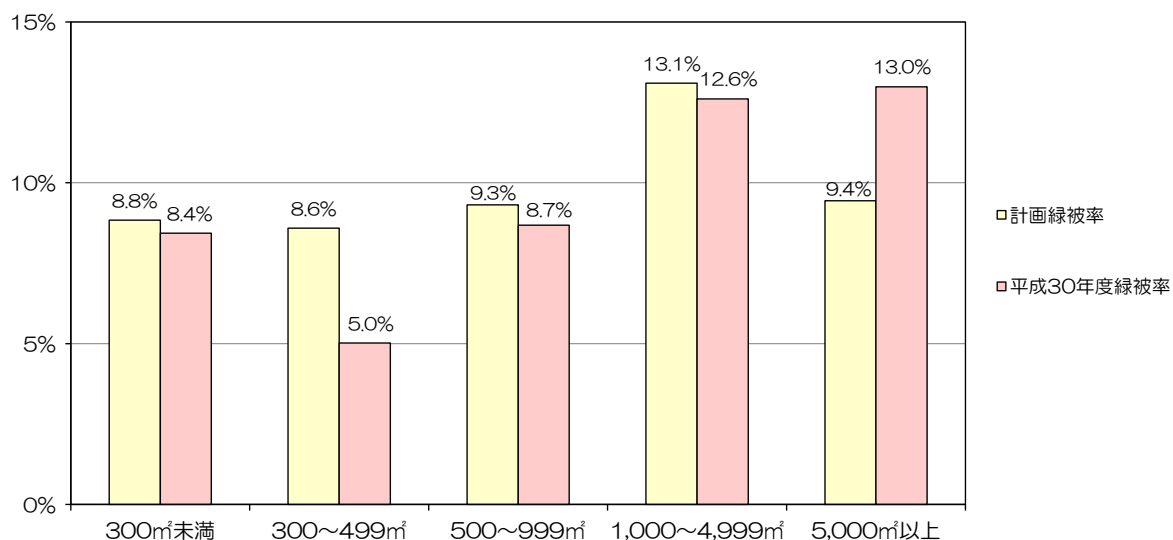


図 3.5.5 緑化完了届提出済み施設の敷地規模別の平均緑被率

オ. 管理者区分別の緑被状況

- ・ 公営の管理による施設は、計画緑被率を大幅に上回っている。
- ・ 民営の管理による施設は、計画緑被率を若干上回っている。

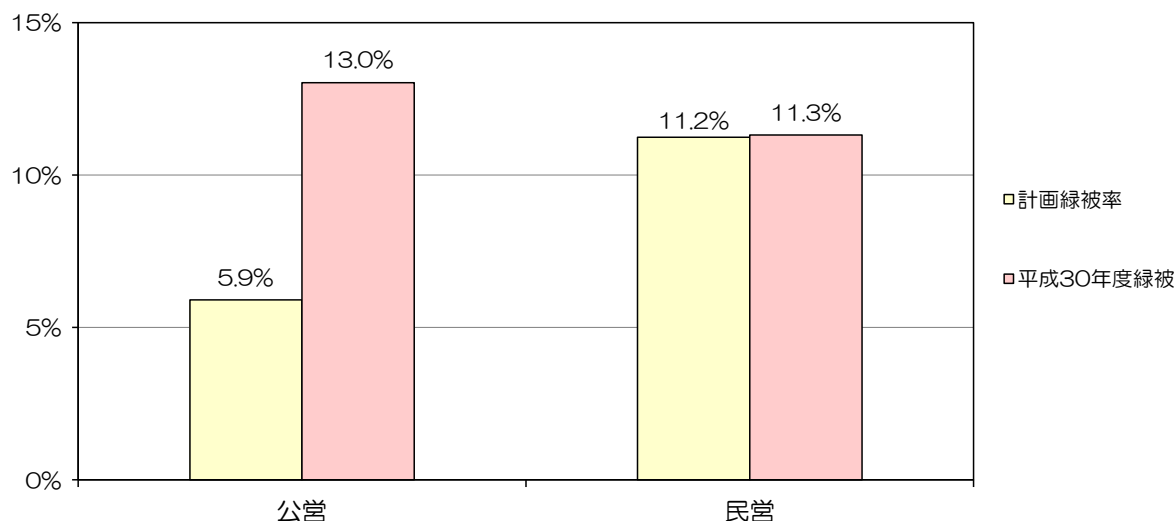


図 3.5.6 緑化完了届提出済み施設の管理者区分別の平均緑被率



コラム

～緑化計画書と緑化完了届～



『緑化計画書』、『緑化完了届』。聞き慣れない名前の書類だと思います。

これらは「東京都北区みどりの条例」で定められている手続きの書類です。

一定規模以上の建築等を行う場合、建築主は区に緑化の計画を提出する必要があります。区は建築等によって極端に緑が減ってしまわないように、緑化の基準を設け指導しています。また、植栽工事が完了したときは緑化完了届を提出し、届出どおり植栽されているかを区が確認します。

ところで、緑化計画書で緑地として認められる緑化とはどのようなものを指すのでしょうか。北区において、緑化計画書に記載できるのは基本的に樹木のみとされており、地被植物や草花で緑化された土地は緑化計画の緑地としては認定されません。ただし、一部の屋上緑化、壁面緑化およびベランダ緑化を緑地として認定できる場合があります。

緑化は都市に美しい景観を形成し、うるおいとやすらぎのある快適なまちづくりに重要な役割を果たします。また、ヒートアイランド現象の緩和、湧水保全や防災機能など、生活においても様々な役割を担っています。

今ある緑を守り育て、緑を増やしていくことが必要です。皆様のご協力をお願いいたします。



浮間北公園のスズカケノキ

4. 現地調査

4.1 調査の概要

前回の平成 25 年度調査からの緑の変化について、実態を明らかにするために以下の項目について現地調査を行った。

(1) 調査項目

- ・ 大径木 ： ①平成25年度調査対象木の確認
 ②新たに対象となる大径木の確認
- ・ 生け垣 ： ①平成25年度調査対象生け垣の確認
 ②道路に面する生け垣の確認
- ・ 生け垣余地 ： 延長20m以上の生け垣が設置可能な場所の確認
- ・ 壁面緑化 ： ①平成25年度調査対象壁面緑化の確認
 ②新たに対象となる壁面緑化の確認
- ・ 緑視率 ： 実施する地点を選定し、各地点での緑視率を算出

(2) 調査期間

平成 30 年 5 月～12 月

(3) 調査方法

- ・ 平成25年度の調査実績をもとに、各項目について調査対象の有無を確認し、存在した場合は調査を行う。
- ・ 各項目の新たな調査対象を空中写真などから抽出し、新規に調査を行う。
- ・ 調査結果は地理情報システムデータとして整備する。



図 4.1 生け垣の高さの計測

4.2 調査結果

(1) 大径木

① 大径木の定義

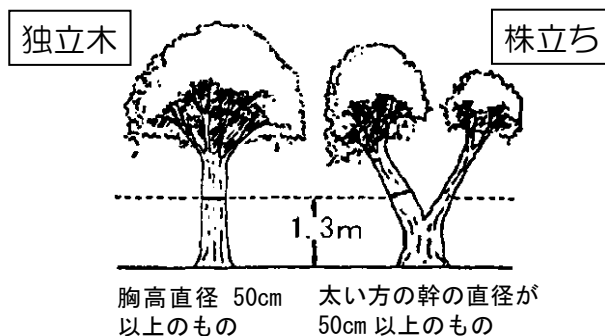
- ・胸高（地上 1.3mの高さ）の直径が 50 cm以上あるもの
- ・保護樹木※の指定を受けているもの

※保護樹木：次の 3 つのいずれかの基準を満たすもので北区が指定するもの

1. 1.5mの高さにおける幹廻りが 150 cm以上で高さが 15m以上
2. 登はん性樹木については枝張りの面積 30 m²以上
3. 歴史的由緒又は稀少価値のある樹木で区長の認めるもの

② 調査方法

- ・対象木の有無
- ・樹形：独立木、株立ちの区分
- ・樹種：葉や樹皮の形状、樹形、花の形状などから判定
- ・直径：地上約 1.3mの高さの直径



- ・樹高：目視により測定（高いものはレーザー計測機で測定）
- ・健康度：以下の「樹形・傾き・枝葉の密度・空洞・キノコ」の項目について点数化（1～3点）し、それらを合計した点数を健康度とした。

観察項目	良好（1点）	普通（2点）	不良（3点）
樹形	自然樹形に近い （主幹・骨格となる大枝の 枯損・欠損がない）	良好・不良以外のもの	自然樹形が完全に崩壊している
傾き	主幹の傾きがほとんどない	良好・不良以外のもの	主幹が著しく傾いている
枝葉の 密度	枝葉が全体的に分布してい る	良好・不良以外のもの	枝葉の枯死が多く、葉の発生が 少なく、密度が著しく疎である
空洞	ウロや空洞がない	良好・不良以外のもの	主幹や根の付近にかなり大きな ウロや空洞ができています
キノコ	キノコの発生がない	良好・不良以外のもの	キノコの発生が多数見られる

- ・土地利用区分：以下の種別で区分した。

土地利用区分	内容
1. 公園	公園、児童遊園、運動場、緑地
2. 学校	小・中・高等学校、大学、幼稚園、保育園
3. 公共施設	公共施設
4. 寺社境内	寺院、神社、教会、墓地
5. 集合住宅	アパート、マンション、社宅、寮
6. 個人住宅	一般住宅
7. 事業所	事務所、工場、商業用地
8. その他	河川敷、駐車場、道路（街路樹）、線路、空き地、斜面地

③ 調査結果

ア. 本数

4,304 本※

※前回調査で確認されたが、今回調査で直径などを直接確認できなかったもの 29 本を含む

- ・ 赤羽西地区、王子西地区および滝野川西地区といった区の西部に大径木が多く分布している。
- ・ 赤羽西地区は、公園、街路樹、集合住宅および学校の植樹による大径木が多い。

【赤羽西地区の主な大径木の分布場所】

桐ヶ丘中央公園・赤羽台さくら並木公園・UR団地内・道路・学校

- ・ 王子西地区は、公園や学校に植樹による大径木が多い。

【王子西地区の主な大径木の分布場所】

名主の滝公園・中央公園・学校

- ・ 滝野川西地区は、公園、寺社境内および学校の植樹による大径木が多い。

【滝野川西地区の主な大径木の分布場所】

飛鳥山公園・都立旧古河庭園・平塚神社・学校

- ・ 各地区の分布場所から、大規模な公園と学校には多数の大径木があり、次いで大規模な集合住宅や道路、寺社が分布場所となっている。

資料編 P.31 参照

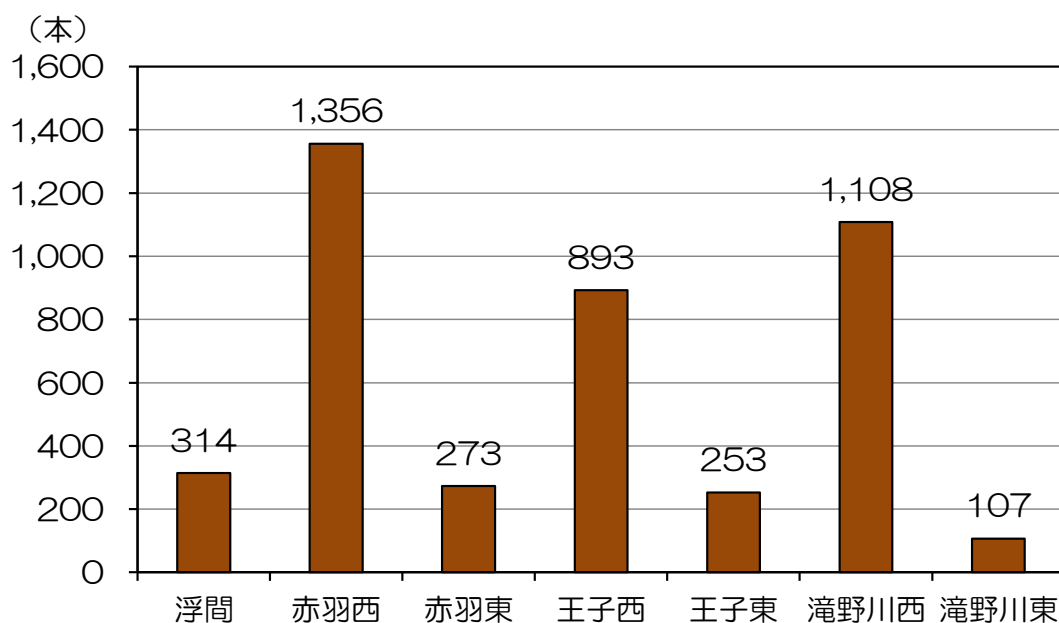
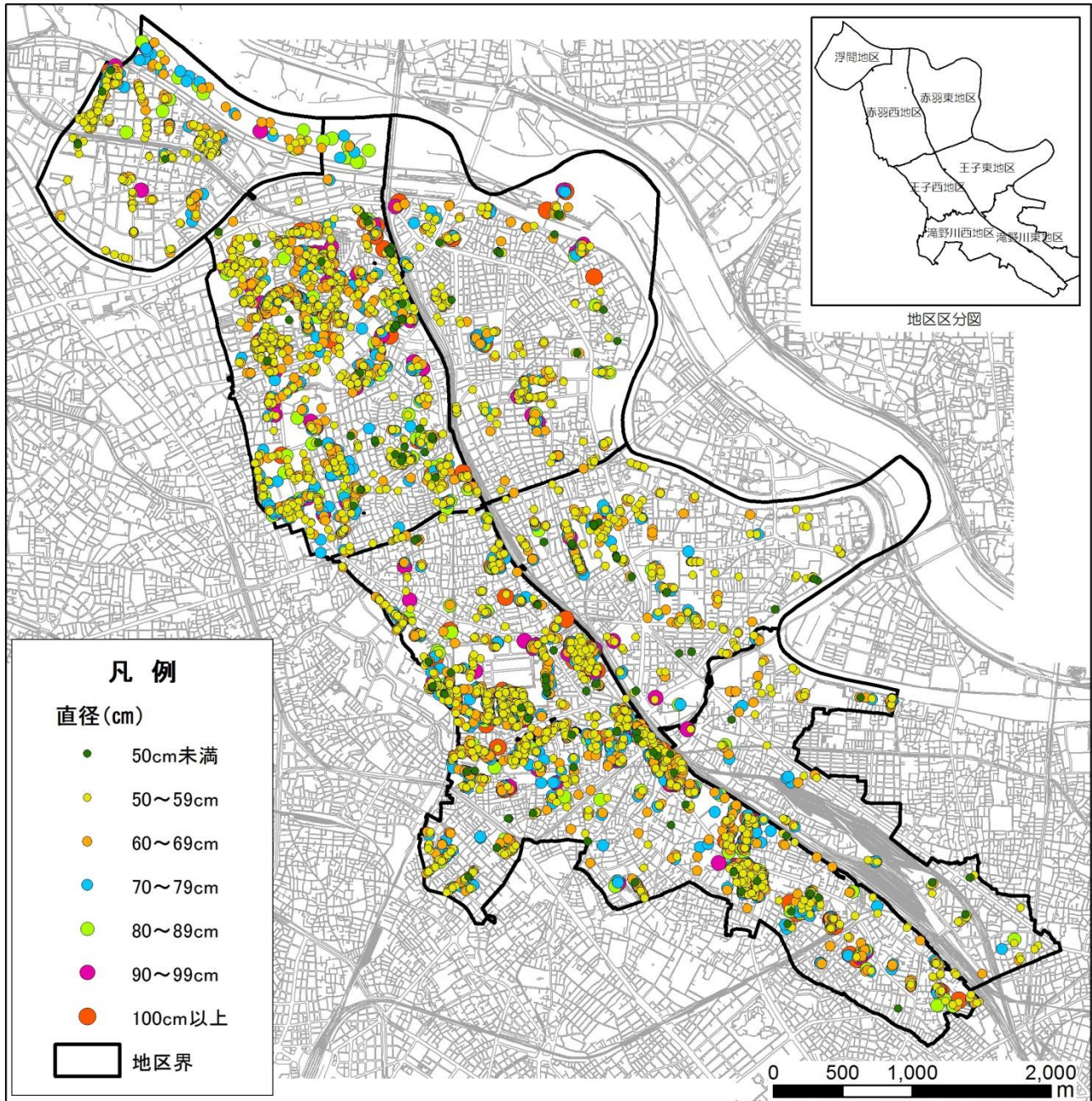


図 4.1.1 地区別の大径木の本数



利用許諾番号：MMT 利許 第 27020 号

図 4.1.2 大径木分布図

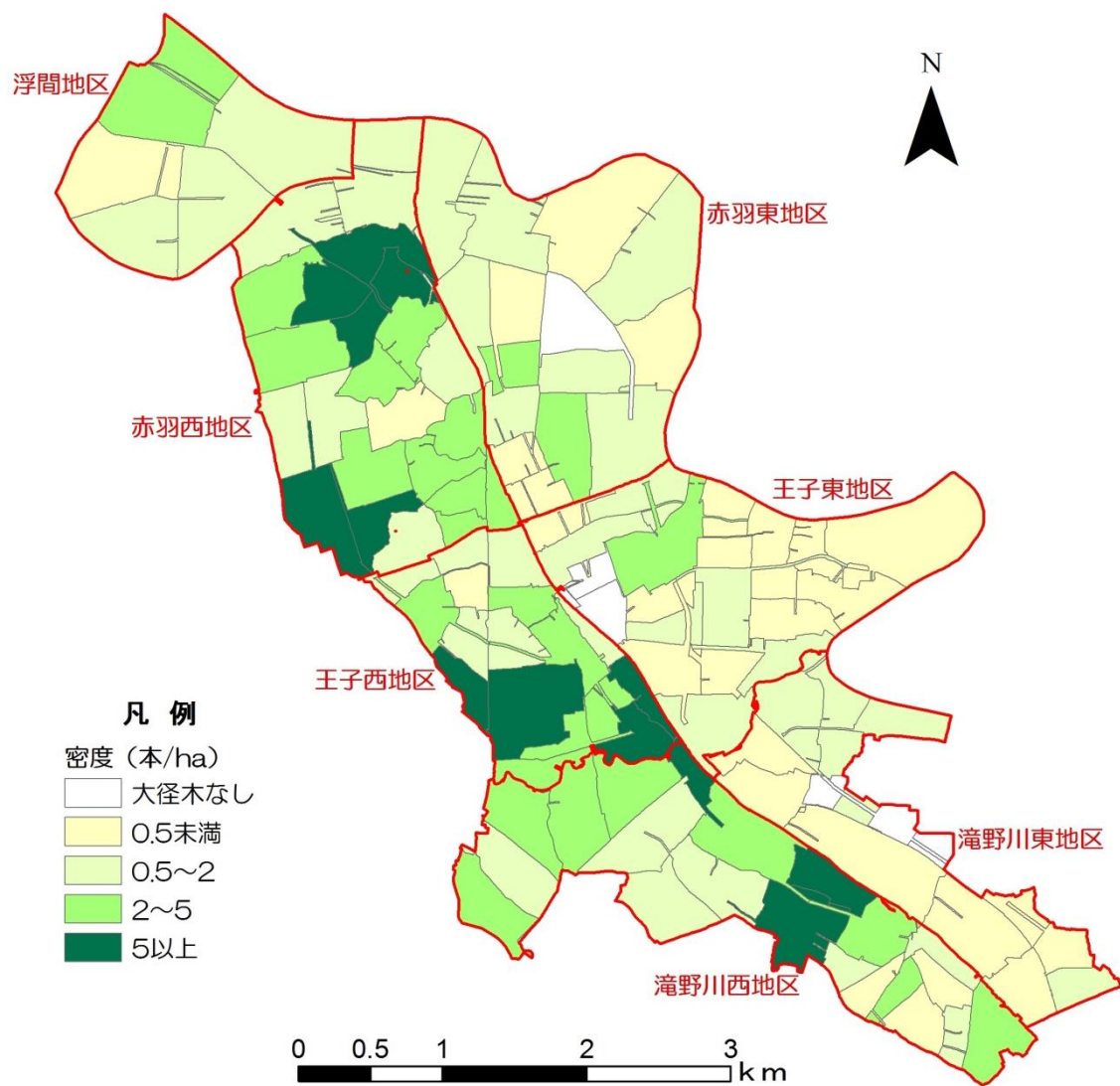


図 4.1.3 町丁目別の大径木の分布状況

イ. 樹種

- ・ 樹種は32科69種確認された。
- ・ 大径木の約5割は、サクラ（1,415本）とケヤキ（832本）の2樹種である。
- ・ サクラは赤羽東地区以外のすべての地区で最も本数の多い樹種である。
- ・ 区西部の赤羽西地区、王子西地区および滝野川西地区では、東部の地区に比べて、サクラ、ケヤキ、スダジイおよびイチョウの本数が多くなっている。これは、区西部には公園や学校が多いためと考えられる。
- ・ 滝野川西地区では、寺社にスダジイやイチョウが多く植樹されている。

資料編 P.31 参照

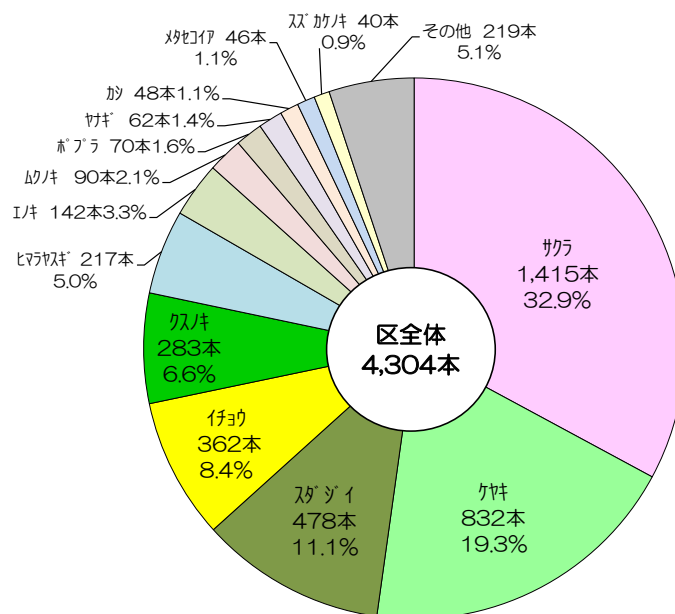


図 4.1.4 樹種別の本数と割合

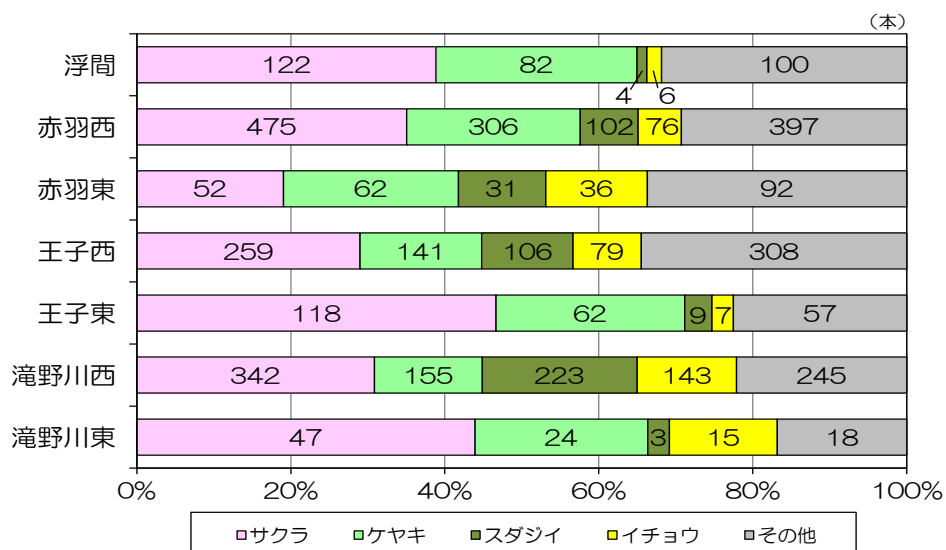


図 4.1.5 地区別の主な樹種の割合

ウ. 直径

・大径木ランキング

1位：王子神社のイチョウ（直径170cm）

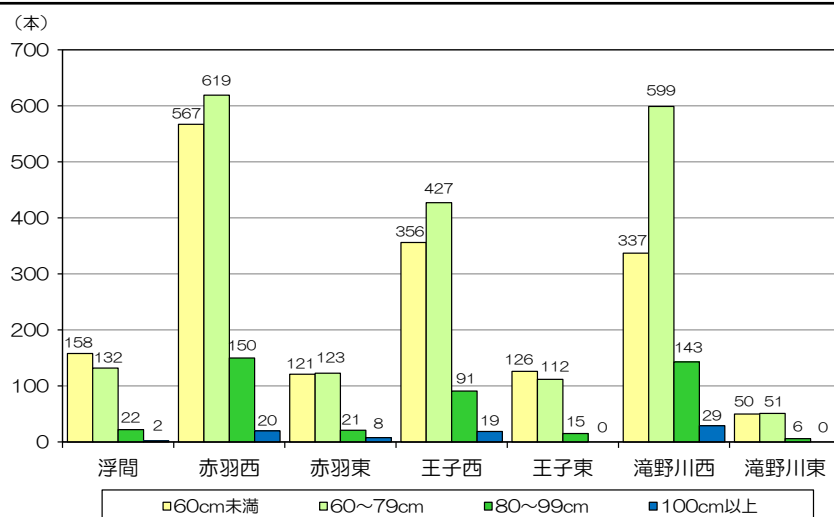
2位：岸町二丁目の住宅のクスノキ（直径160cm）

3位：西ヶ原一丁目の斜面地のスダジイ（直径145cm）

- ・赤羽西地区、王子西地区および滝野川西地区には100cm以上の大径木が10本以上存在している。これらの3地区の主な大径木の分布場所は、飛鳥山公園、都立旧古河庭園および名主の滝公園等の区西部の古くからある緑地を活かした公園である。

- ・大径木ランキングの上位10本のうち5本がイチョウであった。

資料編 P.31 参照



※60cm未満には50cm未満の保護樹木を含む

図 4.1.6 地区別の直径区分別の本数



図 4.1.7 王子神社のイチョウ



図 4.1.8 西ヶ原一丁目のスダジイ

エ. 樹高

・ 樹高ランキング

1位：中央公園のヒマラヤスギ3本（樹高33m）

2位：桐ヶ丘中央公園のポプラ4本（樹高30m）

飛鳥山公園のスズカケノキ（樹高30m）

中央公園のスダジイとヒマラヤスギ2本（樹高30m）

- ・ 太い木は高い木となる傾向があるため、高い樹木が多い地区は太い木が多い地区と同じ赤羽西地区、王子西地区、滝野川西地区となった。
- ・ 樹高ランキングの上位 10 本のうち、ヒマラヤスギが 4 本、ポプラが 4 本だった。両種は比較的生長が早いことがその要因と考えられる。

資料編P.32参照

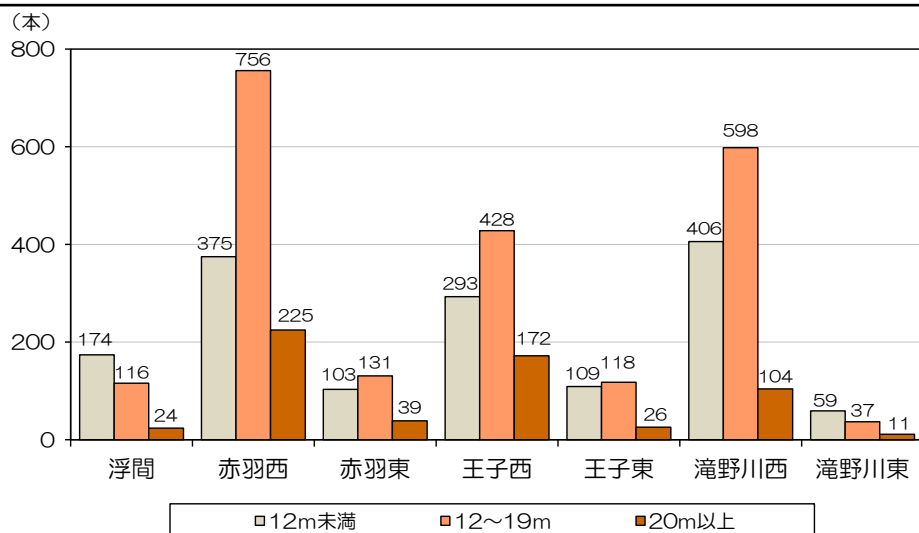


図 4.1.9 地区別の高さ区分別の本数



図 4.1.10 中央公園のヒマラヤスギ



図 4.1.11 飛鳥山公園のスズカケノキ

オ. 健康度

- ・最も良好なものの健康度は5点、最も不良なものは健康度 15 点であった。
- ・標準的な状態である健康度8～9点のものが最も多かった。
- ・健康度が不良と判定されたもので最も多かった項目は樹形で、次いで枝葉の状態であった。他の判定項目に比べ、キノコによって不良と判定されたものは全体の0.9%と少なかった。
- ・主要な4樹種のサクラ、ケヤキ、スダジイおよびイチョウは健康度5～9点の健康なものが中心となっていた。
- ・樹木全般にいえることだが、経年により幹が大きくなると腐朽菌が侵入しやすくなり、健康度が不良となることが多い。サクラとスダジイはこの傾向が強い。

資料編 P.32～33 参照

※今回調査で直径などを直接確認できなかった 29 本のうち、健康度のいずれかの項目が確認できなかったものは 21 本、健康度のすべての項目が確認できなかったものは 7 本である。

表 4.1.1 全大径木の健康度の項目別本数

観察項目	良好 (5～7点)		普通 (8～11点)		不良 (12～15点)	
	本数	割合(%)	本数	割合(%)	本数	割合(%)
樹形	29	0.7	3,589	83.5	679	15.8
傾き	177	4.1	3,892	90.6	228	5.3
枝葉	101	2.4	3,638	84.7	558	13.0
空洞	1,762	41.0	2,270	52.8	251	5.8
キノコ	4,028	93.7	218	5.1	38	0.9

表 4.1.2 全大径木の健康度別本数

観察項目	良好 (5～7点)		普通 (8～11点)		不良 (12～15点)	
	本数	割合(%)	本数	割合(%)	本数	割合(%)
総合 (点)	188	4.4	3,965	92.3	144	3.4

表 4.1.3 全大径木の樹種別健康度と本数

健康度	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	平均
サクラ		2	1	109	917	248	79	36	16	5	1	9
ケヤキ	1	8	33	485	185	81	30	5	2	1		9
スダジイ	1	1	2	73	166	111	82	34	5	3		10
イチョウ	1	3	47	145	89	53	16	7				9
クスノキ	1	1	15	185	53	19	8	1				8
ヒマラヤスギ		4	28	104	59	17	5					8
エノキ		3	3	59	56	11	5	2	1			9
ムクノキ				22	44	12	8	2				9
ボブラ			2	30	18	13	4	3				9
ヤナギ			1	25	19	4	11	1	1			9
カシ		2	1	11	20	2	3	7	1	1		9
メタセコイア		3	7	24	10	2						9
スズカケノキ		1	3	15	9	8	4					8
その他		4	9	53	80	48	16	6	2	1		9
合計 (本)	4	32	152	1,340	1,725	629	271	104	28	11	1	9

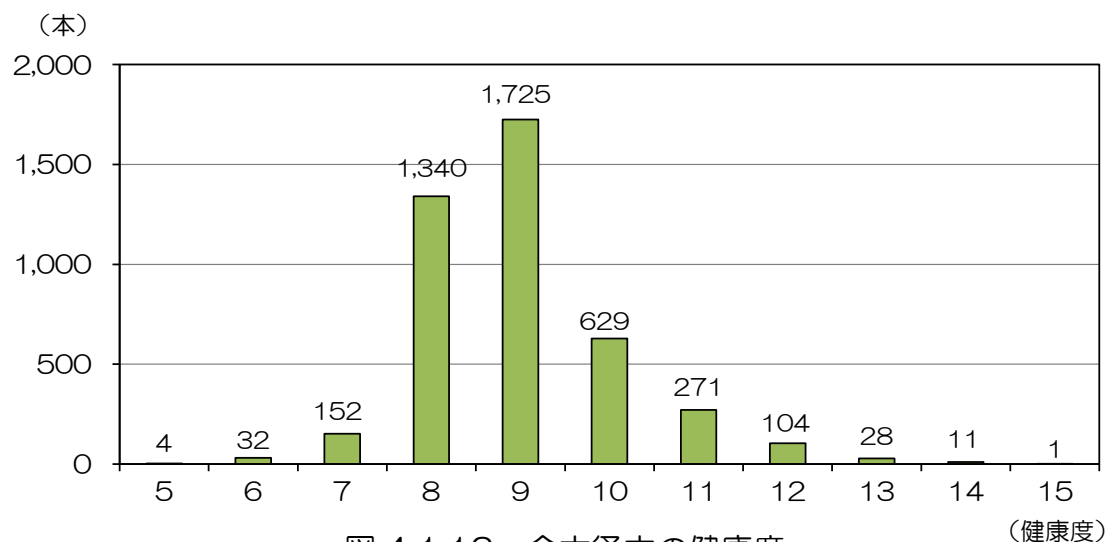


図 4.1.12 全大径木の健康度

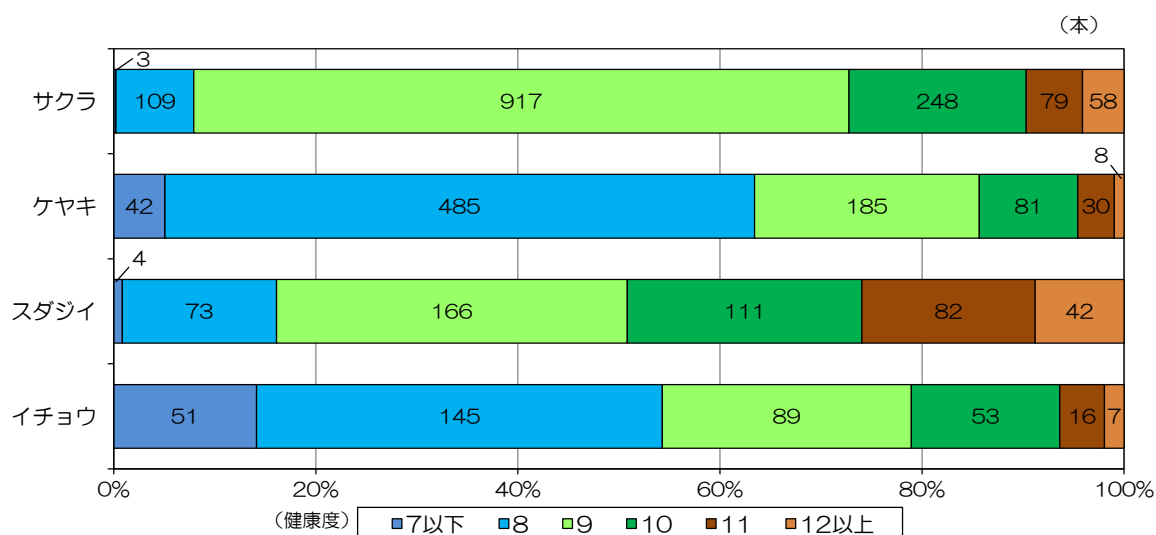


図 4.1.13 主要樹種の健康度

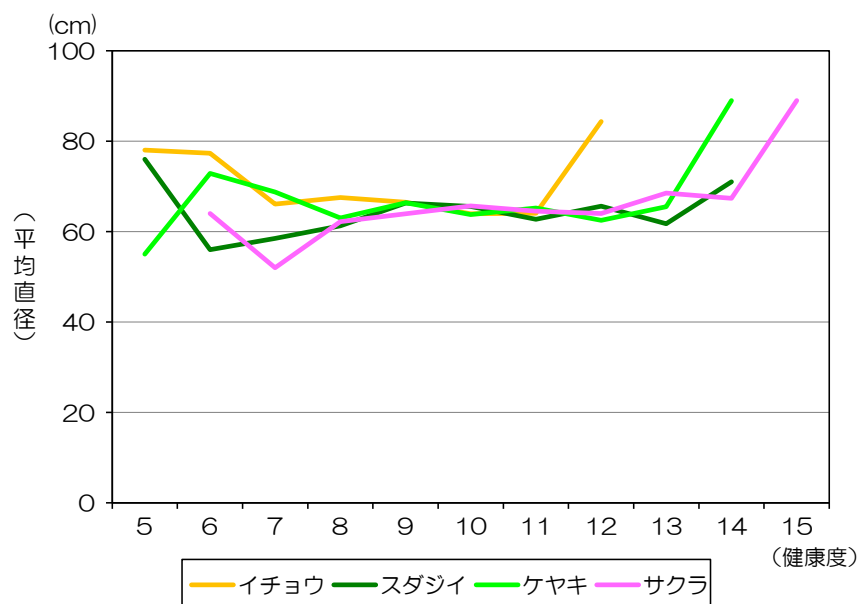


図 4.1.14 主要樹種の健康度と平均直径の関係

アイコンについて

健康度判定の項目で良好または不良な状態をアイコンで示しました。

※空洞とキノコは無いものが良好な状態なので、アイコンはありません。

	良好	←	樹形	→	不良	
	良好	←	傾き	→	不良	
	良好	←	枝葉の密度	→	不良	
			空洞	→	不良	
			キノコ	→	不良	



赤羽西地区 ナショナルトレーニングセンターのクスノキ（５点）



赤羽西地区 都営桐ヶ丘アパートのイチョウ（６点）



赤羽西地区 赤羽緑道公園のケヤキ（５点）



王子東地区 成徳学園のメタセコイヤ（６点）

図 4.1.15 健康度が良好な大径木の代表例

アイコンについて

健康度判定の項目で良好または不良な状態をアイコンで示しました。

※空洞とキノコは無いものが良好な状態なので、アイコンはありません。

	良好	←	樹形	→	不良	
	良好	←	傾き	→	不良	
	良好	←	枝葉の密度	→	不良	
			空洞	→	不良	
			キノコ	→	不良	



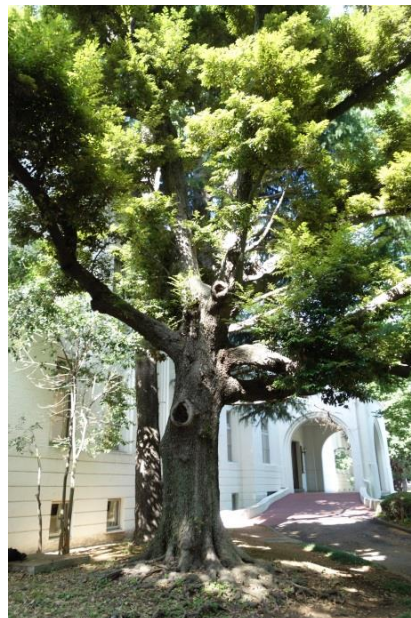
浮間地区 都立浮間公園の
ヤナギ（13点）



王子西地区 音無くぬぎ緑地の
サクラ（14点）



赤羽東地区 荒川河川敷の
サクラ（15点）



王子西地区 中央公園の
スダジイ（14点）

図 4.1.16 健康度が不良な大径木の代表例

カ. 土地利用区分

- ・ 大径木は公園や学校などの公共用地に多く分布している。
- ・ 公園ではケヤキが最も多く、次いでサクラ、スダジイ、クスノキ、イチョウ、ヒマラヤスギの順に多い。
- ・ 公共施設では区の木であるサクラが最も多く、次いでケヤキ、スダジイが多い。
- ・ 学校においてもサクラが最も多く、次いでヒマラヤスギ、イチョウ、ケヤキが多い。
- ・ 道路や河川敷を含むその他では、サクラが80%以上となっている。

資料編 P.33 参照

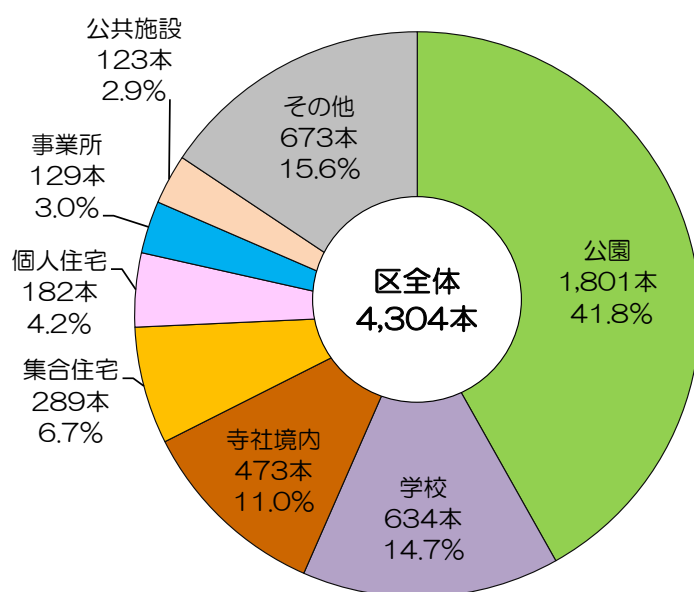


図 4.1.17 土地利用区分別の本数割合

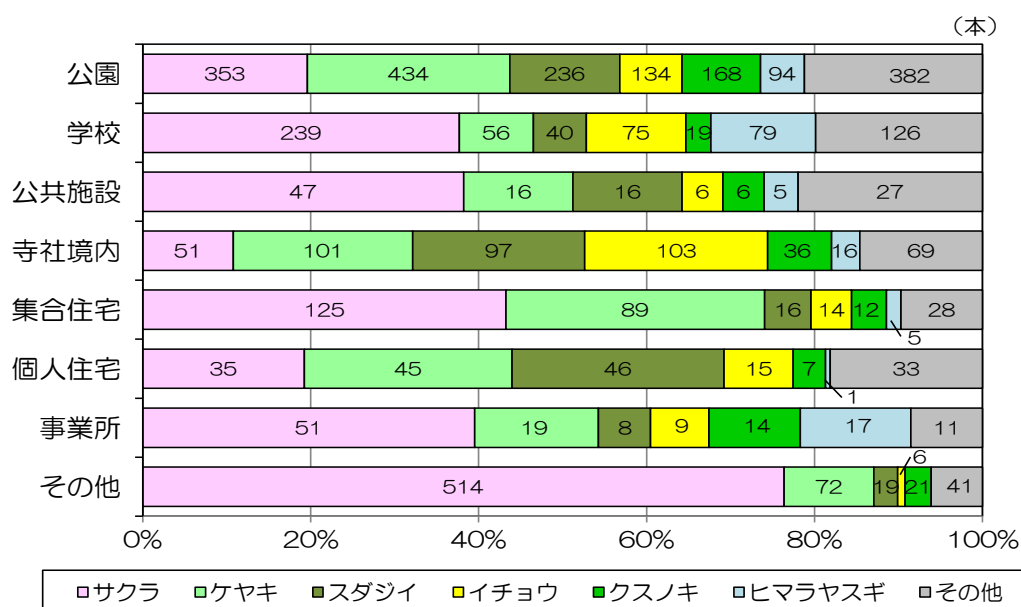
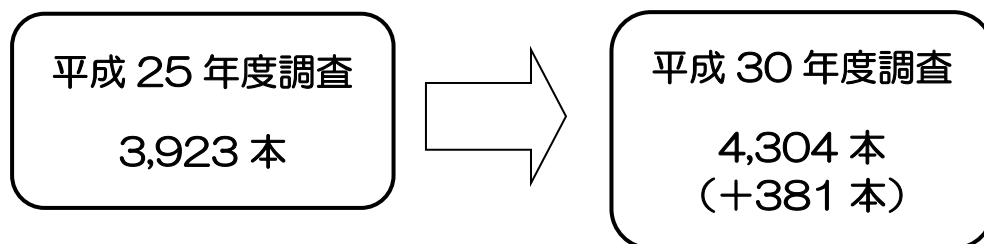


図 4.1.18 土地利用区分別の樹種別本数

※土地利用区分については P.71 参照

キ. 経年変化

(i) 区全体の大径木の経年変化



- ・ 全体的に本数が増えているのは、新たな大径木が見つかったためである。
- ・ 昭和58年度の初回調査からの推移を見ると、平成15年度調査以降は毎回増加しており、平成30年度で平成15年度の約2.5倍の本数に達している。
- ・ 地区別に見ると、大径木本数が最も多い赤羽西地区は、増加数も多かった。
- ・ 直径別に見ると60cm以上のものはいずれも増加していたが、50～59cmのものは減少していた。

資料編 P.33 参照

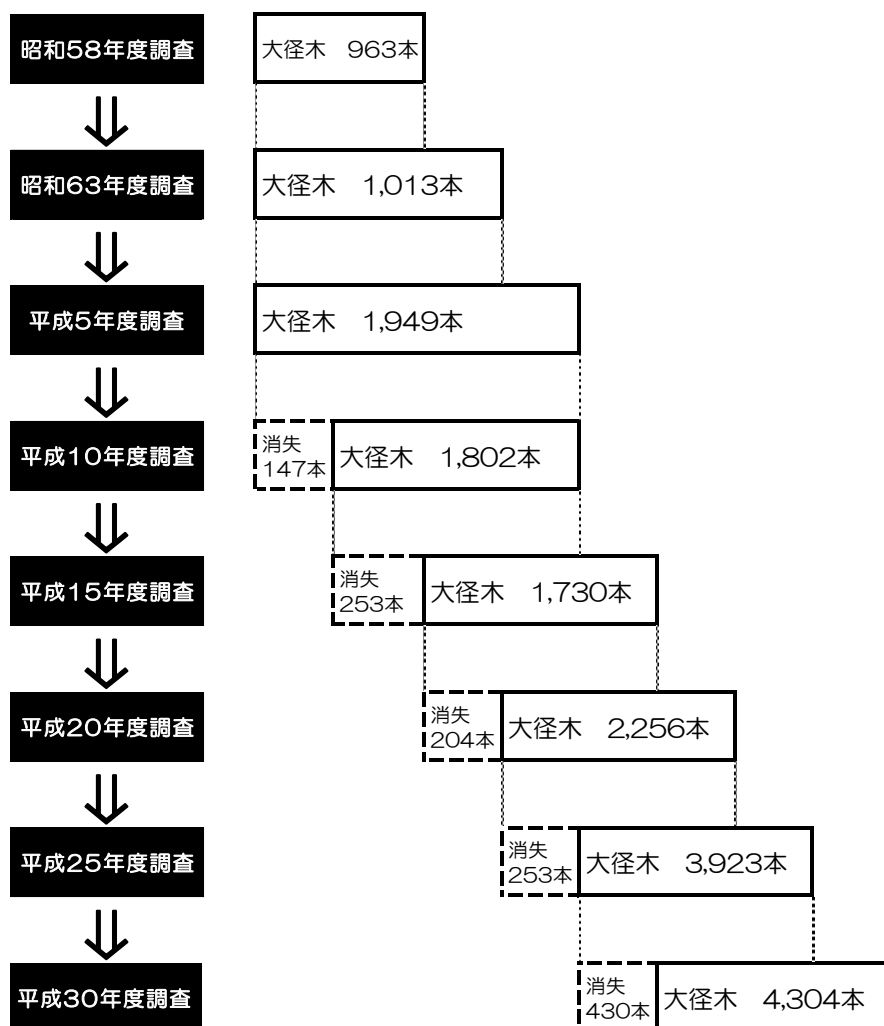


図 4.1.19 大径木の調査結果の推移

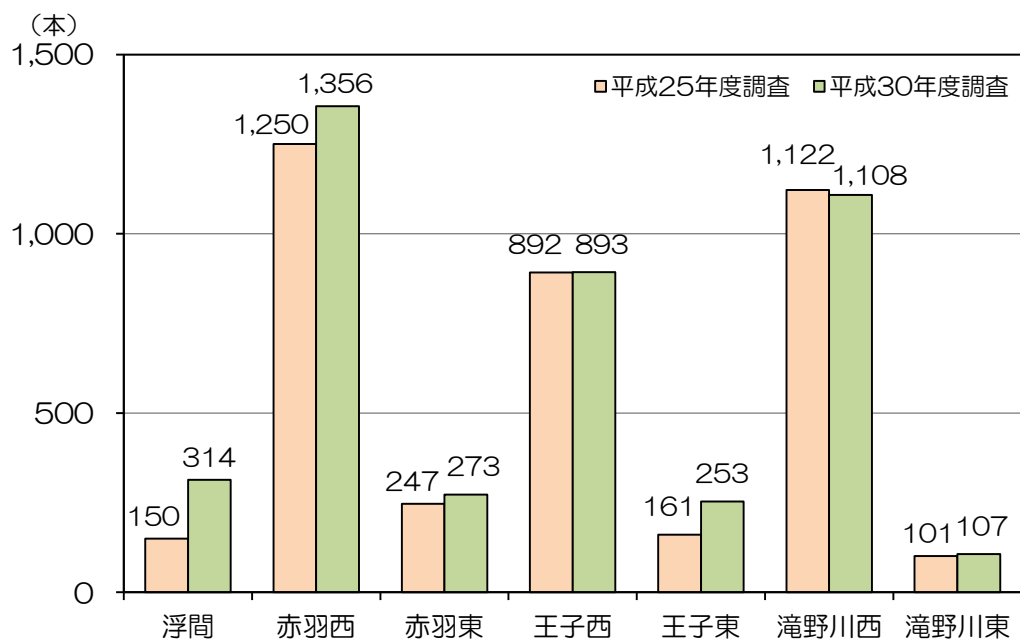


図 4.1.20 地区別の大径木本数の推移

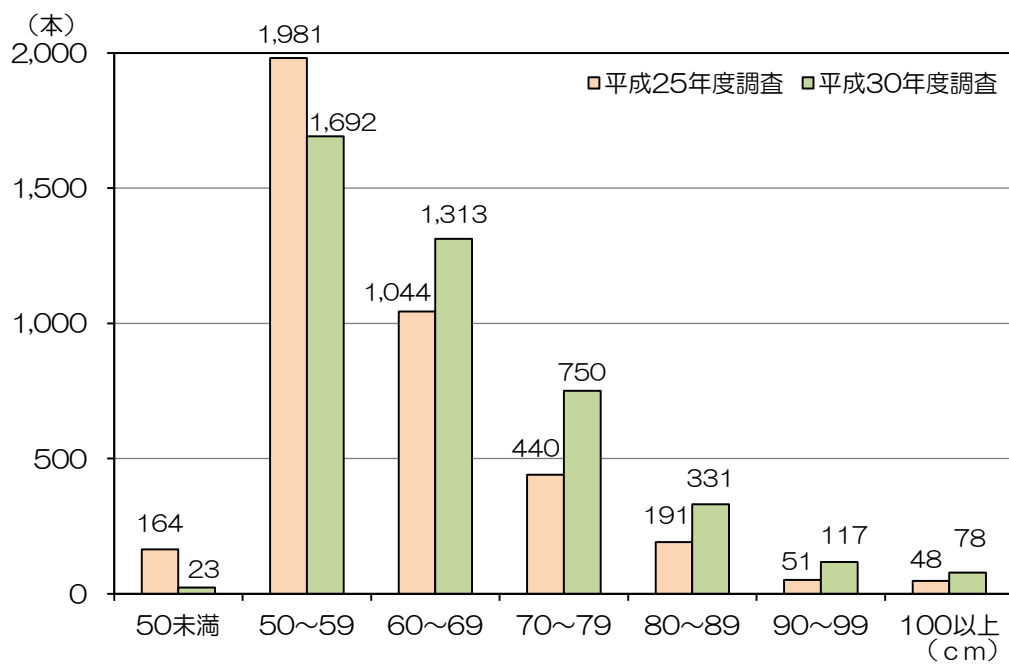


図 4.1.21 直径区分別の大径木本数の推移

(ii) 樹種別・土地利用別の大径木の経年変化

- ・ サクラやケヤキが特に増加しており、その他の樹種も大半が増加している。サクラやケヤキが増加しているのは、これらの樹種が多く植樹されている公園や学校での生育環境が保たれて、樹木が生長した結果であると考えられる。
- ・ 公園、学校、事業所では増加しており、公共施設、寺社境内、集合住宅、個人住宅では減少している。この傾向から、集合住宅以外の敷地面積の広い施設では大径木の本数が増加傾向にあり、それ以外の施設では若干の減少傾向にあると考えられる。

資料編 P.33 参照

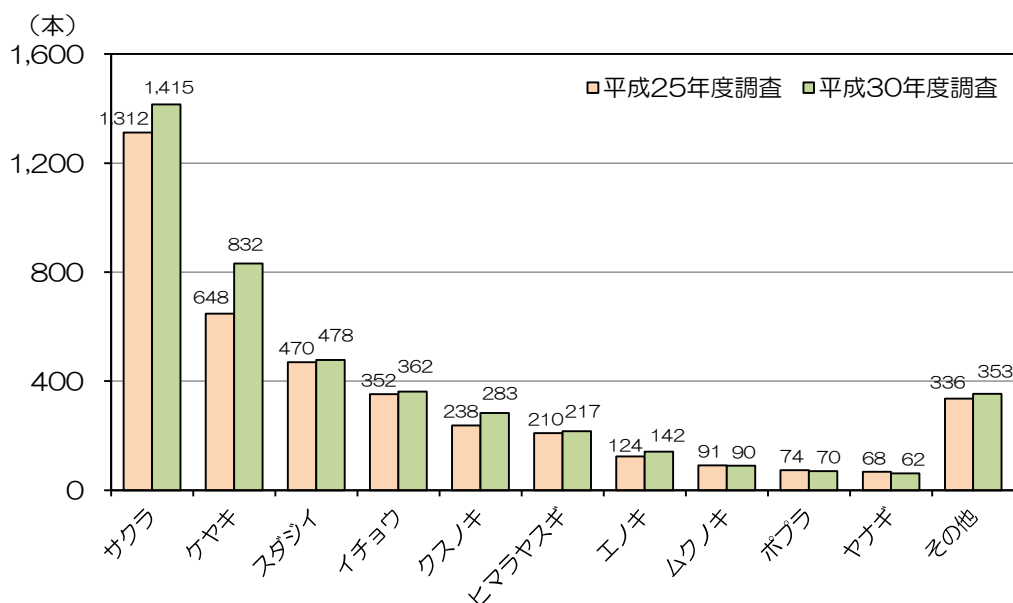


図 4.1.22 樹種別の大径木本数の推移

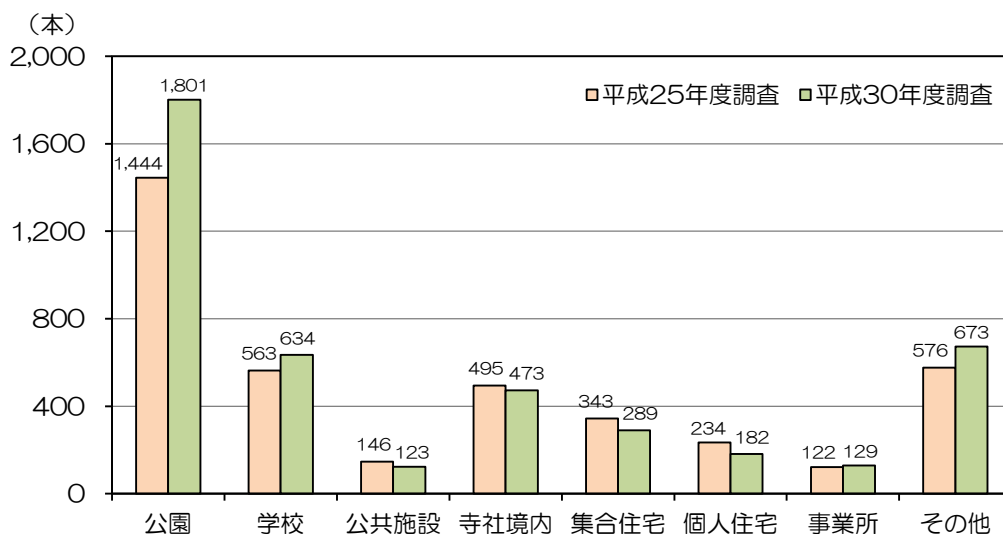


図 4.1.23 土地利用別の大径木本数の推移

※土地利用区分については P.71 参照

(iii) 消失した大径木

消失した本数 430 本

- 最も多いのは伐採による消失であり、全体の約1/3を占めている。
- 次に建設行為に伴う伐採であり、全体の約1/5を占めている。
- 枯死や風倒など自然要因によるものは、29本となっている。
- その他の理由で消失したものが1/3以上あった。
- 公園で伐採された大径木の多くは、管理の必要に応じて伐採されたものが多い。

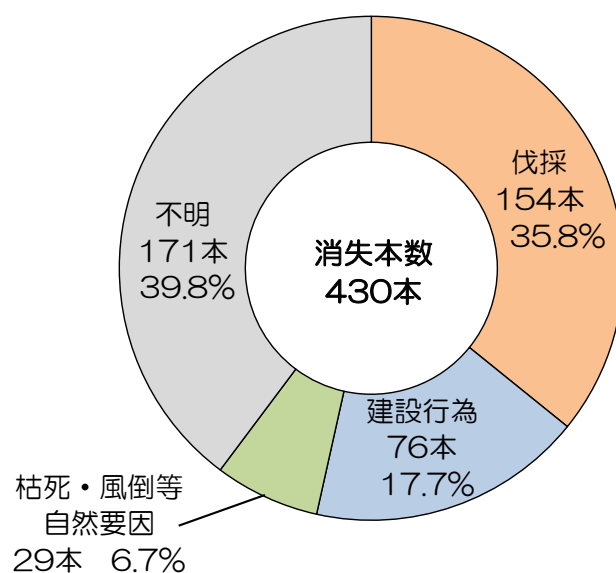


図 4.1.24 消失の理由

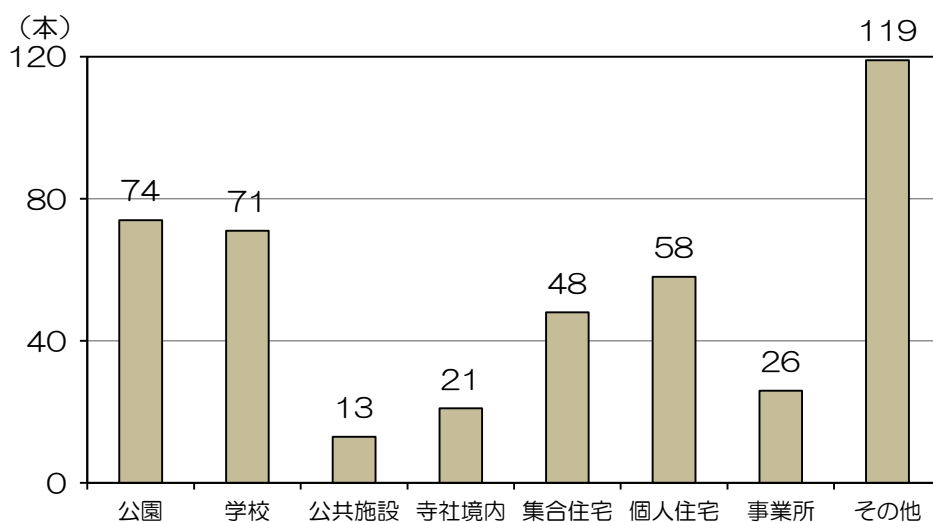


図 4.1.25 土地利用区分別の消失大径木



コラム ～北区の木「サクラ」について～



北区の区の木に選定されている「サクラ」ですが、区内に植樹されているほとんどがソメイヨシノという品種です。

江戸末期、ソメイヨシノは西ケ原の南にあった染井村の植木屋達が作り出し、奈良の吉野山にちなんで「吉野桜」として売り出しました。明治以降全国に広まりましたが、吉野山の桜とは異なる種であることがわかり、村名にちなんだ名前につけ直されたそうです。タネがでにくいので接ぎ木で増やすことから、すべての株が同じ性質をもっていると言われています。春に一齐に花が咲き、一齐に散るのもそういった理由からだと考えられます。

ソメイヨシノは「サクラてんぐ巣病」に弱いことが知られています。カビの一種によって起きる病気で、かかってしまうと枝や幹から小さな枝が沢山発生し、鳥の巣のようになってしまいます。

こういった病気や老齢化によって樹勢が低下すると、キノコの菌が侵入しやすくなります。サクラ類によく付くキノコ（サルノコシカケ）は木部を腐らせてしまいます。木部は樹木を支える重要な部分ですので、これが腐ってしまうと強風などで倒れて、周囲に危険が及ぶことがあります。このように樹勢が低下した樹木には、それぞれの種や状況に応じた処置が必要なので、造園業者や樹木医などに処置を依頼してください。



サクラてんぐ巣病（赤円内）



コフキサルノコシカケ

（参考文献：緑化樹木辞典 矢口行雄監修 2013 誠文堂新光社）

(2) 生け垣

①生け垣の定義

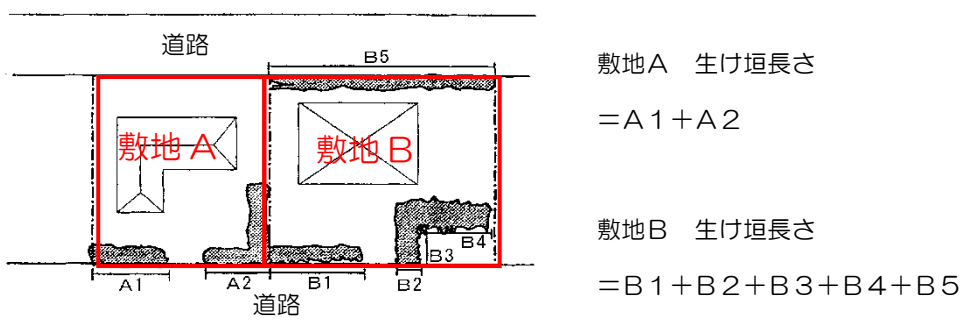
調査対象：以下の2つの条件を満たすものを調査した。

1. 長さ20m以上
2. 高さ1m以上

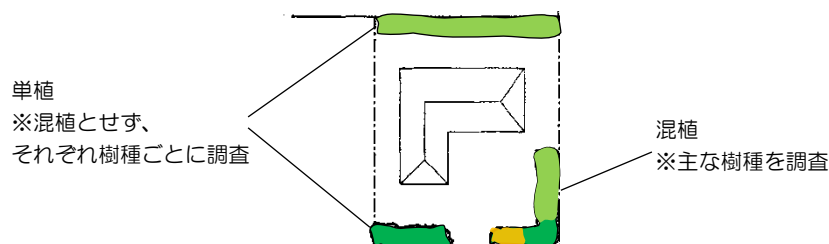


②調査方法

- ・平成25年度調査で確認された生け垣の有無
- ・箇所：敷地単位で1箇所（下図の敷地A、Bともに1箇所とした）
- ・高さ：生け垣で最も高い部分の高さ
- ・長さ：敷地内の生け垣をすべて足したもの



- ・樹種：一連の生け垣が単一の樹種で構成されているものは単植とし、複数の樹種で構成されているものは混植として区分した。混植の場合は、主な樹種を調査した。なお、一つの敷地内に樹種の異なる単植の生け垣が複数ある場合は、混植とせず樹種ごとに調査を行った。



単植の生け垣の例



混植の生け垣の例

- ・維持管理状態：以下に示す「刈り込み状況・欠損部の有無」の2項目について点数化し、それらを合計した点数を維持管理状態（総合値）とした。一つの敷地において複数の生け垣がある場合は、各々に対して評価を行い、各項目の平均値を総合値とした。

項 目	良好（1点）	普通（2点）	不良（3点）
刈り込み状況	適正な刈込がされている	良好・不良以外	適正な刈込がされていない
欠損部の有無	欠損がみられない	良好・不良以外	欠損がみられる



適正な刈り込みがされている生け垣の例



適正な刈り込みがされていない生け垣の例



欠損がみられない生け垣の例



欠損がある生け垣の例

- ・土地利用区分：以下の種別で区分した。

土地利用区分	内容
1. 公園	公園、児童遊園、運動場、緑地
2. 学校	小・中・高等学校、大学、幼稚園、保育園
3. 公共施設	公共施設
4. 寺社境内	寺院、神社、教会、墓地
5. 集合住宅	アパート、マンション、社宅、寮
6. 個人住宅	一般住宅
7. 事業所	事務所、工場、商業用地
8. その他	河川敷、駐車場、道路（街路樹）、線路、空き地、斜面地

※土地利用区分については、P.5の土地利用現況 GIS データの区分にしたがい、複数の敷地にまたがる場合は敷地ごとに土地利用区分を付与して計数した。

③調査結果

ア. 生け垣の箇所数と高さ、長さ

箇所数：427 箇所
総延長：30,739m

- 地区別で箇所数が最も多いのは赤羽西地区の 96 箇所、次いで赤羽東地区の 87 箇所、浮間地区の 71 箇所であった。
- 最も高い生け垣は、豊島五丁目の集合住宅の 8m だった。樹種はシラカシであった。
- 地区ごとの総延長は赤羽西地区が 8,055m で最も長く、次いで浮間地区、赤羽東地区の順となった。
- 1 箇所あたりの総延長が最も長い生け垣は都立旧古河庭園の 237.5m で、樹種はネズミモチ、シラカシおよびヒサカキの混植であった。
- 以上から、区の北側の地区で生け垣が豊富であることが明らかとなった。

資料編 P.34 参照

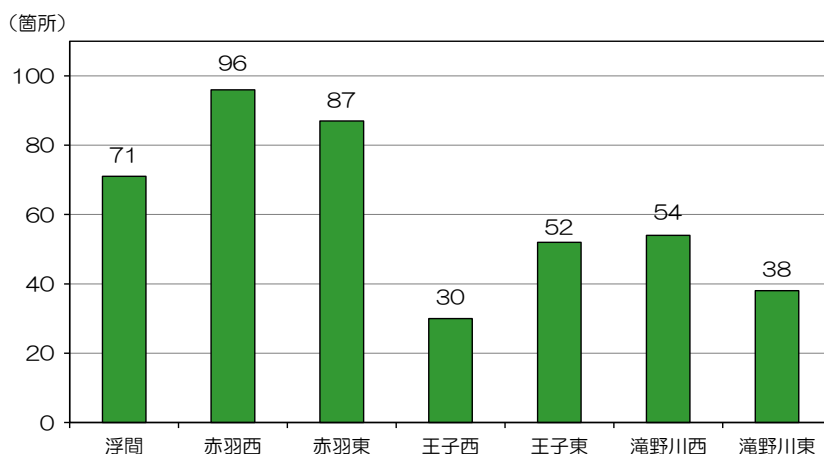


図 4.2.1 地区別の生け垣の箇所数

※都電荒川線の生け垣が複数の地区にまたがっているため、区全体の箇所数と地区ごとの箇所数の合計は異なる。

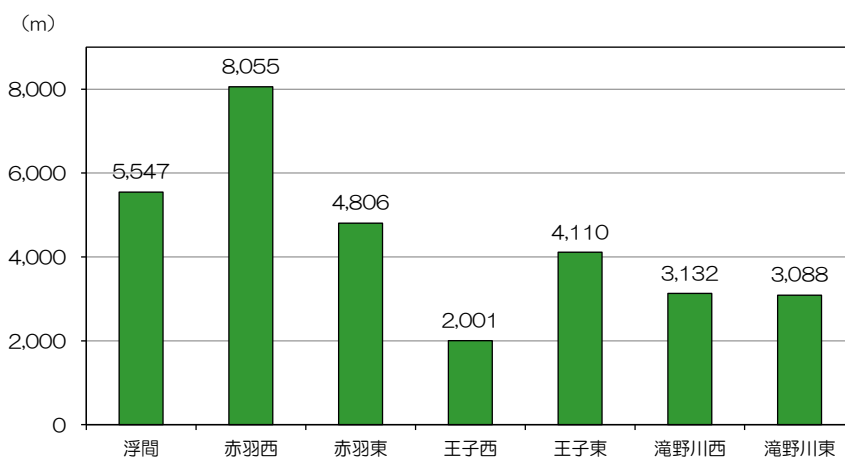


図 4.2.2 地区別の生け垣の総延長

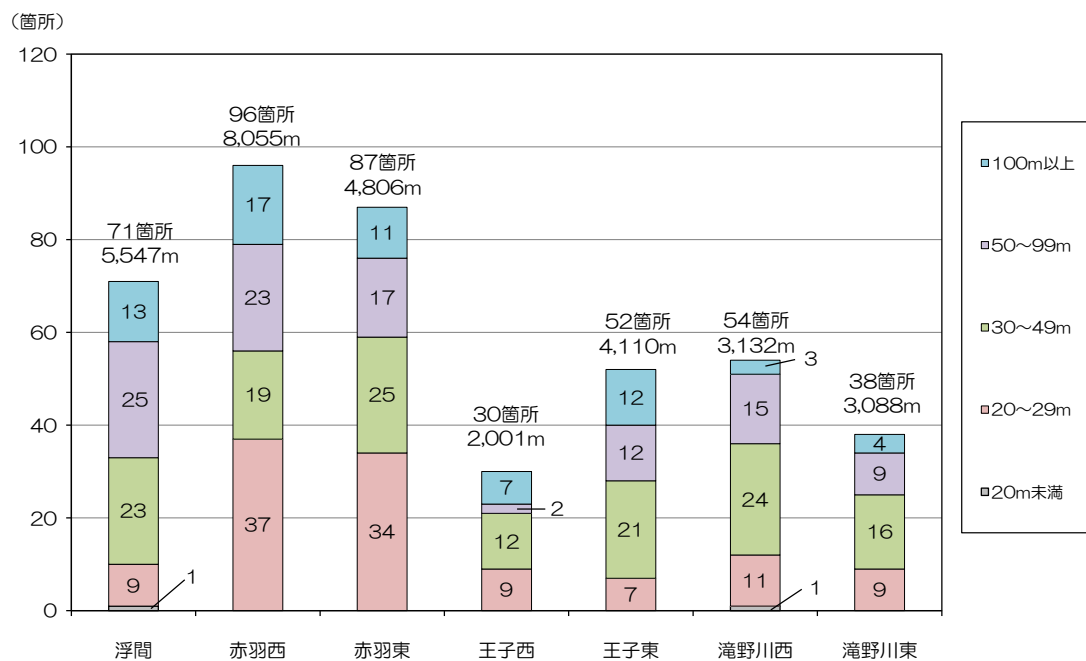


図 4.2.3 地区別の生け垣の長さ区分集計

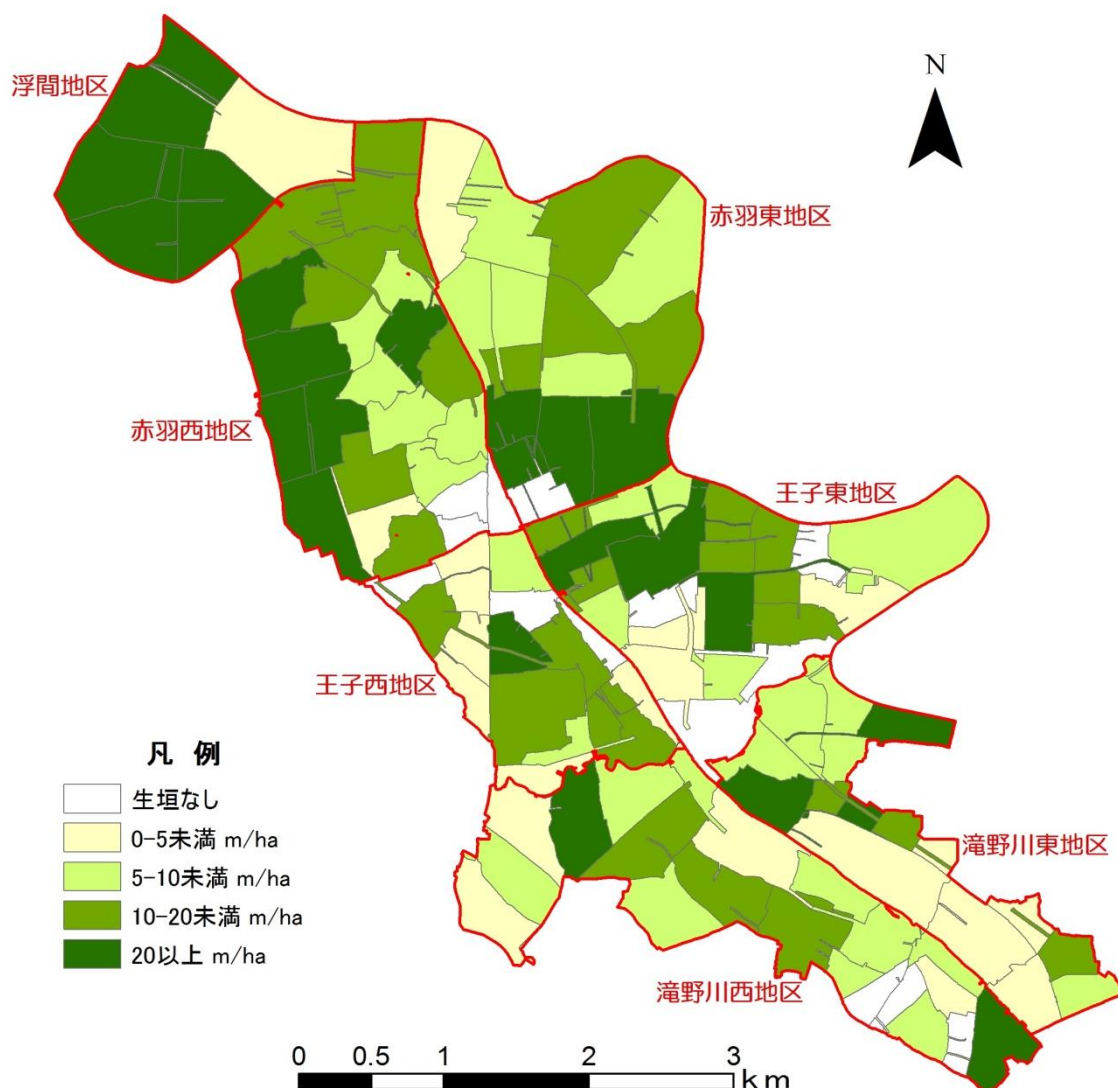
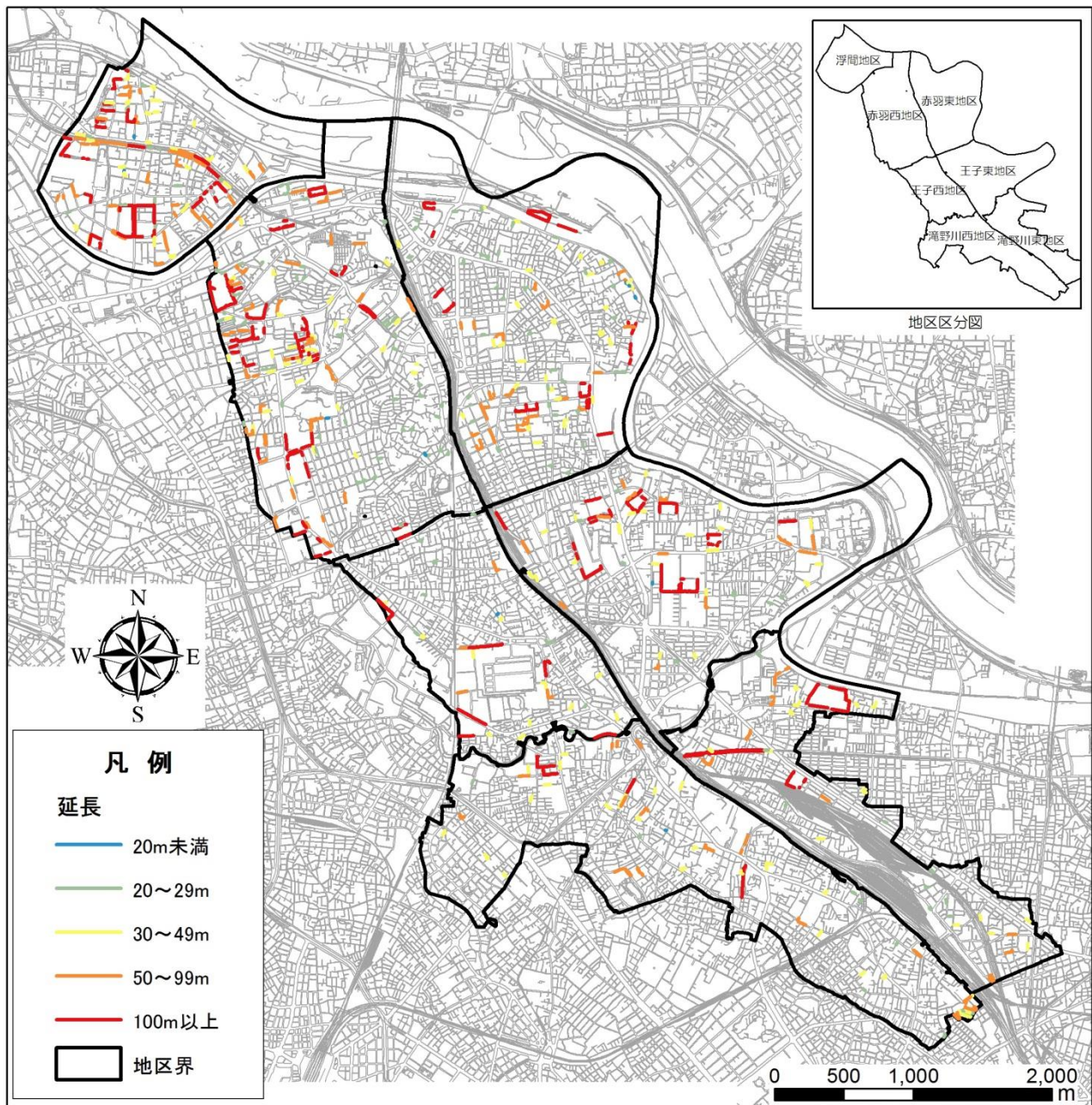


図 4.2.4 町丁目別の生け垣分布状況（長さ/地区面積）



利用許諾番号：MMT 利許 第27020号

図 4.2.5 生け垣分布図

イ. 樹種

種数：52 種

- 単一の樹種で構成された生け垣は1,082箇所であった。その総延長は26,294mで、全体の85.5%を占めた。
- カナメモチ、サザンカおよびヒイラギモクセイが全体の半数以上を占めていた。

※樹種の集計方法について

- 単一の樹木で構成されている生け垣のみを対象に樹種別の集計を行ったため、総延長が短くなっている。
- 一つの敷地内に単植の生け垣が複数ある場合、樹種を問わず 1 箇所と計数することとした。そのため、ア. における箇所数とは総数が異なっている。

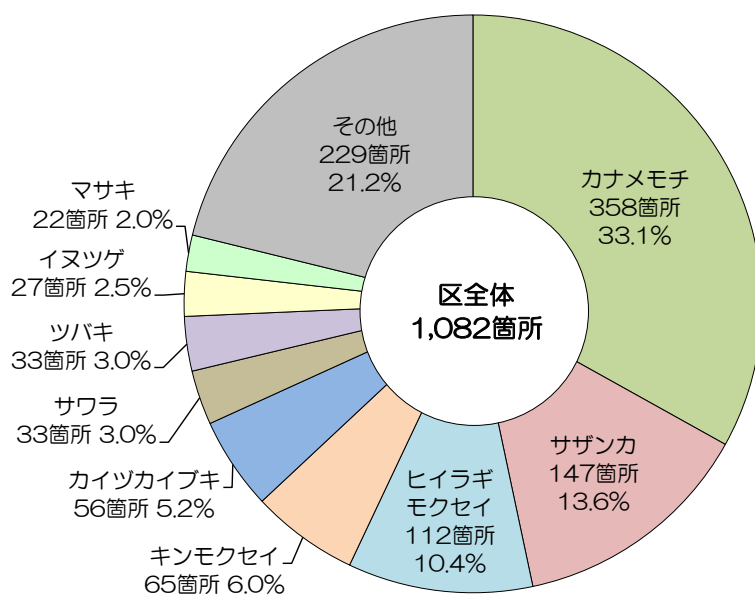


図 4.2.6 単一樹木による生け垣の樹種別の箇所数と割合

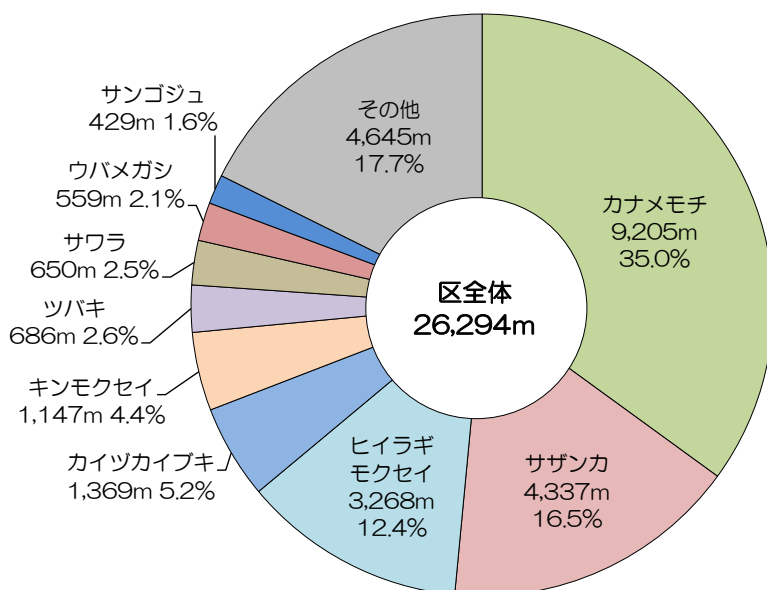


図 4.2.7 単一樹木による生け垣の樹種別の長さと割合

ウ. 維持管理状態

(1) 刈り込み状況

- ・ 管理状況が普通の箇所は66.9%に上るが、欠損に比べて良好な箇所数が少なくなっている。理由として、刈り込みは定期的に行う必要があり、維持管理に費用を要するためと考えられる。
- ・ 寺社境内、公共施設および学校等といった公共性の高い場所で刈り込みの状況が良好な割合が高い。

(2) 欠損部の有無

- ・ 欠損がない生け垣がおよそ半数を占めており、特に公園、公共施設および寺社境内では欠損部のない生け垣が半数以上であった。
- ・ 欠損が少ないことは、枯死している樹木の割合が少ないということであり、土地条件に適している樹種が選択されている結果と考えられる。
- ・ 学校や事業所では欠損があるものの割合が高かった。

(3) 総合値

- ・ 良好な維持管理状態の割合が最も高いのは、公共施設や公園であった。
- ・ 公園には、維持管理状態が不良である生け垣はなかった。
- ・ 総合値で良好から普通の箇所数が90.9%を占めており、区内の生け垣の状況はおおむね良好といえる。

資料編P.34参照

※集計方法

一つの敷地において複数の生け垣がある場合は、刈り込み状況・欠損部の有無ともに敷地ごとに評価の平均値を計数した。総合値はこれらの合計値とした。

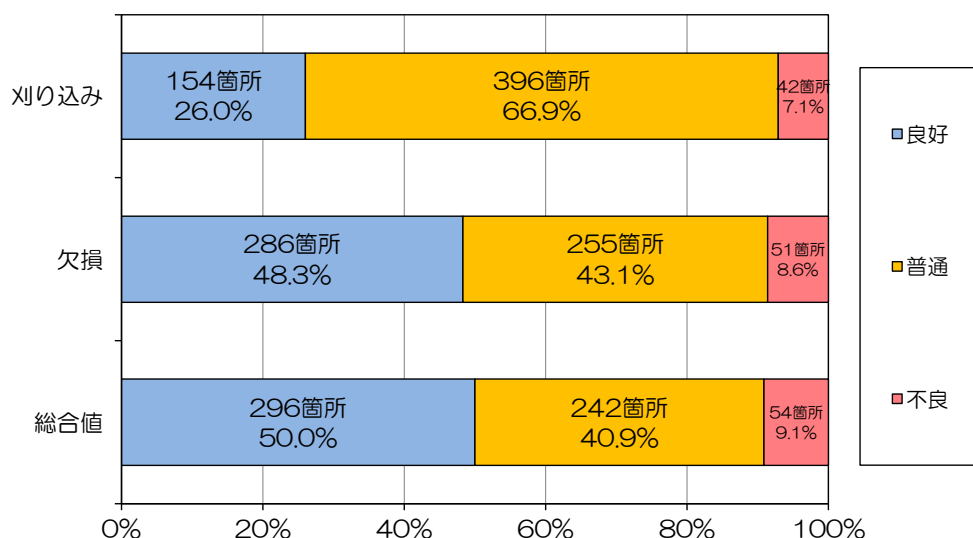


図 4.2.8 維持管理状態調査の結果

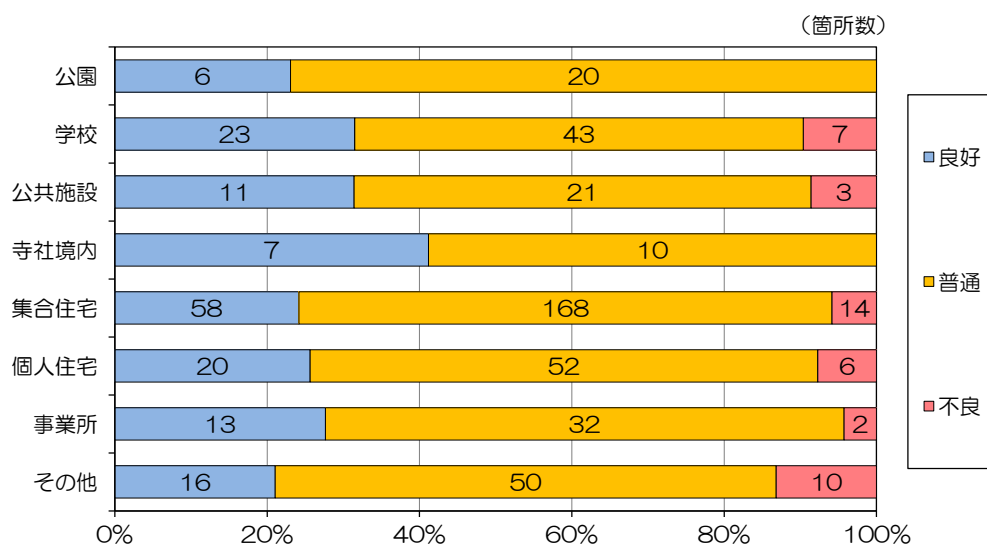


図 4.2.9 土地利用別の刈り込み状況の割合

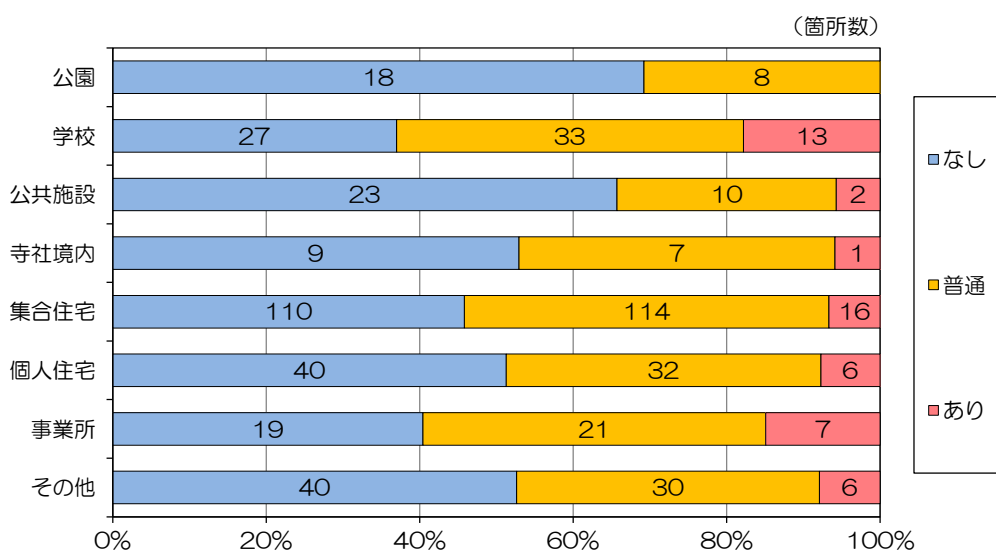


図 4.2.10 土地利用別の欠損部の有無の割合

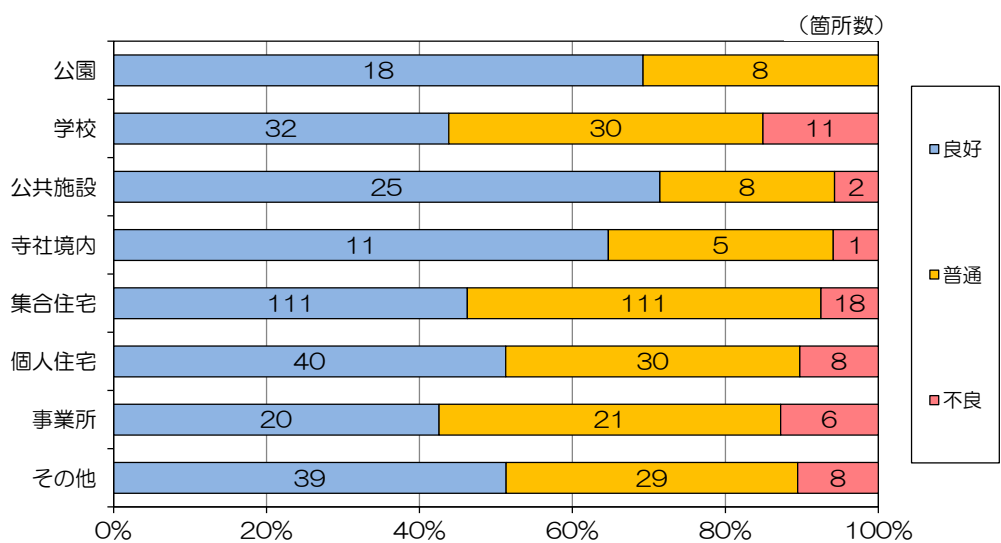


図 4.2.11 土地利用別の総合値の割合

工. 土地利用区分

- 都営やUR都市機構などの集合住宅で多くの生け垣整備が行われており、箇所数、長さともに割合が最も高い。
- 公園と事業所では、箇所数の約1/3が100m以上の生け垣で、比較的大規模な生け垣を整備している割合が高いといえる。
- 寺社境内は生け垣の箇所数、総延長ともに最も少なかった。

資料編P.34参照

※土地利用区分での集計では、区分が異なる敷地にまたがっている生け垣を別々に計数しているため、ア. における箇所数よりも多くなっている。

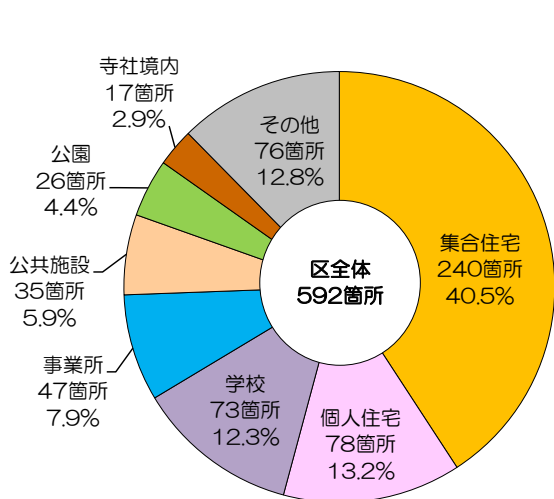


図 4.2.12 土地利用区別の生け垣箇所

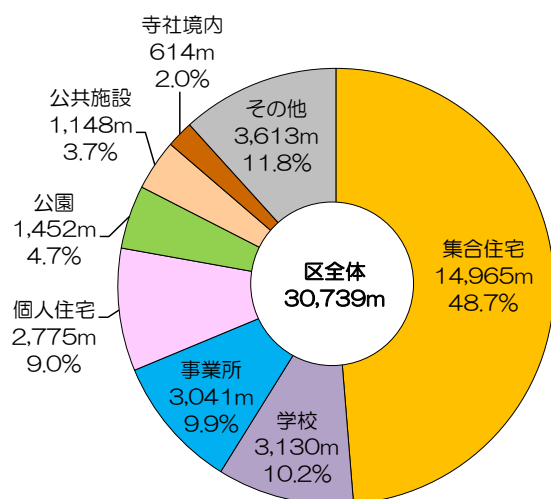


図 4.2.13 土地利用区別の生け垣長さ

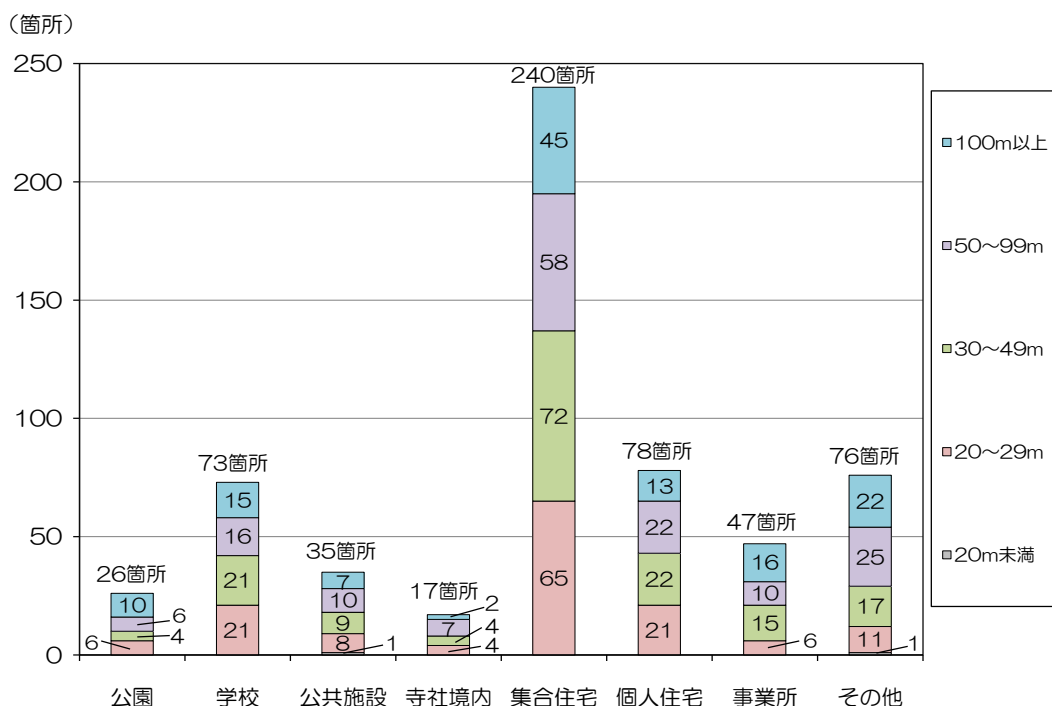
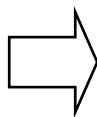


図 4.2.14 土地利用ごとの長さ区分別生け垣箇所数

オ. 経年変化

平成 25 年度調査
477 箇所
31,610m



平成 30 年度調査
427 箇所
30,739m

- ・平成 25 年度に調査した生け垣で存続していたのは 427 箇所、消失していたのは 44 箇所であった。
- ・地区別で大きく変化があったのは赤羽西地区で、35 箇所減少していた。それに伴って地区総延長も、785m 減少している。
- ・赤羽西地区以外の地区では、箇所数、総延長とも平成 25 年度調査時とほぼ同じとなった。
- ・平成 25 年度調査から存続している生け垣のうち、植え替えなどで樹種が更新された生け垣が 14 箇所確認された。

※平成 25 年度調査結果には調査対象外の生け垣が含まれていたが、今年度調査ではそれを除外したため、前回調査の総箇所数と今年度調査の総箇所数は合致しない。

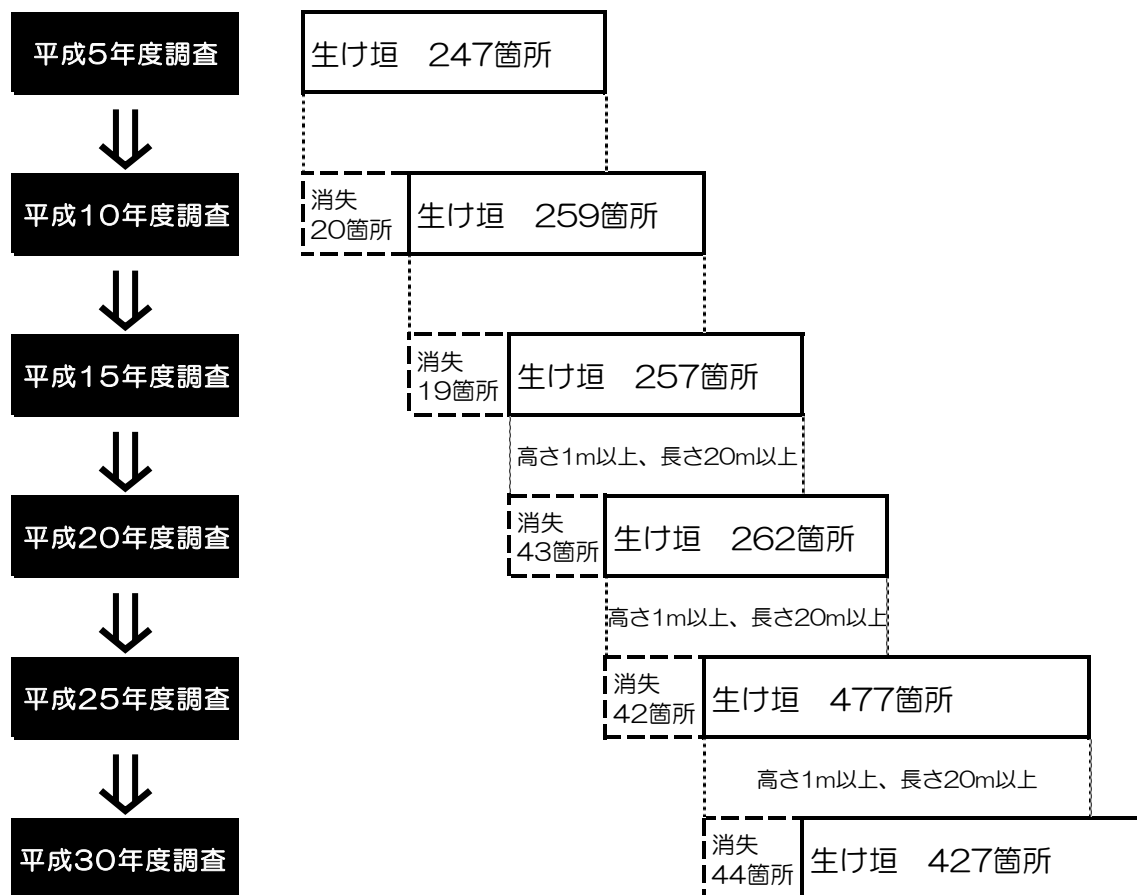


図 4.2.15 生け垣の調査結果の推移

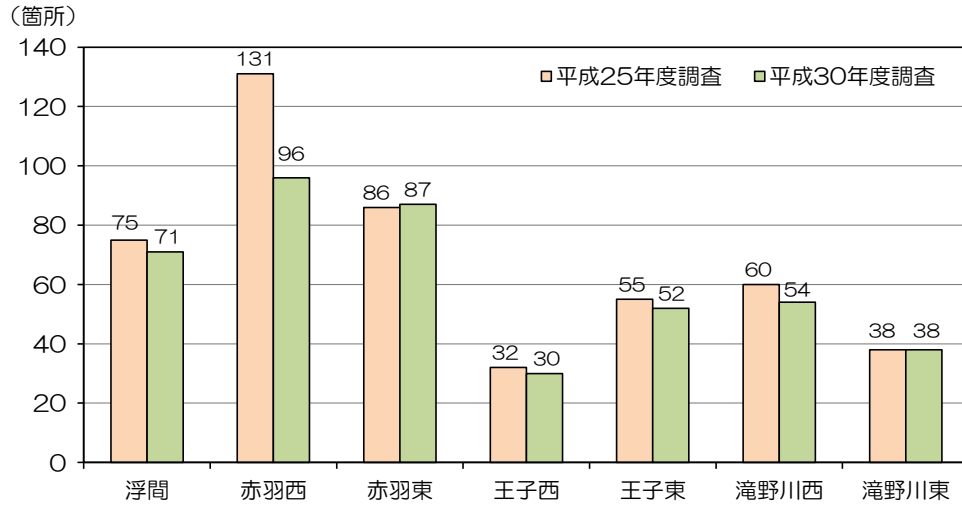


図 4.2.16 地区別の生け垣の箇所数の推移

※都電荒川線の生け垣が複数の地区にまたがっているため、区全体の箇所数と地区ごとの箇所数の合計は異なる。

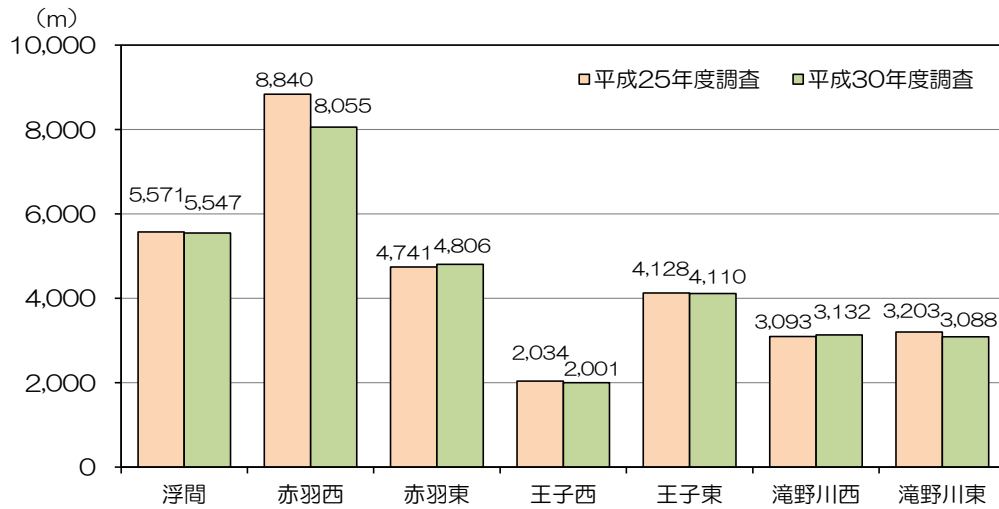
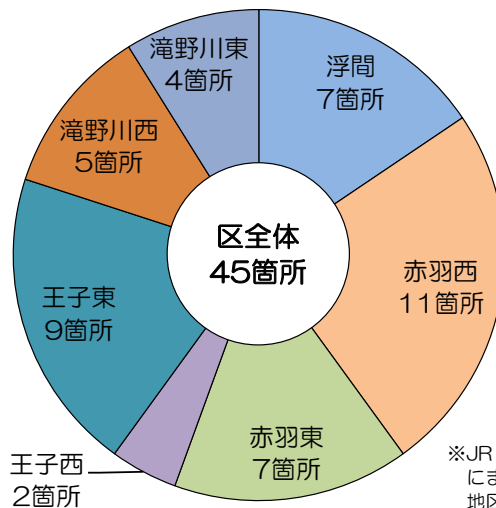


図 4.2.17 地区別の生け垣の総延長の推移



※JR 京浜東北線高架下の生け垣が複数の地区にまたがっているため、区全体の箇所数と地区ごとの箇所数の合計は異なる。

図 4.2.18 地区別の生け垣の消失箇所数

(3) 生け垣余地

①生け垣余地の定義

延長 20m 以上の生け垣が設置可能な場所とした。

②調査方法

北区都市整備情報システム平成 28 年度土地利用データおよび、本調査の結果を用いて、下記の 4 つの条件を満たした場所を抽出した。

- ・既存の生け垣が設置されていない
- ・樹木に覆われていない
- ・道路に面している
- ・20m 以上連続している

③調査結果

箇所数：3,870 箇所
総延長：128,095m
敷地数：2,286 箇所

- ・設置可能箇所が最も多いのは王子東地区である。次いで、赤羽西地区、滝野川西地区、赤羽東地区となっている。
- ・地区ごとの生け垣の設置可能場所の延長区分を見ると、どの地区でも長さ 20～29m の余地が半数以上となっている。次いで長さ 30～49m が多く、長さ 100m 以上の生け垣余地はほとんどなかった。

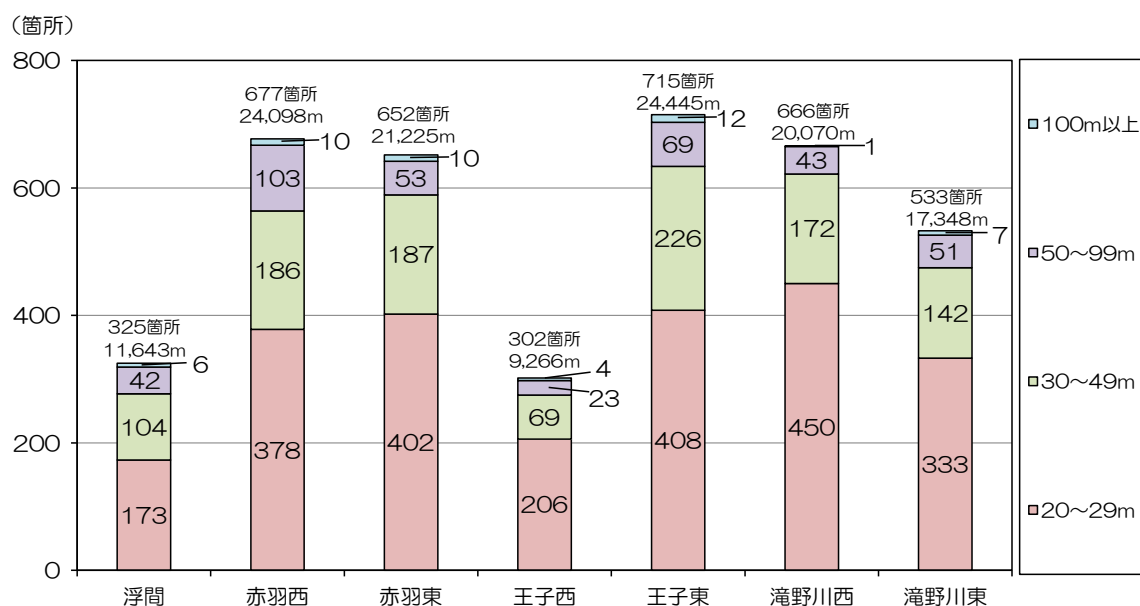
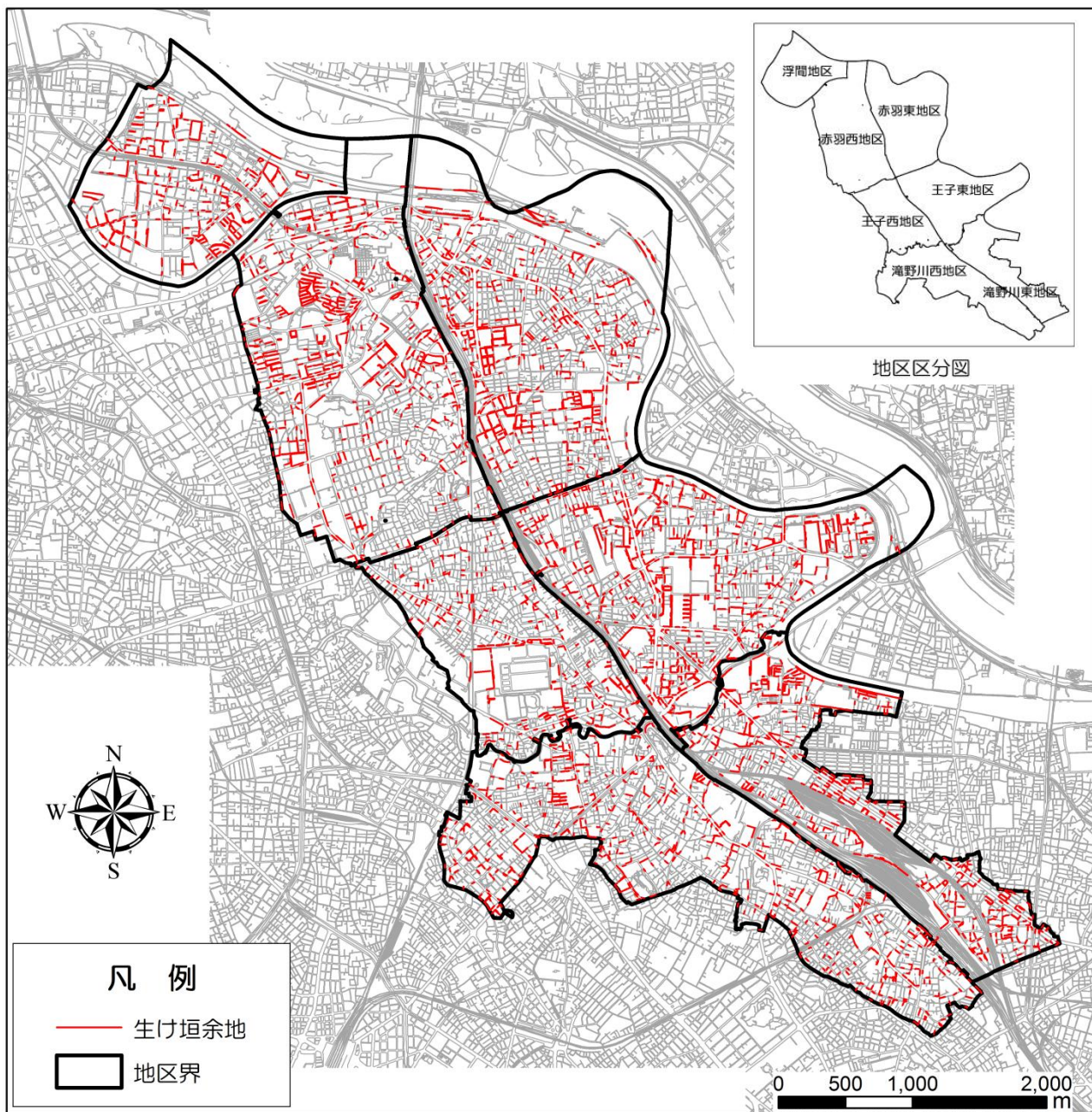


図 4.3.1 地区区分ごとの生け垣設置可能余地の長さ区分別箇所数



利用許諾番号：MMT 利許 第 27020 号

図 4.3.2 生け垣余地分布図



コラム ～北区の生け垣 樹種 Top3～



■ カナメモチ

カナメモチは日本に自生するバラ科の植物です。新芽が赤いため観賞価値が高く、人気があります。最近は新芽が鮮やかなレッドロビンという品種が流行っています。日なたを好み乾燥には強いですが、日陰と湿気には弱い樹種です。水をあげすぎないようにしてあげてください。



■ サザンカ

ツバキ科の常緑樹です。ツバキと似ていますが、花が散るときに花ごと落ちるのがツバキ、花びらが落ちるのがサザンカです。ツバキに比べると寒さに強くないので、霜が降りるところには植えないようにしてください。サザンカにはチャドクガという毒蛾が繁殖することがあります。刺したり噛んだりはありませんが、毒がある毛を持っているのが特徴で、成虫や幼虫、卵、繭に触れるとブツブツの皮膚炎になります。写真のような毛虫や蛾を見つけたら触らないようにしてください。



■ ヒイラギモクセイ

モクセイ科のヒイラギとギンモクセイの雑種がヒイラギモクセイです。ギンモクセイに似た香りの良い白い花が咲きます。ヒイラギと同じように葉の縁に棘状の鋸歯が8-10対あるのが特徴で、良い香りがするので生け垣用に人気があります。日陰に強いので日当たりが良くないところに植えてもよく育ちます。



(参考文献：緑化樹木辞典 矢口行雄監修 2013 誠文堂新光社)

(4) 壁面緑化

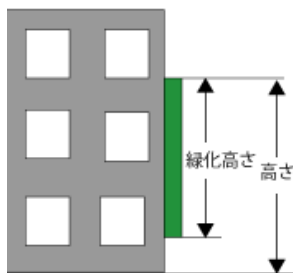
①壁面緑化の定義

道路に面しており、10 m²以上の面積があるものとした。

②調査方法

- ・高さ：地上から壁面緑化の上端の高さを目視にて0.5m単位で計測
- ・緑化面積：「緑化の高さ×幅」を計算して算出

緑化の高さ＝壁面緑化の上端から下端までの高さの差



- ・樹種：対象壁面緑化が1種の場合は「単植」、複数の場合は「混植」、樹木ではない草花等が植えられている場合は「草花」とし、これらの緑化に用いられている植物種を特定した。

- ・維持管理状態：以下の表のように良好・普通・不良の3段階で評価した。

良好（1）	普通（2）	不良（3）
よく管理されている	適度に管理されている	管理されていない

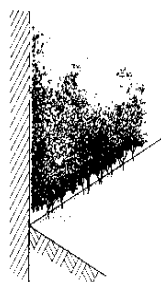
- ・土地利用区分：以下の種別で区分した。

土地利用区分	内容
1. 公園	公園、児童遊園、運動場、緑地
2. 学校	小・中・高等学校、大学、幼稚園、保育園
3. 公共施設	公共施設
4. 寺社境内	寺院、神社、教会、墓地
5. 集合住宅	アパート、マンション、社宅、寮
6. 個人住宅	一般住宅
7. 事業所	事務所、工場、商業用地
8. その他	河川敷、駐車場、道路（街路樹）、線路、空き地、斜面地

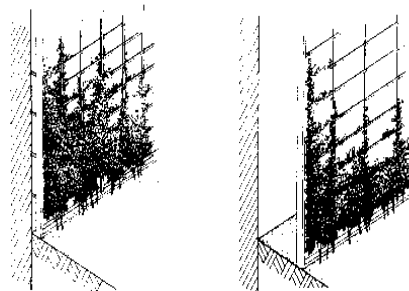
※土地利用区分については、P.5の土地利用現況データに基づき、壁面緑化が設置されている敷地の区分を付与した。

- ・タイプ：以下のタイプに応じて区分を行った。

A. 壁面を登るもの



A-1 壁面を直接登るもの

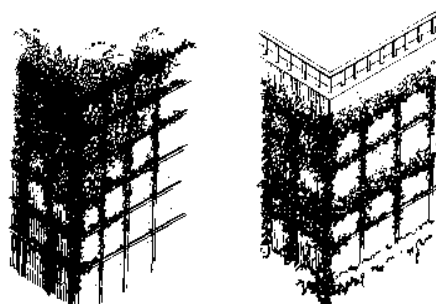


A-2 フェンス等に沿わせて壁面を登るもの

B. 壁面を下るもの

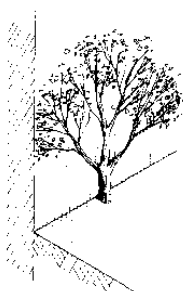


B-1 壁面を直接下るもの

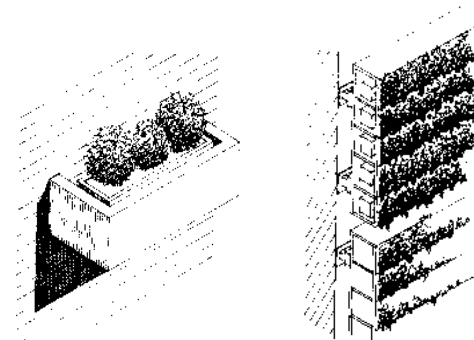


B-2 フェンス等に沿わせて壁面を下るもの

C. 壁面に沿って樹木を配置するもの、プランター等で壁面の大部分を緑化するもの



C-1 壁面に沿って樹木を配置するもの



C-2 プランター等を設置するもの

③調査結果

ア. 箇所数および総面積

箇所数：73 箇所
総面積：4,909 m²

- ・ 箇所数で最も多いのは25m²未満のもので38.4%、次いで25～49m²の24.7%、3番目は50～74m²と100m²以上が同じ数で16.4%となっていた。
- ・ 総面積では100m²以上ものが59.0%、次いで50～74m²が15.1%、25～49m²が12.3%を占めていた。
- ・ 個別の施設で最も面積が大きいのは北区赤羽体育館（赤羽東地区）の600m²、次いでサミットストア王子桜田通り店（王子東地区）の480m²、次いで神谷病院（王子東地区）の450m²だった。

資料編P.35参照

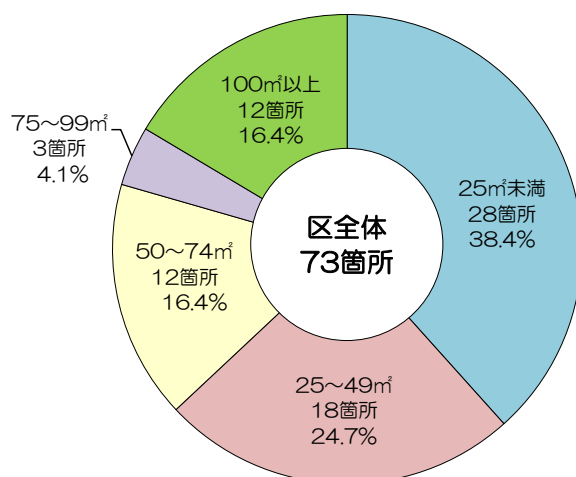


図 4.4.1 規模別壁面緑化の箇所数

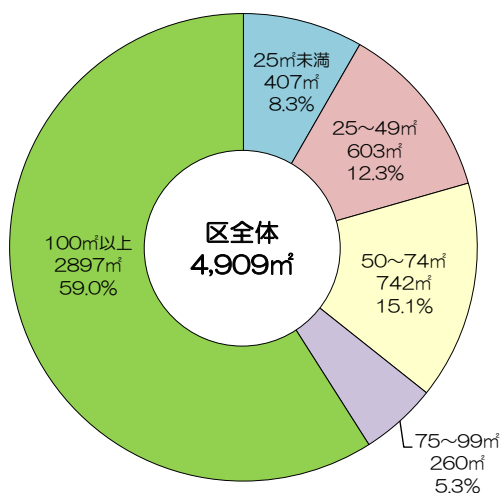


図 4.4.2 規模別壁面緑化の総面積

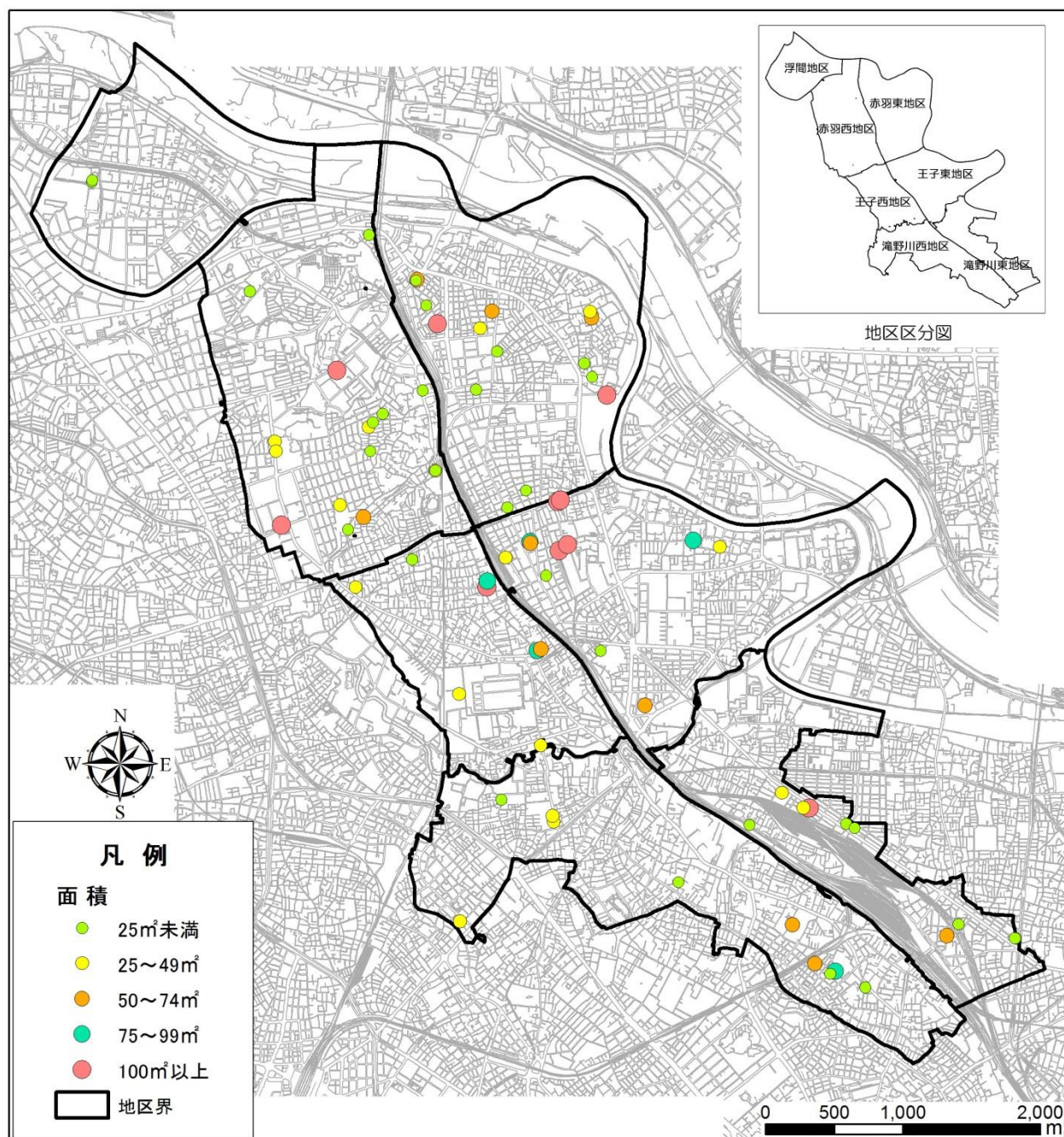


図 4.4.3 壁面緑化分布図

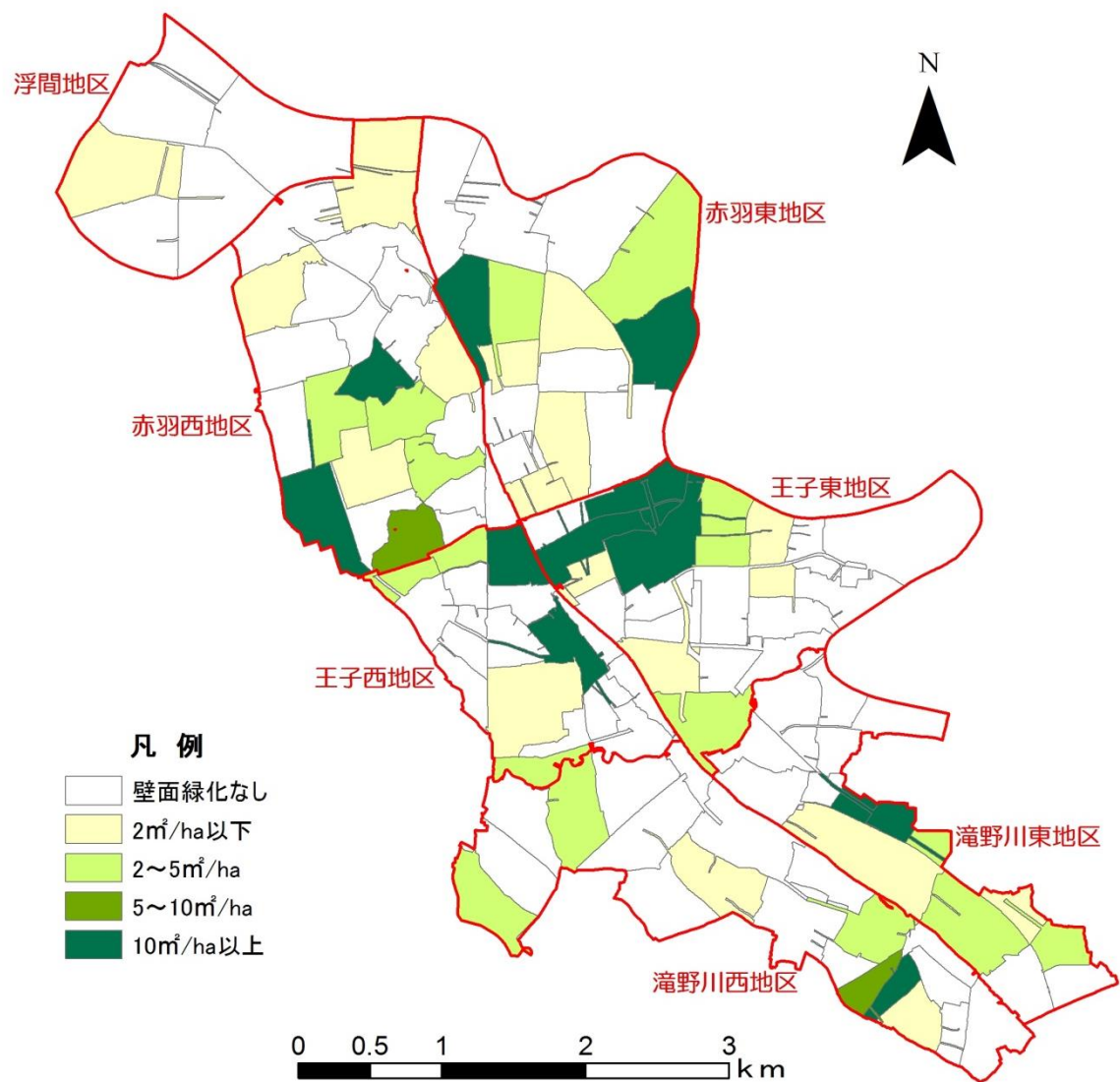


図 4.4.4 壁面緑化の面積密度分布

イ. 地区別の壁面緑化状況

- 王子東地区にはサミットストア王子桜田通り店や神谷病院など100㎡以上の大規模な壁面緑化が多い。
- 赤羽西地区と赤羽東地区では、100㎡以上の壁面緑化をそれぞれ2箇所確認できた。
- 浮間地区は壁面緑化が少なく、50㎡以上のものは確認されなかった。
- 王子西地区には、25㎡未満の小規模な壁面緑化は確認されなかった。

資料編P.35参照

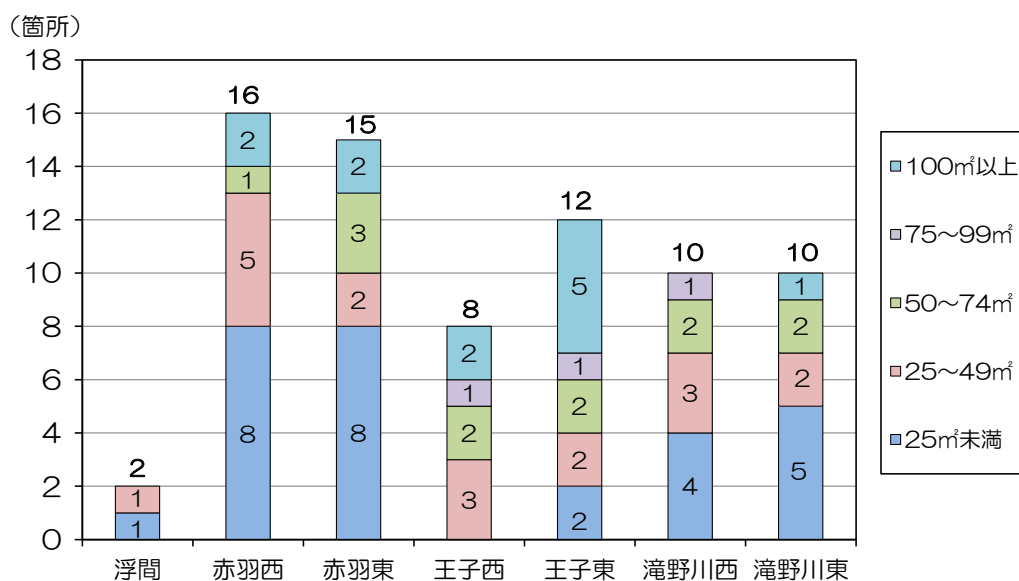


図 4.4.5 地区ごとの規模別の箇所数

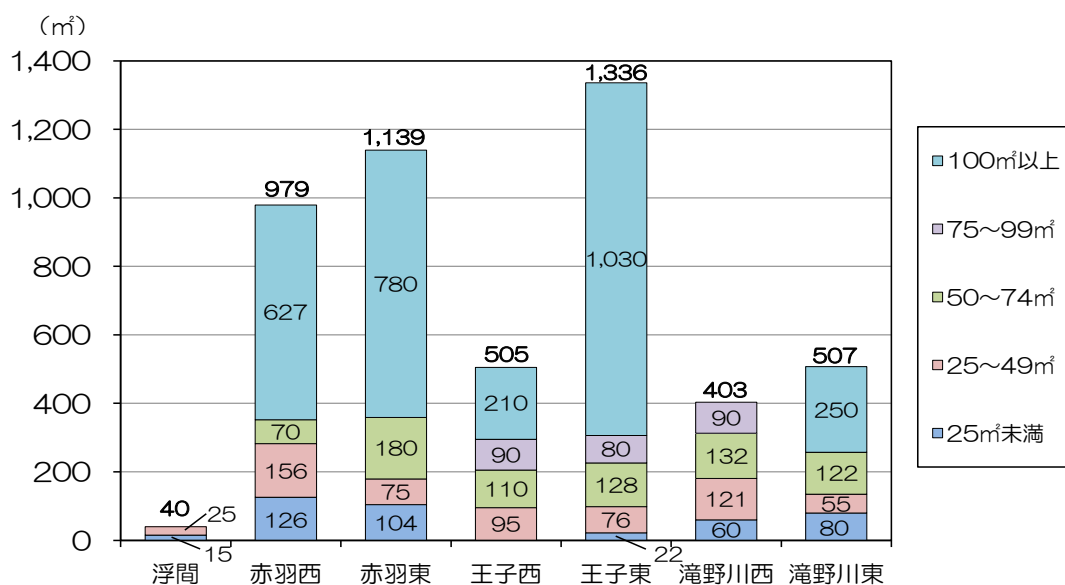


図 4.4.6 地区ごとの規模別の合計面積

ウ. タイプ

- 壁面を直接登るA-1タイプが最も多く、全体の54.8%を占める。
- フェンス等に沿わせて壁面を登るA-2タイプや、プランター等を設置するC-2タイプは、学校で多く見られる。

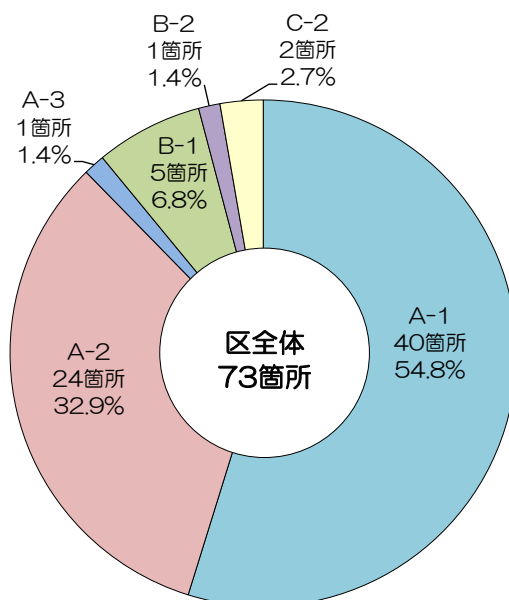


図 4.4.7 タイプ別の箇所数と割合



図 4.4.8 タイプ別の壁面緑化の具体例

工. 樹種

- 区全体では 15 種類の植物が壁面緑化に用いられていた。
- ツタ、キツタ等のツタ類が 48.0%と多く、中には自然発生的なものも見られた。
- 個人住宅ではブドウやジャスミン、フジなど花や実を楽しめるものが多かった。
- 学校や公共施設ではヘチマやゴーヤ、キュウリなどの草花を、設営したネットなどに登攀させた形式の壁面緑化が多く確認された。これらは混植されていることが多かった。

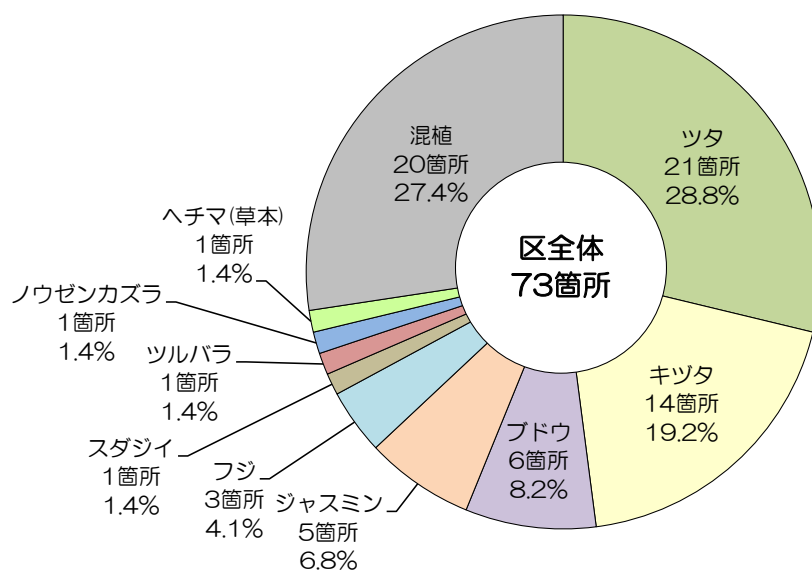


図 4.4.9 樹種別の箇所数と割合



(滝野川小学校)

図 4.4.10 キュウリ等（混植）を設置したネットへ登攀させた壁面緑化の例

オ. 維持管理状態

- 維持管理状態が良好なものは20.5%（15箇所）で、不良なものは16.4%（12箇所）であった。
- 集合住宅や個人住宅では、維持管理状態が不良なものが見られる。その多くは、意図的に植栽された壁面緑化ではないと考えられる。また、樹種はツタがほとんどを占めていた。

資料編 P.35 参照

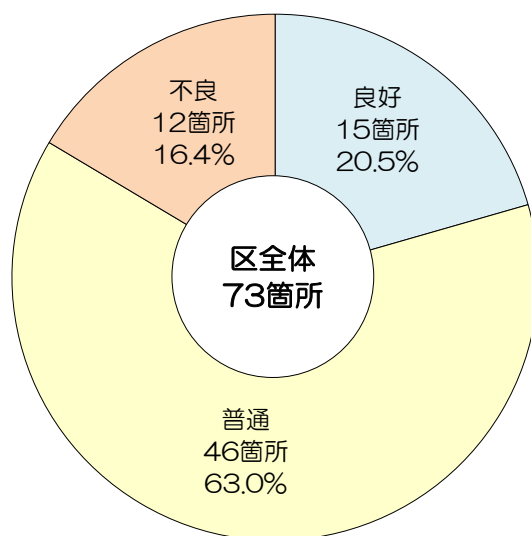


図 4.4.11 維持管理状態の割合

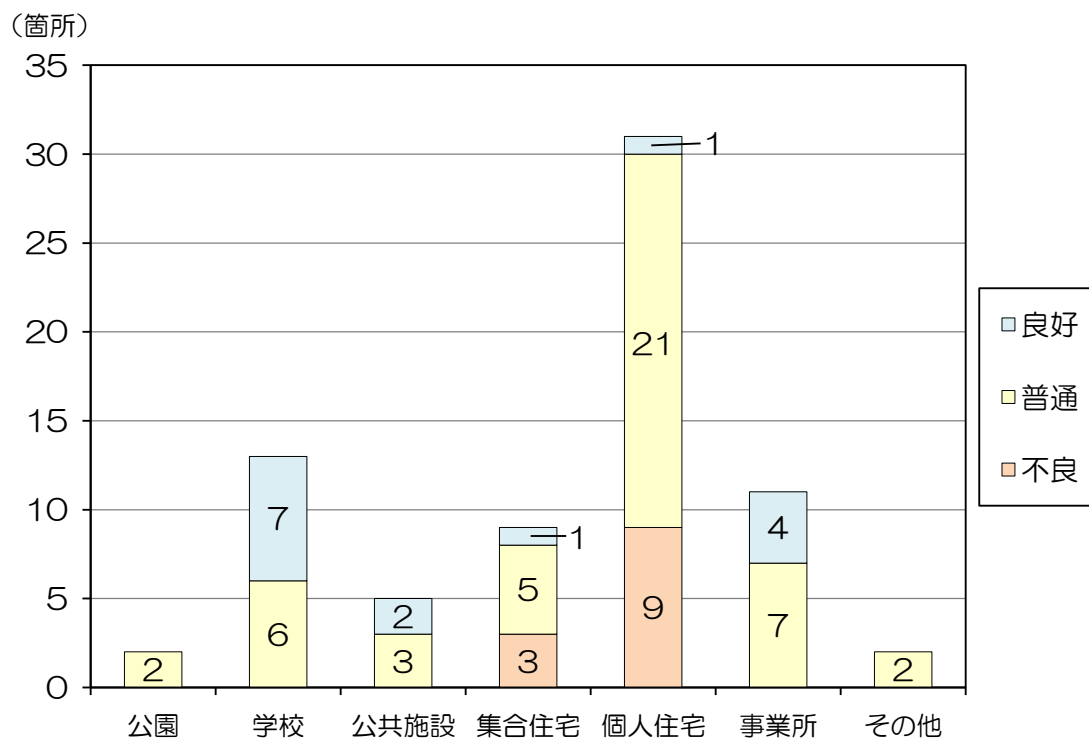


図 4.4.12 建物用途別の維持管理状態の割合

カ. 土地利用区分

- ・ 箇所数が最も多いのは個人住宅であるが、1箇所当たりの平均面積は27.5㎡と比較的小規模である。
- ・ その他を除き、1箇所あたりの平均面積と合計面積が最も大きいのは事業所であった。

土地利用区分	箇所数	面積 (㎡)	平均面積 (㎡)
公園	2	70	35.0
学校	13	992	76.3
公共施設	5	508	101.6
集合住宅	9	253	28.1
個人住宅	31	853	27.5
事業所	11	1,753	159.4
その他	2	480	240.0
総計	73	4,909	67.2

資料編P.36参照

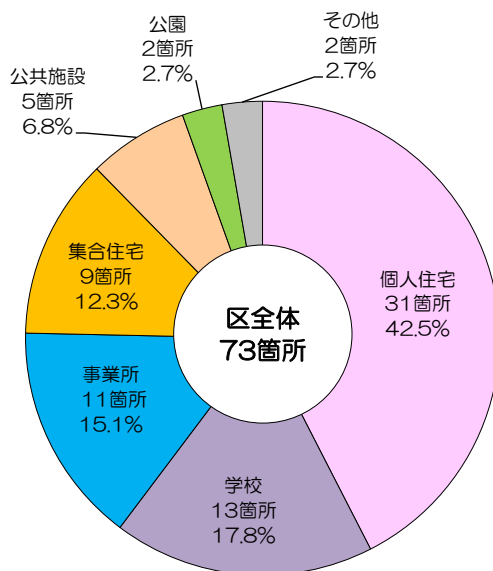


図 4.4.13 土地利用別の箇所数

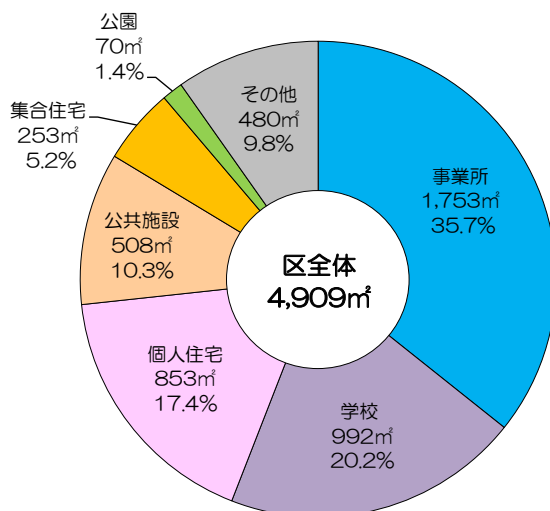
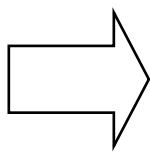


図 4.4.14 土地利用別の面積

キ. 経年変化

平成 25 年度調査
箇所数：87 箇所
総面積：3,426 m²



平成 30 年度調査
箇所数：73 箇所
総面積：4,909 m²

- 平成25年度に調査した壁面緑化で存続していたのは50箇所、消失していたのは37箇所であった。また、新規に23箇所が確認された。

資料編P.36参照

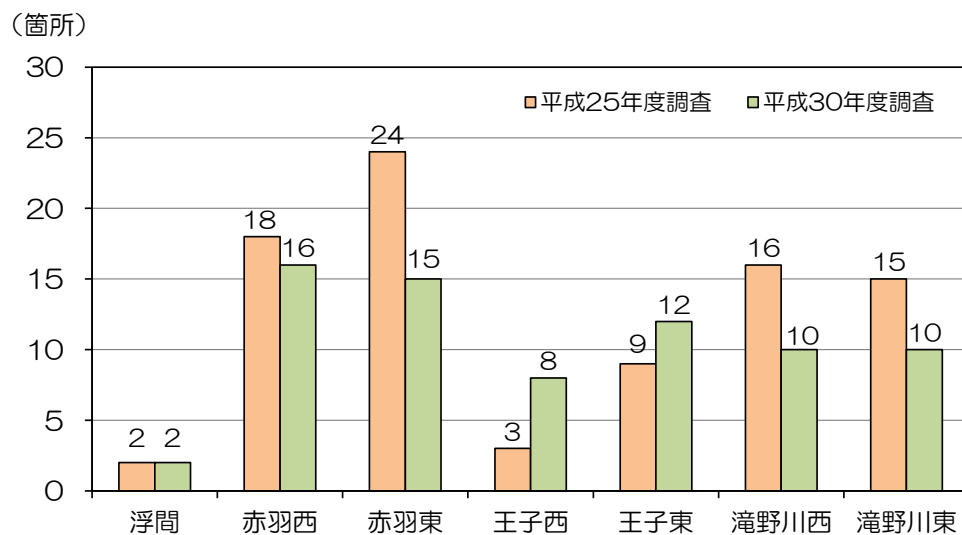


図 4.4.15 地区別の壁面緑化の箇所数の変化

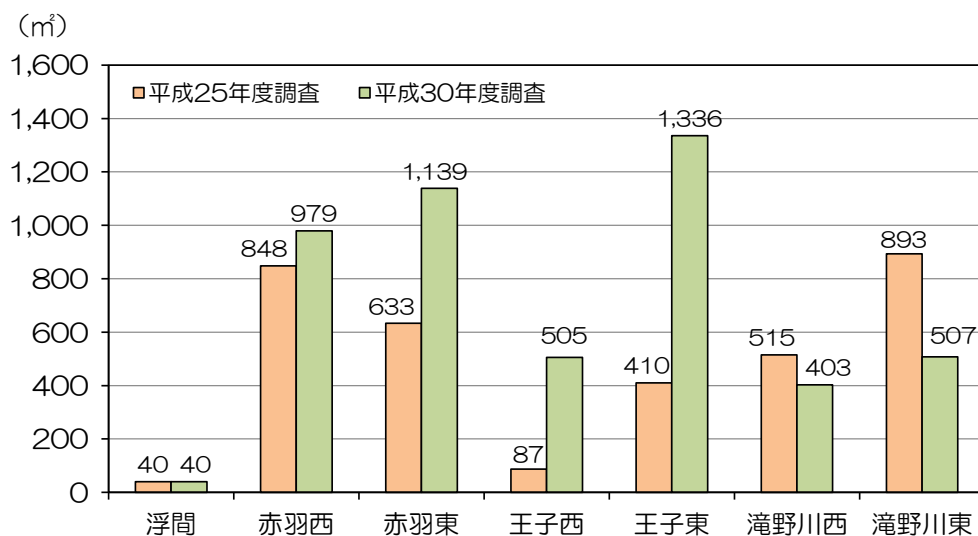


図 4.4.16 地区別の壁面緑化の面積の変化



コラム

～北区の壁面緑化の代表樹種 「ツタ」と「キツタ」～



「つた」という言葉は壁や岩に伝って伸びることを指し、そのような性質をもつ植物は「ツタ」と総称されています。そのせいか「ツタ」と「キツタ」もあまり区別がされていないようですが、全く違う植物ですのでここで紹介したいと思います。

■ ツタ

ツタは、ブドウ科のつる性の落葉性樹木です。夏に緑になり、秋になると紅葉して葉を落とします。そのため、ナツツタやモミジツタという別名があります。

まきひげの先端が吸盤状になるのが特徴で、この吸盤状の器官でいろいろなものに付着し這い登っていきます。初夏に5枚の緑色の小さな花をつけ、秋には紫色のブドウに似た実をつけます。



■ キツタ

キツタは、ウコギ科のつる性の常緑性樹木のため冬でも葉が見られます。外国での呼び名からアイヴィーやヘデラと呼ばれることもあります。

茎から多数の根を出して、他の樹木や岩、石垣などを這い登ります。ツタのような吸盤状の器官は持っていません。

秋の終わりから冬にかけて、茎の先に5枚の花びらを持った1～数個の黄緑色の花をつけます。翌春には直径5mm程度の黒くて丸い果実をつけます。



(参考文献：原色園芸植物大図鑑 本田正次・林弥栄・古里和夫監修 1993 北隆館)

(5) 緑視率

①緑視率の定義

人の目に映る緑の量で、立面的な視野内に占める緑の量の割合とした。

$$\text{緑視率（\%）} = \frac{\text{撮影した写真の中で樹木等の緑が占める面積}}{\text{人の視野に似た画角で撮影した範囲}} \times 100$$

②調査方法

(i) 調査対象地点の選定

緑視率の測定にあたっては、緑化を推進することにより、緑を実感できる場所や今後の緑化活動により改善が見込める場所、改善の予定がある場所を選定することが重要とされる。本年度が初めての調査となるため、現地踏査を行って以下の条件を満たす場所を選定することとした。なお、緑の多い場所と少ない場所の判断については、25%以上になると緑が多いと感じる人の割合が高くなるという既往の調査※に従った。

緑の多い場所	樹木などが豊富かつ状態が良好で、今後も良好な緑環境の維持が期待される場所
緑の少ない場所	現在は緑が少なくても、今後何らかの整備に伴い緑の増加が期待される場所

また、地区区分（浮間、赤羽西、赤羽東、王子西、王子東、滝野川西、滝野川東）によって緑の特性が異なることから、各地区内において、緑の多い場所と緑の少ない場所を各1地点、合計14地点を選定した。なお、王子東地区では今後も良好な緑環境の維持が期待される特徴的な場所が複数あったことから、緑の多い地点として2地点を選定した。

※国土交通省「都市の緑量と心理的効果の相関関係の社会実験調査について」
平成17年報道発表資料

(ii) 計測方法

(i) で選定した14地点において、デジタルカメラで撮影を行った。
撮影に関する情報は以下の通りである。

デジタルカメラ型番	Nikon Coolpix A900
焦点距離	35mm判換算24mm
画素数	2029万画素
高さ	1.5m（三脚及び水平器使用）
撮影時期	6月中旬から8月下旬（展葉期）
位置・方向	GPS機器にて位置座標と方向を記録

緑視率は、撮影画像の中の以下に示す部分を計測した。

- ・ 幹や枝の部分
- ・ 植物によって緑に見える部分

緑視率の算出に際しては、撮影した画像に対して画像処理ソフト（Adobe社Photoshop）を用いて葉や幹の部分について黒色で塗りつぶしの処理を行い、得られた黒色（緑視部分）のピクセル数と、画像全体のピクセル数を比較して比率を求め、緑視率とした。

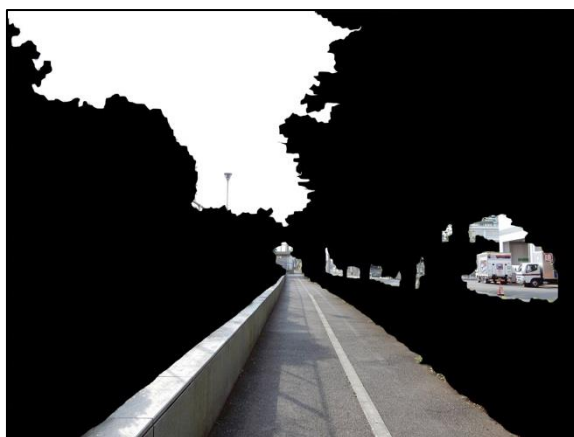


①元の画像

幹や枝の部分

植物によって緑に見える部分

幹や枝、緑の部分を
黒で塗りつぶす



②作業段階

黒い部分が緑視部分

元の画像を削除

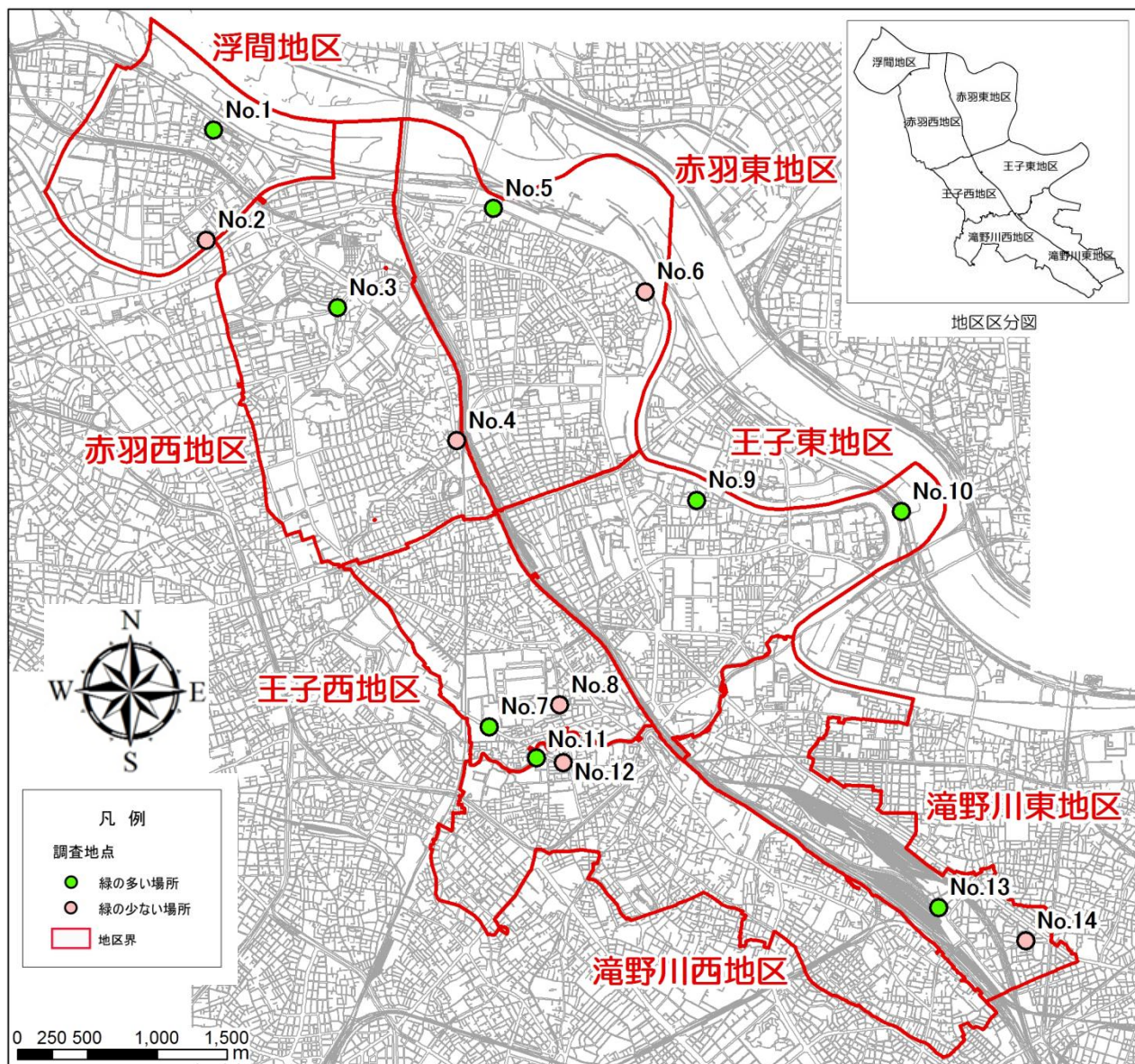


③緑視部分 抽出完了

緑視率の計算

黒のピクセル数 : 205,641
全体のピクセル数 : 314,928

緑視率 : $205,641 \div 314,928$
= 0.653 (65.3%)



利用許諾番号：MMT 利許 第 27020 号

図4.5.1 緑視率調査地点

③調査結果

- 全区域の調査地点で最も緑視率が高かったのは王子西地区の77.4%、最も低かったのは赤羽西地区の2.4%だった。滝野川東地区では緑視率が低い地点でも43.7%と比較的高かった。
- 一方、赤羽西地区や赤羽東地区では、緑視率が高い地点では40%未満で、緑視率が低い地点では10%未満だった。
- 王子東地区では緑が多い場所が多く、その推移を見るために緑の多い場所を2箇所選定した。それぞれの緑視率は64.2%と42.5%だった。

表 4.5.1 地区別の緑視率

地区名	緑の多い場所		緑の少ない場所	
	No.	緑視率(%)	No.	緑視率(%)
浮間	1	55.7	2	7.4
赤羽西	3	38.8	4	2.4
赤羽東	5	36.8	6	6.9
王子西	7	77.4	8	9.6
王子東	9	64.2	選定なし	
	10	42.5		
滝野川西	11	75.6	12	15.8
滝野川東	13	65.3	14	43.7
平均	57.0		14.3	
区全体平均	38.7			

浮間地区

地点番号：No.1

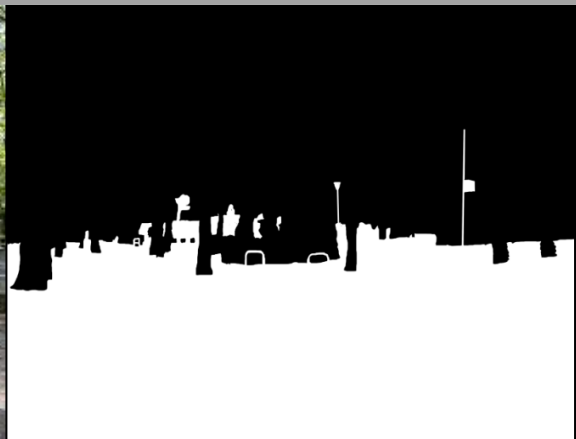
緑視率：55.7%

地点詳細：浮間 1-11（浮間北公園脇）

区 分：緑が多い場所

主な植物：ケヤキ

選定理由：公園と都営住宅の植栽により樹木が多い場所で、そのうち最も緑が多い地点



地点番号：No.2

緑視率：7.4%

地点詳細：浮間 3-4（新河岸川脇）

区 分：緑が少ない場所

主な植物：スギ、サクラ

選定理由：都営住宅の建て替えに伴う植栽により、今後緑の増加が期待される地点



赤羽西地区

地点番号：No.3

緑視率：38.8%

地点詳細：赤羽台3-17（桐ヶ丘体育館横）

区 分：緑が多い場所

主な植物：イチョウ、ケヤキ

選定理由：道路および体育館周辺の植栽が多い地点



地点番号：No.4

緑視率：2.4%

地点詳細：赤羽西 2-18

区 分：緑が少ない場所

主な植物：エノコログサ

選定理由：道路拡幅に伴う植栽により、今後緑の増加が期待される地点



調査の概要

北区の概況

緑被調査

現地調査

地表面温度

植物種数調査

緑のカルテ

赤羽東地区

地点番号：No.5

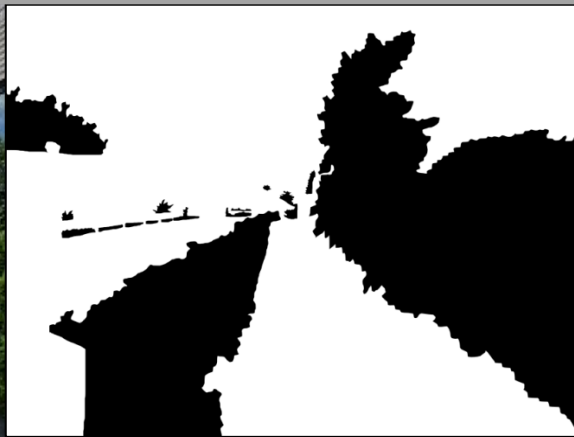
地点詳細：岩淵町23（岩淵橋もと）

区 分：緑が多い場所

主な植物：ツツジ、シラカシ、シャリンバイ

選定理由：道路および民間の集合住宅の植栽が多い地点

緑視率：36.8%



地点番号：No.6

地点詳細：志茂3-43

区 分：緑が少ない場所

主な植物：モチノキ

選定理由：民間の集合住宅建設に伴う植栽により、今後緑の増加が期待される地点

緑視率：6.9%



王子西地区

地点番号：No.7

緑視率：77.4%

地点詳細：十条台1-2（障害者総合スポーツセンター西）

区 分：緑が多い場所

主な植物：サザンカ、サクラ

選定理由：道路および公共施設の植栽が多い地点



地点番号：No.8

緑視率：9.6%

地点詳細：王子本町3-2（王子本町アパート8号棟脇）

区 分：緑が少ない場所

主な植物：コブシ

選定理由：都営住宅の建て替えに伴う植栽により、今後緑の増加が期待される地点



調査の概要

北区の概況

緑被調査

現地調査

地表面温度

植物種数調査

緑のカルテ

王子東地区

地点番号：No.9

緑視率：64.2%

地点詳細：豊島8-27（豊島馬場遺跡公園横）

区 分：緑が多い場所

主要な植物：サクラ、ツツジ

選定理由：道路および公園の植栽が一体となり緑が多い地点



地点番号：No.10

緑視率：42.5%

地点詳細：豊島5（隅田川・荒川の境）

区 分：緑が多い場所

主要な植物：ヨモギ、イネ科草本、セイタカアワダチソウ

選定理由：河川沿いの緑が多い特徴的な地点



滝野川西地区

地点番号：No.11

緑視率：75.6%

地区詳細：滝野川3-72（音無川緑地）

区 分：緑が多い場所

主要な植物：ツツジ、サクラ

選定理由：緑豊かな河川緑地として特徴的な地点



地点番号：No.12

緑視率：15.8%

地点詳細：滝野川3-71（都営滝野川アパート13号棟前）

区 分：緑が少ない場所

主要な植物：ハナミズキ

選定理由：植え替え後の街路樹の生長により、今後緑の増加が期待される地点



調査の概要

北区の概況

緑被調査

現地調査

地表面温度

植物種数調査

緑のカルテ

滝野川東地区

地点番号：No.13

緑視率：65.3%

地点詳細：東田端2-20（JR 東日本 東京支社横）

区 分：緑が多い場所

主要な植物：ツツジ、サクラ、スダジイ

選定理由：事業所および道路の植栽が一体となり、緑が多い地点



地点番号：No.14

緑視率：43.7%

地点詳細：田端新町2-7（NTT コミュニケーションズ前）

区 分：緑が少ない場所

主要な植物：キツタ、ツツジ、サクラ

選定理由：事業所の植栽木の生長により、今後緑の増加が期待される地点

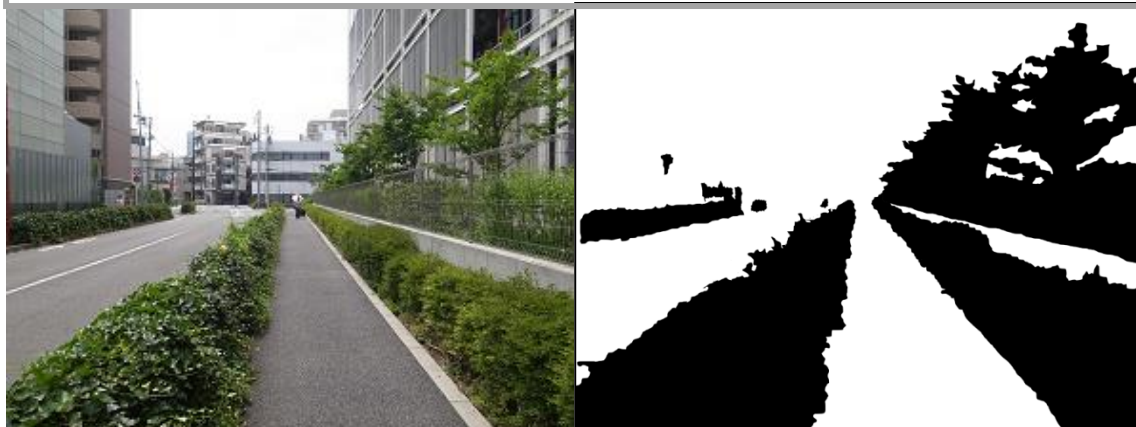


表 4.5.2 緑視率調査 緑が多い場所一覧

地点	緑視率 (%)	調査地区	調査地点	区 分 (緑の量)	用途地域	主な植物
NO.1	55.7	浮間	浮間1-11 浮間北公園脇	多	第一種中高層住居 専用地域	ケヤキ
NO.3	38.8	赤羽西	赤羽台3-17 桐ヶ丘体育館横	多	第一種中高層住居 専用地域	イチョウ、ケヤキ
NO.5	36.8	赤羽東	岩淵町23 岩淵橋たもと	多	準工業地域 (特別工業地区)	ツツジ、シラカシ、 シャリンバイ
NO.7	77.4	王子西	十条台1-2 障害者総合スポーツセン ター西	多	第一種中高層住居 専用地域	サザンカ、サクラ
NO.9	64.2	王子東	豊島8-27 豊島馬場遺跡公園横	多	第一種住居地域	サクラ、ツツジ
NO.10	42.5	王子東	豊島5 隅田川・荒川の境	多	用途地域外	ヨモギ、イネ科草本、 セイタカアワダチソウ
NO.11	75.6	滝野川西	滝野川3-72 音無川緑地	多	第一種中高層住居 専用地域	ツツジ、サクラ
NO.13	65.3	滝野川東	東田端2-20 JR東日本 東京支社横	多	準工業地域	ツツジ、サクラ、 スダジイ

表 4.5.3 緑視率調査 緑が少ない場所一覧

地点	緑視率 (%)	調査地区	調査地点	区 分 (緑の量)	用途地域	主な植物
NO.2	7.4	浮間	浮間3-4 新河岸川脇	少	第一種住居地域	スギ、サクラ
NO.4	2.4	赤羽西	赤羽西2-18	少	第一種中高層住居 専用地域	エノコログサ
NO.6	6.9	赤羽東	志茂3-43	少	工業地域	モチノキ
NO.8	9.6	王子西	王子本町3-2 王子本町アパート8号棟 脇	少	第一種中高層住居 専用地域	コブシ
NO.12	15.8	滝野川西	滝野川3-71 都営滝野川アパート13 号棟前	少	第一種中高層住居 専用地域	ハナミズキ
NO.14	43.7	滝野川東	田端新町2-7 NTTコミュニケーションズ 前	少	準工業地域	キツタ、ツツジ、 サクラ

5. 熱分布状況調査

5.1 調査概要

人工衛星の熱赤外領域の波長の画像情報を用いて、北区全域の地表面温度分布図を作成した。この図と緑被分布図と重ね合わせて、北区における緑被分布とヒートアイランド現象について分析した。

〈ヒートアイランド現象の原因〉

- ・空調システム、電気機器、自動車等の人間活動より排出される人工排熱の増加
- ・建築物の密集など、都市形態の高密度化による空気循環の低下
- ・緑地、水面の減少と建築物・舗装面の増大による地表面被覆の人工化

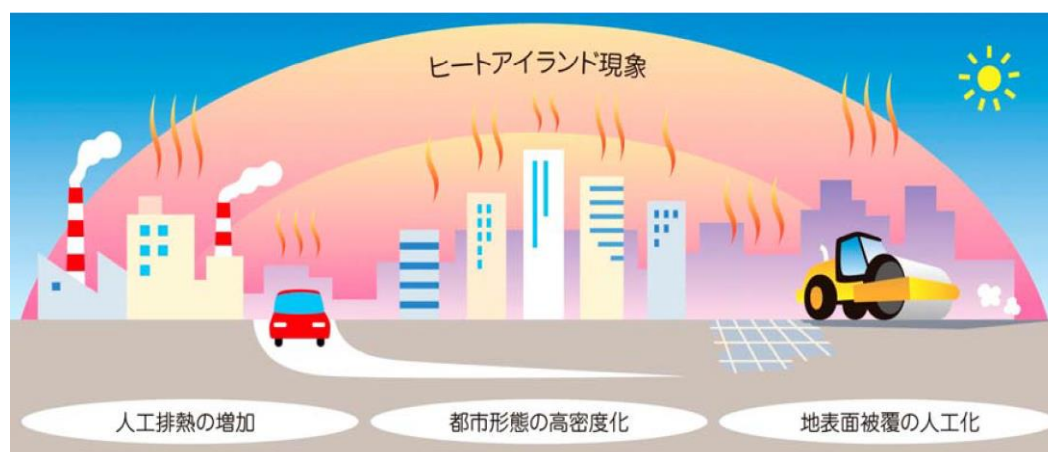


図 5.1.1 ヒートアイランド現象の原因

出典：環境省「ヒートアイランド対策ガイドライン平成 24 年度版」

〈ヒートアイランド現象の緩和に緑が果たす役割〉

- ・日射の遮断による、地表面や建築物表面の温度上昇の抑制
- ・蒸発散作用による気温の低減
- ・上記2つによるクールアイランドの形成と冷気のにじみだしによる周辺気温の低下



図 5.1.2 緑地によるクールアイランドの形成と冷気のにじみだし

出典：国土交通省「緑地保全と緑化の推進によるヒートアイランド現象緩和効果について」

(1) 調査方法

①地表面温度データの取得

国立研究開発法人産業技術総合研究所地質調査総合センター衛星データ検索システムMADASで、以下の条件に適合するデータを取得した。

時期	航空写真撮影日から2年以内
季節	夏期
範囲	区全域を含む
その他	雲量10%未満

②使用データ

取得したのは以下のデータである。

使用衛星	TERRA/ASTER
撮影年月日	2017年7月9日
使用データ	熱赤外域 バンド 13 (10.25-10.95 μ m)
分解能	90m

5.2 調査結果

地表面温度データから作成した地表面温度分布図を以下に示す。

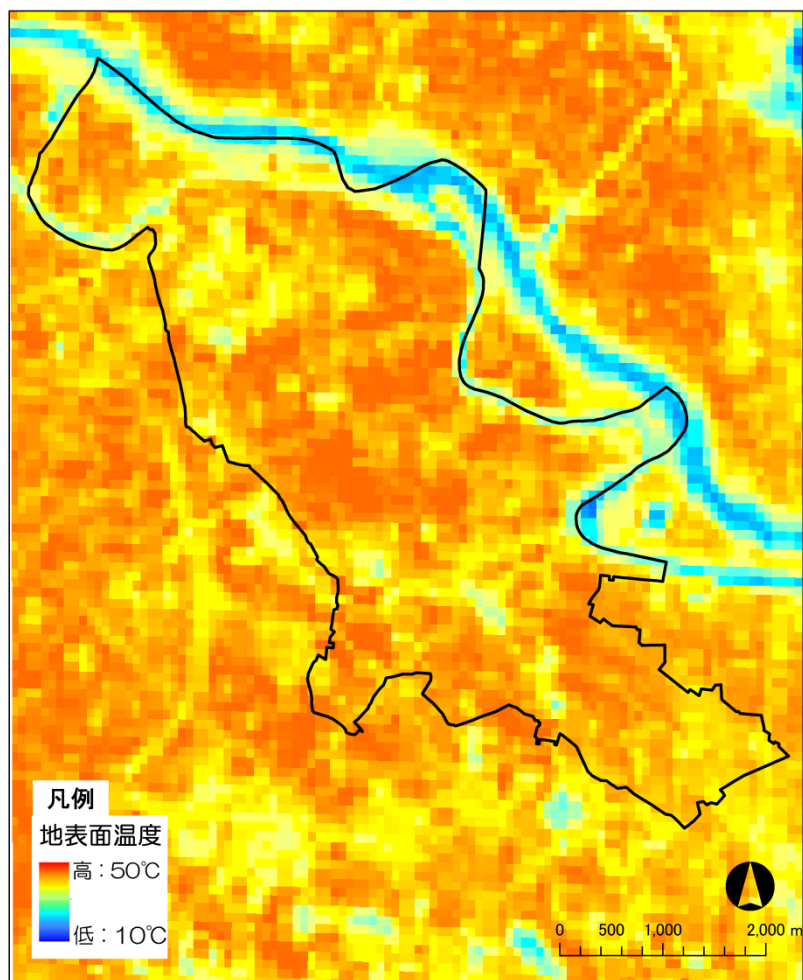


図 5.2.1 2017 年 7 月 9 日の地表面温度分布

気象状況：最高気温 33.4℃（練馬） 出典：気象庁 気象観測データ

5.3 結果分析

地表面温度分布図と緑被分布図を重ね合わせて、北区におけるヒートアイランド現象と緑被分布の関連性を分析した。

①地表面温度分布と緑被分布の対応

地表面温度と緑被の地理的な分布から、以下のことが考えられる。

- 緑被が少ない場所、すなわち緑被率の低い場所は地表面温度が高く、ヒートアイランド化している。
- 緑被が多い場所、すなわち緑被率の高い場所は地表面温度が低く、クールアイランド化している。
- 水面の温度が低くなっている。

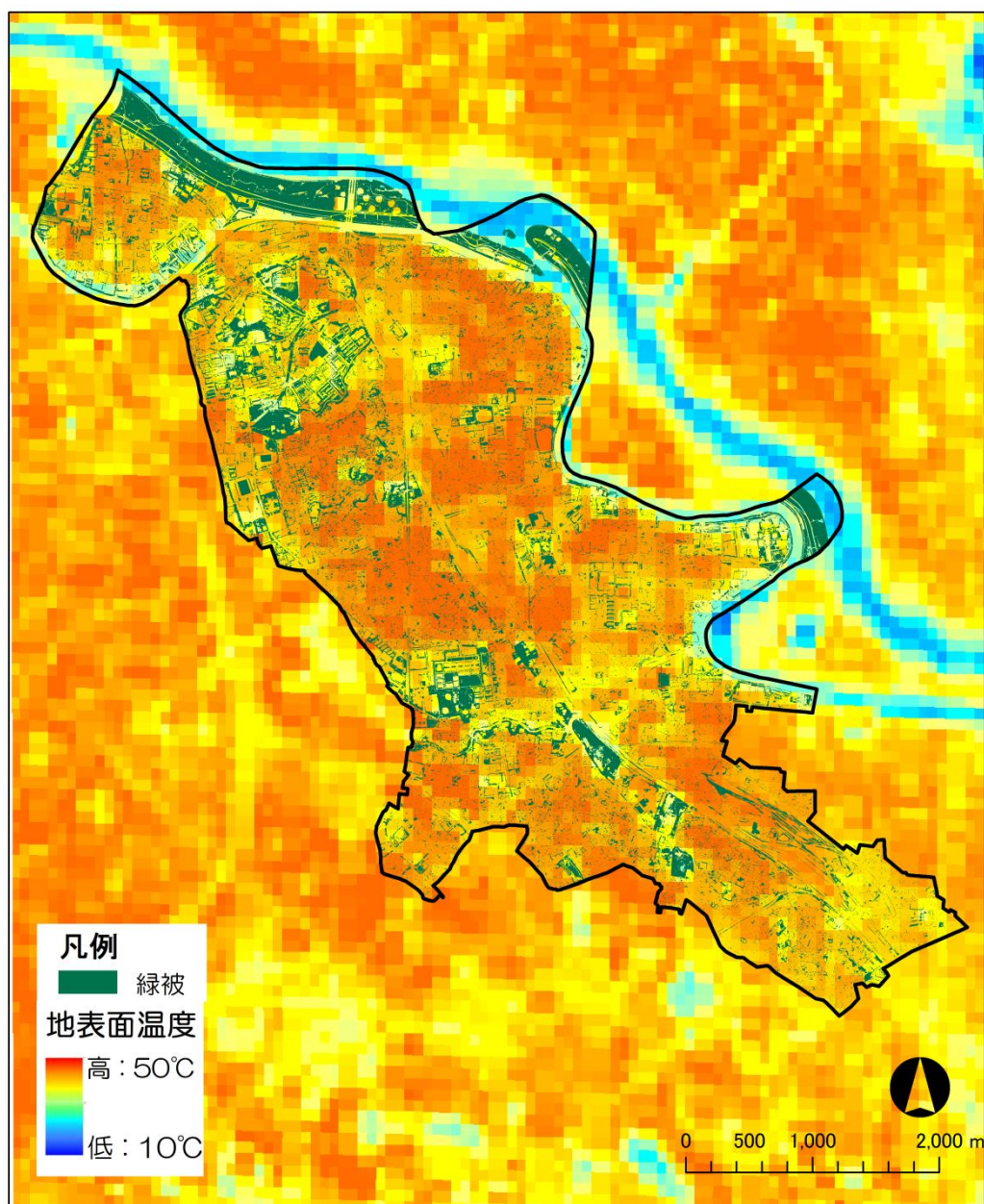


図 5.3.1 地表面温度分布と緑被分布

②町丁目別の地表面温度分布と緑被率の関係

- ア. 地表面温度分布と緑被分布の傾向について分析するため、町丁目別の緑被率と地表面温度の関係を検討したところ、緑被率が高い町丁目は地表面温度が低く、緑被率が低い町丁目は地表面温度が高いという関係が確認できた。
- イ. この原因を検討するために、建築物の密集度に相当する町丁目ごとの敷地数の密度と地表面温度の関係を検討したところ、敷地数密度が高い町丁目は地表面温度が高いという関係が確認できた。

以上ア. イ. より建築物の密集度が高い場所がヒートアイランドとなっていると考えられる。

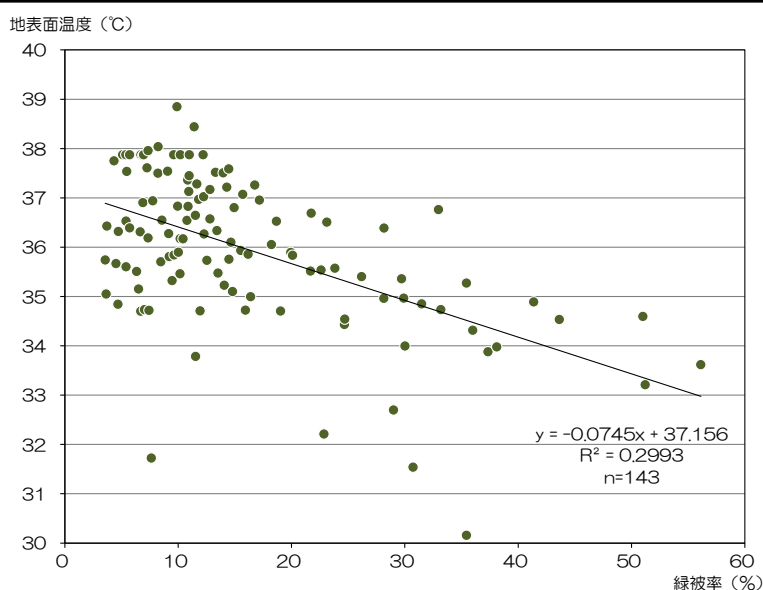


図 5.3.2 町丁目別の地表面温度分布と緑被率の関係

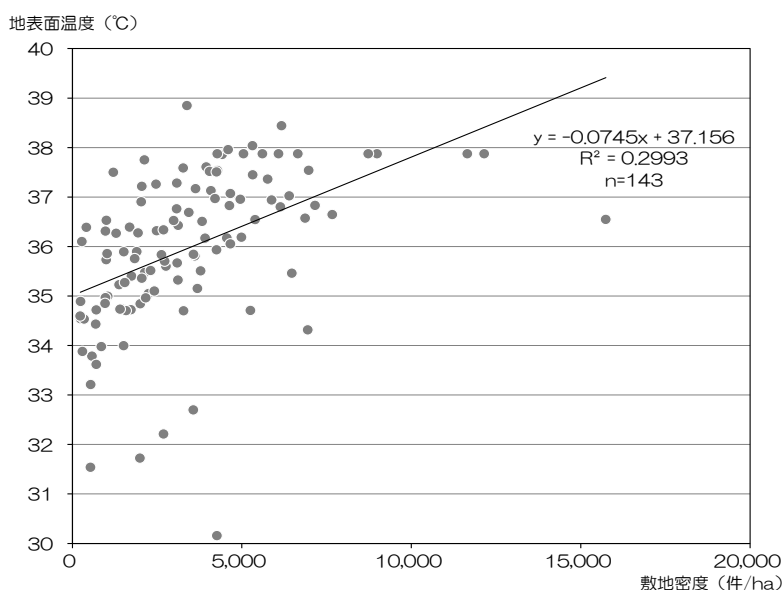


図5.3.3 町丁目別の地表面温度分布と敷地数密度の関係

③大規模公園の温度分布

②の考察から、建築物が密集しておらず、まとまった緑被がある場所は、クールアイランドとなっている可能性が考えられる。これらの条件が当てはまる場所として大規模公園（ここでは面積上位 10 公園とした）の地表面温度を調査した結果、公園の地表面温度の平均値は区全体の平均値よりも 1.5℃低いことが明らかとなった。

このことから、大規模な公園はクールアイランドになっており、ヒートアイランド現象を緩和していると考えられる。

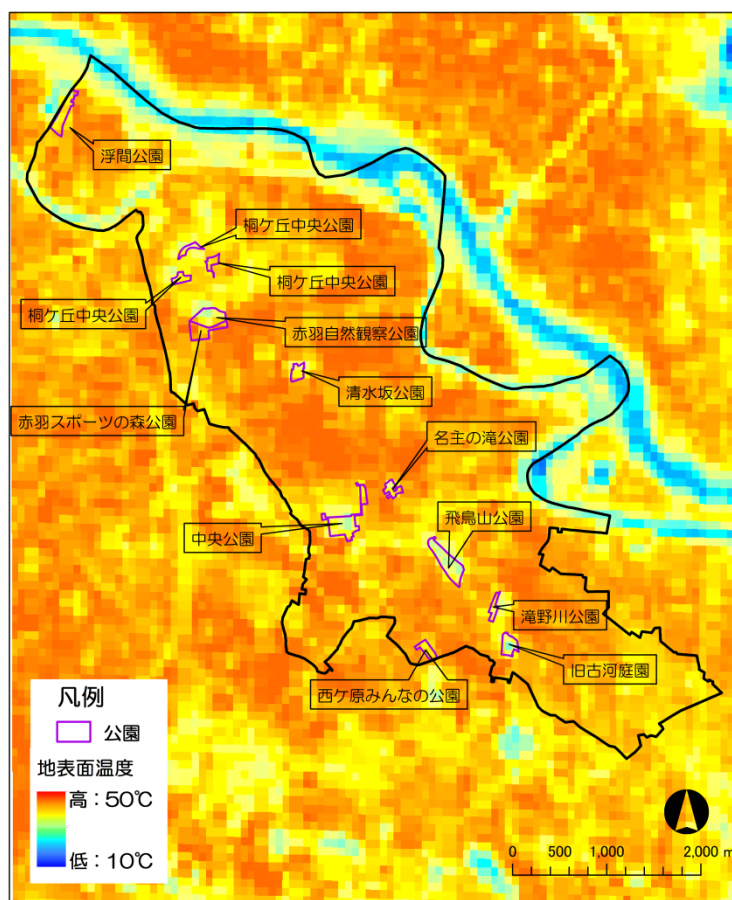


図5.3.4 地表面温度を調査した10公園

表5.3.1 面積上位10公園の緑被率と平均温度

公園名	緑被率 (%)	平均地表面温度 (℃)
都立旧古河庭園	86.4	32.5
飛鳥山公園	77.0	32.5
中央公園	72.8	33.7
名主の滝公園	91.7	34.0
桐ヶ丘中央公園	63.8	34.7
清水坂公園	71.6	35.6
赤羽自然観察公園	81.3	31.4
滝野川公園	63.9	35.6
赤羽スポーツの森公園	54.9	36.0
西ヶ原みんなの公園	59.7	36.2
平均	69.7	33.9
区全体平均	18.4	35.4

6. 植物種数調査

6.1 調査概要

生物多様性※¹ 保全の観点から、植物相の変化と今後の推移について解析した。自然環境保全に関する施策検討のための基礎を構築する目的で、北区の7地区の自然が豊かな場所各30haについて生育している植物種を調査し、確認された植物種は一覧表に整理して、重要種、在来種および帰化種※²を抽出した。

(1) 調査項目

- ・調査対象：シダ植物および種子植物の種数とする。

(2) 調査範囲および調査時期

- ・調査範囲：北区の7地区（浮間、赤羽西、赤羽東、王子西、王子東、滝野川西、滝野川東）を踏査し、それぞれの地区の自然豊かな場所を30ha選定した（図6.1.1参照）。
- ・調査時期：季節毎に確認できる植物種が異なることを考慮し、春、夏、秋の3季に実施した。

具体的な日程は以下の通りである。

春季	4月27日 ～ 5月16日
夏季	8月3日 ～ 8月10日
秋季	10月23日 ～ 10月30日

(3) 調査方法

- ・種数調査：地区区分別に設定した調査区域30haを踏査して、生育する植物種を記録した。なお、花壇等に植えられている植栽種についても可能な限り記録した。
- ・植物種の整理：記録した植物種は重要種、特定外来生物種に該当するかを確認し、加えて在来種、帰化種、植栽種、逸出種に区分し、一覧表に整理した。これらの区分の定義及び選定基準を表6.1～表6.4に示した。
- ・調査範囲の記録：調査にあたっては、GPSで調査範囲を記録した。

※¹ 生物多様性とは、すべての生物の間の変異性をいうものとし、「遺伝子の多様性（種内の多様性）」「種の多様性（種間の多様性）」「生態系の多様性」という3つのレベルで認められるもの。（出典：環境省 生物多様性条約）

※² 帰化種と同様の意味を持つ言葉として「外来種」や「移入種」があるが、ここでは植物のみを扱うため、植物学で一般的な「帰化種」を用いる。

表 6.1 用語の定義および選定基準

用語	定義	選定基準
重要種	文化財として保護すべきもの、もしくは絶滅の恐れがある植物。	表 6.2 に示す資料で指定を受けているもの。
在来種	ある地域で人間に保護されずに繁殖し、生活を続けている植物。	表 6.4 に示す資料から定義に合致すると判断されたもの。
特定外来生物種	外来生物（海外起源の外来種）であって、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、又は及ぼすおそれがある植物。	表 6.3 に示す資料で指定を受けているもの。
帰化種	もともとその地域になかった種が、人間によって持ち込まれて定着し、野生の状態で見出される状態となったもの。	表 6.4 に示す資料から定義に合致すると判断されたもの。
植栽種※	日本原産種、国外原産種の区別なく、人為的に栽培されている植物。	表 6.4 に示す資料から定義に合致すると判断されたもの。
逸出種※	植栽されていたものが野生化したと考えられる植物。	表 6.4 に示す資料から定義に合致すると判断されたもの。

※植栽種、逸出種の判断については、種類確認と現地での生育状況を加味して行った。

表 6.2 重要種選定基準資料

文献もしくは法令など
文化財保護法（昭和 25 年 法律第 214 号） 文化庁 国指定文化財等データベース 天然記念物：東京都（2018 年 10 月現在）
絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（平成 4 年 法律第 75 号） 環境省 国内希少野生動植物種及び緊急指定種一覧（2018 年 2 月更新版）
環境省 報道発表資料 レッドリスト 2018 植物Ⅰ（維管束植物） （2018 年 5 月更新版）
レッドデータブック東京 2013～東京都の保護上重要な野生生物種（本土部） （2013 年 4 月）

表 6.3 特定外来生物選定基準資料

文献もしくは法令など
特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（平成 16 年 法律第 78 号） 環境省 特定外来生物等一覧 植物（2018 年 4 月更新版）
生態系被害防止外来種リスト（平成 27 年 3 月） (i) 緊急対策外来種 (ii) 重点対策外来種 (iii) その他の総合対策外来種

表 6.4 在来種、帰化種、植栽種、逸出種選定基準資料

文献など
『外来種ハンドブック』（日本生態学会、2002）付表 10. 外来種リスト（維管束植物） 地人書館
『日本の外来種 全種リスト（暫定版）-侵入生物データベース- 植物』 （独立行政法人国立環境研究所、2018 年 10 月現在） ウェブページ URL: https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/resources/listja_toc.html
『日本帰化植物写真図鑑』（清水矩宏・森田弘彦・廣田伸七、2001）全国農村教育協会
『増補改訂 日本帰化植物写真図鑑 第 2 巻』（植村修二・勝山輝男・清水矩宏・水田光雄・ 森田弘彦・廣田伸七・池原直樹、2015）全国農村教育協会
『帰化植物便覧』（太刀掛優・中村慎吾、2007）比婆科学教育振興会
『原色日本帰化植物図鑑』（長田武正、1976）保育社
『日本帰化植物図鑑』（長田武正、1972）北隆館
『園芸植物大事典（1）～（6）』（塚本洋太郎、1988～1990）小学館

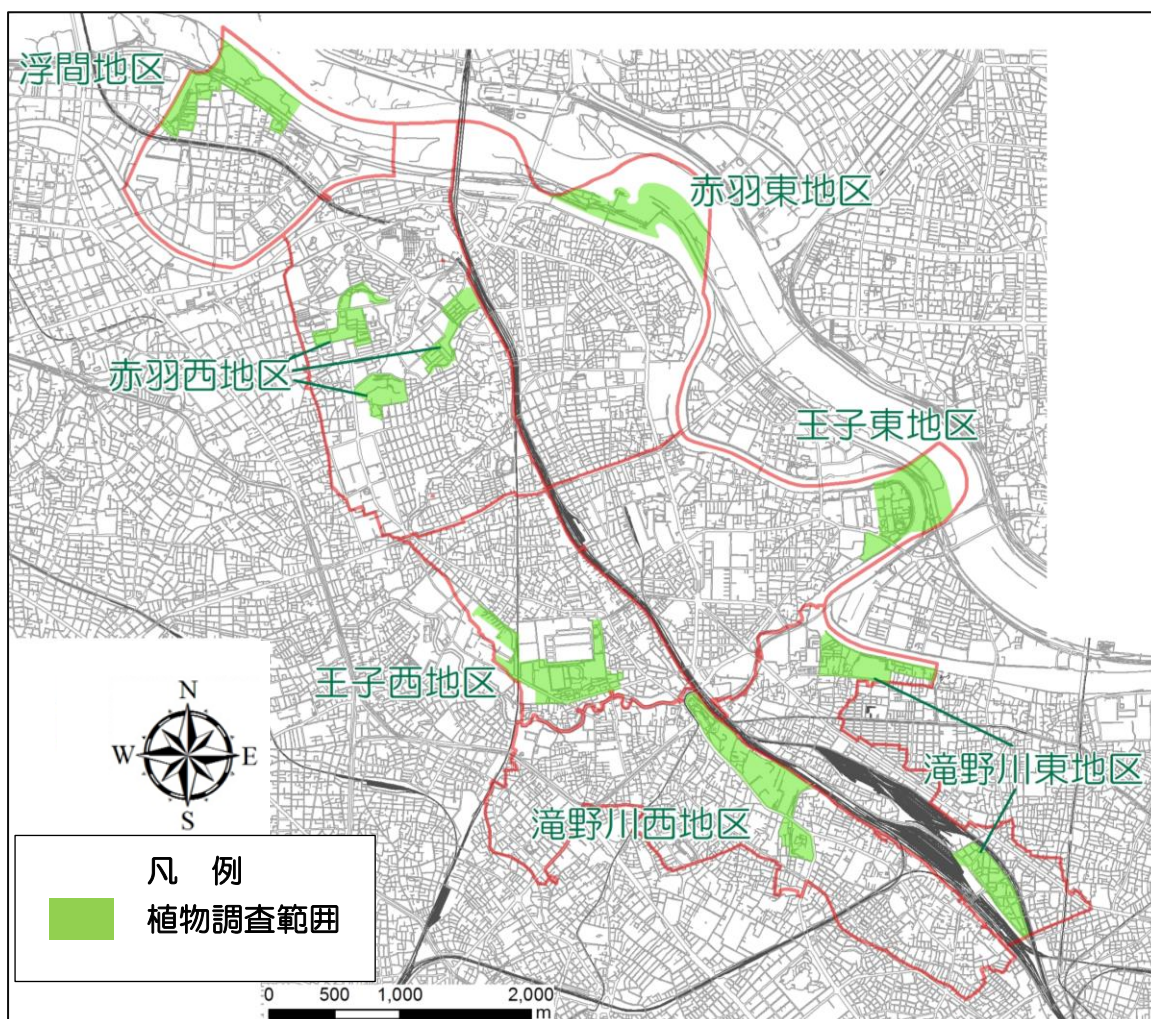


図 6.1.1 植物種数調査対象範囲

6.2 調査結果

(1) 植物種数

ア. 全調査対象範囲の植物種数

全植物種：	151 科	1,034 種
在来種：	73 科	336 種
帰化種：	43 科	194 種
植栽種：	116 科	488 種
逸出種：	25 科	37 種

- 全植物種 1,034 種のうち植栽種は 488 種で全体の 47.2%であった。これは、公園、学校および公共施設等に多様な植物が植栽されていることが要因であり、「花＊みどり」をキーワードとする北区の特色が現れていると考えられる。

資料編 P.37～72 参照

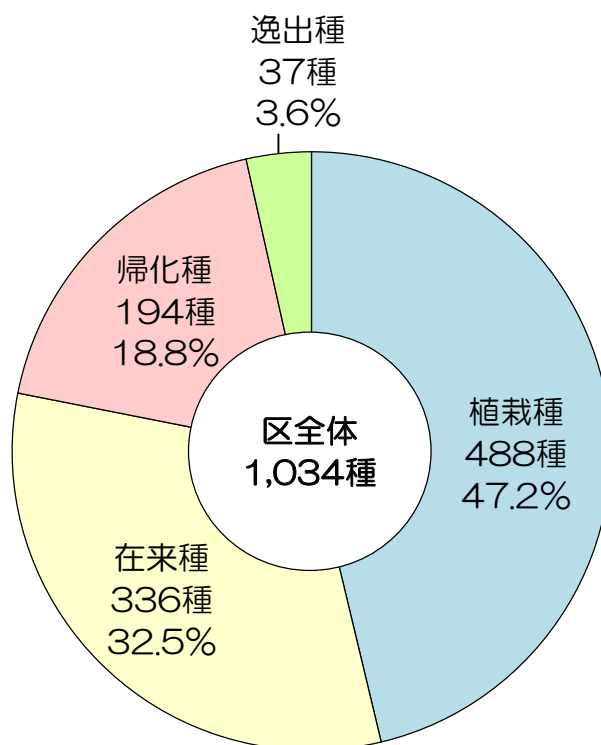


図6.2.1 植物種数の内訳

※植栽種と逸出種は花壇などの管理状況に応じて判断するため、一部の種で重複している。

イ. 地区別の植物種数

- 最も種数が多かった赤羽西地区は台地上の面積が多く、公園や斜面などの緑地が分散していることが特徴である。公園には植栽種が多く、斜面緑地には在来種が多い。これらの緑地によって種数が多くなっている。
- 赤羽自然観察公園では、多様な植物種が確認された。この地域に本来生育する植物もしくは生育していた植物を用いて、環境に配慮した植栽を行い、自然の回復を図っている公園であることが確認された。
- 最も種数が少なかった赤羽東地区は荒川河川敷に続く低地が中心で、河川敷と住宅地がほとんどを占めている。在来種の数是他の地区と同程度であるが、植栽種が少ないことが特徴といえる。これは、河川管理の関係で河川敷には植栽種が少ないことが要因と考えられる。なお、河川敷は出水時に水を流すためのスペースであり、水流に障害があると治水機能を発揮できなくなることがある。このようなことから、水流の障害となるような樹木は植栽しない場合がある。

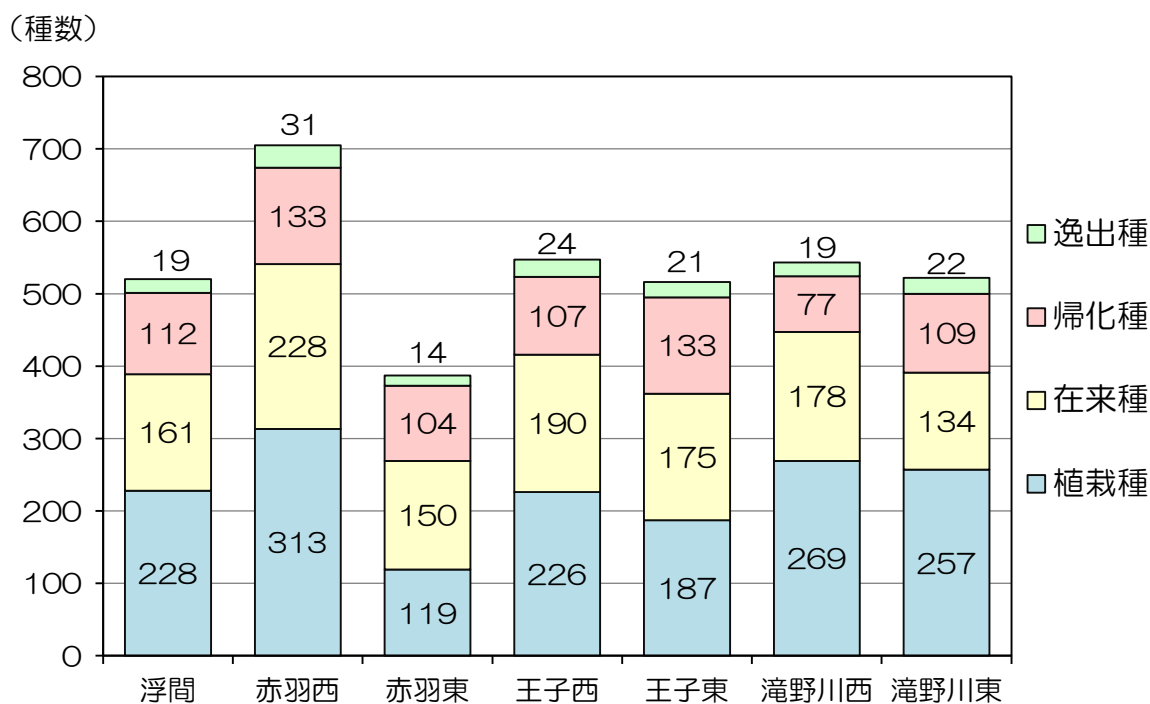


図 6.2.2 地区別の各区分植物種数

(2) 重要種

重要種：28 科 45 種

※ 在来種のみを対象に重要種を選定すると、11 科 16 種

- 重要種数が最も多い地区は赤羽東地区であった。特に荒川の河川敷にはジャヤナギ、ハンノキ、ミゾコウジュ、カワチシャ、ホソイ、セイタカヨシ、ヤガミスゲおよびクロテンツキといった湿地や水辺を生育域に自生していると考えられる重要種が多くみられ、河川敷が重要種の生育環境になっている。
- 赤羽東地区と同様、王子東地区でも河川敷に重要種が生育しており、荒川河川敷は重要種が生育する貴重な環境となっていると考えられた。
- 荒川河川敷ではジュンサイ、ヒツジグサ、ミツガシワ、ガガブタ、アサザ、コウホネ、トチカガミおよびヒルムシロ等の重要な水草も確認されたが、これらは人為的に植えられたものだった。
- 滝野川西地区ではアイナエ、キンラン、アイアスカイノデなどが確認された。アイナエは日当たりのよい湿地に、キンランは山や丘陵の林に、アイアスカイノデはスギ植林地や照葉樹林内の溪谷沿いの林床に生育する植物である。これらの重要種は造成工事などが行われると消失するため、滝野川西地区では多様な自然環境が長く保たれてきたと考えられる。

資料編 P.37～38 参照

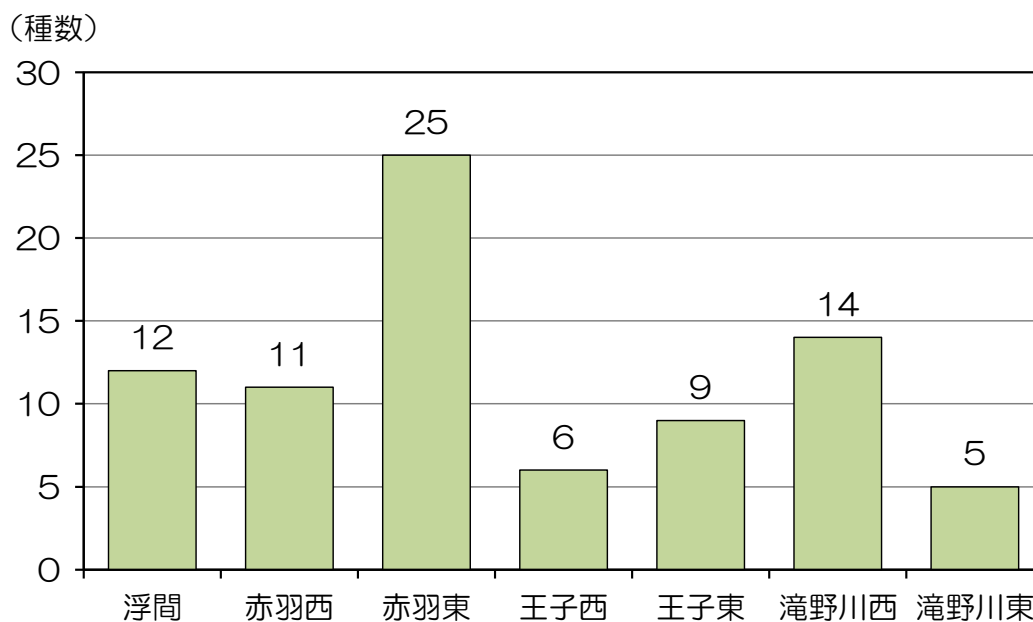


図 6.2.3 地区別の重要種数

ジャヤナギ（ヤナギ科） 	レッドリストランク 環境省 RL：掲載なし 東京都 RL：NT 生育環境 荒川の河川敷や台地の縁にある谷戸の湿地 保全上の留意点 河川の管理が進んだために、冠水頻度が低下していることや、谷戸の湿地の環境が乾性になっていることが主な消失要因とされている。
ハンノキ（カバノキ科） 	レッドリストランク 環境省 RL：掲載なし 東京都 RL：VU 生育環境 荒川の河川敷の湿地、台地の縁にある谷戸の湿地 保全上の留意点など 開発による湿地の消滅、河川の整備などによって生育環境が変化することが主な消失要因とされている。
キンラン（ラン科） 	レッドリストランク 環境省 RL：VU 東京都 RL：VU 生育環境 台地上もしくは斜面の落葉樹広葉樹林または常緑広葉樹林の林床 保全上の留意点など 園芸目的での採集が多い。下草刈り等の林床管理を行うと個体群が回復することがある。
レッドリストのランク（環境省、東京都 共通） EX（絶滅）：我が国ではすでに絶滅したと考えられる種 EW（野生絶滅）：飼育・栽培下あるいは自然分布域の明らかに外側で野生化した状態でのみ存続している種 CR（絶滅危惧ⅠA類）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの EN（絶滅危惧ⅠB類）：ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの VU（絶滅危惧Ⅱ類）：絶滅の危険が増大している種 NT（準絶滅危惧）：現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種	

図 6.2.4 代表的な重要種

(3) 帰化植物

北区の植物相における帰化率※：34.22%

- 代表的な帰化種として以下のものが確認された。

特定外来生物

アレチウリ、オオフサモ、オオカワヂシャ、オオキンケイギク

特定外来生物以外の帰化種

ナガバギシギシ、オランダガラシ、イタチハギ、アレチヌスビトハギ、
コマツヨイグサ、トウネズミモチ、シチヘンゲ、オオブタクサ、
セイトカアワダチソウ、外来タンポポ類、メリケンガヤツリ等

- 特定外来生物種数を地区別にみると、赤羽東地区が最も多く、滝野川西地区では0であった。赤羽東地区では河川敷など明るく開放的な緑地や水辺が多く、今後、特定外来生物を増加させないための対策を取ることが望ましい。

資料編 P.46～50 参照

※帰化植物が占める割合「帰化率＝{帰化種÷(在来種+帰化種+逸出種)}×100」
で計算される。帰化率が高いと帰化植物が多く、在来種が少ないため、本来の
自然が失われていることを示す。

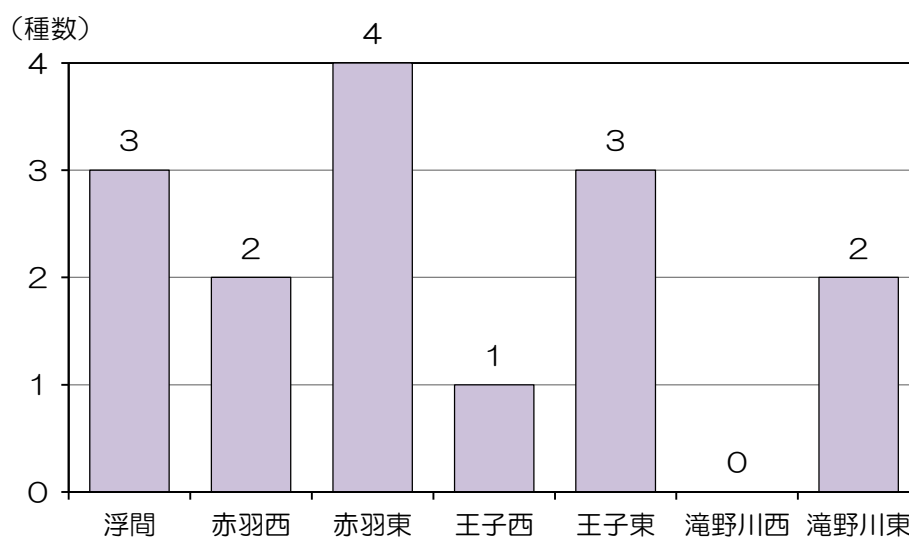


図6.2.5 地区別の特定外来生物種数

アレチウリ（ウリ科） 	原産地 北アメリカ 生育環境 林縁、荒地、河岸、河川敷、路傍、原野、畑地、樹園地、造林地などの日当たりの良い腐植質の多い沖積地 影響など 河川敷などの在来種や畑作物などを覆って生育場所を奪う。
オオキンケイギク（キク科） 	原産地 北アメリカ 生育環境 河川敷、路傍、線路際などの荒地、海岸など 影響など 在来種と競合し、在来種の生育場所を奪う。
オオフサモ（アリノトウグサ科） 	原産地 ブラジル 生育環境 池沼、溜池、河川、水路など 影響など 在来種と競合し生育場所を奪う。地下茎で増殖し旺盛に繁茂するため、水質の悪化、水流の阻害を引き起こす。
オオカワヂシャ（ゴマノハグサ科） 	原産地 ヨーロッパ～アジア北部 生育環境 河川、水路および湿地の水際などで日当たりの良い水辺 影響など 在来種のカワヂシャと交雑し、遺伝的な攪乱を起こす。

図6.2.6 特定外来生物種



コラム

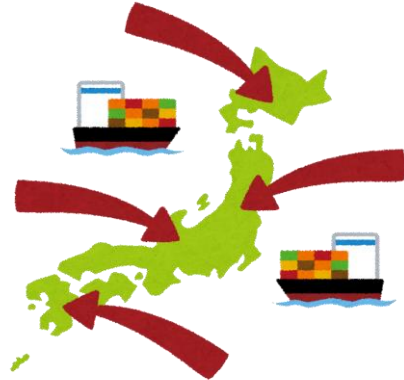
～帰化種ってなに？～



帰化種とは、自然に分布している範囲から人為的な力によって移動させられ、自然に分布している範囲の外で繁殖している植物のことです。

● どうやって入ってきたの？

外国から移動してきた人や貨物、船などにくっついて一緒に入ってくることが多いです。そのため、自動車や電車などが移動する道路や鉄道の周辺に多く見られます。また、人が外国から持ってきて撒いたタネ、植えた球根や樹木が、野外で繁殖して定着したものもあります。



● 何が問題なの？

帰化種が地域の自然環境に入り込むと、在来種（その地域にもともといる植物種）の生育場所や日光、栄養分を奪うなど競合したり、在来種との雑種を作ったりします。また、植物種の構成が変わってしまうことによって、そこを住处としている動物にも影響を与えることがあります。つまり、地域の自然生態系そのものが変化してしまいます。その地域に住む私たち人間も例外ではなく、生活の土台が違ったものになってしまいます。



● どうしたら良いの？

植物を植えるときには、北区の在来種を植えるようにしましょう。在来種については北区の『緑化技術基準』の主要在来植物表を参考にしてください。

帰化種、特に特定外来生物に指定されているアレチウリ、オオキンケイギク、オオフサモ、オオカワチシャがご自分の敷地や畑などに生えている場合は、除草してください。できるだけ小さいうちに、実や種がつく前に除草すると繁殖を防ぐことができるので効果的です。

なお、外来生物法では繁殖防止のため、特定外来生物を枯らさないまま移動させることを禁止しています。抜き取ったり刈り取ったりしたものは、数日間天日にさらすなどして枯れさせてから、種などがこぼれないように袋に入れて、通常の可燃ごみと同様に捨ててください。



7. 緑のカルテ

7.1 全域カルテ

（１）調査結果の総括

＜緑の分布状況＞

緑被が多い区域と少ない区域が明瞭に別れている。

① 主な緑被地のある所

区西部の台地上：桐ヶ丘中央公園、大規模集合住宅、赤羽自然観察公園、中央公園、
都立旧古河庭園等

区北東～東部の低地：荒川河川敷等

区中央を通る崖地周辺：名主の滝公園、飛鳥山公園等

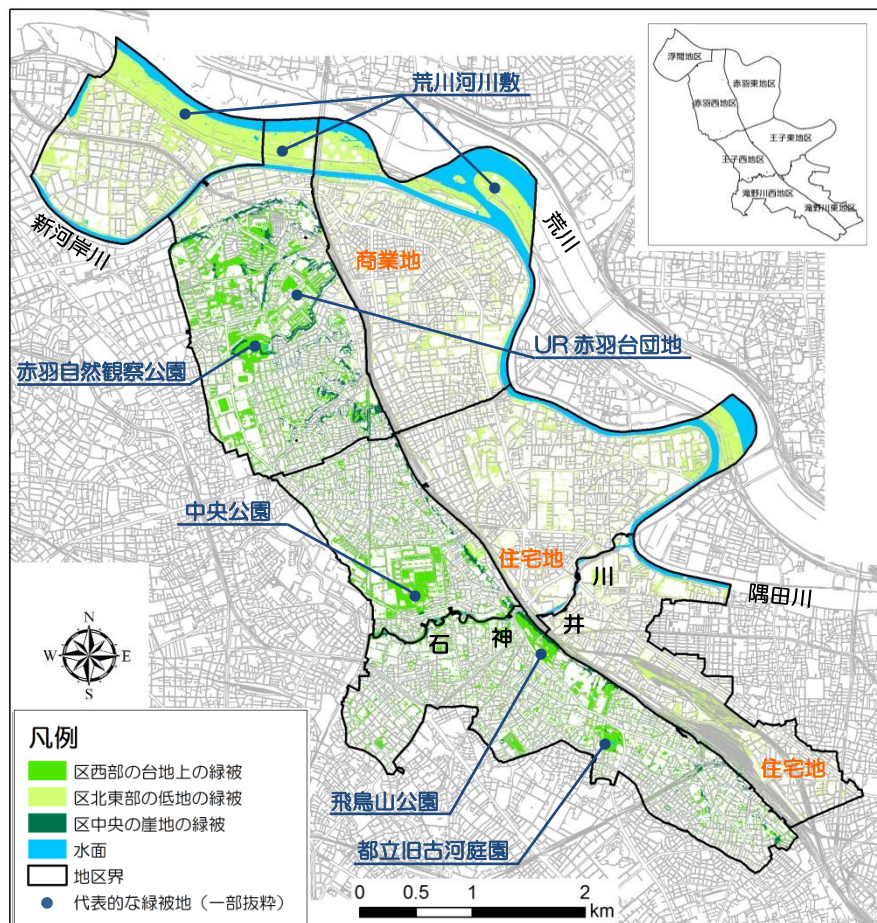
② 緑被地が少ない所

区中央～東部の低地：赤羽駅東側や王子駅東側の商業地等

区東部の低地：荒川に面していない豊島周辺の住宅地等

区南部の低地：田端駅から東側の住宅地等

台地上と河川敷は緑被が多く、その中間にある低地部の住宅地は緑被が少ない区域である。



利用許諾番号：MMT 利許 第27020号

図 7.1.1 区全体の緑被分布の状況と代表的な緑地等

(2) 調査項目ごとの推移の総括（平成25年と平成30年の比較）

＜推移の総括＞

- ① 緑被率調査 19.05%→18.43%（-0.62ポイント）
→河川敷草地と樹木被覆地が減少し、草地や屋上緑化の増加がみられた。
- ② 樹林調査 134.39ha→122.35ha（-12.04ha）
→箇所数、面積ともに減少している。特に1,000～5,000㎡の中規模の樹林の減少が顕著であった。
- ③ 崖地樹林調査 46.04ha→41.67ha（-4.37ha）
→箇所数は増えているが、面積は減少している。主な要因として、大規模団地の建て替えや土留工事等に伴う伐採の影響が考えられる。
- ④ 屋上緑化調査 8.88ha→9.42ha（+0.54ha）
→箇所数、面積ともに増加している。箇所数では住宅や事業所が多いが、面積では学校が最も増加している。
- ⑤ 大径木調査 3,923本→4,304本（+381本）
→直径60cm以上の大径木が増加している。
- ⑥ 生け垣調査 477箇所→427箇所（-44箇所※¹）
→前回調査同様、箇所数および総延長が最も多いのは集合住宅であった。
- ⑦ 壁面緑化調査 87箇所→73箇所（-14箇所）
→箇所数は減少しているが、総面積は約1,500㎡増加している。
- ⑧ 植物種数調査 151科1,034種
→今回は現地調査、今回は文献調査※²であることから、単純な比較はできないが、前回の報告書では1,175種が区内等で確認された情報があると整理している。

※1 平成25年度調査結果には調査対象外の生け垣が6箇所含まれていたが、今年度調査ではそれを除外したため、前回調査の総箇所数と今年度調査の総箇所数は合致しない。

※2 過年度に複数回行われた調査の情報を収集したもので、種数は過去の調査で確認された累積となっている。生息環境がすでに失われた種が含まれている可能性があるため比較はできない。

(3) 評価および課題

＜① 緑被の減少と回復について＞

- 緑が減少した主な要因は、河川敷草地および樹林の減少であった。
- 河川敷草地の減少は、その多くが隅田川のスーパー堤防の整備によるものである。しかしながら、同堤防は親水空間を確保した施設として整備される予定であり、植栽等による緑の回復が見込まれる。
- 樹林の減少は、集合住宅等の建て替えに伴う一時的なものと考えられる。したがって、時間の経過とともに、植栽等による緑の回復が見込まれる。
- 屋上緑化の件数や面積は増加している。現状を維持、またはさらに増加を促すような方策を検討することが望ましい。

＜② 樹林の減少と回復について＞

- 主な要因は、上記項目で述べたように、集合住宅や公共施設の建て替え等であり、一時的なものと考えられる。樹木の定着と生長には時間がかかるが、将来的には回復するものと考えられる。
- 面積は小さいが、個人住宅の建て替えに伴う樹林の減少も確認された。敷地規模が小さい場合は再整備が行われにくい傾向にあるので、緑化を促すような都市計画や施策の検討等が望まれる。
- 崖地樹林では、土留め工事等による分断化がみられる。崖地の樹林が連続的に存在することで緑の回廊（コリドー）として機能し、生物多様性の保全や向上が期待される。したがって、今後は崖地樹林とその連続性の維持を生物多様性保全における重要な施策等と位置づけた都市計画や施策の検討等が望まれる。
- 樹林が最も多く分布していた公園は、樹林の面積が増加していた。また、大径木の伐採は主に公園で多く認められたが、これは老齢化した樹木を適切に管理した結果と考えられる。公園は北区の緑地およびこれを基盤とした生物多様性の中心となっているため、適切な管理を継続していくことがより良い緑の保全のために重要である。

＜③ 緑と生物多様性の保全について＞

- 区内には公園や河川敷といった、動植物が生息・生育することができる緑の拠点がある。今後、移動経路となる緑の回廊（コリドー）や、拠点間の連続性を確保するために、その中間点等に小規模な緑地を分散的に配置する等、生物多様性を保全していくことが重要である。
- 区の中央部を南東から北西に走る崖地には、自然度の高い樹林が多く残されている他、湧水も豊富であることから、緑の回廊（コリドー）として機能していると考えられる。このような現況を踏まえ、崖地の緑地を保全する都市計画や施策の検討等が望まれる。
- 低地部の住宅地等、緑が少ない地域においても、公園や街路樹、住宅の庭木、生け垣および屋上緑化等の小規模な緑が分布している。これらの緑は、鳥類や昆虫類が移動経路として利用することから、この地域における小規模な緑の保全または増加は、区全体の生物多様性を向上させるために重要である。
- 区内には、様々な種の大径木を含む樹林がある。このような樹林は植栽された人工林に比べて生物多様性が高いことから、今後も保全していくことが重要である。
- 植物種数調査の結果、重要種は台地上の緑地や河川敷等で多く生育していることが明らかとなった。その一方で、河川敷等では特定外来生物も確認された。今後、緑の質的向上を図るため、外来種の分布拡大や定着を防止しつつ、在来種を増やしていく施策等の検討が望まれる。

＜④ 緑の基本計画において期待される将来像＞

- 北区緑の基本計画では『ひといきいき みどりいきいき 育てる北区』をキャッチフレーズとして、さまざまな機能を有する緑を保全・創造することにより、より豊かな自然と快適な都市環境を次世代に引き継ぐための方針を定めている。

“『ひといきいき みどりいきいき 育てる北区』が掲げる6つの方針”

- 方針1. ＜地球環境保全＞ ～ 人と地球にやさしい緑づくり
- 方針2. ＜生物多様性保全＞ ～ 生きものとともに暮らせる緑づくり
- 方針3. ＜レクリエーション＞ ～ ふれあいと楽しみを育む緑づくり
- 方針4. ＜景観形成＞ ～ 北区の個性を引き立てる緑づくり
- 方針5. ＜防災＞ ～ 日常生活の安全・安心を高める緑づくり
- 方針6. ＜コミュニケーション＞～ 参加・協力・学びによる緑づくり

以上の6つの方針にしたがって、区民、事業者、行政が協力した緑づくりを推進している。具体的な目標および達成状況を以下に示した。なお、緑の基本計画は、平成31年度に改定を予定している。

緑の基本計画の達成状況

緑化指標	平成25年度	中間目標 (平成26年度)	平成30年度 (今回調査)	計画目標 (平成31年度)
緑被(1㎡以上)	19.05%	19.00%	18.43%	20.00%
樹林面積(300㎡以上)	134.39ha	140.38ha	122.35ha	145.44ha
崖地樹林面積	46.04ha	47.34ha	41.67ha	47.34ha
屋上・ベランダ緑化 箇所数	2,289箇所	3,000箇所	3,717箇所	3,200箇所

7.2 地区カルテ

【浮間地区】

○地区の概況

- 区の北端に位置し、西端は板橋区に、北端は川口市と戸田市に接する。
- 地区面積：208.6ha
- 人口：24,217人（平成30年4月1日現在）

○地勢

- 全域が低地である。
- 荒川と新河岸川に囲まれている。

○土地利用

- 地区南部を中心に大規模工場が集積しており、一部住宅と工場が混在する。
- 区内で唯一、生産緑地地区が残存している。
- 土地区画整理事業により、都市基盤整備が概ね完了している。

○主な公園や緑地

- 荒川河川敷、都立浮間公園、新河岸東公園、浮間一丁目緑地、浮間北公園

○生物の分布状況

- 重要種
デンジソウ、タイワンホトトギス、カキツバタ、シラン、ジャヤナギ、
ハンノキ、コウホネ、ハンゲショウ、ニガカシュウ、アヤメ、マコモ、
ショウブ
- 特定外来生物
アレチウリ、オオカワヂシャ、オオキンケイギク

○緑の現況

- 荒川河川敷、都立浮間公園、浮間北公園、浮間一丁目緑地および都営住宅
周辺の街路樹等、緑地の多い地区となっている。
- 緑被率は28.8%で、7地区中で最も高い。
- 浮間水再生センターには、広大な面積を有する屋上緑化地と新河岸東公園
あるため、屋上緑化面積は7地区中で最も広い。
- 鉄道高架下の遊歩道や地区南部の工場が集積する地域では、生け垣の整備
が行われている。
- 団地等の集合住宅の建て替えが行われており、今後の植栽等の整備によっ
て、緑被のさらなる増加が見込まれる。
- 大径木は314本と、他地区と比較するとやや少ない。

○緑の課題

- 工場や住宅団地の建て替えにあわせて、公園や緑地の整備が望まれる。



【浮間地区 緑の現況図】



利用許諾番号：MMT 利許 第27020号

図 7.2.1 浮間地区緑の現況図

【赤羽西地区】

○地区の概況

- 区の北西部に位置し、西端は板橋区に、北端は川口市に接する。
- 地区面積：389.0ha
- 人口：62,613人（平成30年4月1日現在）

○地勢

- 地区北側から東側の一部が低地で、その他は台地である。
- 崖地や斜面等起伏のある地形が多い。
- 北部は新河岸川および荒川に接する。

○土地利用

- 住宅が中心の土地利用で、特に大規模住宅団地が広く分布している。
- 西が丘付近を除き、赤羽西や十条仲原等多くの区域が、都市基盤整備の対象となっている。
- 主要幹線道路である環状7号線の沿道は、高度利用が図られている。

○主な公園や緑地

- 赤羽台さくら並木公園、桐ヶ丘中央公園、赤羽自然観察公園、赤羽スポーツの森公園、清水坂公園、赤羽緑道公園、星美学園、東洋大学赤羽台キャンパス、赤羽台台地の縁の崖地

○生物の分布状況

- 重要種
マツバラン、トサミズキ、シロヤマブキ、タイワンホトトギス、シラン、ジャヤナギ、ハンノキ、キキョウ、ホソイ、マコモ、ショウブ
- 特定外来生物
アレチウリ、オオキンケイギク

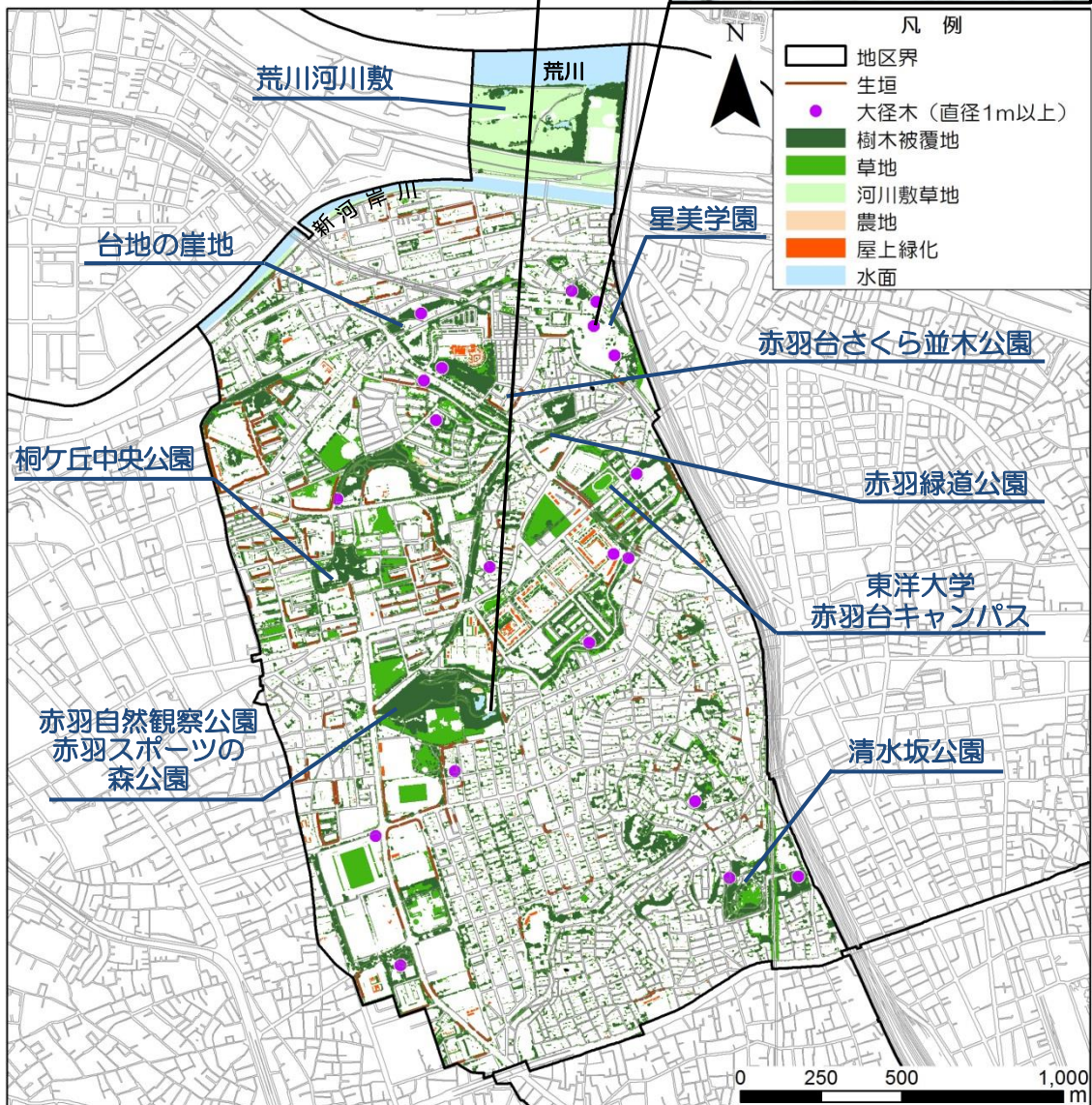
○緑の現況

- 赤羽台さくら並木公園、桐ヶ丘中央公園および赤羽自然観察公園等の比較的大きな公園、赤羽台や桐ヶ丘の大規模住宅団地内の植栽、荒川河川敷等が主な緑地となっている。
- 東京北医療センターやUR赤羽台団地等、屋上緑化が多い。
- 単位面積（ha）あたりの樹林面積は7地区中最大であり、緑被率は2位となっている。大規模集合住宅等が多いため植栽が計画的に進められており、生け垣の総延長と壁面緑化箇所数は、7地区中最大である。
- 入り組んだ地形のため、崖地樹林の箇所数と面積は7地区中最大である。
- 北区内の樹林の中心的な分布地で、大径木は1,356本と7地区中最も多い。

○緑の課題

- 既存の緑を保全するとともに、住宅団地の建て替えや都市計画事業等と連携した適切な緑地整備が望まれる。
- 南部の住宅地や北部の低地にある住宅団地周辺は緑が少ないため、それぞれの区域の特徴に応じた緑化の推進が望まれる。

【赤羽西地区 緑の現況図】



利用許諾番号：MMT 利許 第27020号

図 7.2.2 赤羽西地区緑の現況図

【赤羽東地区】

○地区の概況

- 区の北東部に位置し、北から北東で川口市に、東で足立区に接する。
- 面積：373.7ha
- 人口：53,869人（平成30年4月1日現在）

○地勢

- 全域が低地である。
- 東部から北東部にかけて荒川および隅田川に接する。

○土地利用

- 住宅、商業施設および工場等が混在する複合市街地である。
- 京浜東北線や東北本線、埼京線、東北・上越・北陸新幹線といった鉄道が多く通る交通結節点であり、赤羽駅周辺は区内最大の商業地となっている。
- 隅田川沿いを中心に、比較的大規模な工場が立地している。
- 環状7号線や東本通り等の沿道は、高度利用が図られている。

○主な公園や緑地

- 荒川河川敷（新荒川大橋緑地、荒川岩淵関緑地等）、赤羽公園、
- 北運動公園

○生物の分布状況

- 重要種
トサミズキ、ガガブタ、ミゾコウシュ、カワチシャ、ミクリ、トダスゲ、シラン、ジャヤナギ、ハンノキ、ジュンサイ、コウホネ、ヒツジグサ、ハンゲショウ、ミツガシワ、アサザ、シロネ、トチカガミ、ヒルムシロ、ニガカシュウ、ホソイ、セイタカヨシ、ヤガミスゲ、コツブヌマハリイ、クロテンツキ、ウキヤガラ
- 特定外来生物
アレチウリ、オオフサモ、オオカワチシャ、オオキンケイギク

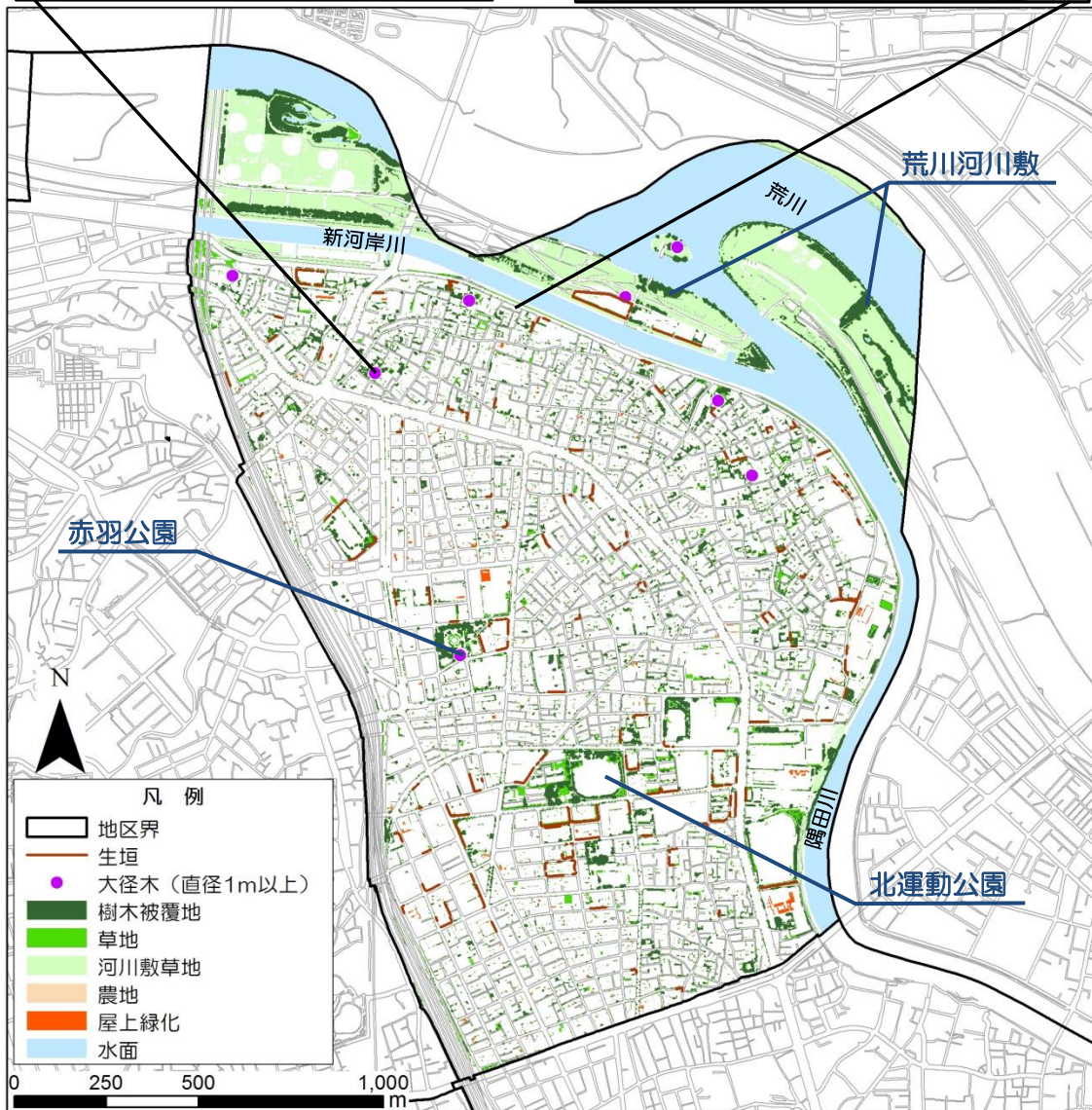
○緑の現況

- 北部の荒川河川敷が緑地の大半を占めている。
- 南部では赤羽公園や北運動公園の緑が主な緑地となっている。
- 緑被率は区平均よりやや低く、単位面積（ha）当たりの樹林面積は7地区中最も小さい。
- 屋上緑化、生け垣および壁面緑化はそれぞれの敷地規模が小さいことから、面積としては大きくないが、箇所数は2位となっている。
- 大径木の本数は273本と、比較的少ない。

○緑の課題

- 赤羽駅から東側では、緑被率が5%未満の商業施設が集まっている地域が存在する。その他、志茂周辺の住宅密集地等も緑が少ない。これらの地域では、公園や緑地の整備に努めるとともに生け垣や壁面緑化等、民有地の緑化の推進が望まれる。

【赤羽東地区 緑の現況図】



利用許諾番号：MMT 利許 第27020号

図 7.2.3 赤羽東地区緑の現況図

【王子西地区】

○地区の概況

- 区の中央西部に位置し、西端で板橋区に接する。
- 地区面積：197.3ha
- 人口：32,412人（平成30年4月1日現在）

○地勢

- 岸町の一部を除き、台地上に位置する。
- 南端で石神井川に接する。

○土地利用

- 北部は、住宅およびそれに近接する商店街が多い。
- 南部は、陸上自衛隊十条駐屯地や大学等の大規模施設が集積している。
- 一部で道路等の都市基盤整備が遅れているが、複数の都市基盤整備計画による道路整備等が予定されている地区である。
- 十条駅付近は、木造住宅の密集地域で公園等の開放空間が不足している。

○主な公園や緑地

- 中央公園、名主の滝公園、王子神社、石神井川沿いの緑地（音無親水公園等）、東京家政大学、十条駐屯地

○生物の分布状況

- 重要種
トサミズキ、シロヤマブキ、カノコユリ、タイワンホトトギス、シラン、
アイアスカイノデ
- 特定外来生物
アレチウリ

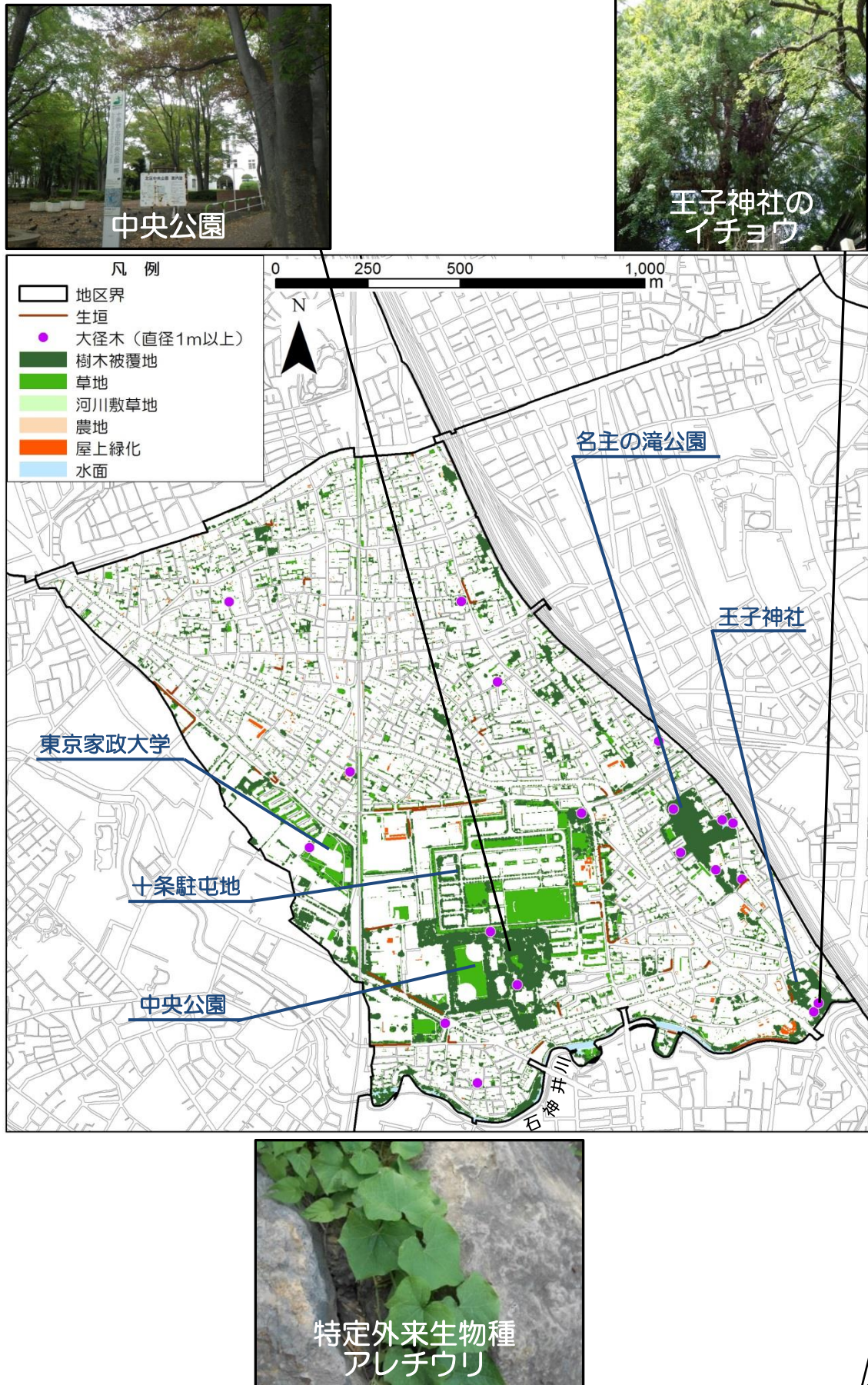
○緑の現況

- 中央公園、名主の滝公園および王子神社には比較的広い面積の樹林が存在し、また、十条駐屯地や各種学校には比較的広い面積の芝生等が存在している。
- 石神井川沿いには、緑地が線状に分布している。
- 地区北部の十条駅周辺等の住宅密集地では、緑被は少なく、生け垣の単位面積（ha）あたりの長さも小さい。
- 地区の南部に中央公園や名主の滝公園等の大規模な緑被地が集中する一方、北部は緑被率が比較的低くっており、緑被の偏りが大きい。
- 大径木は893本と、比較的多い。

○緑の課題

- 北部の緑の少ない地域については、十条野鳥の森緑地や中十条公園等の既存の公園や緑地を維持すると共に、住宅密集地に設置可能な生け垣や屋上緑化、壁面緑化等の整備を推進し、良好な住環境の創出が望まれる。

【王子西地区 緑の現況図】



利用許諾番号：MMT 利許 第 27020 号

図 7.2.4 王子西地区緑の現況図

【王子東地区】

○地区の概況

- 区の中央東部に位置し、足立区に接する。
- 地区面積：323.4ha※
- 人口：68,367人（平成30年4月1日現在）※

○地勢

- 全域が低地である。
- 東端で隅田川に、南端で石神井川に接する。

○土地利用

- 住宅、商業施設および工場等が混在する複合市街地である。
- 大規模な住宅団地や工場が比較的多い。
- 地区の西部は土地区画整理事業により、都市基盤の整備が進んでいる。
- 環状7号線や北本通り等の沿道は、高度利用が図られている。

○主な公園や緑地

- 荒川・隅田川河川敷、東豊島公園、神谷堀公園、豊島馬場遺跡公園、UR王子五丁目団地内公園、あすか緑地

○生物の分布状況

- 重要種
カワチシャ、キキョウ、タイワンホトトギス、シラン、ジャヤナギ、ハンノキ、ニガカシュウ、セイタカヨシ、クロテンツキ
- 特定外来生物
アレチウリ、オオフサモ、オオカワチシャ

○緑の現況

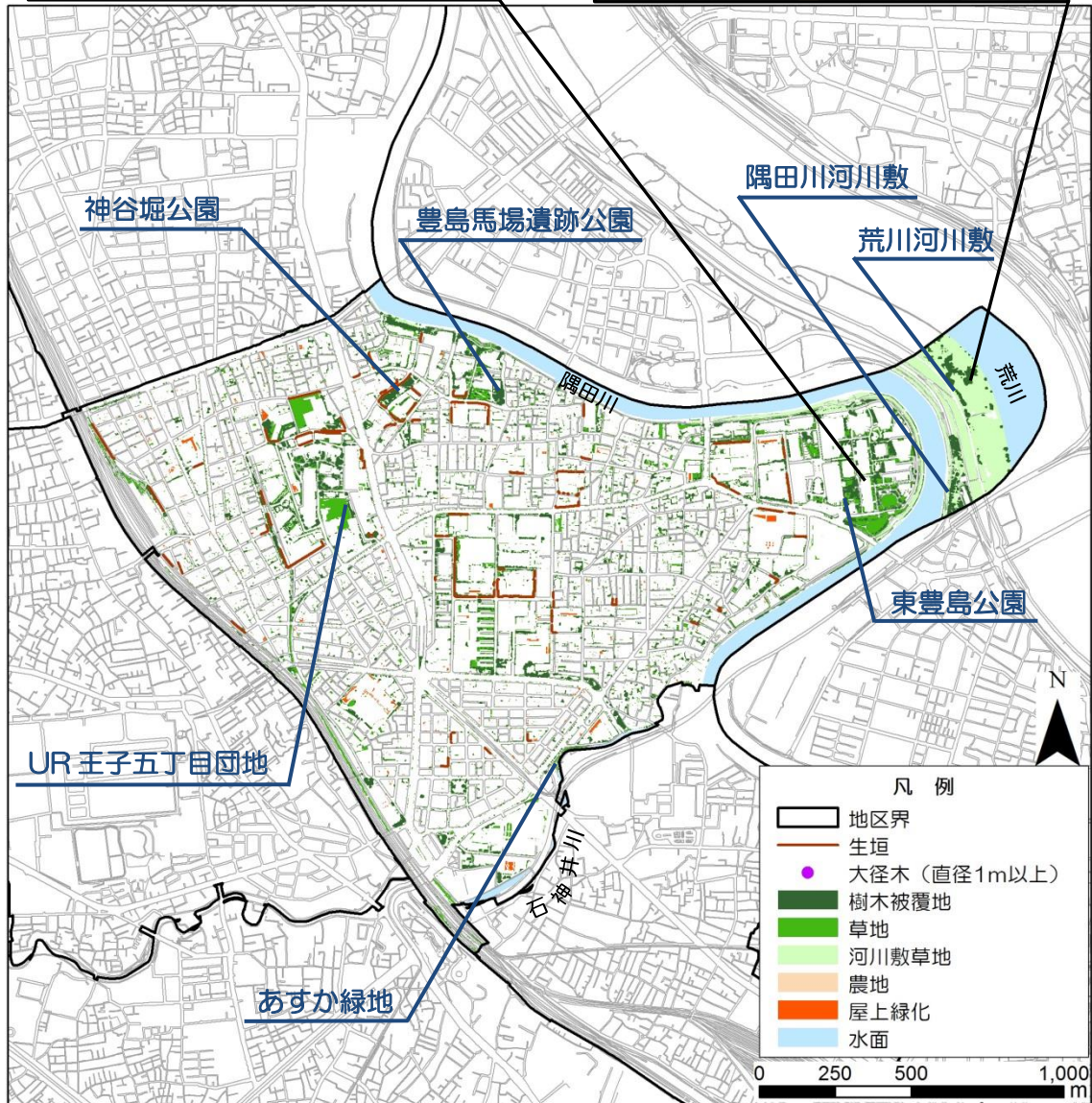
- 荒川・隅田川河川敷、東豊島公園、神谷堀公園、UR都市機構の住宅団地および各種学校等が主な緑地である。
- 隅田川の堤防工事に伴って河川敷草草が減少している。
- 今後、大型団地の新設や建て替え等に伴って緑地の整備が進むことで、緑の増加が見込まれる。
- 緑被率は区平均をやや上回っており、低地部にある地区では最も高い。
- 大径木は253本であり、5位となっている。

○緑の課題

- 東十条駅周辺や南部の住宅密集地等の緑の少ない地域では、都市計画事業と連携した公園や緑地の整備が望ましい。
- 公共施設集積地や住宅密集地では、生け垣、屋上緑化、街路樹および壁面緑化等の整備を推進し、良好な住環境の創出が望まれる。

※面積および人口は平成25年度と同じ地区区分で計数している。詳細はP.3を参照。

【王子東地区 緑の現況図】



利用許諾番号：MMT 利許 第27020号

図 7.2.5 王子東地区緑の現況図

【滝野川西地区】

○地区の概況

- 区の南東部に位置し、西で板橋区と豊島区に、南で文京区と荒川区に接する。
- 地区面積：346.4ha※
- 人口：74,658人（平成30年4月1日現在）※

○地勢

- 全域が台地上に位置する。
- 北端で石神井川に接する。

○土地利用

- 住宅と近接する商店街が中心となっている。
- 飛鳥山公園、都立旧古河庭園、寺社等の歴史的・文化的資源が比較的多い。
- 駒込駅周辺等、一部の区域を除いて、都市基盤整備の対象となっている。
- 中山道と明治通りの沿道は、高度利用が図られている。

○主な公園や緑地

- 飛鳥山公園、都立旧古河庭園、滝野川公園、西ヶ原みんなの公園、醸造試験所跡地公園、石神井川沿いの緑地（音無けやき緑地等）、平塚神社

○生物の分布状況

- 重要種
ニッケイ、トサミズキ、キキョウ、タイワンホトトギス、シラン、キンラン、トウゴクシダ、アスカイノデ、ハリガネウラボ、アイナエ、アヤメ、ショウブ、ホンモンジスゲ、メアゼテンツキ
- 特定外来生物
確認されず。

○緑の現況

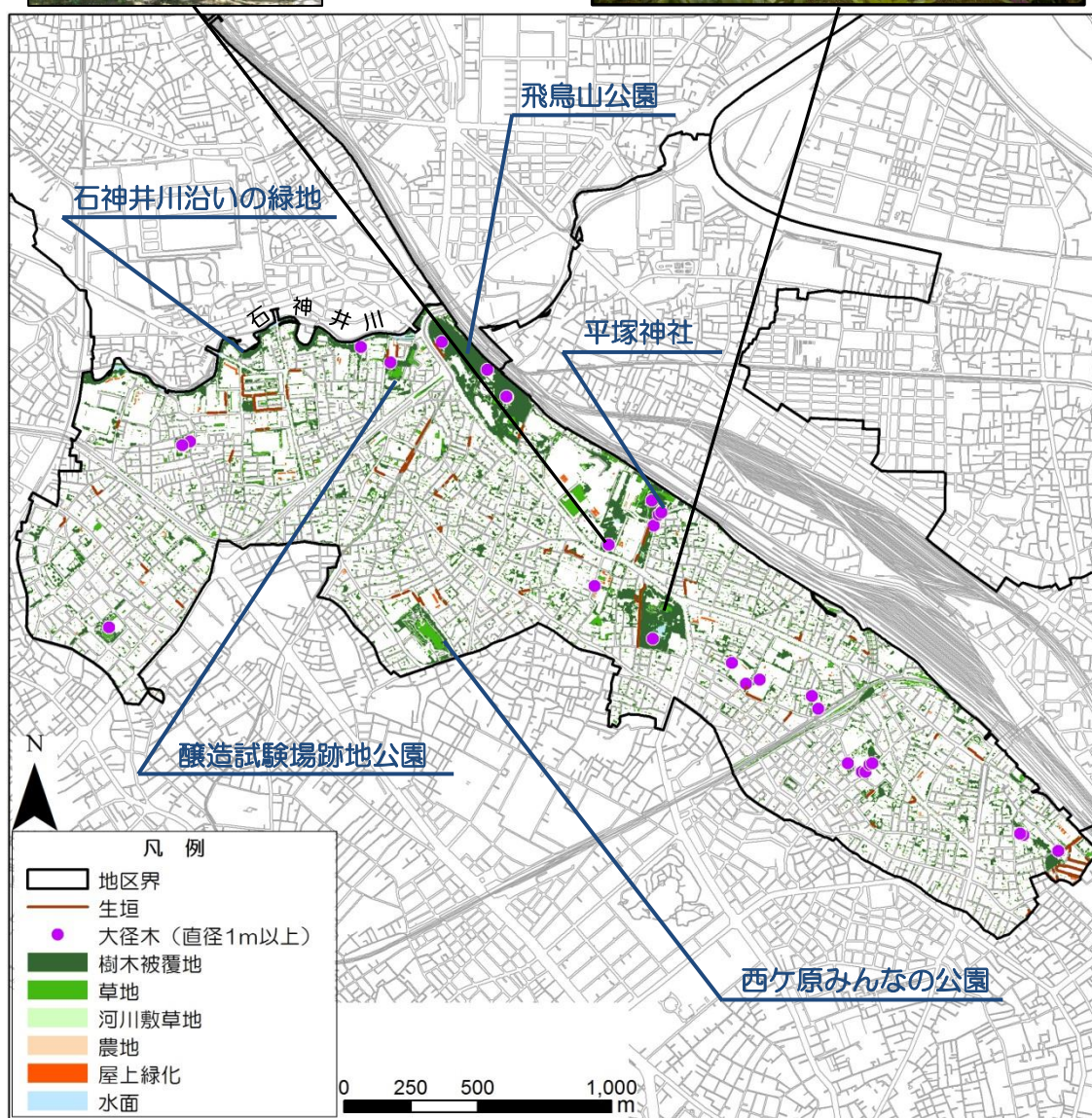
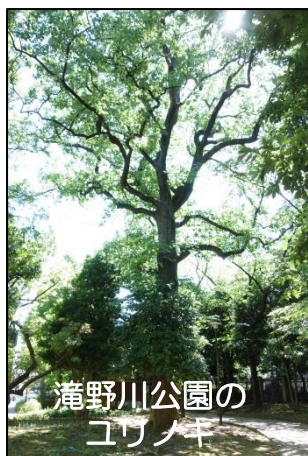
- 飛鳥山公園、滝野川公園および平塚神社等には崖地のまとまった樹林がある。
- 平塚神社北側では大規模公共施設の建設が行われており、それに伴い、斜面への植樹が行われている。
- 緑被率は区平均値よりやや低く、5位である。
- 大規模な緑地がある一方で、地区南部の住宅密集地や商店街付近では緑被、生け垣ともに少ない状況である。
- 大径木は1,108本であり、7地区中2位である。

○緑の課題

- 緑の少ない地域については、（仮称）滝野川三丁目公園など、都市計画事業と連携して公園や緑地を確保することが望ましい。また、住宅密集地では生け垣や屋上緑化、壁面緑化等の整備を推進し、良好な住環境の創出が望まれる。

※面積および人口は平成25年度と同じ地区区分で計数している。詳細はP.3を参照。

【滝野川西地区 緑の現況図】



利用許諾番号：MMT 利許 第27020号

図 7.2.6 滝野川西地区緑の現況図

【滝野川東地区】

○地区の概況

- 区の南東部に位置し、南東で荒川区に、北端で足立区に接する。
- 地区面積：220.6ha※
- 人口：31,894人（平成30年4月1日現在）※

○地勢

- 全域が低地である。
- 隅田川と石神井川に接する。

○土地利用

- 鉄道の操車場が広範囲を占めている。
- 住宅や商店街、多様な機能の工場等が混在する複合市街地となっている。
- 区内でも、公園面積の少ない地区となっている。
- 一部の区域を除いて、都市基盤整備の対象となっている。

○主な公園や緑地

- 堀船公園、東田端公園、中里貝塚史跡広場、船方児童遊園、船方神社、鉄道神社、尾久車両センター（草地）、都電荒川線の植栽

○生物の分布状況

- 重要種
イヌカタヒバ、シロヤマブキ、タイワンホトトギス、シラン、アヤメ
- 特定外来生物
オオカワヂシャ、オオキンケイギク

○緑の状況

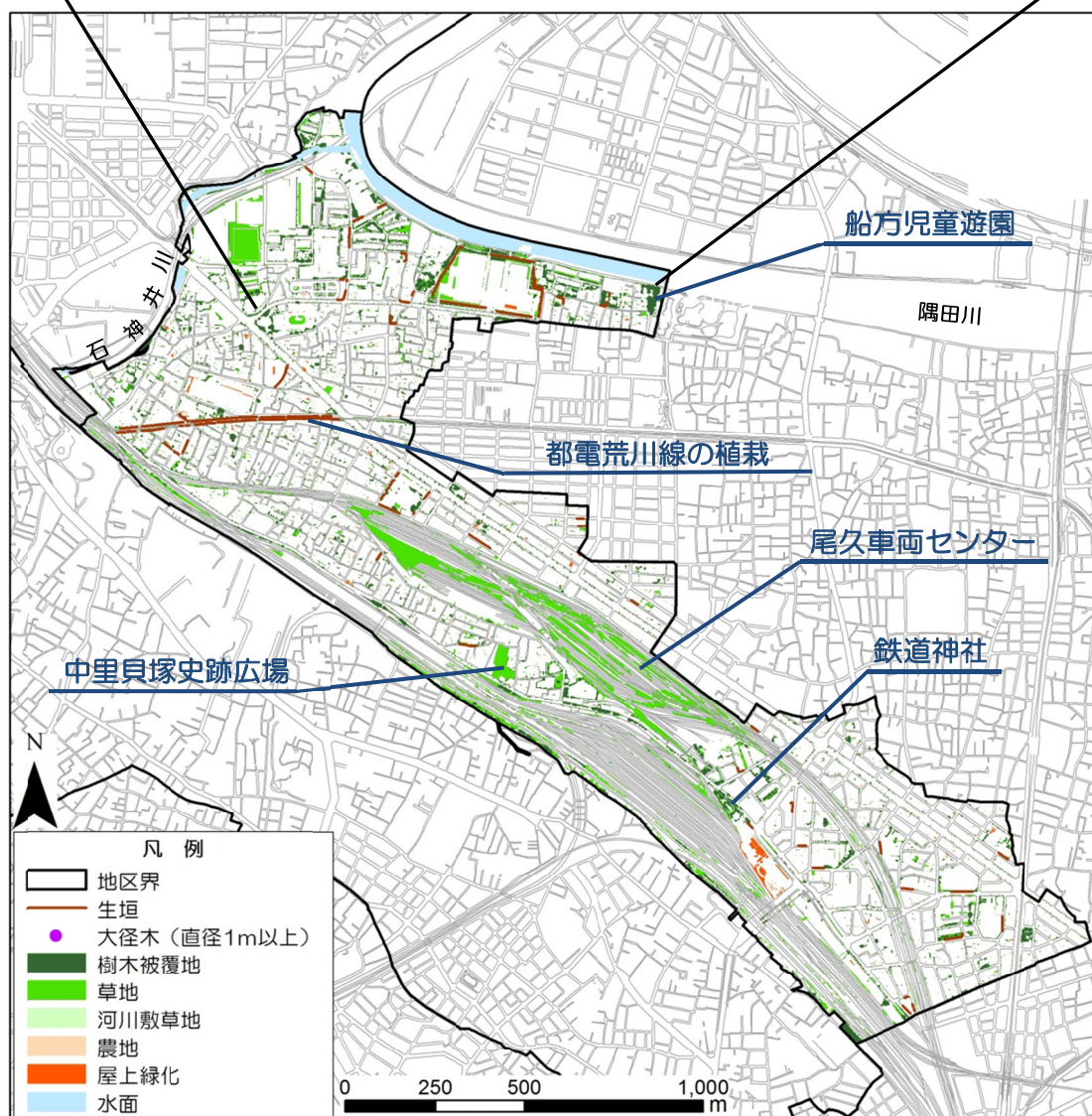
- 船方児童遊園や船方神社にまとまった樹林がある。また、堀船公園や東田端公園等の街区公園、堀船の集合住宅の緑が主な緑地となっている。
- 尾久車両センターが地区内の大部分を占めるため、緑被率が7地区中最も低く、緑が不足している地区である。
- 緑被の状況に比例して大径木も107本と、7地区中最も少ない。

○緑の課題

- 地区内の公園や緑地の整備・充実を図るとともに、事業所や住宅地においては、生け垣や屋上緑化等の身近な緑化の推進を図ることが望ましい。
- 樹林地が特に少ないため、公園等を整備する際には努めて樹木を植栽することが望ましい。

※面積および人口は平成25年度と同じ地区区分で算出している。詳細はP.3を参照。

【滝野川東地区 緑の概況図】



利用許諾番号：MMT 利許 第 27020 号

図 7.2.7 滝野川東地区緑の現況図

資 料 編

1. 緑被率
2. 樹林
3. 崖地樹林
4. 屋上緑化
5. 緑化計画書による緑被
6. 大径木
7. 生け垣
8. 壁面緑化
9. 植物種数調査

※集計は、表示桁数に合わせて四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

1. 緑被率

(1) 緑被区分別の面積

緑被区分	面積(m ²)	割合(%)
樹木被覆地	2,325,353	11.29
草地	656,623	3.19
河川敷草地	714,579	3.47
農地	4,334	0.02
屋上緑化	94,165	0.46
緑被	3,795,053	18.43
水面	1,115,260	5.42
裸地	349,332	1.70
建物・道路等	15,330,355	74.45
区全体	20,590,000	100.00

(2) 地区別の緑被状況

地区	緑被率 (%)	地区面積 (ha)	緑被地 (m ²)	樹木被覆地		草地		河川敷草地		農地		屋上緑化	
				面積(m ²)	割合(%)	面積(m ²)	割合(%)	面積(m ²)	割合(%)	面積(m ²)	割合(%)	面積(m ²)	割合(%)
浮間	28.8	208.6	600,978	254,007	12.2	50,750	2.4	269,869	12.9	2,039	0.1	24,312	1.2
赤羽西	26.1	389.0	1,015,865	697,912	17.9	200,451	5.2	96,247	2.5	2,037	0.1	19,219	0.5
赤羽東	16.6	373.7	618,511	304,289	8.1	46,993	1.3	256,974	6.9	63	0.0	10,192	0.3
王子西	19.8	197.3	391,187	285,547	14.5	97,038	4.9	0	-	152	0.0	8,450	0.4
王子東	12.8	323.4	415,521	233,093	7.2	79,295	2.5	91,489	2.8	43	0.0	11,602	0.4
滝野川西	14.8	346.4	512,695	427,488	12.3	72,115	2.1	0	-	0	-	13,091	0.4
滝野川東	10.9	220.6	240,297	123,017	5.6	109,981	5.0	0	-	0	-	7,298	0.3
区全体	18.4	2059.0	3,795,053	2,325,353	11.3	656,623	3.2	714,579	3.5	4,334	0.0	94,165	0.5

(3) 町丁目別の緑被状況 ①面積

コード	町丁目	地区	面積(ha)	面積(m ²)							
				樹木被覆地	草地	河川敷草地	農地	屋上緑化	水面	緑被	ランク
101	浮間一丁目	浮間地区	54.6	75,516	3,411	183,212	0	171	81,414	262,310	1
102	浮間二丁目	浮間地区	51.1	77,359	9,335	85,168	1,054	717	71,060	173,634	2
103	浮間三丁目	浮間地区	37.0	40,534	13,881	1,215	0	455	23,745	56,084	21
104	浮間四丁目	浮間地区	37.0	34,997	18,320	45	390	21,509	7,316	75,261	11
105	浮間五丁目	浮間地区	28.9	25,602	5,803	229	594	1,460	34,670	33,688	31
201	赤羽北一丁目	赤羽西地区	38.6	45,631	2,412	91,526	0	171	75,744	139,741	5
202	赤羽北二丁目	赤羽西地区	28.7	35,010	3,997	4,720	0	798	22,318	44,525	26
203	赤羽北三丁目	赤羽西地区	22.0	46,354	17,967	0	0	886	0	65,206	16
204	桐ヶ丘一丁目	赤羽西地区	24.9	48,121	26,113	0	83	331	0	74,648	12
205	桐ヶ丘二丁目	赤羽西地区	16.2	45,905	12,146	0	1,276	233	0	59,561	19
206	赤羽台一丁目	赤羽西地区	16.3	35,733	30,108	0	0	4,195	0	70,036	14
207	赤羽台二丁目	赤羽西地区	12.1	28,625	12,695	0	0	4,131	0	45,451	25
208	赤羽台三丁目	赤羽西地区	20.6	44,478	3,775	0	155	252	0	48,659	22
209	赤羽台四丁目	赤羽西地区	18.8	51,730	8,410	0	33	2,494	7	62,667	17
210	赤羽西一丁目	赤羽西地区	16.4	20,348	1,536	0	0	783	0	22,667	51
211	赤羽西二丁目	赤羽西地区	13.4	23,542	5,006	0	160	227	0	28,935	38
212	赤羽西三丁目	赤羽西地区	13.3	27,408	2,951	0	0	86	0	30,444	34
213	赤羽西四丁目	赤羽西地区	16.5	15,626	2,006	0	0	211	0	17,843	64
214	赤羽西五丁目	赤羽西地区	17.8	59,428	32,581	0	293	527	1,391	92,830	9
215	赤羽西六丁目	赤羽西地区	17.7	16,987	2,554	0	36	512	0	20,089	57
216	西が丘一丁目	赤羽西地区	21.5	29,590	3,121	0	0	272	0	32,984	32
217	西が丘二丁目	赤羽西地区	12.5	23,555	1,567	0	0	619	0	25,741	44
218	西が丘三丁目	赤羽西地区	24.7	41,767	18,523	0	0	1,670	0	61,960	18
219	上十条五丁目	赤羽西地区	14.9	16,878	1,269	0	0	446	0	18,592	62
220	十条仲原三丁目	赤羽西地区	5.8	3,465	250	0	0	157	0	3,872	108
221	十条仲原四丁目	赤羽西地区	9.2	24,122	6,103	0	0	132	0	30,357	36
222	中十条四丁目	赤羽西地区	7.1	13,609	5,362	0	0	87	0	19,058	60
301	岩淵町	赤羽東地区	33.4	31,588	3,739	36,939	31	451	39,951	72,748	13
302	赤羽一丁目	赤羽東地区	20.2	7,514	912	0	0	588	0	9,015	90
303	赤羽二丁目	赤羽東地区	19.5	9,415	1,071	0	0	2,088	0	12,574	77
304	赤羽三丁目	赤羽東地区	35.7	35,513	5,592	61,107	0	535	61,142	102,747	8
305	志茂一丁目	赤羽東地区	19.0	16,061	3,001	0	0	571	0	19,633	59
306	志茂二丁目	赤羽東地区	19.6	13,301	2,031	0	0	458	0	15,790	67
307	志茂三丁目	赤羽東地区	26.2	19,531	5,688	886	0	682	34,187	26,787	43
308	志茂四丁目	赤羽東地区	45.5	53,997	4,733	72,535	0	134	125,636	131,398	6
309	志茂五丁目	赤羽東地区	51.6	32,468	1,870	81,670	0	361	202,537	116,369	7
310	赤羽南一丁目	赤羽東地区	11.7	11,584	1,213	0	0	283	0	13,080	74
311	赤羽南二丁目	赤羽東地区	13.1	7,819	780	0	32	418	0	9,048	89
312	神谷二丁目	赤羽東地区	22.8	23,383	7,509	0	0	575	0	31,467	33
313	神谷三丁目	赤羽東地区	34.8	32,829	6,839	3,837	0	2,220	29,023	45,725	24
314	東十条五丁目	赤羽東地区	11.1	5,131	1,449	0	0	432	0	7,012	96
315	東十条六丁目	赤羽東地区	9.5	4,155	568	0	0	395	0	5,119	102
401	十条仲原一丁目	王子西地区	7.9	4,698	1,445	0	0	229	0	6,372	99
402	十条仲原二丁目	王子西地区	7.0	8,527	909	0	0	146	0	9,582	87
403	中十条一丁目	王子西地区	14.0	18,743	2,572	0	5	537	0	21,857	54
404	中十条二丁目	王子西地区	9.7	8,068	1,372	0	0	159	0	9,599	86
405	中十条三丁目	王子西地区	14.0	12,462	2,867	0	144	186	0	15,659	69
406	上十条一丁目	王子西地区	12.9	10,347	3,505	0	0	377	0	14,229	70
407	上十条二丁目	王子西地区	11.2	6,792	1,442	0	0	1,249	0	9,482	88
408	上十条三丁目	王子西地区	12.4	11,533	1,089	0	3	268	0	12,894	75
409	上十条四丁目	王子西地区	8.3	5,738	1,147	0	0	415	0	7,300	94
410	十条台一丁目	王子西地区	35.0	87,183	55,543	0	0	2,242	0	144,967	4
411	十条台二丁目	王子西地区	10.6	17,507	11,009	0	0	7	0	28,524	40
412	岸町一丁目	王子西地区	8.1	25,132	1,234	0	0	647	278	27,013	42
413	岸町二丁目	王子西地区	6.2	7,116	1,423	0	0	39	0	8,578	91
414	王子本町一丁目	王子西地区	13.1	21,291	1,803	0	0	1,566	3,060	24,660	45
415	王子本町二丁目	王子西地区	10.2	10,762	2,766	0	0	213	0	13,742	72
416	王子本町三丁目	王子西地区	6.6	13,495	5,116	0	0	33	0	18,644	61
417	滝野川四丁目	王子西地区	10.1	16,152	1,795	0	0	136	4,795	18,083	63

コード	町丁目	地区	面積(ha)	面積(m ²)							
				樹木被覆地	草地	河川敷草地	農地	屋上緑化	水面	緑被	ランク
501	神谷一丁目	王子東地区	17.3	10,757	1,921	897	0	455	11,199	14,030	71
502	東十条一丁目	王子東地区	10.0	3,469	692	0	0	203	0	4,364	106
503	東十条二丁目	王子東地区	7.6	3,549	503	0	0	286	0	4,338	107
504	東十条三丁目	王子東地区	15.5	10,471	8,612	0	0	1,504	0	20,587	56
505	東十条四丁目	王子東地区	8.9	3,149	1,833	0	0	387	0	5,369	101
506	王子一丁目(東)	王子東地区	22.1	10,596	5,460	0	0	837	4,964	16,893	65
507	王子二丁目	王子東地区	15.7	7,013	3,798	0	0	1,489	0	12,300	79
508	王子三丁目	王子東地区	11.3	5,985	1,082	0	0	303	0	7,370	93
509	王子四丁目	王子東地区	11.1	4,594	640	0	0	301	0	5,535	100
510	王子五丁目	王子東地区	28.4	35,493	11,899	8	0	576	4,959	47,975	23
511	王子六丁目	王子東地区	18.9	22,708	5,989	0	0	744	0	29,441	37
512	豊島一丁目	王子東地区	10.3	3,241	147	0	0	483	0	3,871	109
513	豊島二丁目	王子東地区	12.4	11,084	1,739	0	0	680	7,633	13,503	73
514	豊島三丁目	王子東地区	14.9	8,249	959	0	0	587	3,170	9,795	85
515	豊島四丁目	王子東地区	16.6	10,139	2,280	139	0	39	20,036	12,597	76
516	豊島五丁目	王子東地区	53.4	49,529	21,321	90,139	0	1,605	144,566	162,594	3
517	豊島六丁目	王子東地区	10.2	6,318	3,357	277	30	288	8,881	10,270	84
518	豊島七丁目	王子東地区	18.3	9,957	2,213	4	12	383	14,827	12,569	78
519	豊島八丁目	王子東地区	20.5	16,791	4,849	26	0	454	16,600	22,120	53
601	王子一丁目(西)	滝野川西地区	6.8	37,331	1,446	0	0	20	31	38,796	27
602	滝野川一丁目	滝野川西地区	25.2	20,291	7,106	0	0	600	0	27,996	41
603	滝野川二丁目	滝野川西地区	21.7	30,451	6,199	0	0	632	3,339	37,282	28
604	滝野川三丁目	滝野川西地区	24.2	29,324	6,022	0	0	1,404	2,385	36,750	29
605	滝野川五丁目	滝野川西地区	19.0	19,591	2,140	0	0	909	2,034	22,640	52
606	滝野川六丁目	滝野川西地区	21.7	12,337	2,589	0	0	842	0	15,768	68
607	滝野川七丁目	滝野川西地区	20.0	17,130	2,991	0	0	539	0	20,660	55
608	西ヶ原一丁目	滝野川西地区	26.0	49,660	4,684	0	0	1,862	1,200	56,206	20
609	西ヶ原二丁目	滝野川西地区	27.8	63,456	14,499	0	0	1,641	220	79,597	10
610	西ヶ原三丁目	滝野川西地区	22.2	20,793	2,713	0	0	448	0	23,955	46
611	西ヶ原四丁目	滝野川西地区	22.8	19,641	8,000	0	0	1,022	15	28,663	39
612	上中里一丁目	滝野川西地区	13.9	21,949	1,257	0	0	216	0	23,422	49
613	中里一丁目	滝野川西地区	8.1	2,455	1,910	0	0	131	0	4,496	104
614	中里二丁目	滝野川西地区	6.7	2,789	67	0	0	322	0	3,179	111
615	中里三丁目	滝野川西地区	17.0	20,252	2,904	0	0	497	0	23,653	47
616	田端一丁目	滝野川西地区	19.5	20,547	2,171	0	0	728	0	23,446	48
617	田端二丁目	滝野川西地区	7.2	5,833	614	0	0	162	0	6,609	98
618	田端三丁目	滝野川西地区	12.3	10,986	542	0	0	323	0	11,851	81
619	田端四丁目	滝野川西地区	7.1	6,608	394	0	0	168	0	7,169	95
620	田端五丁目	滝野川西地区	8.7	7,261	596	0	0	519	0	8,377	92
621	田端六丁目	滝野川西地区	8.5	8,803	3,270	0	0	106	0	12,179	80
701	堀船一丁目	滝野川東地区	14.8	9,166	1,300	0	0	847	1,883	11,313	82
702	堀船二丁目	滝野川東地区	20.7	15,624	14,473	0	0	269	6,007	30,365	35
703	堀船三丁目	滝野川東地区	19.7	16,649	3,026	0	0	218	21,200	19,893	58
704	堀船四丁目	滝野川東地区	13.8	17,325	5,160	0	0	376	21,838	22,861	50
705	栄町	滝野川東地区	18.1	10,856	5,481	0	0	300	0	16,637	66
706	上中里二丁目	滝野川東地区	39.5	14,293	51,956	0	0	300	0	66,549	15
707	上中里三丁目	滝野川東地区	5.5	1,920	333	0	0	200	0	2,454	113
708	昭和町一丁目	滝野川東地区	5.3	1,223	350	0	0	132	0	1,705	114
709	昭和町二丁目	滝野川東地区	6.7	3,484	520	0	0	428	0	4,432	105
710	昭和町三丁目	滝野川東地区	4.4	2,947	278	0	0	57	0	3,281	110
711	東田端一丁目	滝野川東地区	15.5	6,218	4,549	0	0	241	0	11,008	83
712	東田端二丁目	滝野川東地区	27.7	11,226	20,831	0	0	3,101	0	35,158	30
713	田端新町一丁目	滝野川東地区	10.6	5,601	1,034	0	0	249	0	6,885	97
714	田端新町二丁目	滝野川東地区	10.0	4,181	475	0	0	375	0	5,030	103
715	田端新町三丁目	滝野川東地区	8.3	2,306	215	0	0	204	0	2,725	112

緑被面積トップ10(m²)

1	浮間一丁目	262,310
2	浮間二丁目	173,634
3	豊島五丁目	162,594
4	十条台一丁目	144,967
5	赤羽北一丁目	139,741
6	志茂四丁目	131,398
7	志茂五丁目	116,369
8	赤羽三丁目	102,747
9	赤羽西五丁目	92,830
10	西ヶ原二丁目	79,597

(4) 町丁目別の緑被状況 ②割合

コード	町丁目	地区	面積(ha)	割合(%)							
				樹木被覆地	草地	河川敷草地	農地	屋上緑化	水面	緑被率	ランク
101	浮間一丁目	浮間地区	54.6	13.8	0.6	33.6	-	0.0	14.9	48.0	3
102	浮間二丁目	浮間地区	51.1	15.1	1.8	16.7	0.2	0.1	13.9	34.0	9
103	浮間三丁目	浮間地区	37.0	11.0	3.8	0.3	-	0.1	6.4	15.2	43
104	浮間四丁目	浮間地区	37.0	9.5	5.0	0.0	0.1	5.8	2.0	20.3	30
105	浮間五丁目	浮間地区	28.9	8.9	2.0	0.1	0.2	0.5	12.0	11.7	59
201	赤羽北一丁目	赤羽西地区	38.6	11.8	0.6	23.7	-	0.0	19.6	36.2	8
202	赤羽北二丁目	赤羽西地区	28.7	12.2	1.4	1.6	-	0.3	7.8	15.5	40
203	赤羽北三丁目	赤羽西地区	22.0	21.1	8.2	-	-	0.4	-	29.6	15
204	桐ヶ丘一丁目	赤羽西地区	24.9	19.3	10.5	-	0.0	0.1	-	30.0	14
205	桐ヶ丘二丁目	赤羽西地区	16.2	28.3	7.5	-	0.8	0.1	-	36.8	7
206	赤羽台一丁目	赤羽西地区	16.3	21.9	18.5	-	-	2.6	-	43.0	4
207	赤羽台二丁目	赤羽西地区	12.1	23.7	10.5	-	-	3.4	-	37.6	6
208	赤羽台三丁目	赤羽西地区	20.6	21.6	1.8	-	0.1	0.1	-	23.6	23
209	赤羽台四丁目	赤羽西地区	18.8	27.5	4.5	-	0.0	1.3	0.0	33.3	11
210	赤羽西一丁目	赤羽西地区	16.4	12.4	0.9	-	-	0.5	-	13.8	48
211	赤羽西二丁目	赤羽西地区	13.4	17.6	3.7	-	0.1	0.2	-	21.6	28
212	赤羽西三丁目	赤羽西地区	13.3	20.6	2.2	-	-	0.1	-	22.9	24
213	赤羽西四丁目	赤羽西地区	16.5	9.5	1.2	-	-	0.1	-	10.8	66
214	赤羽西五丁目	赤羽西地区	17.8	33.4	18.3	-	0.2	0.3	0.8	52.2	2
215	赤羽西六丁目	赤羽西地区	17.7	9.6	1.4	-	0.0	0.3	-	11.4	60
216	西が丘一丁目	赤羽西地区	21.5	13.8	1.5	-	-	0.1	-	15.3	41
217	西が丘二丁目	赤羽西地区	12.5	18.8	1.3	-	-	0.5	-	20.6	29
218	西が丘三丁目	赤羽西地区	24.7	16.9	7.5	-	-	0.7	-	25.1	22
219	上十条五丁目	赤羽西地区	14.9	11.3	0.9	-	-	0.3	-	12.5	56
220	十条仲原三丁目	赤羽西地区	5.8	6.0	0.4	-	-	0.3	-	6.7	95
221	十条仲原四丁目	赤羽西地区	9.2	26.2	6.6	-	-	0.1	-	33.0	12
222	中十条四丁目	赤羽西地区	7.1	19.2	7.6	-	-	0.1	-	26.8	21
301	岩淵町	赤羽東地区	33.4	9.5	1.1	11.1	0.0	0.0	12.0	21.8	26
302	赤羽一丁目	赤羽東地区	20.2	3.7	0.5	-	-	0.3	-	4.5	109
303	赤羽二丁目	赤羽東地区	19.5	4.8	0.6	-	-	1.1	-	6.5	100
304	赤羽三丁目	赤羽東地区	35.7	10.0	1.6	17.1	-	0.1	17.1	28.8	17
305	志茂一丁目	赤羽東地区	19.0	8.5	1.6	-	-	0.3	-	10.3	70
306	志茂二丁目	赤羽東地区	19.6	6.8	1.0	-	-	0.2	-	8.1	85
307	志茂三丁目	赤羽東地区	26.2	7.5	2.2	0.3	-	0.3	13.1	10.2	72
308	志茂四丁目	赤羽東地区	45.5	11.9	1.0	15.9	-	0.0	27.6	28.9	16
309	志茂五丁目	赤羽東地区	51.6	6.3	0.4	15.8	-	0.1	39.3	22.6	25
310	赤羽南一丁目	赤羽東地区	11.7	9.9	1.0	-	-	0.2	-	11.2	62
311	赤羽南二丁目	赤羽東地区	13.1	6.0	0.6	-	0.0	0.3	-	6.9	93
312	神谷二丁目	赤羽東地区	22.8	10.3	3.3	-	-	0.3	-	13.8	49
313	神谷三丁目	赤羽東地区	34.8	9.4	2.0	1.1	-	0.6	8.3	13.1	53
314	東十条五丁目	赤羽東地区	11.1	4.6	1.3	-	-	0.4	-	6.3	101
315	東十条六丁目	赤羽東地区	9.5	4.4	0.6	-	-	0.4	-	5.4	105
401	十条仲原一丁目	王子西地区	7.9	6.0	1.8	-	-	0.3	-	8.1	84
402	十条仲原二丁目	王子西地区	7.0	12.2	1.3	-	-	0.2	-	13.7	50
403	中十条一丁目	王子西地区	14.0	13.4	1.8	-	0.0	0.4	-	15.6	38
404	中十条二丁目	王子西地区	9.7	8.3	1.4	-	-	0.2	-	9.9	76
405	中十条三丁目	王子西地区	14.0	8.9	2.1	-	0.1	0.1	-	11.2	61
406	上十条一丁目	王子西地区	12.9	8.0	2.7	-	-	0.3	-	11.0	64
407	上十条二丁目	王子西地区	11.2	6.1	1.3	-	-	1.1	-	8.5	82
408	上十条三丁目	王子西地区	12.4	9.3	0.9	-	0.0	0.2	-	10.4	69
409	上十条四丁目	王子西地区	8.3	6.9	1.4	-	-	0.5	-	8.8	81
410	十条台一丁目	王子西地区	35.0	24.9	15.9	-	-	0.6	-	41.4	5
411	十条台二丁目	王子西地区	10.6	16.5	10.4	-	-	0.0	-	26.9	20
412	岸町一丁目	王子西地区	8.1	31.0	1.5	-	-	0.8	0.3	33.4	10
413	岸町二丁目	王子西地区	6.2	11.5	2.3	-	-	0.1	-	13.8	47
414	王子本町一丁目	王子西地区	13.1	16.3	1.4	-	-	1.2	2.3	18.8	31
415	王子本町二丁目	王子西地区	10.2	10.6	2.7	-	-	0.2	-	13.5	51
416	王子本町三丁目	王子西地区	6.6	20.5	7.8	-	-	0.1	-	28.3	19
417	滝野川四丁目	王子西地区	10.1	16.0	1.8	-	-	0.1	4.8	17.9	32

コード	町丁目	地区	面積 (ha)	割合(%)							
				樹木被覆地	草地	河川敷草地	農地	屋上緑化	水面	緑被率	ランク
501	神谷一丁目	王子東地区	17.3	6.2	1.1	0.5	-	0.3	6.5	8.1	83
502	東十条一丁目	王子東地区	10.0	3.5	0.7	-	-	0.2	-	4.4	111
503	東十条二丁目	王子東地区	7.6	4.7	0.7	-	-	0.4	-	5.7	103
504	東十条三丁目	王子東地区	15.5	6.8	5.6	-	-	1.0	-	13.3	52
505	東十条四丁目	王子東地区	8.9	3.5	2.1	-	-	0.4	-	6.0	102
506	王子一丁目（東）	王子東地区	22.1	4.8	2.5	-	-	0.4	2.3	7.6	87
507	王子二丁目	王子東地区	15.7	4.5	2.4	-	-	1.0	-	7.8	86
508	王子三丁目	王子東地区	11.3	5.3	1.0	-	-	0.3	-	6.5	98
509	王子四丁目	王子東地区	11.1	4.1	0.6	-	-	0.3	-	5.0	107
510	王子五丁目	王子東地区	28.4	12.5	4.2	0.0	-	0.2	1.8	16.9	34
511	王子六丁目	王子東地区	18.9	12.0	3.2	-	-	0.4	-	15.6	39
512	豊島一丁目	王子東地区	10.3	3.2	0.1	-	-	0.5	-	3.8	112
513	豊島二丁目	王子東地区	12.4	8.9	1.4	-	-	0.6	6.2	10.9	65
514	豊島三丁目	王子東地区	14.9	5.5	0.6	-	-	0.4	2.1	6.6	97
515	豊島四丁目	王子東地区	16.6	6.1	1.4	0.1	-	0.0	12.1	7.6	89
516	豊島五丁目	王子東地区	53.4	9.3	4.0	16.9	-	0.3	27.1	30.5	13
517	豊島六丁目	王子東地区	10.2	6.2	3.3	0.3	0.0	0.3	8.7	10.1	75
518	豊島七丁目	王子東地区	18.3	5.4	1.2	0.0	0.0	0.2	8.1	6.9	94
519	豊島八丁目	王子東地区	20.5	8.2	2.4	0.0	-	0.2	8.1	10.8	68
601	王子一丁目（西）	滝野川西地区	6.8	54.9	2.1	-	-	0.0	0.1	57.1	1
602	滝野川一丁目	滝野川西地区	25.2	8.1	2.8	-	-	0.2	-	11.1	63
603	滝野川二丁目	滝野川西地区	21.7	14.0	2.9	-	-	0.3	1.5	17.2	33
604	滝野川三丁目	滝野川西地区	24.2	12.1	2.5	-	-	0.6	1.0	15.2	42
605	滝野川五丁目	滝野川西地区	19.0	10.3	1.1	-	-	0.5	1.1	11.9	58
606	滝野川六丁目	滝野川西地区	21.7	5.7	1.2	-	-	0.4	-	7.3	91
607	滝野川七丁目	滝野川西地区	20.0	8.6	1.5	-	-	0.3	-	10.3	71
608	西ヶ原一丁目	滝野川西地区	26.0	19.1	1.8	-	-	0.7	0.5	21.6	27
609	西ヶ原二丁目	滝野川西地区	27.8	22.8	5.2	-	-	0.6	0.1	28.6	18
610	西ヶ原三丁目	滝野川西地区	22.2	9.4	1.2	-	-	0.2	-	10.8	67
611	西ヶ原四丁目	滝野川西地区	22.8	8.6	3.5	-	-	0.5	0.0	12.6	55
612	上中里一丁目	滝野川西地区	13.9	15.8	0.9	-	-	0.2	-	16.9	35
613	中里一丁目	滝野川西地区	8.1	3.0	2.4	-	-	0.2	-	5.6	104
614	中里二丁目	滝野川西地区	6.7	4.2	0.1	-	-	0.5	-	4.7	108
615	中里三丁目	滝野川西地区	17.0	11.9	1.7	-	-	0.3	-	13.9	46
616	田端一丁目	滝野川西地区	19.5	10.5	1.1	-	-	0.4	-	12.0	57
617	田端二丁目	滝野川西地区	7.2	8.1	0.9	-	-	0.2	-	9.2	80
618	田端三丁目	滝野川西地区	12.3	8.9	0.4	-	-	0.3	-	9.6	77
619	田端四丁目	滝野川西地区	7.1	9.3	0.6	-	-	0.2	-	10.1	74
620	田端五丁目	滝野川西地区	8.7	8.4	0.7	-	-	0.6	-	9.6	78
621	田端六丁目	滝野川西地区	8.5	10.4	3.9	-	-	0.1	-	14.3	45
701	堀船一丁目	滝野川東地区	14.8	6.2	0.9	-	-	0.6	1.3	7.6	88
702	堀船二丁目	滝野川東地区	20.7	7.6	7.0	-	-	0.1	2.9	14.7	44
703	堀船三丁目	滝野川東地区	19.7	8.5	1.5	-	-	0.1	10.8	10.1	73
704	堀船四丁目	滝野川東地区	13.8	12.6	3.7	-	-	0.3	15.8	16.6	37
705	栄町	滝野川東地区	18.1	6.0	3.0	-	-	0.2	-	9.2	79
706	上中里二丁目	滝野川東地区	39.5	3.6	13.2	-	-	0.1	-	16.9	36
707	上中里三丁目	滝野川東地区	5.5	3.5	0.6	-	-	0.4	-	4.5	110
708	昭和町一丁目	滝野川東地区	5.3	2.3	0.7	-	-	0.3	-	3.2	114
709	昭和町二丁目	滝野川東地区	6.7	5.2	0.8	-	-	0.6	-	6.6	96
710	昭和町三丁目	滝野川東地区	4.4	6.7	0.6	-	-	0.1	-	7.5	90
711	東田端一丁目	滝野川東地区	15.5	4.0	2.9	-	-	0.2	-	7.1	92
712	東田端二丁目	滝野川東地区	27.7	4.1	7.5	-	-	1.1	-	12.7	54
713	田端新町一丁目	滝野川東地区	10.6	5.3	1.0	-	-	0.2	-	6.5	99
714	田端新町二丁目	滝野川東地区	10.0	4.2	0.5	-	-	0.4	-	5.0	106
715	田端新町三丁目	滝野川東地区	8.3	2.8	0.3	-	-	0.3	-	3.3	113

緑被率トップ10 (%)

1	王子一丁目（西）	57.1
2	赤羽西五丁目	52.2
3	浮間一丁目	48.0
4	赤羽台一丁目	43.0
5	十条台一丁目	41.4
6	赤羽台二丁目	37.6
7	桐ヶ丘二丁目	36.8
8	赤羽北一丁目	36.2
9	浮間二丁目	34.0
10	岸町一丁目	33.4

(5) 町丁目別の緑被面積の経年変化 ①面積

コード	町丁目	地区	面積(ha)	面積(m ²)							ランク
				樹木被覆地	草地	河川敷草地	農地	屋上緑化	水面	緑被	
101	浮間一丁目	浮間	54.6	17,375	-326	-13,779	-	35	1,128	3,305	7
102	浮間二丁目	浮間	51.1	7,958	3,000	-19,531	-22	-284	93	-8,877	109
103	浮間三丁目	浮間	37.0	-2,699	2,478	29	-	53	790	-140	39
104	浮間四丁目	浮間	37.0	-3,041	1,345	-1,207	114	-984	-378	-3,773	98
105	浮間五丁目	浮間	28.9	-2,148	-1,649	-335	209	922	628	-3,000	90
201	赤羽北一丁目	赤羽西	38.6	7,265	-162	-10,199	-	9	1,105	-3,086	92
202	赤羽北二丁目	赤羽西	28.7	803	283	3,106	-	-55	-573	4,137	6
203	赤羽北三丁目	赤羽西	22.0	-1,449	3,232	-	-	384	-	2,165	10
204	桐ヶ丘一丁目	赤羽西	24.9	-9,353	-5,874	-	4	74	-	-15,149	113
205	桐ヶ丘二丁目	赤羽西	16.2	-10,356	-971	-	4	53	-	-11,269	112
206	赤羽台一丁目	赤羽西	16.3	-9,821	6,258	-	-	3,382	-	-182	42
207	赤羽台二丁目	赤羽西	12.1	-173	-100	-	-	-1,716	-	-1,989	79
208	赤羽台三丁目	赤羽西	20.6	-3,624	-1,146	-	-103	140	-	-4,734	103
209	赤羽台四丁目	赤羽西	18.8	2,759	-2,901	-	-121	94	-	-169	41
210	赤羽西一丁目	赤羽西	16.4	337	-284	-	-	66	-	119	33
211	赤羽西二丁目	赤羽西	13.4	-3,776	2,115	-	-70	-35	-	-1,766	76
212	赤羽西三丁目	赤羽西	13.3	-3,900	784	-	-	-3	-5	-3,120	93
213	赤羽西四丁目	赤羽西	16.5	-919	479	-	-	-136	-	-576	52
214	赤羽西五丁目	赤羽西	17.8	5,166	494	-	-	-3	-220	5,658	4
215	赤羽西六丁目	赤羽西	17.7	-226	574	-	5	23	-	375	27
216	西が丘一丁目	赤羽西	21.5	-4,915	633	-	-	-129	-	-4,410	100
217	西が丘二丁目	赤羽西	12.5	1,209	16	-	-	-95	-	1,130	15
218	西が丘三丁目	赤羽西	24.7	-6,573	2,753	-	-	-143	-	-3,963	99
219	上十条五丁目	赤羽西	14.9	458	-468	-	-	188	-	177	31
220	十条仲原三丁目	赤羽西	5.8	-1,192	-49	-	-	18	-	-1,223	68
221	十条仲原四丁目	赤羽西	9.2	-1,088	508	-	-	24	-	-557	51
222	中十条四丁目	赤羽西	7.1	-23	238	-	-	-16	-	199	30
301	岩淵町	赤羽東	33.4	1,681	574	-13,095	-95	126	35	-10,809	111
302	赤羽一丁目	赤羽東	20.2	697	544	-	-	-228	-	1,015	16
303	赤羽二丁目	赤羽東	19.5	1,123	229	-	-	682	-	2,035	11
304	赤羽三丁目	赤羽東	35.7	14,836	862	-18,440	-	311	-655	-2,432	85
305	志茂一丁目	赤羽東	19.0	-1,041	633	-	-	-407	-	-815	57
306	志茂二丁目	赤羽東	19.6	1,792	-18	-	-	-11	-	1,764	12
307	志茂三丁目	赤羽東	26.2	-3,593	-2,888	102	-	-15	-4,108	-6,393	106
308	志茂四丁目	赤羽東	45.5	24,386	287	-23,873	-	-22	-2,661	777	19
309	志茂五丁目	赤羽東	51.6	6,181	-182	-14,214	-	-31	-125	-8,246	108
310	赤羽南一丁目	赤羽東	11.7	-1,045	258	-	-	-60	-	-847	59
311	赤羽南二丁目	赤羽東	13.1	145	194	-	2	74	-	414	24
312	神谷二丁目	赤羽東	22.8	395	2,569	-	-	106	-	3,069	9
313	神谷三丁目	赤羽東	34.8	-541	-90	817	-	-436	-533	-250	44
314	東十条五丁目	赤羽東	11.1	811	-957	-	-	12	-	-134	38
315	東十条六丁目	赤羽東	9.5	375	-460	-	-	155	-	70	34
401	十条仲原一丁目	王子西	7.9	-163	438	-	-	116	-	390	26
402	十条仲原二丁目	王子西	7.0	322	158	-	-	53	-	533	23
403	中十条一丁目	王子西	14.0	-1,264	1,182	-	5	-12	-	-89	37
404	中十条二丁目	王子西	9.7	-1,292	271	-	-	-31	-	-1,052	63
405	中十条三丁目	王子西	14.0	-1,081	762	-	-23	16	-	-326	46
406	上十条一丁目	王子西	12.9	-2,418	774	-	-	87	-	-1,557	75
407	上十条二丁目	王子西	11.2	-899	213	-	-	206	-	-481	49
408	上十条三丁目	王子西	12.4	-853	416	-	3	-154	-	-587	53
409	上十条四丁目	王子西	8.3	-1,719	395	-	-	195	-	-1,129	66
410	十条台一丁目	王子西	35.0	-6,769	3,211	-	-88	309	-	-3,338	94
411	十条台二丁目	王子西	10.6	-4,107	716	-	-	3	-	-3,386	95
412	岸町一丁目	王子西	8.1	343	573	-	-	14	18	931	18
413	岸町二丁目	王子西	6.2	-611	-26	-	-	-12	-	-648	55
414	王子本町一丁目	王子西	13.1	-2,055	351	-	-	596	-90	-1,109	65
415	王子本町二丁目	王子西	10.2	-3,553	65	-	-	-1	-	-3,488	96
416	王子本町三丁目	王子西	6.6	-4,743	4,480	-	-	-63	-	-325	45
417	滝野川四丁目	王子西	10.1	-1,132	352	-	-	8	64	-772	56

コード	町丁目	地区	面積(ha)	面積(m ²)							
				樹木被覆地	草地	河川敷草地	農地	屋上緑化	水部	緑被	ランク
501	神谷一丁目	王子東	17.3	-2,148	286	50	-	9	579	-1,803	77
502	東十条一丁目	王子東	10.0	-70	263	-	-	-37	-	156	32
503	東十条二丁目	王子東	7.6	750	47	-	-	-77	-	720	20
504	東十条三丁目	王子東	15.5	-1,603	4,699	-6	-	87	-	3,177	8
505	東十条四丁目	王子東	8.9	445	177	-	-	33	-	655	21
506	王子一丁目(東) ※1	王子東	22.1	-1,604	-292	-	-	-331	-1,509	-2,227	83
507	王子二丁目	王子東	15.7	91	326	-	-	-134	-	283	29
508	王子三丁目	王子東	11.3	-398	-775	-	-	-61	-	-1,234	70
509	王子四丁目	王子東	11.1	-1,559	-928	-	-	-75	-	-2,562	87
510	王子五丁目	王子東	28.4	-9,060	7,142	-68	-	-49	-	-2,035	80
511	王子六丁目	王子東	18.9	-1,876	-749	-	-	-15	-	-2,640	88
512	豊島一丁目	王子東	10.3	144	-38	-	-	-133	-	-27	35
513	豊島二丁目	王子東	12.4	-1,629	107	-	-	470	-933	-1,052	64
514	豊島三丁目	王子東	14.9	-1,387	-149	-	-	304	-	-1,232	69
515	豊島四丁目	王子東	16.6	-325	-22,306	50	-	-26	-226	-22,607	114
516	豊島五丁目	王子東	53.4	381	-58	649	-	-16	262	955	17
517	豊島六丁目	王子東	10.2	-1,964	-759	-266	-6	-28	-1	-3,023	91
518	豊島七丁目	王子東	18.3	-4,477	107	-650	12	-37	168	-5,044	104
519	豊島八丁目	王子東	20.5	-2,580	-1,515	-443	-	-3	-167	-4,542	101
601	王子一丁目(西) ※2	滝野川西	6.8	204	1,089	-	-	9	-9	1,300	14
602	滝野川一丁目	滝野川西	25.2	-677	844	-	-	227	-	393	25
603	滝野川二丁目	滝野川西	21.7	-2,116	981	-	-	315	639	-821	58
604	滝野川三丁目	滝野川西	24.2	-2,254	1,601	-	-	184	-105	-469	48
605	滝野川五丁目	滝野川西	19.0	581	-2,148	-	-	14	-150	-1,554	74
606	滝野川六丁目	滝野川西	21.7	-2,199	1,158	-	-	3	-	-1,038	62
607	滝野川七丁目	滝野川西	20.0	-8,532	-686	-	-	-117	-	-9,335	110
608	西ヶ原一丁目	滝野川西	26.0	-3,440	-1,353	-	-	106	158	-4,688	102
609	西ヶ原二丁目	滝野川西	27.8	-240	4,035	-	-	1,065	-72	4,861	5
610	西ヶ原三丁目	滝野川西	22.2	-2,146	-103	-	-	-89	-	-2,337	84
611	西ヶ原四丁目	滝野川西	22.8	804	-603	-	-	422	-23	623	22
612	上中里一丁目	滝野川西	13.9	-2,763	-33	-	-	124	-	-2,671	89
613	中里一丁目	滝野川西	8.1	-285	93	-	-	-41	-	-233	43
614	中里二丁目	滝野川西	6.7	-95	28	-	-	-21	-	-86	36
615	中里三丁目	滝野川西	17.0	-3,854	346	-	-	-50	-	-3,558	97
616	田端一丁目	滝野川西	19.5	-3,250	-2,009	-	-	-283	-	-5,542	105
617	田端二丁目	滝野川西	7.2	-157	-299	-	-	-41	-	-497	50
618	田端三丁目	滝野川西	12.3	387	-170	-	-	139	-	357	28
619	田端四丁目	滝野川西	7.1	-2,033	150	-	-	12	-	-1,872	78
620	田端五丁目	滝野川西	8.7	-1,897	-387	-	-	75	-	-2,207	82
621	田端六丁目	滝野川西	8.5	1,447	-1,664	-	-	59	-	-159	40
701	堀船一丁目	滝野川東	14.8	-2,726	135	-	-	514	874	-2,077	81
702	堀船二丁目	滝野川東	20.7	-3,135	9,632	-	-	-278	1,473	6,218	3
703	堀船三丁目	滝野川東	19.7	-4,561	-2,024	-	-	-73	-2,372	-6,658	107
704	堀船四丁目	滝野川東	13.8	-122	-247	-	-	26	-596	-343	47
705	栄町	滝野川東	18.1	-1,230	-267	-	-	-48	-	-1,545	73
706	上中里二丁目	滝野川東	39.5	-1,042	35,991	-	-	5	-	34,954	1
707	上中里三丁目	滝野川東	5.5	-607	-318	-	-	34	-	-890	60
708	昭和町一丁目	滝野川東	5.3	-1,082	72	-	-	3	-	-1,007	61
709	昭和町二丁目	滝野川東	6.7	935	199	-	-	177	-	1,311	13
710	昭和町三丁目	滝野川東	4.4	-1,195	90	-	-	-24	-	-1,130	67
711	東田端一丁目	滝野川東	15.5	-1,165	-1,126	-	-	-147	-	-2,439	86
712	東田端二丁目	滝野川東	27.7	-1,030	13,069	-	-	-97	-15	11,942	2
713	田端新町一丁目	滝野川東	10.6	-2,011	658	-	-	-16	-	-1,368	72
714	田端新町二丁目	滝野川東	10.0	39	-450	-	-	-177	-	-590	54
715	田端新町三丁目	滝野川東	8.3	-1,457	72	-	-	24	-	-1,361	71

※1 王子一丁目(東)の面積は平成25年度は22.9haであるが、平成30年度は平成28年度土地利用現況GISデータに基づき22.1haとしている。

※2 王子一丁目(西)の面積は平成25年度は6.0haであるが、平成30年度は平成28年度土地利用現況GISデータに基づき6.8haとしている。

緑被増加面積トップ10(m²)

1	上中里二丁目	34,954
2	東田端二丁目	11,942
3	堀船二丁目	6,218
4	赤羽西五丁目	5,658
5	西ヶ原二丁目	4,861
6	赤羽北二丁目	4,137
7	浮間一丁目	3,305
8	東十条三丁目	3,177
9	神谷二丁目	3,069
10	赤羽北三丁目	2,165

(6) 町丁目別の緑被面積の経年変化 ②割合

コード	町丁目	地区	面積(ha)	割合(%)							ランク
				樹木被覆地	草地	河川敷草地	農地	屋上緑化	水面	緑被率	
101	浮間一丁目	浮間	54.6	3.2	-0.1	-2.5	-	0.0	0.2	0.6	19
102	浮間二丁目	浮間	51.1	1.6	0.6	-3.8	-	-0.1	0.0	-1.7	89
103	浮間三丁目	浮間	37.0	-0.7	0.7	0.0	-	0.0	0.2	0.0	36
104	浮間四丁目	浮間	37.0	-0.8	0.4	-0.3	0.0	-0.3	-0.1	-1.0	70
105	浮間五丁目	浮間	28.9	-0.7	-0.6	-0.1	0.1	0.3	0.2	-1.0	71
201	赤羽北一丁目	赤羽西	38.6	1.9	0.0	-2.6	-	-	0.3	-0.8	63
202	赤羽北二丁目	赤羽西	28.7	0.3	0.1	1.1	-	0.0	-0.2	1.4	9
203	赤羽北三丁目	赤羽西	22.0	-0.7	1.5	-	-	0.2	-	1.0	13
204	桐ヶ丘一丁目	赤羽西	24.9	-3.8	-2.4	-	-	0.0	-	-6.1	112
205	桐ヶ丘二丁目	赤羽西	16.2	-6.4	-0.6	-	-	0.0	-	-7.0	113
206	赤羽台一丁目	赤羽西	16.3	-6.0	3.8	-	-	2.1	-	-0.1	40
207	赤羽台二丁目	赤羽西	12.1	-0.1	-0.1	-	-	-1.4	-	-1.6	88
208	赤羽台三丁目	赤羽西	20.6	-1.8	-0.6	-	-0.1	0.1	-	-2.3	97
209	赤羽台四丁目	赤羽西	18.8	1.5	-1.5	-	-0.1	0.1	-	-0.1	39
210	赤羽西一丁目	赤羽西	16.4	0.2	-0.2	-	-	0.0	-	0.1	34
211	赤羽西二丁目	赤羽西	13.4	-2.8	1.6	-	-0.1	0.0	-	-1.3	79
212	赤羽西三丁目	赤羽西	13.3	-2.9	0.6	-	-	-	-	-2.4	99
213	赤羽西四丁目	赤羽西	16.5	-0.6	0.3	-	-	-0.1	-	-0.4	48
214	赤羽西五丁目	赤羽西	17.8	2.9	0.3	-	-	-	-0.1	3.2	3
215	赤羽西六丁目	赤羽西	17.7	-0.1	0.3	-	-	0.0	-	0.2	26
216	西が丘一丁目	赤羽西	21.5	-2.3	0.3	-	-	-0.1	-	-2.1	93
217	西が丘二丁目	赤羽西	12.5	1.0	0.0	-	-	-0.1	-	0.9	15
218	西が丘三丁目	赤羽西	24.7	-2.7	1.1	-	-	-0.1	-	-1.6	85
219	上十条五丁目	赤羽西	14.9	0.3	-0.3	-	-	0.1	-	0.1	32
220	十条仲原三丁目	赤羽西	5.8	-2.1	-0.1	-	-	0.0	-	-2.1	95
221	十条仲原四丁目	赤羽西	9.2	-1.2	0.6	-	-	0.0	-	-0.6	56
222	中十条四丁目	赤羽西	7.1	0.0	0.3	-	-	0.0	-	0.3	24
301	岩淵町	赤羽東	33.4	0.5	0.2	-3.9	0.0	0.0	0.0	-3.2	108
302	赤羽一丁目	赤羽東	20.2	0.4	0.3	-	-	-0.1	-	0.5	20
303	赤羽二丁目	赤羽東	19.5	0.6	0.1	-	-	0.4	-	1.0	12
304	赤羽三丁目	赤羽東	35.7	4.2	0.2	-5.2	-	0.1	-0.2	-0.7	57
305	志茂一丁目	赤羽東	19.0	-0.6	0.3	-	-	-0.2	-	-0.4	50
306	志茂二丁目	赤羽東	19.6	0.9	0.0	-	-	0.0	-	0.9	16
307	志茂三丁目	赤羽東	26.2	-1.4	-1.1	0.0	-	0.0	-1.6	-2.4	100
308	志茂四丁目	赤羽東	45.5	5.4	0.1	-5.3	-	-	-0.6	0.2	29
309	志茂五丁目	赤羽東	51.6	1.2	0.0	-2.8	-	0.0	0.0	-1.6	84
310	赤羽南一丁目	赤羽東	11.7	-0.9	0.2	-	-	-0.1	-	-0.7	61
311	赤羽南二丁目	赤羽東	13.1	0.1	0.2	-	-	0.1	-	0.3	22
312	神谷二丁目	赤羽東	22.8	0.2	1.1	-	-	0.1	-	1.4	10
313	神谷三丁目	赤羽東	34.8	-0.2	0.0	0.2	-	-0.1	-0.2	-0.1	38
314	東十条五丁目	赤羽東	11.1	0.7	-0.9	-	-	0.0	-	-0.1	41
315	東十条六丁目	赤羽東	9.5	0.4	-0.5	-	-	0.2	-	0.1	33
401	十条仲原一丁目	王子西	7.9	-0.2	0.6	-	-	0.2	-	0.5	21
402	十条仲原二丁目	王子西	7.0	0.5	0.2	-	-	0.1	-	0.8	17
403	中十条一丁目	王子西	14.0	-0.9	0.8	-	-	0.0	-	-0.1	37
404	中十条二丁目	王子西	9.7	-1.3	0.3	-	-	0.0	-	-1.1	75
405	中十条三丁目	王子西	14.0	-0.8	0.5	-	0.0	0.0	-	-0.2	45
406	上十条一丁目	王子西	12.9	-1.9	0.6	-	-	0.1	-	-1.2	77
407	上十条二丁目	王子西	11.2	-0.8	0.2	-	-	0.2	-	-0.4	51
408	上十条三丁目	王子西	12.4	-0.7	0.3	-	-	-0.1	-	-0.5	52
409	上十条四丁目	王子西	8.3	-2.1	0.5	-	-	0.2	-	-1.4	80
410	十条台一丁目	王子西	35.0	-1.9	0.9	-	0.0	0.1	-	-1.0	69
411	十条台二丁目	王子西	10.6	-3.9	0.7	-	-	-	-	-3.2	107
412	岸町一丁目	王子西	8.1	0.4	0.7	-	-	0.0	0.0	1.2	11
413	岸町二丁目	王子西	6.2	-1.0	0.0	-	-	0.0	-	-1.1	73
414	王子本町一丁目	王子西	13.1	-1.6	0.3	-	-	0.5	-0.1	-0.9	66
415	王子本町二丁目	王子西	10.2	-3.5	0.1	-	-	-	-	-3.4	110
416	王子本町三丁目	王子西	6.6	-7.2	6.8	-	-	-0.1	-	-0.5	54
417	滝野川四丁目	王子西	10.1	-1.1	0.4	-	-	0.0	0.1	-0.8	62

コード	町丁目	地区	面積(ha)	割合(%)							
				樹木被覆地	草地	河川敷草地	農地	屋上緑化	水部	緑被率	ランク
501	神谷一丁目	王子東	17.3	-1.2	0.2	0.0	-	0.0	0.3	-1.0	72
502	東十条一丁目	王子東	10.0	-0.1	0.3	-	-	0.0	-	0.2	30
503	東十条二丁目	王子東	7.6	1.0	0.1	-	-	-0.1	-	1.0	14
504	東十条三丁目	王子東	15.5	-1.0	3.0	-	-	0.1	-	2.1	6
505	東十条四丁目	王子東	8.9	0.5	0.2	-	-	0.0	-	0.7	18
506	王子一丁目(東)※1	王子東	22.1	-0.5	0.0	-	-	-0.1	-0.6	-0.7	59
507	王子二丁目	王子東	15.7	0.1	0.2	-	-	-0.1	-	0.2	27
508	王子三丁目	王子東	11.3	-0.4	-0.7	-	-	-0.1	-	-1.1	76
509	王子四丁目	王子東	11.1	-1.4	-0.8	-	-	-0.1	-	-2.3	98
510	王子五丁目	王子東	28.4	-3.2	2.5	0.0	-	0.0	-	-0.7	60
511	王子六丁目	王子東	18.9	-1.0	-0.4	-	-	0.0	-	-1.4	81
512	豊島一丁目	王子東	10.3	0.1	0.0	-	-	-0.1	-	0.0	35
513	豊島二丁目	王子東	12.4	-1.3	0.1	-	-	0.4	-0.8	-0.9	67
514	豊島三丁目	王子東	14.9	-0.9	-0.1	-	-	0.2	-	-0.8	65
515	豊島四丁目	王子東	16.6	-0.2	-13.4	0.0	-	0.0	-0.1	-13.6	114
516	豊島五丁目	王子東	53.4	0.1	0.0	0.1	-	-	0.1	0.2	28
517	豊島六丁目	王子東	10.2	-1.9	-0.7	-0.3	0.0	0.0	-	-3.0	106
518	豊島七丁目	王子東	18.3	-2.5	0.1	-0.4	0.0	0.0	0.1	-2.8	104
519	豊島八丁目	王子東	20.5	-1.3	-0.7	-0.2	-	-	-0.1	-2.2	96
601	王子一丁目(西)※2	滝野川西	6.8	0.3	1.8	-	-	0.0	0.0	2.2	5
602	滝野川一丁目	滝野川西	25.2	-0.3	0.3	-	-	0.1	-	0.2	31
603	滝野川二丁目	滝野川西	21.7	-1.0	0.5	-	-	0.2	0.3	-0.4	49
604	滝野川三丁目	滝野川西	24.2	-0.9	0.7	-	-	0.1	0.0	-0.2	44
605	滝野川五丁目	滝野川西	19.0	0.3	-1.1	-	-	0.0	-0.1	-0.8	64
606	滝野川六丁目	滝野川西	21.7	-1.0	0.5	-	-	-	-	-0.5	53
607	滝野川七丁目	滝野川西	20.0	-4.3	-0.3	-	-	-0.1	-	-4.7	111
608	西ヶ原一丁目	滝野川西	26.0	-1.3	-0.5	-	-	0.0	0.1	-1.8	90
609	西ヶ原二丁目	滝野川西	27.8	-0.1	1.5	-	-	0.4	0.0	1.8	8
610	西ヶ原三丁目	滝野川西	22.2	-1.0	-0.1	-	-	0.0	-	-1.1	74
611	西ヶ原四丁目	滝野川西	22.8	0.4	-0.3	-	-	0.2	0.0	0.3	25
612	上中里一丁目	滝野川西	13.9	-2.0	0.0	-	-	0.1	-	-1.9	92
613	中里一丁目	滝野川西	8.1	-0.4	0.1	-	-	-0.1	-	-0.3	47
614	中里二丁目	滝野川西	6.7	-0.1	0.0	-	-	0.0	-	-0.1	42
615	中里三丁目	滝野川西	17.0	-2.3	0.2	-	-	0.0	-	-2.1	94
616	田端一丁目	滝野川西	19.5	-1.7	-1.0	-	-	-0.2	-	-2.8	105
617	田端二丁目	滝野川西	7.2	-0.2	-0.4	-	-	-0.1	-	-0.7	58
618	田端三丁目	滝野川西	12.3	0.3	-0.1	-	-	0.1	-	0.3	23
619	田端四丁目	滝野川西	7.1	-2.9	0.2	-	-	0.0	-	-2.6	103
620	田端五丁目	滝野川西	8.7	-2.2	-0.4	-	-	0.1	-	-2.5	101
621	田端六丁目	滝野川西	8.5	1.7	-2.0	-	-	0.1	-	-0.2	43
701	堀船一丁目	滝野川東	14.8	-1.8	0.1	-	-	0.4	0.6	-1.4	82
702	堀船二丁目	滝野川東	20.7	-1.5	4.7	-	-	-0.1	0.7	3.0	4
703	堀船三丁目	滝野川東	19.7	-2.3	-1.0	-	-	0.0	-1.2	-3.4	109
704	堀船四丁目	滝野川東	13.8	-0.1	-0.2	-	-	0.0	-0.4	-0.3	46
705	栄町	滝野川東	18.1	-0.7	-0.2	-	-	0.0	-	-0.9	68
706	上中里二丁目	滝野川東	39.5	-0.3	9.1	-	-	-	-	8.9	1
707	上中里三丁目	滝野川東	5.5	-1.1	-0.6	-	-	0.1	-	-1.6	86
708	昭和町一丁目	滝野川東	5.3	-2.0	0.1	-	-	0.0	-	-1.9	91
709	昭和町二丁目	滝野川東	6.7	1.4	0.3	-	-	0.3	-	2.0	7
710	昭和町三丁目	滝野川東	4.4	-2.7	0.2	-	-	-0.1	-	-2.6	102
711	東田端一丁目	滝野川東	15.5	-0.8	-0.7	-	-	-0.1	-	-1.6	83
712	東田端二丁目	滝野川東	27.7	-0.4	4.7	-	-	0.0	0.0	4.3	2
713	田端新町一丁目	滝野川東	10.6	-1.9	0.6	-	-	0.0	-	-1.3	78
714	田端新町二丁目	滝野川東	10.0	0.0	-0.5	-	-	-0.2	-	-0.6	55
715	田端新町三丁目	滝野川東	8.3	-1.8	0.1	-	-	0.0	-	-1.6	87

※1 王子一丁目(東)の面積は平成 25 年度は 22.9ha であるが、平成 30 年度は平成 28 年度土地利用現況 GIS データに基づき 22.1ha としている。

※2 王子一丁目(西)の面積は平成 25 年度は 6.0ha であるが、平成 30 年度は平成 28 年度土地利用現況 GIS データに基づき 6.8ha としている。

緑被増加率トップ10(%)

1	上中里二丁目	7.06
2	東田端二丁目	6.46
3	赤羽西五丁目	5.14
4	堀船二丁目	3.70
5	東十条三丁目	3.27
6	昭和町二丁目	3.23
7	王子一丁目(西)	3.22
8	西ヶ原二丁目	3.18
9	赤羽北二丁目	3.13
10	神谷二丁目	2.59

(7) 土地利用区別の面積割合

土地利用区分	施設種別	土地面積(㎡)※	構成比(%)
公園	公園、運動場等	1,704,652	8.3
学校	教育施設	1,041,386	5.1
公共施設	官公庁施設、文化施設、厚生医療施設、供給処理施設	521,714	2.5
寺社境内	宗教施設	214,280	1.0
集合住宅	集合住宅	3,604,147	17.6
個人住宅	独立住宅	3,848,775	18.7
事業所	事務所建築物、専用商業施設、住商併用建物、 宿泊・遊興施設、スポーツ・興行施設、専用工場、 住居併用工場、倉庫運輸関係施設	2,425,990	11.8
その他	農林漁業施設、屋外利用地・仮設建物、未利用地等、 道路、鉄道・港湾等、田、畑、樹園地、採草放牧地、 水面・河川・水路、原野、森林、その他	7,170,948	34.9
区全体	-	20,531,892	100.0

※土地利用区分ごとの面積は、東京都都市計画地理情報システムの土地利用現況データを用いているため、面積合計は区全体面積(2,059ha)とは異なる。

(8) 土地利用区別の緑被状況

土地利用区分	緑被率 (%)	土地面積※ (㎡)	緑被地計 (㎡)	樹木被覆地		草地		河川敷草地		農地		屋上緑化	
				面積(㎡)	割合(%)	面積(㎡)	割合(%)	面積(㎡)	割合(%)	面積(㎡)	割合(%)	面積(㎡)	割合(%)
公園	67.7	1,704,652	1,154,746	612,173	35.9	100,740	5.9	422,062	24.8	522	0.0	19,248	1.1
学校	18.3	1,041,386	190,734	140,114	13.5	37,010	3.6	0	-	65	0.0	13,545	1.3
公共施設	21.4	521,714	111,768	76,844	14.7	20,090	3.9	2,639	0.5	195	0.0	12,000	2.3
寺社境内	37.6	214,280	80,501	76,457	35.7	3,852	1.8	0	-	146	0.1	45	0.0
集合住宅	14.1	3,604,147	507,877	359,831	10.0	126,296	3.5	1,118	0.0	1,148	0.0	19,483	0.5
個人住宅	11.7	3,848,775	449,395	393,329	10.2	47,145	1.2	0	-	548	0.0	8,373	0.2
事業所	7.9	2,425,990	191,897	119,263	4.9	51,694	2.1	1,543	0.1	32	0.0	19,365	0.8
その他	15.5	7,170,948	1,108,135	547,341	7.6	269,795	3.8	287,216	4.0	1,677	0.0	2,105	0.0
区全体	18.5	20,531,892	3,795,053	2,325,353	11.3	656,623	3.2	714,579	3.5	4,334	0.0	94,165	0.5

※土地利用区分ごとの面積は、東京都都市計画地理情報システムの土地利用現況データを用いているため、面積合計は区全体面積(2,059ha)とは異なる。

(9) 用途地域別の緑被状況

用途地域	緑被率 (%)	地域面積 (ha)	緑被地 (㎡)	樹木被覆地		草地		河川敷草地		農地		屋上緑化	
				面積(㎡)	割合(%)	面積(㎡)	割合(%)	面積(㎡)	割合(%)	面積(㎡)	割合(%)	面積(㎡)	割合(%)
第二種低層 住居専用地域	17.6	21.6	38,108	33,984	15.7	3,871	1.8	0	-	0	-	253	0.1
第一種中高層 住居専用地域	25.6	503.6	1,287,708	1,000,536	19.9	247,352	4.9	12,230	0.2	3,068	0.1	24,522	0.5
第二種中高層 住居専用地域	14.4	3.4	4,892	2,141	6.3	2,232	6.6	0	-	0	-	519	1.5
第一種 住居地域	15.3	426.7	652,442	493,100	11.6	125,790	2.9	20,680	0.5	228	0.0	12,645	0.3
第二種 住居地域	34.4	36.4	125,320	65,791	18.1	57,202	15.7	0	-	0	-	2,328	0.6
近隣商業地域	6.6	241.6	160,415	129,186	5.3	21,158	0.9	4	0.0	24	0.0	10,043	0.4
商業地域	5.9	169.4	100,356	81,489	4.8	12,096	0.7	346	0.0	0	-	6,426	0.4
準工業地域	14.4	244.6	353,439	162,600	6.6	136,075	5.6	24,617	1.0	246	0.0	29,902	1.2
準工業地域 (特別工業地区)	10.7	75.4	80,745	65,568	8.7	12,876	1.7	181	0.0	195	0.0	1,924	0.3
工業地域	14.9	99.4	147,980	91,947	9.3	36,752	3.7	13,133	1.3	573	0.1	5,576	0.6
用途地域 計	16.2	1822.1	2,951,406	2,126,342	11.7	655,404	3.6	71,191	0.4	4,334	0.0	94,138	0.5
市街化調整区域	35.6	236.9	843,647	199,011	8.4	1,206	0.1	643,388	27.2	0	-	39	0.0
都市計画区域	18.4	2059.0	3,795,053	2,325,353	11.3	656,610	3.2	714,579	3.5	4,334	0.0	94,177	0.5

(10) 地区別の緑被面積と緑被率の経年変化

地区	分類	緑被面積 (㎡)			緑被率 (%)	
		平成25年	平成30年	H25→H30	平成25年	平成30年
浮間	樹木被覆地	236,562	254,007	17,445	11.3	12.2
	草地	45,902	50,750	4,848	2.2	2.4
	河川敷草地	304,692	269,869	-34,823	14.6	12.9
	農地	1,737	2,039	302	0.1	0.1
	屋上緑化	24,570	24,312	-258	1.2	1.2
	緑被 計	613,463	600,978	-12,485	29.4	28.8
赤羽西	樹木被覆地	737,305	697,912	-39,393	19.0	17.9
	草地	194,039	200,450	6,411	5.0	5.2
	河川敷草地	103,339	96,247	-7,092	2.7	2.5
	農地	2,317	2,037	-280	0.1	0.1
	屋上緑化	17,100	19,220	2,120	0.4	0.5
	緑被 計	1,054,100	1,015,865	-38,235	27.1	26.1
赤羽東	樹木被覆地	258,085	304,289	46,204	6.9	8.1
	草地	45,439	46,989	1,550	1.2	1.3
	河川敷草地	325,678	256,974	-68,704	8.7	6.9
	農地	156	63	-93	0.0	0.0
	屋上緑化	9,936	10,196	260	0.3	0.3
	緑被 計	639,294	618,511	-20,783	17.1	16.6
王子西	樹木被覆地	317,540	285,499	-32,041	16.1	14.5
	草地	82,706	97,038	14,332	4.2	4.9
	河川敷草地	0	0	0	-	-
	農地	255	152	-103	0.0	0.0
	屋上緑化	7,117	8,498	1,381	0.4	0.4
	緑被 計	407,618	391,187	-16,431	20.7	19.8
王子東※	樹木被覆地	261,962	233,093	-28,869	8.1	11.8
	草地	93,708	79,295	-14,413	2.9	4.0
	河川敷草地	92,174	91,489	-685	2.8	4.6
	農地	36	43	7	0.0	0.0
	屋上緑化	11,723	11,602	-121	0.4	0.6
	緑被 計	459,603	415,521	-44,082	14.2	12.8
滝野川西※	樹木被覆地	460,004	427,488	-32,516	13.3	12.3
	草地	71,243	72,115	872	2.1	2.1
	河川敷草地	0	0	0	-	-
	農地	0	0	0	-	-
	屋上緑化	10,979	13,091	2,112	0.3	0.4
	緑被 計	542,226	512,695	-29,532	15.7	14.8
滝野川東	樹木被覆地	143,408	122,880	-20,529	6.5	5.6
	草地	54,496	109,981	55,485	2.5	5.0
	河川敷草地	0	0	0	-	-
	農地	0	0	0	-	-
	屋上緑化	7,374	7,436	62	0.3	0.3
	緑被 計	205,278	240,297	35,018	9.3	10.9
北区全体	樹木被覆地	2,414,867	2,325,168	-89,699	11.7	11.3
	草地	587,532	656,605	69,073	2.9	3.2
	河川敷草地	825,883	714,579	-111,304	4.0	3.5
	農地	4,500	4,334	-167	0.0	0.0
	屋上緑化	88,799	94,367	5,568	0.4	0.5
	緑被 計	3,921,582	3,795,053	-126,529	19.0	18.4

※王子東および滝野川西地区の面積は、平成25年度は324.2ha、平成30年度は平成28年度土地利用現況GISデータに基づき323.4haとして計算している。

(11) 土地利用区別の緑被面積と緑被率の経年変化

土地利用区分	緑被面積(㎡)			緑被率(%)	
	平成25年	平成30年	H25→H30	平成25年	平成30年
公園	1,163,445	1,154,746	-8,699	69.6	67.7
学校	215,705	190,734	-24,971	20.3	18.3
公共施設	118,874	111,768	-7,106	22.8	21.4
寺社境内	83,393	80,501	-2,892	39.3	37.6
集合住宅	547,301	507,877	-39,424	15.7	14.1
個人住宅	487,107	449,395	-37,712	12.8	11.7
事業所	202,569	191,897	-10,672	7.9	7.9
その他	1,103,188	1,108,135	4,947	15.3	15.5
計	3,921,582	3,795,053	-126,529	19.1	18.5

(12) 用途地域別の緑被面積と緑被率の経年変化

用途地域	緑被面積(㎡)			緑被率(%)	
	平成25年	平成30年	H25→H30	平成25年	平成30年
第二種低層住居専用地域	40,533	38,108	-2,425	18.8	17.6
第一種中高層住居専用地域	1,347,014	1,287,708	-59,306	26.7	25.6
第二種中高層住居専用地域	5,749	4,892	-857	26.1	14.4
第一種住居地域	687,413	652,442	-34,971	16.0	15.3
第二種住居地域	126,782	125,320	-1,462	34.8	34.4
近隣商業地域	180,524	160,415	-20,109	7.5	6.6
商業地域	108,648	100,356	-8,292	6.4	5.9
準工業地域※	398,607	434,184	35,577	12.4	13.6
工業地域	177,266	147,980	-29,286	17.8	14.9
計	3,072,536	2,951,406	-121,130	16.9	16.2

※王子東および滝野川西地区の面積は、平成 25 年度は 324.2ha、平成 30 年度は平成 28 年度土地利用現況 GIS データに基づき 323.4ha として計算している。

(13) 公園種別の緑被状況

公園種別	緑被率(%)	公園箇所数	公園面積(㎡)	緑被地計(㎡)	樹木被覆地		草地		河川敷草地		農地		屋上緑化	
					面積(㎡)	割合(%)	面積(㎡)	割合(%)	面積(㎡)	割合(%)	面積(㎡)	割合(%)	面積(㎡)	割合(%)
街区公園	53.9	48	129,018	69,596	61,499	47.7	8,080	6.3	0	-	0	-	17	0.0
近隣公園	53.5	12	219,359	117,385	76,581	34.9	33,199	15.1	3	0.0	0	-	7,602	3.5
地区公園	76.3	2	133,264	101,639	82,698	62.1	17,886	13.4	0	-	293	0.2	762	0.6
総合公園	56.6	3	107,675	60,901	55,529	51.6	5,159	4.8	0	-	213	0.2	0	-
風致公園	76.5	1	73,788	56,422	54,426	73.8	1,983	2.7	0	-	0	-	13	0.0
歴史公園	89.2	2	51,194	45,678	43,827	85.6	1,851	3.6	0	-	0	-	0	-
緑地公園	65.5	19	255,896	167,697	54,665	21.4	3,046	1.2	109,986	43.0	0	-	0	-
都市公園計	63.8	87	970,193	619,318	429,225	44.2	71,205	7.3	109,989	11.3	506	0.1	8,393	0.9
児童遊園	46.7	98	62,423	29,142	26,583	42.6	2,557	4.1	0	-	3	0.0	0	-
遊び場	49.7	13	21,842	10,861	5,211	23.9	5,650	25.9	0	-	0	-	0	0.0
公園計	62.5	198	1,054,458	659,321	461,018	43.7	79,411	7.5	109,989	10.4	509	0.0	8,393	0.8

(14) 公園別の緑被状況

No	分類	公園種別	公園名	管理面積(㎡)	緑被(㎡)	樹木被覆地(㎡)	草地(㎡)	河川敷草地(㎡)
1	都市公園	街区	南谷端公園	7,139	3,571	1,802	1,770	0
2	都市公園	街区	西中里公園	2,120	803	803	0	0
3	都市公園	街区	東田端公園	1,914	684	684	0	0
4	都市公園	街区	北谷端公園	3,180	1,232	1,208	25	0
5	都市公園	街区	神谷公園	3,772	1,933	1,893	40	0
6	都市公園	街区	志茂町公園	2,604	1,361	1,207	154	0
7	都市公園	街区	島下公園	3,396	2,104	1,505	599	0
8	都市公園	街区	袋町公園	7,232	6,858	6,745	113	0
9	都市公園	街区	王子本町公園	1,740	980	980	0	0
10	都市公園	街区	柳田公園	2,300	917	917	0	0
12	都市公園	街区	王子駅前公園	1,769	945	810	135	0
13	都市公園	街区	浮間北公園	3,132	2,710	2,698	12	0
14	都市公園	街区	稲付公園	7,995	5,149	5,021	128	0
15	都市公園	街区	東王子公園	718	186	179	7	0
16	都市公園	街区	西ヶ原公園	2,172	555	543	12	0
17	都市公園	街区	東中里公園	1,645	669	669	0	0
19	都市公園	街区	浮間つり堀公園	3,361	1,794	1,558	235	0
20	都市公園	街区	神谷南公園	806	324	324	0	0
22	都市公園	街区	堀船公園	2,991	1,274	1,274	0	0
24	都市公園	街区	豊島公園	6,050	3,428	3,428	0	0
26	都市公園	街区	赤羽東公園	779	500	500	0	0
27	都市公園	街区	田端台公園	3,391	1,213	789	424	0
28	都市公園	街区	田端新町公園	1,671	896	896	0	0
30	都市公園	街区	田端公園	1,658	993	993	0	0
31	都市公園	街区	稲付西山公園	8,265	5,597	5,588	9	0
32	都市公園	街区	中十条公園	729	386	367	19	0
33	都市公園	街区	王子五丁目公園	1,908	1,139	1,139	0	0
34	都市公園	街区	浮間三丁目公園	1,173	621	585	36	0
35	都市公園	街区	志茂東公園	2,733	1,303	1,187	116	0
37	都市公園	街区	王子三丁目公園	985	291	289	1	0
40	都市公園	街区	王子六丁目公園	1,637	631	631	0	0
41	都市公園	街区	田端新町南むつみ公園	994	339	339	0	0
43	都市公園	街区	堀船第2公園	1,774	646	597	48	0
44	都市公園	街区	白山堀公園	2,458	1,289	1,186	103	0
45	都市公園	街区	西が丘三ツ和公園	2,016	1,080	1,058	22	0
46	都市公園	街区	堀船第3公園	1,235	549	549	0	0
47	都市公園	街区	赤羽三丁目公園	1,611	649	649	0	0
49	都市公園	街区	堀船一丁目公園	1,283	461	431	29	0
62	都市公園	街区	赤羽台四丁目公園	4,521	2,974	2,863	111	0
64	都市公園	街区	童橋公園	1,096	662	624	39	0
71	都市公園	街区	豊島馬場遺跡公園	2,840	1,931	1,931	0	0
74	都市公園	街区	南橋公園	520	252	252	0	0
75	都市公園	街区	王子四丁目公園	1,264	583	472	111	0
76	都市公園	街区	醸造試験所跡地公園	6,561	6,122	3,410	2,712	0
78	都市公園	街区	豊島五・六丁目公園	1,500	655	338	317	0
80	都市公園	街区	栄町ふれあい公園	1,575	576	430	147	0
85	都市公園	街区	志茂ゆりの木公園	4,248	1,502	1,343	143	0
86	都市公園	街区	志茂三丁目小柳川公園	2,675	1,250	676	574	0
11	都市公園	近隣	北運動公園	23,794	10,976	8,495	2,481	0
18	都市公園	近隣	赤羽公園	11,533	7,007	6,224	783	0
25	都市公園	近隣	十条公園	2,486	1,356	1,300	56	0
36	都市公園	近隣	東豊島公園	13,211	11,029	4,153	6,872	3
57	都市公園	近隣	赤羽台公園	6,512	5,414	5,414	0	0
59	都市公園	近隣	滝野川公園	15,837	10,118	10,105	13	0
63	都市公園	近隣	赤羽緑道公園	4,186	3,178	3,178	1	0
65	都市公園	近隣	清水坂公園	20,647	14,794	10,574	4,220	0
73	都市公園	近隣	新河岸東公園	16,995	9,484	2,069	300	0
77	都市公園	近隣	赤羽台さくら並木公園	12,796	8,281	7,848	434	0
83	都市公園	近隣	赤羽スポーツの森公園	35,920	19,706	7,423	11,796	0
84	都市公園	近隣	西ヶ原みんなの公園	21,878	13,069	6,936	6,133	0
42	都市公園	地区	中央公園	79,243	57,655	45,506	11,387	0
72	都市公園	地区	赤羽自然観察公園	54,020	43,985	37,192	6,499	0
29	都市公園	総合	桐ヶ丘中央公園	50,797	32,415	30,467	1,736	0
1001	都市公園	総合	都立浮間公園	40,867	17,629	14,726	2,903	0
1003	都市公園	総合	赤羽緑道公園	14,635	10,857	10,337	520	0
21	都市公園	風致	飛鳥山公園	73,272	56,422	54,426	1,983	0
38	都市公園	歴史	名主の滝公園	20,790	19,069	18,479	590	0

農地(m ²)	屋上緑化(m ²)	水面(m ²)	緑被率(%)	樹木被覆地(%)	草地(%)	河川敷草地(%)	農地(%)	屋上緑化(%)
0	0	0	50.0	25.2	24.8	-	-	-
0	0	0	37.9	37.9	-	-	-	-
0	0	0	35.8	35.8	-	-	-	-
0	0	0	38.7	38.0	0.8	-	-	-
0	0	0	51.2	50.2	1.0	-	-	-
0	0	0	52.3	46.3	5.9	-	-	-
0	0	0	61.9	44.3	17.6	-	-	-
0	0	0	94.8	93.3	1.6	-	-	-
0	0	0	56.3	56.3	-	-	-	-
0	0	0	39.9	39.9	-	-	-	-
0	0	0	53.4	45.8	7.6	-	-	-
0	0	0	86.5	86.2	0.4	-	-	-
0	0	0	64.4	62.8	1.6	-	-	-
0	0	0	25.9	25.0	0.9	-	-	-
0	0	0	25.6	25.0	0.6	-	-	-
0	0	0	40.6	40.6	-	-	-	-
0	0	898	53.4	46.4	7.0	-	-	-
0	0	0	40.2	40.2	-	-	-	-
0	0	0	42.6	42.6	-	-	-	-
0	0	0	56.7	56.7	-	-	-	-
0	0	0	64.2	64.2	-	-	-	-
0	0	0	35.8	23.3	12.5	-	-	-
0	0	0	53.6	53.6	-	-	-	-
0	0	0	59.9	59.9	-	-	-	-
0	0	0	67.7	67.6	0.1	-	-	-
0	0	0	52.9	50.4	2.6	-	-	-
0	0	0	59.7	59.7	-	-	-	-
0	0	0	52.9	49.8	3.1	-	-	-
0	0	0	47.7	43.4	4.2	-	-	-
0	0	0	29.5	29.4	0.1	-	-	-
0	0	0	38.6	38.6	-	-	-	-
0	0	0	34.1	34.1	-	-	-	-
0	0	0	36.4	33.7	2.7	-	-	-
0	0	0	52.5	48.3	4.2	-	-	-
0	0	0	53.6	52.5	1.1	-	-	-
0	0	0	44.5	44.5	-	-	-	-
0	0	0	40.3	40.3	-	-	-	-
0	0	0	35.9	33.6	2.3	-	-	-
0	0	0	65.8	63.3	2.5	-	-	-
0	0	0	60.4	56.9	3.5	-	-	-
0	0	0	68.0	68.0	-	-	-	-
0	0	0	48.5	48.5	-	-	-	-
0	0	0	46.1	37.3	8.8	-	-	-
0	0	0	93.3	52.0	41.3	-	-	-
0	0	0	43.7	22.5	21.1	-	-	-
0	0	0	36.6	27.3	9.3	-	-	-
0	17	0	35.4	31.6	3.4	-	-	0.4
0	0	0	46.7	25.3	21.5	-	-	-
0	0	0	46.1	35.7	10.4	-	-	-
0	0	0	60.8	54.0	6.8	-	-	-
0	0	0	54.5	52.3	2.2	-	-	-
0	0	0	83.5	31.4	52.0	-	-	-
0	0	0	83.1	83.1	-	-	-	-
0	0	220	63.9	63.8	0.1	-	-	-
0	0	0	75.9	75.9	0.0	-	-	-
0	0	0	71.6	51.2	20.4	-	-	-
0	7,115	0	55.8	12.2	1.8	-	-	41.9
0	0	0	64.7	61.3	3.4	-	-	-
0	487	0	54.9	20.7	32.8	-	-	1.4
0	0	9	59.7	31.7	28.0	-	-	0.0
0	762	0	72.8	57.4	14.4	-	-	1.0
293	0	1,391	81.4	68.8	12.0	-	0.5	-
213	0	0	63.8	60.0	3.4	-	0.4	-
0	0	19,836	43.1	36.0	7.1	-	-	-
0	0	0	74.2	70.6	3.6	-	-	-
0	13	0	77.0	74.3	2.7	-	-	0.0
0	0	191	91.7	88.9	2.8	-	-	-

No	分類	公園種別	公園名	管理面積(㎡)	緑被(㎡)	樹木被覆地(㎡)	草地(㎡)	河川敷草地(㎡)
1002	都市公園	歴史	都立旧古河庭園	30,781	26,608	25,348	1,261	0
23	都市公園	緑地	新荒川大橋緑地	80,925	60,393	11,590	480	48,323
39	都市公園	緑地	荒川赤羽緑地	41,318	29,495	5,443	0	24,052
48	都市公園	緑地	神谷堀公園	4,967	3,996	3,978	18	0
50	都市公園	緑地	音無さくら緑地	3,192	3,575	3,522	53	0
51	都市公園	緑地	音無こぶし緑地	1,850	978	966	12	0
52	都市公園	緑地	音無もみじ緑地	6,271	4,797	4,043	753	0
53	都市公園	緑地	新河岸川緑地	8,637	4,634	0	0	4,634
54	都市公園	緑地	浮間一丁目緑地	3,874	3,487	3,441	46	0
55	都市公園	緑地	音無けやき緑地	1,676	672	664	8	0
56	都市公園	緑地	音無みずき緑地	103	83	83	0	0
58	都市公園	緑地	音無くぬぎ緑地	2,757	1,732	1,654	78	0
60	都市公園	緑地	音無かつら緑地	95	8	8	0	0
61	都市公園	緑地	音無親水公園	5,461	3,594	3,280	315	0
66	都市公園	緑地	荒川赤羽桜堤緑地	12,335	16,719	9,530	0	7,189
67	都市公園	緑地	荒川岩淵閑緑地	49,495	26,038	2,856	0	23,182
68	都市公園	緑地	音無えのき緑地	832	1,022	985	37	0
69	都市公園	緑地	荒川赤水門緑地	3,977	4,374	1,769	0	2,606
70	都市公園	緑地	十条野鳥の森緑地	1,036	873	850	23	0
79	都市公園	緑地	あすか緑地	3,470	1,227	3	1,224	0
101	児童遊園	児童遊園	神谷三丁目児童遊園	390	108	108	0	0
102	児童遊園	児童遊園	中十条二丁目児童遊園	283	413	413	0	0
103	児童遊園	児童遊園	豊川児童遊園	552	148	148	0	0
104	児童遊園	児童遊園	豊島八幡児童遊園	653	131	97	34	0
105	児童遊園	児童遊園	王子三丁目児童遊園	2,421	899	819	79	0
106	児童遊園	児童遊園	赤羽南二丁目児童遊園	1,122	618	615	3	0
107	児童遊園	児童遊園	鶴ヶ丘児童遊園	528	281	281	0	0
108	児童遊園	児童遊園	上田端児童遊園	326	183	183	0	0
110	児童遊園	児童遊園	熊野児童遊園	873	678	505	173	0
111	児童遊園	児童遊園	四本木児童遊園	690	397	397	0	0
112	児童遊園	児童遊園	八幡山児童遊園	3,494	3,706	3,579	127	0
113	児童遊園	児童遊園	船方児童遊園	1,535	313	313	0	0
114	児童遊園	児童遊園	十条駅前児童遊園	57	47	47	0	0
115	児童遊園	児童遊園	西が丘二丁目児童遊園	220	128	128	0	0
116	児童遊園	児童遊園	赤羽三和児童遊園	1,072	651	501	150	0
117	児童遊園	児童遊園	豊島四丁目児童遊園	794	284	276	8	0
118	児童遊園	児童遊園	豊島七丁目北児童遊園	588	124	124	0	0
119	児童遊園	児童遊園	志茂三丁目児童遊園	329	139	139	0	0
120	児童遊園	児童遊園	赤羽北一丁目児童遊園	1,273	910	748	163	0
121	児童遊園	児童遊園	滝野川馬場児童遊園	780	412	351	61	0
122	児童遊園	児童遊園	田端新町一丁目児童遊園	989	483	433	50	0
123	児童遊園	児童遊園	堀船四丁目児童遊園	567	307	307	0	0
124	児童遊園	児童遊園	赤羽北二丁目児童遊園	633	374	374	0	0
125	児童遊園	児童遊園	堀船四丁目西児童遊園	247	47	47	0	0
126	児童遊園	児童遊園	大原児童遊園	332	50	50	0	0
127	児童遊園	児童遊園	西が丘児童遊園	272	186	186	0	0
128	児童遊園	児童遊園	赤羽台三丁目児童遊園	251	111	108	0	0
129	児童遊園	児童遊園	堀船二丁目児童遊園	441	95	95	0	0
130	児童遊園	児童遊園	赤羽北児童遊園	219	67	67	0	0
131	児童遊園	児童遊園	王子六丁目児童遊園	787	468	467	1	0
132	児童遊園	児童遊園	栄町南児童遊園	244	60	60	0	0
133	児童遊園	児童遊園	栄町北児童遊園	205	115	115	0	0
134	児童遊園	児童遊園	上中里二丁目児童遊園	308	103	103	0	0
135	児童遊園	児童遊園	東十条五丁目児童遊園	364	110	110	0	0
136	児童遊園	児童遊園	赤羽三丁目児童遊園	706	315	283	32	0
137	児童遊園	児童遊園	中十条三丁目児童遊園	365	95	95	0	0
138	児童遊園	児童遊園	西ヶ原三丁目児童遊園	308	75	64	11	0
139	児童遊園	児童遊園	宮堀児童遊園	269	317	317	0	0
140	児童遊園	児童遊園	堀船三丁目児童遊園	1,246	359	335	23	0
141	児童遊園	児童遊園	堀船一丁目児童遊園	373	145	145	0	0
142	児童遊園	児童遊園	志茂五丁目児童遊園	324	120	120	0	0
143	児童遊園	児童遊園	上中里一丁目児童遊園	226	202	88	115	0
144	児童遊園	児童遊園	滝野川五丁目児童遊園	431	135	135	0	0
145	児童遊園	児童遊園	岸町二丁目児童遊園	326	122	122	0	0
146	児童遊園	児童遊園	十条仲原一丁目児童遊園	333	38	35	3	0
147	児童遊園	児童遊園	旧古河庭園児童遊園	322	223	223	0	0
148	児童遊園	児童遊園	豊島七丁目児童遊園	918	378	374	3	0

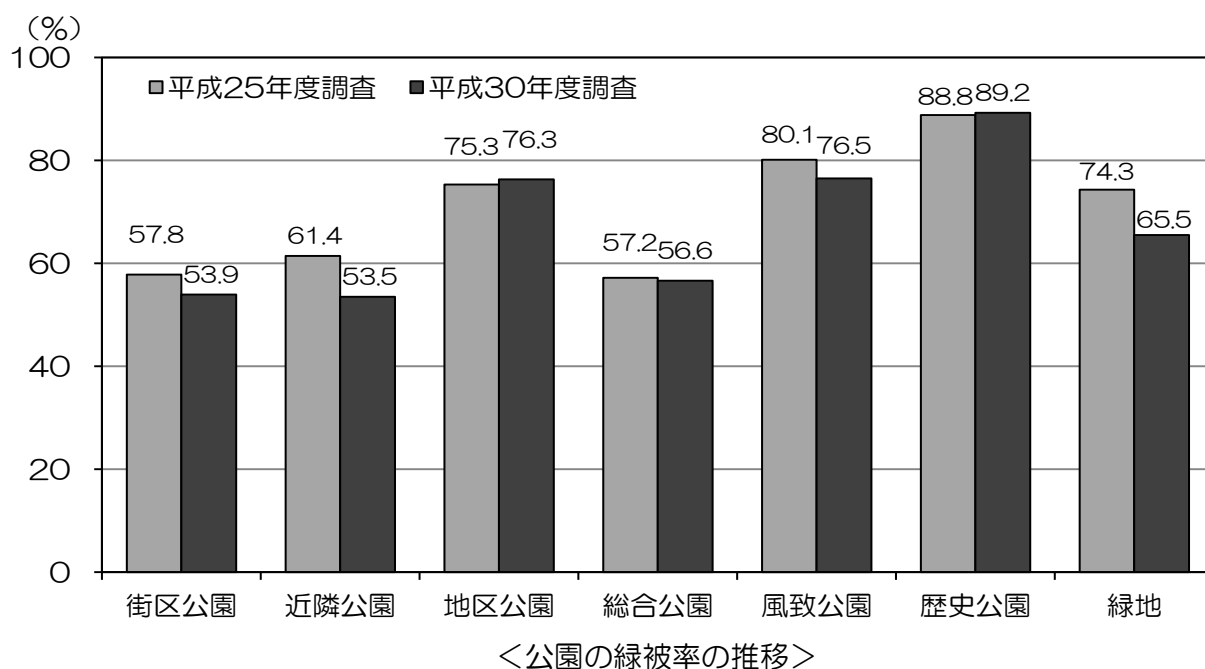
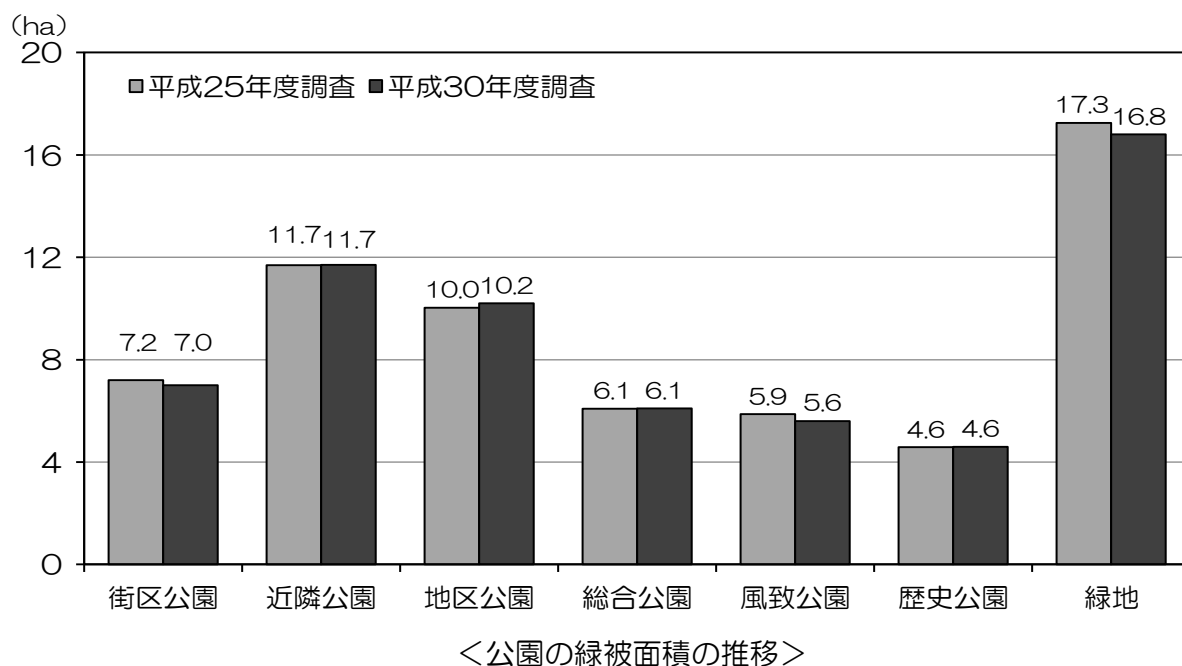
農地(m)	屋上緑化(m)	水面(m)	緑被率(%)	樹木被覆地(%)	草地(%)	河川敷草地(%)	農地(%)	屋上緑化(%)
0	0	1,200	86.4	82.3	4.1	-	-	-
0	0	2,601	74.6	14.3	0.6	59.7	-	-
0	0	81	71.4	13.2	-	58.2	-	-
0	0	0	80.5	80.1	0.4	-	-	-
0	0	0	112.0	110.3	1.7	-	-	-
0	0	0	52.9	52.2	0.6	-	-	-
0	0	241	76.5	64.5	12.0	-	-	-
0	0	106	53.7	0.0	-	53.7	0.0	0.0
0	0	0	90.0	88.8	1.2	-	-	-
0	0	0	40.1	39.6	0.5	-	-	-
0	0	0	81.2	81.2	-	-	-	-
0	0	0	62.8	60.0	2.8	-	-	-
0	0	0	8.0	8.0	-	-	-	-
0	0	116	65.8	60.1	5.8	-	-	-
0	0	0	135.5	77.3	-	58.3	-	-
0	0	271	52.6	5.8	-	46.8	-	-
0	0	0	122.8	118.4	4.4	-	-	-
0	0	328	110.0	44.5	-	65.5	-	-
0	0	0	84.3	82.1	2.2	-	-	-
0	0	699	35.4	0.1	35.3	-	-	-
0	0	0	27.6	27.6	-	-	-	-
0	0	0	145.7	145.7	-	-	-	-
0	0	0	26.8	26.8	-	-	-	-
0	0	0	20.1	14.9	5.2	-	-	-
0	0	0	37.1	33.8	3.3	-	-	-
0	0	0	55.1	54.8	0.2	-	-	-
0	0	0	53.3	53.3	-	-	-	-
0	0	0	56.3	56.3	-	-	-	-
0	0	0	77.7	57.9	19.8	-	-	-
0	0	0	57.5	57.5	-	-	-	-
0	0	0	106.1	102.4	3.6	-	-	-
0	0	0	20.4	20.4	-	-	-	-
0	0	0	82.2	82.2	-	-	-	-
0	0	0	58.0	58.0	-	-	-	-
0	0	0	60.7	46.7	14.0	-	-	-
0	0	0	35.8	34.8	1.0	-	-	-
0	0	0	21.1	21.1	-	-	-	-
0	0	0	42.3	42.3	-	-	-	-
0	0	0	71.5	58.7	12.8	-	-	-
0	0	0	52.7	44.9	7.8	-	-	-
0	0	0	48.8	43.8	5.0	-	-	-
0	0	0	54.1	54.1	-	-	-	-
0	0	0	59.1	59.1	-	-	-	-
0	0	0	19.1	19.1	-	-	-	-
0	0	0	15.2	15.2	-	-	-	-
0	0	0	68.3	68.3	-	-	-	-
3	0	0	44.3	43.2	-	-	-	-
0	0	0	21.6	21.6	-	-	-	-
0	0	0	30.5	30.5	-	-	-	-
0	0	0	59.5	59.3	0.2	-	-	-
0	0	0	24.7	24.7	-	-	-	-
0	0	0	56.4	56.4	-	-	-	-
0	0	0	33.5	33.5	-	-	-	-
0	0	0	30.1	30.1	-	-	-	-
0	0	0	44.6	40.1	4.6	-	-	-
0	0	0	26.1	26.1	-	-	-	-
0	0	0	24.5	20.8	3.7	-	-	-
0	0	0	117.8	117.8	-	-	-	-
0	0	0	28.8	26.9	1.9	-	-	-
0	0	0	38.7	38.7	-	-	-	-
0	0	0	37.0	37.0	-	-	-	-
0	0	0	89.3	38.7	50.6	-	-	-
0	0	0	31.3	31.3	-	-	-	-
0	0	0	37.5	37.5	-	-	-	-
0	0	0	11.5	10.6	0.9	-	-	-
0	0	0	69.2	69.2	-	-	-	-
0	0	0	41.1	40.8	0.3	-	-	-

No	分類	公園種別	公園名	管理面積(㎡)	緑被(㎡)	樹木被覆地(㎡)	草地(㎡)	河川敷草地(㎡)
149	児童遊園	児童遊園	豊島八丁目児童遊園	483	96	96	0	0
150	児童遊園	児童遊園	赤羽北三丁目児童遊園	794	750	750	0	0
151	児童遊園	児童遊園	西が丘一丁目児童遊園	697	154	150	3	0
152	児童遊園	児童遊園	赤羽西六丁目児童遊園	490	362	362	0	0
153	児童遊園	児童遊園	西が丘南児童遊園	355	15	15	0	0
154	児童遊園	児童遊園	浮間中央児童遊園	710	378	359	20	0
155	児童遊園	児童遊園	西ヶ原一丁目児童遊園	350	99	99	0	0
157	児童遊園	児童遊園	滝野川三丁目児童遊園	701	223	219	4	0
158	児童遊園	児童遊園	十条仲原二丁目児童遊園	53	27	23	4	0
159	児童遊園	児童遊園	東田端二丁目児童遊園	566	187	187	0	0
160	児童遊園	児童遊園	昭和町児童遊園	1,192	594	584	10	0
161	児童遊園	児童遊園	豊島四丁目南児童遊園	267	181	68	113	0
162	児童遊園	児童遊園	志茂五丁目東児童遊園	273	180	180	0	0
163	児童遊園	児童遊園	浮間一丁目児童遊園	1,038	464	464	0	0
164	児童遊園	児童遊園	西ヶ原二丁目児童遊園	700	437	437	0	0
165	児童遊園	児童遊園	赤羽北三丁目第一児童遊園	806	770	534	236	0
166	児童遊園	児童遊園	浮間二丁目東児童遊園	606	611	590	21	0
167	児童遊園	児童遊園	浮間二丁目西児童遊園	1,646	827	827	0	0
168	児童遊園	児童遊園	王子五丁目児童遊園	1,078	759	759	0	0
169	児童遊園	児童遊園	浮間三丁目児童遊園	729	593	593	0	0
170	児童遊園	児童遊園	袋児童遊園	832	409	409	0	0
172	児童遊園	児童遊園	東十条一丁目高架下児童遊園	621	14	14	0	0
173	児童遊園	児童遊園	東十条二丁目高架下児童遊園	515	11	0	11	0
174	児童遊園	児童遊園	地蔵坂下児童遊園	107	46	0	46	0
176	児童遊園	児童遊園	浮間三丁目高架下児童遊園	605	5	5	0	0
177	児童遊園	児童遊園	浮間四丁目高架下児童遊園	568	7	7	0	0
178	児童遊園	児童遊園	志茂四丁目児童遊園	1,322	571	280	291	0
179	児童遊園	児童遊園	滝野川菊谷児童遊園	497	101	101	0	0
180	児童遊園	児童遊園	中里三丁目児童遊園	1,472	590	519	71	0
181	児童遊園	児童遊園	ちんちん山児童遊園	746	169	169	0	0
182	児童遊園	児童遊園	中十条一丁目児童遊園	437	183	183	0	0
183	児童遊園	児童遊園	志茂五丁目南児童遊園	329	191	191	0	0
184	児童遊園	児童遊園	神谷三丁目南児童遊園	360	232	232	0	0
185	児童遊園	児童遊園	十条仲原四丁目児童遊園	385	107	104	3	0
186	児童遊園	児童遊園	東十条南児童遊園	1,477	205	137	68	0
187	児童遊園	児童遊園	八幡通り児童遊園	899	410	410	0	0
188	児童遊園	児童遊園	田端西台児童遊園	380	115	115	0	0
189	児童遊園	児童遊園	豊島七丁目南児童遊園	744	290	290	0	0
190	児童遊園	児童遊園	上中里三丁目児童遊園	617	160	160	0	0
191	児童遊園	児童遊園	神谷一丁目児童遊園	313	24	24	0	0
192	児童遊園	児童遊園	上十条四丁目児童遊園	452	323	161	162	0
194	児童遊園	児童遊園	赤羽西六丁目第二児童遊園	371	179	179	0	0
195	児童遊園	児童遊園	赤羽西六丁目第三児童遊園	493	339	339	0	0
196	児童遊園	児童遊園	昭和町ふれあい児童遊園	645	220	61	160	0
220	児童遊園	児童遊園	志茂四わかば児童遊園	1,103	377	141	236	0
221	児童遊園	児童遊園	北園児童遊園	646	287	225	62	0
222	児童遊園	児童遊園	堀船一丁目いこい児童遊園	629	196	196	0	0
203	遊び場	遊び場	滝野川一丁目遊び場	86	7	7	0	0
204	遊び場	遊び場	中里台遊び場	837	281	101	181	0
205	遊び場	遊び場	稲付遊び場	134	77	77	0	0
207	遊び場	遊び場	堀船緑地（仮称）遊び場	2,554	100	51	49	0
209	遊び場	遊び場	豊島三丁目遊び場	1,462	159	100	59	0
210	遊び場	遊び場	上十条五丁目遊び場	315	148	148	0	0
211	遊び場	遊び場	赤羽諏訪緑地	1,804	1,567	1,562	6	0
212	遊び場	遊び場	王子一丁目遊び場	282	92	92	0	0
213	遊び場	遊び場	王子五丁目遊び場	123	40	20	20	0
214	遊び場	遊び場	上十条五丁目東緑地	438	257	257	0	0
215	遊び場	遊び場	上中里二丁目遊び場	2,274	796	217	579	0
217	遊び場	遊び場	豊島八丁目遊び場	2,500	2,243	827	1,416	0
218	遊び場	遊び場	紅葉遊び場	267	22	22	0	0
219	遊び場	遊び場	豊島五丁目遊び場	7,940	5,071	1,731	3,341	0

農地(m)	屋上緑化(m)	水面(m)	緑被率(%)	樹木被覆地(%)	草地(%)	河川敷草地(%)	農地(%)	屋上緑化(%)
0	0	0	19.9	19.9	-	-	-	-
0	0	0	94.5	94.5	-	-	-	-
0	0	0	22.1	21.6	0.5	-	-	-
0	0	0	73.8	73.8	-	-	-	-
0	0	0	4.1	4.1	-	-	-	-
0	0	0	53.3	50.5	2.7	-	-	-
0	0	0	28.3	28.3	-	-	-	-
0	0	0	31.8	31.2	0.6	-	-	-
0	0	0	49.9	43.2	6.7	-	-	-
0	0	0	33.1	33.1	-	-	-	-
0	0	0	49.9	49.0	0.9	-	-	-
0	0	0	67.8	25.6	42.2	-	-	-
0	0	0	66.0	66.0	-	-	-	-
0	0	0	44.8	44.8	-	-	-	-
0	0	0	62.4	62.4	-	-	-	-
0	0	0	95.5	66.2	29.3	-	-	-
0	0	0	100.9	97.4	3.5	-	-	-
0	0	0	50.3	50.3	-	-	-	-
0	0	0	70.4	70.4	-	-	-	-
0	0	0	81.4	81.4	-	-	-	-
0	0	0	49.2	49.2	0.0	-	-	-
0	0	0	2.3	2.3	-	-	-	-
0	0	0	2.1	0.0	2.1	-	-	-
0	0	0	43.3	0.0	43.3	-	-	-
0	0	0	0.9	0.9	-	-	-	-
0	0	0	1.3	1.3	-	-	-	-
0	0	0	43.2	21.1	22.0	-	-	-
0	0	0	20.4	20.4	-	-	-	-
0	0	0	40.1	35.3	4.8	-	-	-
0	0	0	22.6	22.6	-	-	-	-
0	0	0	41.9	41.9	-	-	-	-
0	0	0	58.0	58.0	-	-	-	-
0	0	0	64.4	64.4	-	-	-	-
0	0	0	27.8	26.9	0.9	-	-	-
0	0	0	13.9	9.3	4.6	-	-	-
0	0	0	45.6	45.6	-	-	-	-
0	0	0	30.2	30.2	-	-	-	-
0	0	0	39.0	39.0	-	-	-	-
0	0	0	26.0	26.0	-	-	-	-
0	0	0	7.8	7.8	-	-	-	-
0	0	0	71.4	35.7	35.7	-	-	-
0	0	0	48.1	48.1	-	-	-	-
0	0	0	68.8	68.8	0.0	-	-	-
0	0	0	34.2	9.4	24.7	-	-	-
0	0	0	34.2	12.8	21.4	-	-	-
0	0	0	44.4	34.8	9.6	-	-	-
0	0	0	31.1	31.1	-	-	-	-
0	0	0	7.7	7.7	-	-	-	-
0	0	0	33.6	12.0	21.6	-	-	-
0	0	0	57.6	57.6	-	-	-	-
0	0	0	3.9	2.0	1.9	-	-	-
0	0	0	10.9	6.9	4.0	-	-	-
0	0	0	47.2	47.2	-	-	-	-
0	0	0	86.9	86.6	0.3	-	-	-
0	0	0	32.6	32.6	-	-	-	-
0	0	0	32.7	16.6	16.1	-	-	-
0	0	0	58.7	58.7	-	-	-	-
0	0	0	35.0	9.5	25.5	-	-	-
0	0	0	89.7	33.1	56.6	-	-	-
0	0	0	8.4	8.4	-	-	-	-
0	0	0	63.9	21.8	42.1	-	-	-

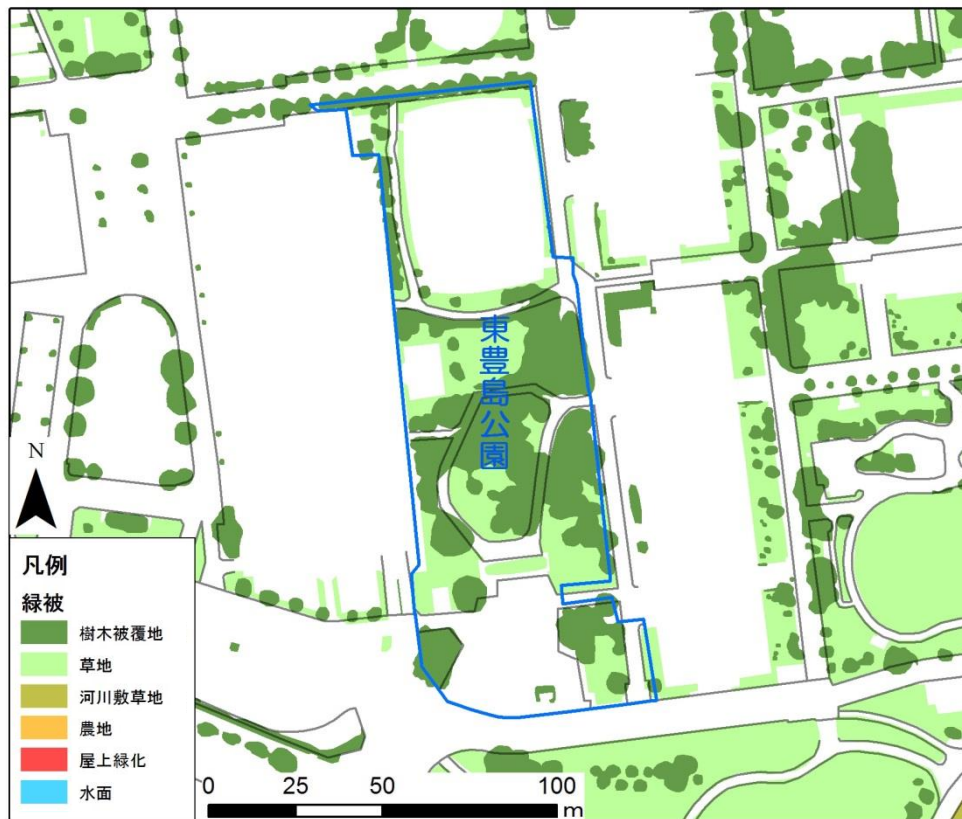
(15) 都市公園種別の緑被面積の経年変化

公園種別	平成25年度調査				平成30年度調査				H25→H30			
	箇所数	整備面積 (㎡)	緑被面積 (㎡)	緑被率 (%)	箇所数	整備面積 (㎡)	緑被面積 (㎡)	緑被率 (%)	箇所数	整備面積 (㎡)	緑被面積 (㎡)	緑被率 (%)
街区公園	47	124,616	72,027	57.8	48	129,018	69,596	53.9	1	4,402	-2,431	-3.9
近隣公園	13	190,316	116,874	61.4	12	219,359	117,385	53.5	-1	29,043	510	-7.9
地区公園	2	133,263	100,350	75.3	2	133,264	101,639	76.3	0	0	1,290	1.0
総合公園	3	106,299	60,813	57.2	3	107,675	60,901	56.6	0	1,376	88	-0.6
風致公園	1	73,272	58,726	80.1	1	73,788	56,422	76.5	0	516	-2,304	-3.7
歴史公園	2	51,570	45,814	88.8	2	51,194	45,678	89.2	0	-376	-136	0.4
緑地	19	232,269	172,547	74.3	19	255,896	167,697	65.5	0	23,626	-4,851	-8.8
都市公園計	87	911,607	627,152	68.8	87	970,193	619,318	63.8	0	58,587	-7,834	-5.0

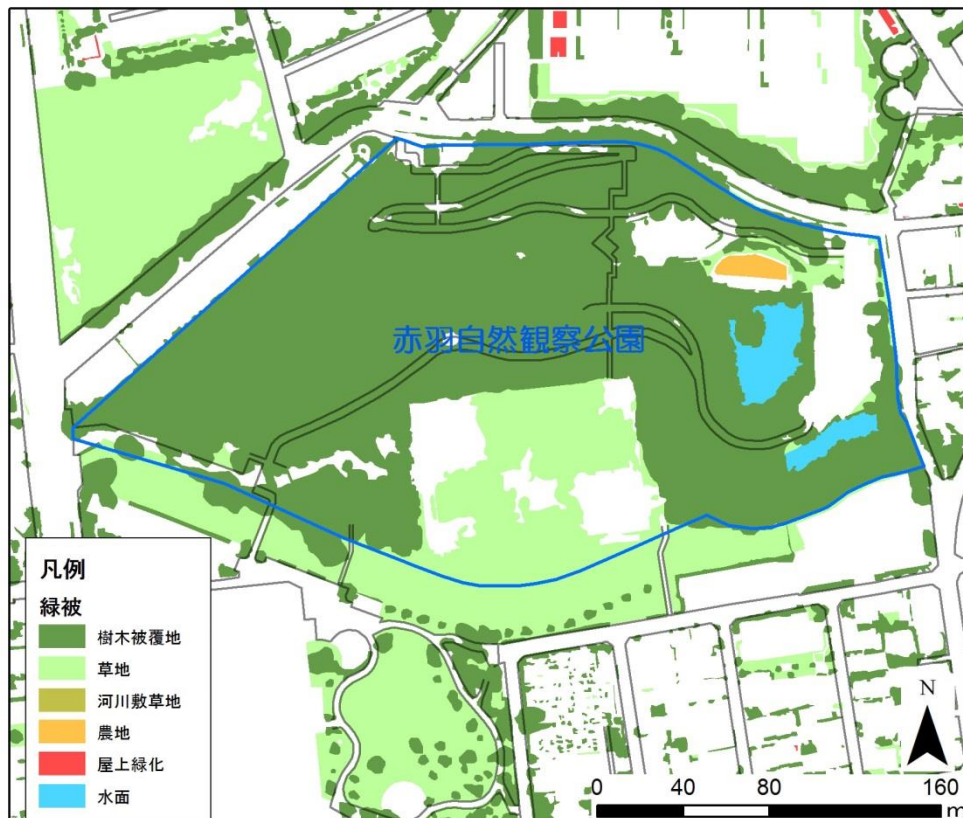


○公園種別ごとの最も大きな緑被率を持つ公園

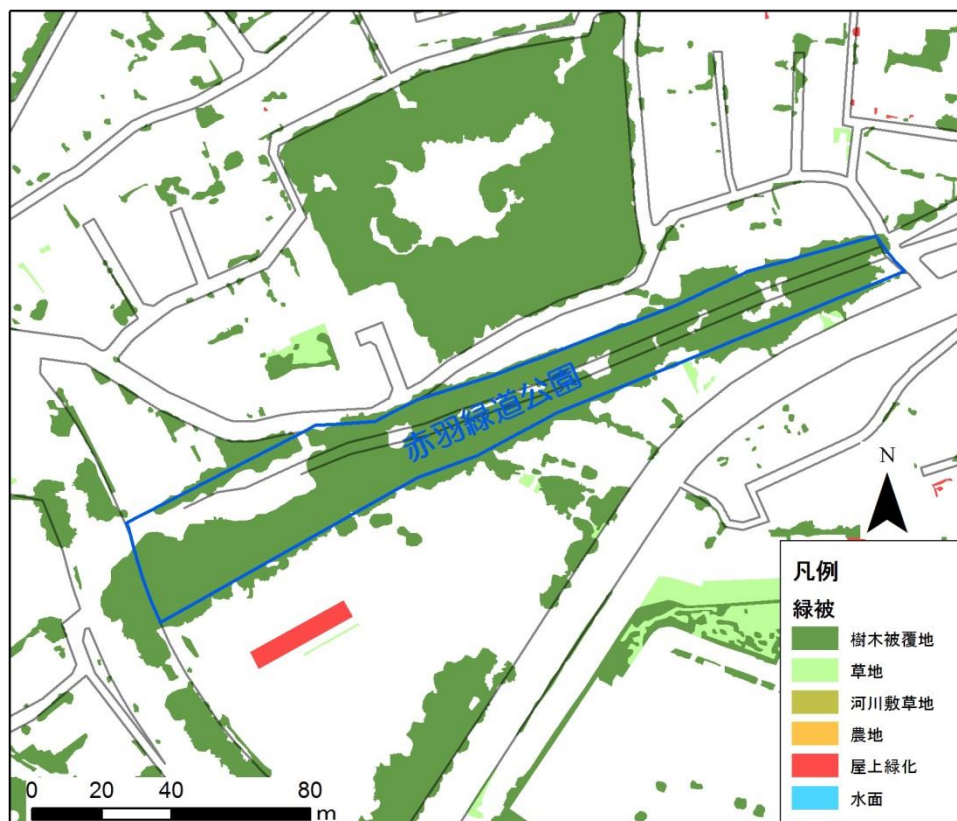
＜東豊島公園 青枠線内の緑被率 83.4%（近隣公園）＞



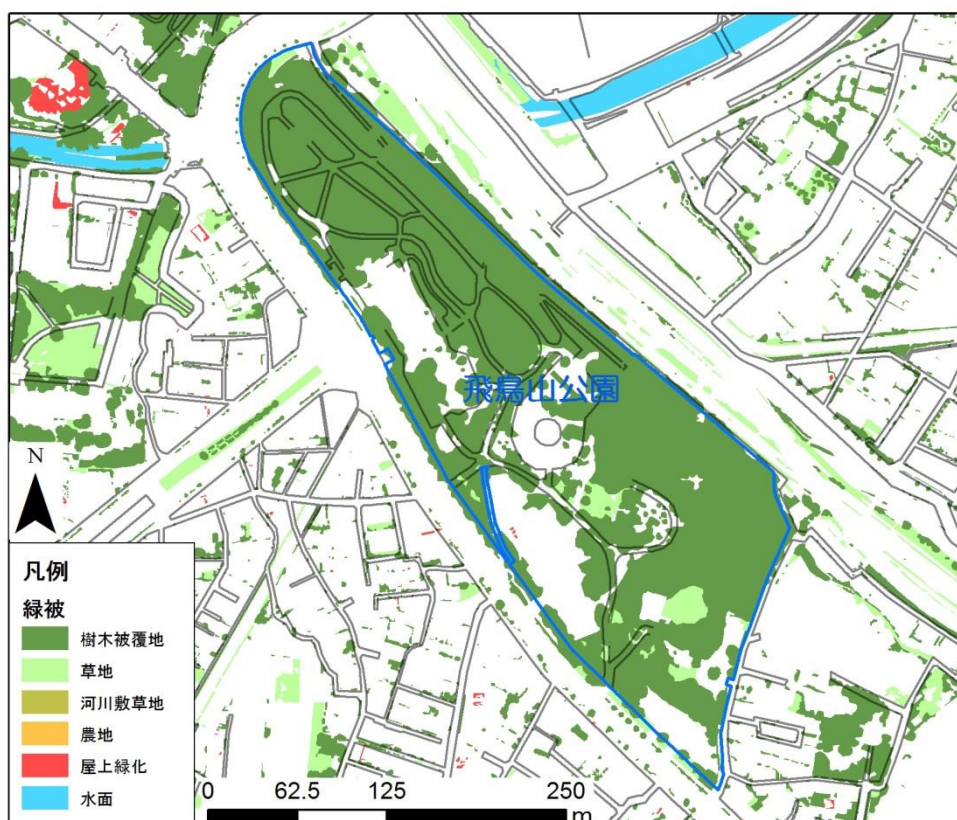
＜赤羽自然観察公園 青枠線内の緑被率 81.3%（地区公園）＞



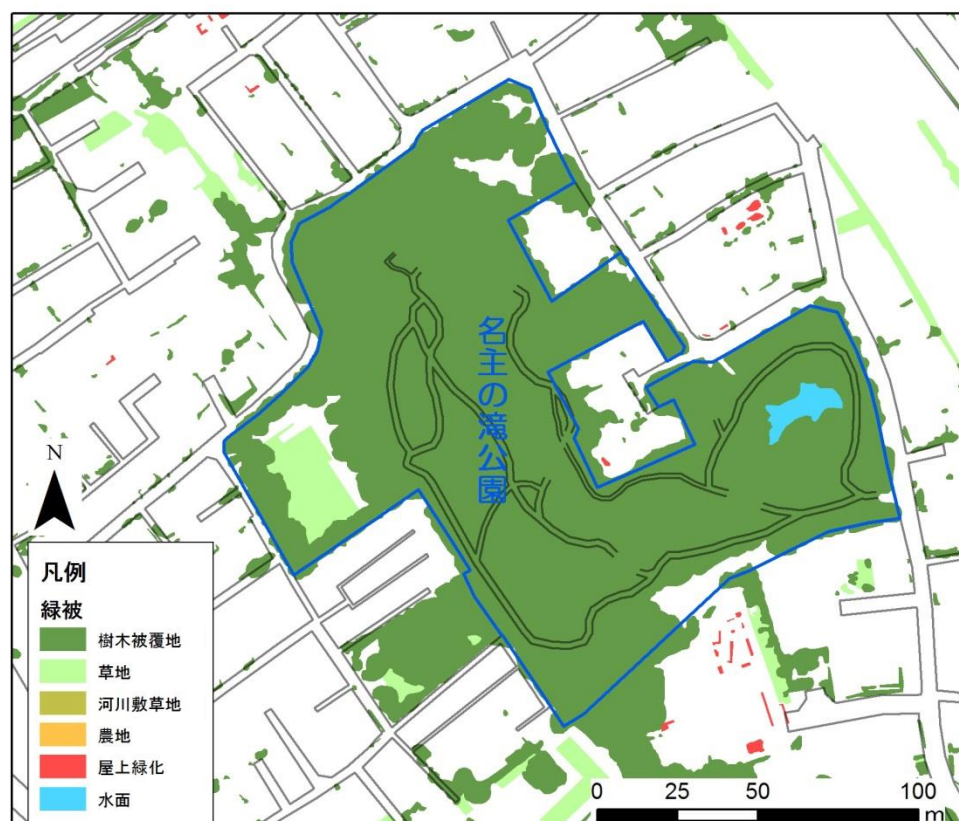
＜赤羽緑道公園 青枠線内の緑被率 83.0%（総合公園）＞



＜飛鳥山公園 青枠線内の緑被率 77.0%（風致公園）＞



<名主の滝公園 青枠線内の緑被率 91.7%（歴史公園）>



2. 樹林

(1) 地区ごとの規模別の樹林箇所数

地区	300~999㎡		1,000~4,999㎡		5,000㎡以上		合計	
	箇所	面積(㎡)	箇所	面積(㎡)	箇所	面積(㎡)	箇所	面積(㎡)
浮間	81	43,973	26	45,069	6	72,605	113	161,647
赤羽西	208	108,264	59	125,694	16	207,971	283	441,929
赤羽東	90	47,873	25	51,594	5	37,719	120	137,186
王子西	72	36,860	22	39,580	3	79,211	97	155,650
王子東	93	45,800	16	31,268	0	0	109	77,068
滝野川西	107	53,428	26	48,128	5	112,632	138	214,187
滝野川東	57	27,167	5	8,618	0	0	62	35,784
区全体	708	363,364	179	349,950	35	510,138	922	1,223,452

(2) 土地利用区分ごとの規模別の樹林箇所数と面積

土地利用区分	300~999㎡		1,000~4,999㎡		5,000㎡以上		合計	
	箇所	面積(㎡)	箇所	面積(㎡)	箇所	面積(㎡)	箇所	面積(㎡)
公園	188	64,231	122	113,261	62	354,528	372	532,020
学校	104	37,646	28	24,596	10	11,699	142	73,941
公共施設	77	14,335	27	12,192	29	19,394	133	45,921
寺社境内	46	11,153	25	23,714	11	21,725	82	56,592
集合住宅	406	64,847	172	42,302	70	21,671	648	128,820
個人住宅	314	48,651	142	20,542	58	6,836	514	76,029
事業所	174	24,917	58	17,020	36	5,832	268	47,769
その他	601	97,583	163	96,322	37	68,453	801	262,358
区全体	1,910	363,364	737	349,950	313	510,138	2,960	1,223,452

(3) 地区ごとの規模別の樹林箇所数と面積の経年変化

地区	単位	300~999㎡			1,000~4,999㎡			5,000㎡以上			合計		
		H25	H30	H25→H30 (%)	H25	H30	H25→H30 (%)	H25	H30	H25→H30 (%)	H25	H30	H25→H30 (%)
浮間	箇所	76	81	7	31	26	-16	3	6	100	110	113	3
	面積(㎡)	43,353	43,973	1	54,962	45,069	-18	51,538	72,605	41	149,852	161,647	8
赤羽西	箇所	221	208	-6	75	59	-21	20	16	-20	316	283	-10
	面積(㎡)	113,810	108,264	-5	166,698	125,694	-25	205,981	207,971	1	486,488	441,929	-9
赤羽東	箇所	88	90	2	22	25	14	2	5	150	112	120	7
	面積(㎡)	45,541	47,873	5	33,010	51,594	56	15,472	37,719	144	94,024	137,186	46
王子西	箇所	89	72	-19	24	22	-8	4	3	-25	117	97	-17
	面積(㎡)	45,206	36,860	-18	43,740	39,580	-10	97,708	79,211	-19	186,654	155,650	-17
王子東	箇所	109	93	-15	23	16	-30	2	0	-100	134	109	-19
	面積(㎡)	54,461	45,800	-16	44,865	31,268	-30	10,853	0	-100	110,179	77,068	-30
滝野川西	箇所	130	107	-18	35	26	-26	8	5	-38	173	138	-20
	面積(㎡)	64,663	53,428	-17	61,260	48,128	-21	134,625	112,632	-16	260,548	214,187	-18
滝野川東	箇所	74	57	-23	11	5	-55	0	0	-	85	62	-27
	面積(㎡)	37,841	27,167	-28	18,343	8,618	-53	0	0	-	56,184	35,784	-36
区全体	箇所	787	708	-10	221	179	-19	39	35	-10	1,047	922	-12
	面積(㎡)	404,875	363,364	-10	422,878	349,950	-17	516,177	510,138	-1	1,343,930	1,223,452	-9

(4) 土地利用区分別の樹林面積の経年変化

土地利用区分	平成25年度調査 (㎡)	土地利用区分別 の割合 (%)	平成30年度調査 (㎡)	土地利用区分別 の割合 (%)	H25→H30 (㎡)
公園	494,289	36.8	532,020	43.5	37,731
学校	118,368	8.8	73,941	6.0	-44,427
公共施設	103,838	7.7	45,921	3.8	-57,917
寺社境内	53,827	4.0	56,592	4.6	2,765
集合住宅	163,160	12.1	128,820	10.5	-34,340
個人住宅	118,612	8.8	76,029	6.2	-42,583
事業所	60,018	4.5	47,769	3.9	-12,249
その他	231,818	17.2	262,358	21.4	30,540
区全体	1,343,930	100.0	1,223,450	100.0	-120,480

(5) 出現した樹林と消失した樹林

地区	単位	H25→H30	
		新規の樹林	消失した樹林
浮間	箇所	27	24
	面積(㎡)	1,133	11,813
赤羽西	箇所	35	68
	面積(㎡)	1,469	27,027
赤羽東	箇所	32	24
	面積(㎡)	1,343	8,468
王子西	箇所	15	35
	面積(㎡)	629	16,735
王子東	箇所	27	52
	面積(㎡)	1,133	21,889
滝野川西	箇所	26	61
	面積(㎡)	1,091	26,743
滝野川東	箇所	11	34
	面積(㎡)	462	15,063
区全体	箇所	173	298
	面積(㎡)	7,260	127,738

3. 崖地樹林

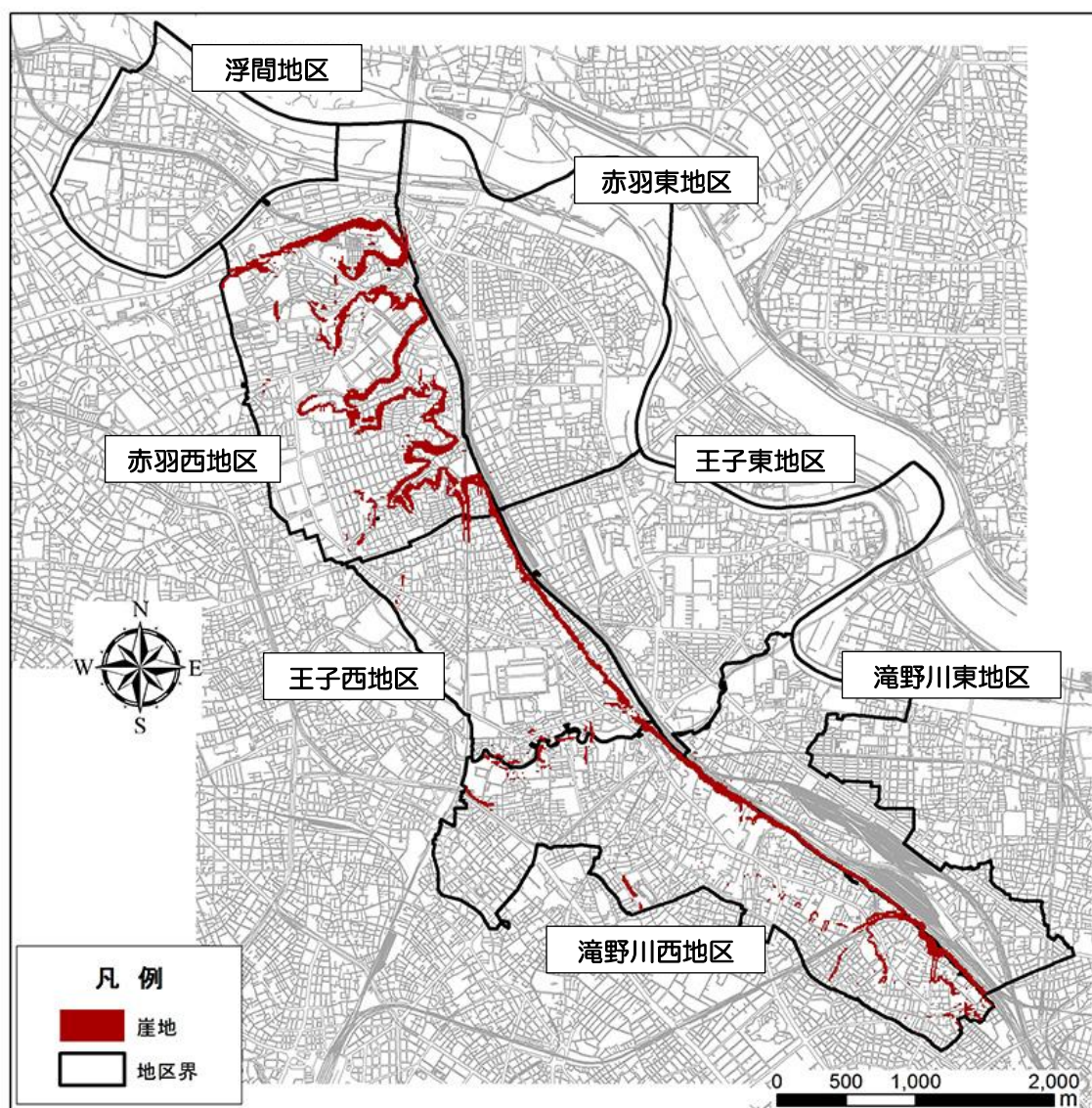
(1) 地形区分ごとの規模別の樹林箇所数と面積

区分	300～999㎡		1,000～4,999㎡		5,000㎡以上		合計	
	箇所	面積(㎡)	箇所	面積(㎡)	箇所	面積(㎡)	箇所	面積(㎡)
崖地樹林	198	54,840	93	92,005	37	269,844	328	416,689
台地樹林	347	133,744	98	111,177	23	107,173	468	352,093
低地樹林	354	174,780	84	146,768	19	133,121	457	454,669
区全体	899	363,364	275	349,950	79	510,138	1253	1,223,452

(2) 地形区分ごとの規模別の樹林箇所数と面積の経年変化

区分	単位	300～999㎡			1000～4,999㎡			5000㎡以上			合計		
		H25	H30	H25→H30	H25	H30	H25→H30	H25	H30	H25→H30	H25	H30	H25→H30
崖地樹林	箇所	81	198	117	55	93	38	20	37	17	156	328	172
	面積(㎡)	42,167	54,840	12,673	120,068	92,005	-28,063	298,118	269,844	-28,275	460,353	416,689	-43,664
台地樹林	箇所	327	347	20	71	98	27	11	23	12	409	468	59
	面積(㎡)	164,051	133,744	-30,307	131,119	111,177	-19,942	129,592	107,173	-22,419	424,762	352,093	-72,669
低地樹林	箇所	379	354	-25	95	84	-11	8	19	11	482	457	-25
	面積(㎡)	198,657	174,780	-23,877	171,691	146,768	-24,923	88,467	133,121	44,654	458,815	454,669	-4,146
区全体	箇所	787	899	112	221	275	54	39	79	40	1,047	1,253	206
	面積(㎡)	404,875	363,364	-41,511	422,878	349,950	-72,928	516,177	510,138	-6,039	1,343,930	1,223,452	-120,478

(3) 崖地分布



4. 屋上緑化

(1) 地区別の屋上緑化状況

地区	箇所	緑化面積 (㎡)	1箇所あたり 緑化面積 (㎡)	1haあたり 箇所数	1haあたり 緑化面積 (㎡)
浮間	120	24,312	202.6	0.6	116.5
赤羽西	405	19,219	47.5	1.0	49.4
赤羽東	686	10,192	14.9	1.8	27.3
王子西	435	8,450	19.4	2.2	42.8
王子東	585	11,602	19.8	1.8	35.9
滝野川西	894	13,091	14.6	2.6	37.8
滝野川東	467	7,298	15.6	2.1	33.1
区全体	3,592	94,165	26.2	1.7	45.7

(2) 地区ごとの規模別の屋上緑化箇所数と面積

地区	単位	50㎡未満	50～99㎡	100～299㎡	300㎡以上	合計
浮間	箇所	109	3	4	4	120
	面積 (㎡)	814	229	810	22,458	24,312
赤羽西	箇所	367	8	13	17	405
	面積 (㎡)	2,659	523	2,355	13,682	19,219
赤羽東	箇所	654	19	8	5	686
	面積 (㎡)	4,581	1,451	1,006	3,154	10,192
王子西	箇所	410	11	8	6	435
	面積 (㎡)	2,774	776	1,300	3,600	8,450
王子東	箇所	555	12	10	8	585
	面積 (㎡)	3,933	905	1,661	5,103	11,602
滝野川西	箇所	857	18	10	9	894
	面積 (㎡)	5,263	1,215	1,763	4,850	13,091
滝野川東	箇所	454	7	3	3	467
	面積 (㎡)	2,884	511	495	3,409	7,299
区全体	箇所	3,406	78	56	52	3,592
	面積 (㎡)	22,908	5,610	9,390	56,256	94,165

(3) 土地利用区分ごとの規模別の屋上緑化箇所数と面積

土地利用区分	単位	50㎡未満	50～99㎡	100～299㎡	300㎡以上	合計	1haあたり
公園	箇所	3	2	1	2	8	0.05
	面積 (㎡)	36	120	185	18,907	19,248	112.91
学校	箇所	17	6	17	19	59	0.57
	面積 (㎡)	220	380	3,055	9,890	13,545	130.07
公共施設	箇所	59	12	16	7	94	1.80
	面積 (㎡)	787	978	2,649	7,587	12,000	230.02
寺社境内	箇所	11	0	0	0	11	0.51
	面積 (㎡)	45	0	0	0	45	2.10
集合住宅	箇所	776	25	9	11	821	2.28
	面積 (㎡)	6,468	1,814	1,498	9,703	19,483	54.06
個人住宅	箇所	1,323	8	0	0	1,331	3.46
	面積 (㎡)	7,854	519	0	0	8,373	21.76
事業所	箇所	870	22	12	10	914	3.77
	面積 (㎡)	6,613	1,582	1,839	9,331	19,365	79.82
その他	箇所	347	3	1	3	354	0.49
	面積 (㎡)	886	218	164	838	2,105	2.94
区全体	箇所	3,406	78	56	52	3,592	1.75
	面積 (㎡)	22,908	5,611	9,389	56,256	94,165	45.86

(4) 地区ごとの規模別の屋上緑化箇所数の経年変化

地区	調査年度	50㎡未満	50～99㎡	100～299㎡	300㎡以上	合計
浮間	平成25年度	77	3	5	3	88
	平成30年度	109	3	4	4	120
	H25→H30	32	0	-1	1	32
赤羽西	平成25年度	279	13	17	12	321
	平成30年度	367	8	13	17	405
	H25→H30	88	-5	-4	5	84
赤羽東	平成25年度	427	22	8	4	461
	平成30年度	654	19	8	5	686
	H25→H30	227	-3	0	1	225
王子西	平成25年度	200	7	6	6	219
	平成30年度	410	11	8	6	435
	H25→H30	210	4	2	0	216
王子東	平成25年度	359	22	11	6	398
	平成30年度	555	12	10	8	585
	H25→H30	196	-10	-1	2	187
滝野川西	平成25年度	488	15	7	8	518
	平成30年度	857	18	10	9	894
	H25→H30	369	3	3	1	376
滝野川東	平成25年度	272	8	3	1	284
	平成30年度	453	7	4	3	467
	H25→H30	181	-1	1	2	183
区全体	平成25年度	2,102	90	57	40	2,289
	平成30年度	3,405	78	57	52	3,592
	H25→H30	1,303	-12	0	12	1,303

(5) 地区ごとの規模別の屋上緑化面積の経年変化 単位：㎡

地区	調査年度	50㎡未満	50～99㎡	100～299㎡	300㎡以上	合計
浮間	平成25年度	753	177	892	22,747	24,569
	平成30年度	814	229	810	22,458	24,312
	H25→H30	61	52	-82	-289	-257
赤羽西	平成25年度	3,092	927	2,959	10,122	17,100
	平成30年度	2,659	523	2,355	13,682	19,219
	H25→H30	-433	-404	-604	3,560	2,119
赤羽東	平成25年度	4,335	1,473	1,216	2,912	9,936
	平成30年度	4,581	1,451	1,006	3,154	10,192
	H25→H30	246	-22	-210	242	256
王子西	平成25年度	2,239	498	825	3,556	7,117
	平成30年度	2,774	776	1,300	3,600	8,450
	H25→H30	535	278	475	44	1,333
王子東	平成25年度	3,982	1,491	1,823	4,426	11,723
	平成30年度	3,933	905	1,661	5,103	11,602
	H25→H30	-49	-586	-162	677	-121
滝野川西	平成25年度	5,031	1,063	1,310	3,576	10,979
	平成30年度	5,263	1,215	1,763	4,850	13,091
	H25→H30	232	152	453	1,274	2,112
滝野川東	平成25年度	3,067	627	707	2,973	7,374
	平成30年度	2,884	511	495	3,409	7,299
	H25→H30	-183	-116	-212	436	75
区全体	平成25年度	22,499	6,256	9,732	50,312	88,798
	平成30年度	22,908	5,610	9,390	56,256	94,165
	H25→H30	409	-646	-342	5,944	5,367

(6) 土地利用区分別の屋上緑化箇所数と面積の経年変化

土地利用区分	単位	平成25年度調査	平成30年度調査	H25→H30
公園	箇所	4	8	4
	面積 (㎡)	18,843	19,248	405
学校	箇所	36	59	23
	面積 (㎡)	9,045	13,545	4,500
公共施設	箇所	75	94	19
	面積 (㎡)	12,033	12,000	-33
寺社境内	箇所	5	11	6
	面積 (㎡)	86	45	-41
集合住宅	箇所	560	821	261
	面積 (㎡)	18,671	19,483	812
個人住宅	箇所	825	1,331	506
	面積 (㎡)	8,823	8,373	-450
事業所	箇所	751	914	164
	面積 (㎡)	18,555	19,365	810
その他	箇所	4	354	349
	面積 (㎡)	32	2,105	2,073
不明	箇所	29	0	-29
	面積 (㎡)	2,711	0	-2,711
区全体	箇所	2,289	3,592	1,303
	面積 (㎡)	88,799	94,165	5,365

5. 緑化計画書による緑化実績

(1) 年度別の緑被状況

提出年度	件数	計画書			H30実態調査		
		敷地面積 (㎡)	緑化面積 (㎡)	緑被率 (%)	計画書敷地面積 (㎡)	緑被面積 (㎡)	緑被率 (%)
平成28年度	53	137,886	13,177	9.6	137,886	15,792	11.5
平成29年度	17	25,894	2,475	9.6	25,894	3,623	14.0
合計	70	163,780	15,652	9.6	163,780	19,415	11.9

(2) 用途地域別の緑被状況

用途地域	建ぺい率 (%)	件数※	計画書			H30実態調査		
			敷地面積 (㎡)	緑化面積 (㎡)	緑被率 (%)	計画書敷地面積 (㎡)	緑被面積 (㎡)	緑被率 (%)
第二種低層住居専用地域	60	1.0	6,823	112	1.6	6,823	596	8.7
第一種中高層住居専用地域	80	15.6	51,928	4,285	8.3	51,928	4,664	9.0
第一種住居地域	60	15.1	21,540	2,197	10.2	21,540	4,246	19.7
近隣商業地域	80	12.5	8,186	330	4.0	8,186	281	3.4
商業地域	60	8.2	4,412	290	6.6	4,412	215	4.9
準工業地域	60	3.0	35,600	4,668	13.1	35,600	6,153	17.3
工業地域	60	14.6	35,290	3,770	10.7	35,290	3,261	9.2
合計	-	70	163,780	15,652	9.6	163,780	19,415	11.9

※件数が整数でない用途地域があるが、これは、緑化計画書を提出した建築予定物又は建築物が用途の異なる地域にまたがって立地している場合である。
例えば、ある建築物が商業地域と工業地域に半分づつまたがって立地していた場合、商業地域は0.5件、工業地域は0.5件と数えている。

(3) 施設種別の緑被状況

施設種別		件数	計画書			H30実態調査		
			敷地面積 (㎡)	緑化面積 (㎡)	緑被率 (%)	計画書敷地面積の合計 (㎡)	緑被面積 (㎡)	緑被率 (%)
教育系・住居系	学校	4	43,347	4,415	10.2	43,347	5,601	12.9
	学童クラブ	1	756	93	12.3	756	152	20.1
	保育園	2	3,307	517	15.6	3,307	406	12.3
	保育所	6	2,896	287	9.9	2,896	421	14.5
	児童福祉施設等	1	361	38	10.4	361	28	7.7
	福祉施設	1	797	85	10.7	797	74	9.3
	共同住宅・老人ホーム	1	5,902	850	14.4	5,902	884	15.0
	共同住宅	25	19,867	1,758	8.8	19,867	3,152	15.9
	住宅	6	4,058	493	12.1	4,058	138	3.4
	長屋	2	1,063	110	10.4	1,063	146	13.7
	寄宿舍	2	753	79	10.5	753	20	2.7
事業系・その他	工場・共同住宅	1	411	42	10.2	411	22	5.3
	事業所・工場	1	33,556	4,457	13.3	33,556	6,011	17.9
	危険物屋内貯蔵所	1	19,840	1,567	7.9	19,840	1,453	7.3
	事務所	5	2,998	265	8.8	2,998	158	5.3
	倉庫	2	17,239	17	0.1	17,239	3	0.0
	銀行	1	802	0	-	802	0	-
	物販店舗	3	1,917	115	6.0	1,917	46	2.4
	物品販売店舗共同住宅	1	470	36	7.7	470	23	4.9
	宿泊施設	1	959	29	3.0	959	5	0.5
	駅舎	1	628	0	-	628	71	11.4
	公園	1	629	189	30.1	629	186	29.6
	公衆便所	1	1,226	207	16.9	1,226	416	33.9
合計		70	163,780	15,652	9.6	163,780	19,415	11.9

※緑化計画書および完了届に記入された種別であり、一般的ではない用語が使われている場合がある。

(4) 敷地規模別の緑被状況

敷地規模	件数	計画書			H30実態調査		
		敷地面積 (㎡)	緑化面積 (㎡)	緑被率 (%)	計画書の敷地面積 (㎡)	緑被面積 (㎡)	緑被率 (%)
300㎡未満	4	1,807	160	8.8	1,807	152	8.4
300～499㎡	32	14,005	1,203	8.6	14,005	703	5.0
500～999㎡	19	14,256	1,328	9.3	14,256	1,238	8.7
1,000～4,999㎡	6	9,136	1,196	13.1	9,136	1,152	12.6
5,000㎡以上	9	124,576	11,765	9.4	124,576	16,170	13.0
合計	70	163,780	15,652	9.6	163,780	19,415	11.9

6. 大径木

(1) 地区別の大径木の本数と密度

地区	地区面積 (ha)	本数(本)	1ha当たり 本数(本/ha)
浮間	208.6	314	1.5
赤羽西	389.0	1,356	3.5
赤羽東	373.7	273	0.7
王子西	197.3	893	4.5
王子東	323.4	253	0.8
滝野川西	346.4	1,108	3.2
滝野川東	220.6	107	0.5
区全体	2,059.0	4,304	2.1

(2) 地区別の主な樹種の本数

樹種	浮間	赤羽西	赤羽東	王子西	王子東	滝野川西	滝野川東	区全体
サクラ	122	475	52	259	118	342	47	1,415
ケヤキ	82	306	62	141	62	155	24	832
スダシイ	4	102	31	106	9	223	3	478
イチヨウ	6	76	36	79	7	143	15	362
クスノキ	27	69	21	91	23	50	2	283
ヒマラヤスギ	4	72	28	57	6	48	2	217
その他	69	256	43	160	28	147	14	717
合計	314	1,356	273	893	253	1,108	107	4,304

(3) 地区ごとの直径区分別の本数

地区	50cm未満	50～59cm	60～69cm	70～79cm	80～89cm	90～99cm	100cm以上	合計
浮間	0	158	99	33	16	6	2	314
赤羽西	14	553	374	245	108	42	20	1,356
赤羽東	0	121	75	48	12	9	8	273
王子西	3	353	268	159	71	20	19	893
王子東	1	125	76	36	9	6	0	253
滝野川西	3	334	387	212	110	33	29	1,108
滝野川東	2	48	34	17	5	1	0	107
区全体	23	1,692	1,313	750	331	117	78	4,304

(4) 地区ごとの樹高区分別の本数

地区	8m未満	8～11m	12～15m	16～19m	20m以上	合計
浮間	38	136	88	28	24	314
赤羽西	51	324	521	235	225	1,356
赤羽東	22	81	83	48	39	273
王子西	34	259	259	169	172	893
王子東	20	89	74	44	26	253
滝野川西	39	367	401	197	104	1,108
滝野川東	3	56	24	13	11	107
区全体	207	1,312	1,450	734	601	4,304

(5) 直径区分別の健康度（現地の状況により健康度の調査ができないものは除く）

健康度	50cm未満	50～59cm	60～69cm	70～79cm	80～89cm	90～99cm	100cm以上	合計
良好	本数	3	67	55	39	15	5	188
	割合（％）	0.1	1.6	1.3	0.9	0.3	0.1	4.4
普通	本数	19	1,564	1,218	687	304	106	3,965
	割合（％）	0.4	36.4	28.3	16.0	7.1	2.5	92.3
不良	本数	1	57	39	24	11	6	144
	割合（％）	0.0	1.3	0.9	0.6	0.3	0.1	3.4
合計		23	1,688	1,312	750	330	117	4,297

(6) 主な樹種別の健康度（現地の状況により健康度の調査ができないものは除く）

健康度	サクラ	ケヤキ	スダジイ	イチョウ	クスノキ	ヒマラヤスギ	エノキ
良好	本数	3	42	4	51	17	32
	割合（％）	0.1	1.0	0.1	1.2	0.4	0.7
普通	本数	1,353	781	432	303	265	185
	割合（％）	31.5	18.2	10.1	7.1	6.2	4.3
不良	本数	58	8	42	7	1	0
	割合（％）	1.3	0.2	1.0	0.2	0.0	0.0
合計		1,414	831	478	361	283	217

	健康度	ムクノキ	ポプラ	ヤナギ	カシ	メタセコイア	スズカケノキ	その他	合計
良好	本数	0	2	1	3	10	4	13	188
	割合（％）	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1	0.3	4.4
普通	本数	86	65	59	36	36	36	197	3,965
	割合（％）	2.0	1.5	1.4	0.8	0.8	0.8	4.6	92.3
不良	本数	2	3	2	9	0	0	9	144
	割合（％）	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2	3.4
合計		88	70	62	48	46	40	219	4,297

(7) 土地利用区別の健康度（現地の状況により健康度の調査ができないものは除く）

	健康度	公園	学校	公共施設	寺社境内	集合住宅	個人住宅	事業所	その他	合計
良好	本数	69	56	4	22	8	11	9	9	188
	割合（％）	3.8	8.8	3.3	4.7	2.8	6.1	7.0	1.3	4.4
普通	本数	1,686	561	115	422	270	153	115	643	3,965
	割合（％）	93.6	88.5	93.5	89.6	93.4	84.5	89.1	96.1	92.3
不良	本数	46	17	4	27	11	17	5	17	144
	割合（％）	2.6	2.7	3.3	5.7	3.8	9.4	3.9	2.5	3.4
	合計	1,801	634	123	471	289	181	129	669	4,297

(8) 土地利用区分ごとの主な樹種別本数

樹種	公園	学校	公共施設	寺社境内	集合住宅	個人住宅	事業所	その他	合計
サクラ	353	239	47	51	125	35	51	514	1,415
ケヤキ	434	56	16	101	89	45	19	72	832
スダジイ	236	40	16	97	16	46	8	19	478
イチョウ	134	75	6	103	14	15	9	6	362
クスノキ	168	19	6	36	12	7	14	21	283
ヒマラヤスギ	94	79	5	16	5	1	17	0	217
その他	382	126	27	69	28	33	11	41	717
区全体	1,801	634	123	473	289	182	129	673	4,304

(9) 樹種別の大径木本数の経年変化

樹種	平成25年度	平成30年度	H25→H30
サクラ	1,312	1,415	103
ケヤキ	648	832	184
スダジイ	470	478	8
イチョウ	352	362	10
クスノキ	238	283	45
ヒマラヤスギ	210	217	7
エノキ	124	142	18
ムクノキ	91	90	-1
ボブラ	74	70	-4
ヤナギ	68	62	-6
その他	336	353	17
区全体	3,923	4,304	381

7. 生け垣

(1) 地区別の生け垣の状況

地区	延長区分(箇所)					合計 (箇所)	総延長 (m)	地区面積 (ha)	単位面積 あたりの延長 (m/ha)
	20m未満	20~29m	30~49m	50~99m	100m以上				
浮間	1	9	23	25	13	71	5,547	208.6	26.6
赤羽西	0	37	19	23	17	96	8,055	389.0	20.7
赤羽東	0	34	25	17	11	87	4,806	373.7	12.9
王子西	0	9	12	2	7	30	2,001	197.3	10.1
王子東	0	7	21	12	12	52	4,110	323.4	12.7
滝野川西	1	11	24	15	3	54	3,132	346.4	9.0
滝野川東	0	9	16	9	4	38	3,088	220.6	14.0
区全体	2	116	140	103	67	427	30,739	2,059.0	14.9

※都電荒川線の生け垣が複数の地区にまたがっているため、区全体の箇所数と地区ごとの箇所数の合計は異なる。

(2) 土地利用別の刈り込み状況（箇所数）

土地利用区分	良い	普通	不良
公園	6	20	0
学校	23	43	7
公共施設	11	21	3
寺社境内	7	10	0
集合住宅	58	168	14
個人住宅	20	52	6
事業所	13	32	2
その他	16	50	10
区全体	154	396	42

(3) 土地利用別の欠損部の有無（箇所数）

土地利用区分	なし	普通	あり
公園	18	8	0
学校	27	33	13
公共施設	23	10	2
寺社境内	9	7	1
集合住宅	110	114	16
個人住宅	40	32	6
事業所	19	21	7
その他	40	30	6
区全体	286	255	51

(4) 土地利用区分別の生け垣の状況

土地利用区分	延長区分(箇所)					合計 (箇所)	総延長 (m)
	20m未満	20~29m	30~49m	50~99m	100m以上		
公園	0	6	4	6	10	26	1,452
学校	0	21	21	16	15	73	3,130
公共施設	1	8	9	10	7	35	1,148
寺社境内	0	4	4	7	2	17	614
集合住宅	0	65	72	58	45	240	14,965
個人住宅	0	21	22	22	13	78	2,775
事業所	0	6	15	10	16	47	3,041
その他	1	11	17	25	22	76	3,613
総計	2	142	164	154	130	592	30,739

8. 壁面緑化

(1) 地区別の壁面緑化の状況

地区	箇所	緑化面積 (㎡)
浮間	2	40
赤羽西	16	979
赤羽東	15	1,139
王子西	8	505
王子東	12	1,336
滝野川西	10	403
滝野川東	10	507
区全体	73	4,909

(2) 地区ごとの規模別の壁面緑化の箇所数と面積

地区	単位	25㎡未満	25～49㎡	50～74㎡	75～99㎡	100㎡以上	合計
浮間	箇所	1	1	0	0	0	2
	面積 (㎡)	15	25	0	0	0	40
赤羽西	箇所	8	5	1	0	2	16
	面積 (㎡)	126	156	70	0	627	979
赤羽東	箇所	8	2	3	0	2	15
	面積 (㎡)	104	75	180	0	780	1,139
王子西	箇所	0	3	2	1	2	8
	面積 (㎡)	0	95	110	90	210	505
王子東	箇所	2	2	2	1	5	12
	面積 (㎡)	22	76	128	80	1,030	1,336
滝野川西	箇所	4	3	2	1	0	10
	面積 (㎡)	60	121	132	90	0	403
滝野川東	箇所	5	2	2	0	1	10
	面積 (㎡)	80	55	122	0	250	507
区全体	箇所	28	18	12	3	12	73
	面積 (㎡)	407	603	742	260	2,897	4,909

(3) 建物用途別の維持管理状態（箇所数）

施設種別	良好	普通	不良	合計
公園	0	2	0	2
学校	7	6	0	13
公共施設	2	3	0	5
集合住宅	1	5	3	9
個人住宅	1	21	9	31
事業所	4	7	0	11
その他	0	2	0	2
区全体	15	46	12	73

(4) 土地利用区分ごとの規模別の壁面緑化の箇所数と面積

施設種別	単位	25㎡未満	25～49㎡	50～74㎡	75～99㎡	100㎡以上	合計
公園	箇所	0	2	0	0	0	2
	面積 (㎡)	0	70	0	0	0	70
学校	箇所	0	3	5	1	4	13
	面積 (㎡)	0	110	302	90	490	992
公共施設	箇所	2	1	0	0	2	5
	面積 (㎡)	33	25	0	0	450	508
集合住宅	箇所	5	2	2	0	0	9
	面積 (㎡)	72	76	105	0	0	253
個人住宅	箇所	18	8	4	1	0	31
	面積 (㎡)	254	242	267	90	0	853
事業所	箇所	3	2	1	1	4	11
	面積 (㎡)	48	80	68	80	1,477	1,753
その他	箇所	0	0	0	0	2	2
	面積 (㎡)	0	0	0	0	480	480
区全体	箇所	28	18	12	3	12	73
	面積 (㎡)	407	603	742	260	2,897	4,909

(5) 地区ごとの規模別の壁面緑化の箇所数と面積の経年変化

地区	単位	25㎡未満			25～49㎡			50～74㎡			75～99㎡			100㎡以上			合計		
		H25	H30	H25→H30	H25	H30	H25→H30	H25	H30	H25→H30	H25	H30	H25→H30	H25	H30	H25→H30	H25	H30	H25→H30
浮間	箇所	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0
	面積(㎡)	15	15	0	25	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	40	0
赤羽西	箇所	10	8	2	5	5	0	2	1	1	0	0	0	1	2	-1	18	16	2
	面積(㎡)	143	126	17	155	156	-1	123	70	53	0	0	0	427	627	-200	848	979	-131
赤羽東	箇所	14	8	6	5	2	3	5	3	2	0	0	0	0	2	-2	24	15	9
	面積(㎡)	198	104	94	175	75	100	260	180	80	0	0	0	0	780	-780	633	1,139	-506
王子西	箇所	1	0	1	1	3	-2	1	2	-1	0	1	-1	0	2	-2	3	8	-5
	面積(㎡)	12	0	12	25	95	-70	50	110	-60	0	90	-90	0	210	-210	87	505	-418
王子東	箇所	3	2	1	3	2	1	1	2	-1	1	1	0	1	5	-4	9	12	-3
	面積(㎡)	36	22	14	106	76	30	68	128	-60	80	80	0	120	1,030	-910	410	1,336	-926
滝野川西	箇所	7	4	3	6	3	3	2	2	0	1	1	0	0	0	0	16	10	6
	面積(㎡)	82	60	22	211	121	90	132	132	0	90	90	0	0	0	0	515	403	112
滝野川東	箇所	7	5	2	3	2	1	3	2	1	0	0	0	2	1	1	15	10	5
	面積(㎡)	116	80	36	85	55	30	172	122	50	0	0	0	520	250	270	893	507	386
区全体	箇所	43	28	15	24	18	6	14	12	2	2	3	-1	4	12	-8	87	73	14
	面積(㎡)	602	407	195	782	603	179	805	742	63	170	260	-90	1,067	2,897	-1,830	3,426	4,909	-1,483

9. 植物種数調査

(1) 北区の重要種一覧

重要種とは、固有性、希少性、立地依存性、脆弱性や学術上の重要性などからみて貴重と考えられる生物種を指します。ここでは、そのような観点から環境省（2018 年）及び東京都（2013 年）が選定した種のうち、今回の現地調査にて確認された種の一覧をその由来とともに示します。「在来」とされている種は、もともと北区に生育していた種と考えられるものです。なお、カテゴリー欄の略号の意味については、次のページをご覧ください。

No.	由来	科名	和名	上段：環境省 ^{※1} 下段：東京RDB ^{※2}	浮間	赤羽西	赤羽東	王子西	王子東	滝野川西	滝野川東
1	在来種	オシダ科	トウゴクシダ	- DD	-	-	-	-	-	●	-
2		オシダ科	アスカイノデ	- VU	-	-	-	-	-	●	-
3		オシダ科	アイアスカイノデ	- VU	-	-	-	●	-	-	-
4		ヒメシダ科	ハリガネウラボ	- CR	-	-	-	-	-	●	-
5		ヤナギ科	ジャヤナギ	- NT	●	●	●	-	●	-	-
6		マチン科	アイナエ	- EX	-	-	-	-	-	●	-
7		シソ科	ミソコウジュ	- NT NT	-	-	●	-	-	-	-
8		ゴマノハグサ科	カワヂシャ	- NT	-	-	●	-	●	-	-
9		ヤマノイモ科	ニガカシュウ	- EX	●	-	●	-	●	-	-
10		イグサ科	ホソイ	- NT	-	●	●	-	-	-	-
11		イネ科	セイタカヨシ	- DD	-	-	●	-	●	-	-
12		カヤツリグサ科	ヤガミスゲ	- NT	-	-	●	-	-	-	-
13		カヤツリグサ科	ホンモンジスゲ	- VU	-	-	-	-	-	●	-
14		カヤツリグサ科	クロテンツキ	- CR	-	-	●	-	●	-	-
15		カヤツリグサ科	メアゼテンツキ	- NT	-	-	-	-	-	●	-
16		ラン科	キンラン	- VU VU	-	-	-	-	-	●	-
17	植栽種	カバノキ科	ハンノキ	- VU	●	●	●	-	●	-	-
18		デンジソウ科	デンジソウ	- VU CR	●	-	-	-	-	-	-
19		クスノキ科	ニッケイ	- NT	-	-	-	-	-	●	-
20		スイレン科	ジュンサイ	- EX	-	-	●	-	-	-	-
21		スイレン科	コウホネ	- VU	●	-	●	-	-	-	-
22		スイレン科	ヒツジグサ	- CR	-	-	●	-	-	-	-
23		ドクダミ科	ハンゲショウ	- CR	●	-	●	-	-	-	-
24		マンサク科	トサミズキ	- NT	-	●	●	●	-	●	-
25		バラ科	シロヤマブキ	- EN	-	●	-	●	-	-	●
26		ミツガシワ科	ミツガシワ	- CR	-	-	●	-	-	-	-
27		ミツガシワ科	ガガブタ	- NT EX	-	-	●	-	-	-	-
28		ミツガシワ科	アサザ	- NT VU	-	-	●	-	-	-	-
29		シソ科	シロネ	- VU	-	-	●	-	-	-	-
30		キキョウ科	キキョウ	- VU EX	-	-	●	-	●	●	-
31		トチカガミ科	トチカガミ	- NT EX	-	-	●	-	-	-	-
32		ヒルムシロ科	ヒルムシロ	- VU	-	-	●	-	-	-	-
33		ユリ科	カノコユリ	- VU	-	-	-	●	-	-	-
34		ユリ科	タイワンホトトギス	- CR	●	●	-	●	●	●	●
35		アヤメ科	カキツバタ	- NT EN	●	-	-	-	-	-	-
36		アヤメ科	アヤメ	- EX	●	-	-	-	-	●	●
37		イネ科	マコモ	- NT	●	●	-	-	-	-	-
38		サトイモ科	ショウブ	- VU	●	●	-	-	-	●	-
39		ミクリ科	ミクリ	- NT NT	-	-	●	-	-	-	-
40		カヤツリグサ科	コツブヌマハリイ	- VU EX	-	-	●	-	-	-	-
41		ラン科	シラン	- NT	●	●	●	●	●	●	●
42	逸出種	マツバラン科	マツバラン	- NT	-	●	-	-	-	-	-
43		イワヒバ科	イヌカタヒバ	- VU	-	-	-	-	-	-	●
44		カヤツリグサ科	トダスゲ	- CR VU	-	-	●	-	-	-	-
45		カヤツリグサ科	ウキヤガラ	- VU	-	-	●	-	-	-	-
合計 28科45種				16科20種 19科36種	12種	11種	25種	6種	9種	14種	5種

※1 環境省レッドリスト（2018 報道発表資料）の略称。※2 東京都レッドデータブック（2013）の略称。

表中の記号の意味は、両者ともに同じで、次の通りとなっています。

EX：絶滅

当該地域において、過去に生育・生息していたことが確認されており、飼育・栽培下を含め、すでに絶滅したと考えられるもの

CR：絶滅危惧ⅠA類

ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの

EN：絶滅危惧ⅠB類

ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの

VU：絶滅危惧Ⅱ類

現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの

NT：準絶滅危惧

現時点での絶滅危険度は小さいが、生育・生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの

DD：情報不足

環境条件の変化によって、容易に絶滅危惧のカテゴリーに移行し得る属性を有しているが、生育・生息状況をはじめとして、ランクを判定するに足る情報が得られていないもの

(2) 北区の在来種一覧

ある地域で人間に保護されずに繁殖し、生活を続けている植物を指します。

在来種（その1）

No.	科名	和名
1	トクサ科	イヌドクサ
2	ゼンマイ科	ゼンマイ
3	フサシダ科	カニクサ
4	コバノイシカグマ科	ワラビ
5	ミズワラビ科	ホウライシダ
6	ミズワラビ科	タチシノブ
7	イノモトソウ科	オオバノイノモトソウ
8	イノモトソウ科	イノモトソウ
9	チャセンシダ科	トラノオシダ
10	チャセンシダ科	コバノヒノキシダ
11	オシダ科	リョウメンシダ
12	オシダ科	ナガバヤブソテツ
13	オシダ科	オニヤブソテツ
14	オシダ科	テリハヤブソテツ
15	オシダ科	ベニシダ
16	オシダ科	トウゴクシダ
17	オシダ科	クマワラビ
18	オシダ科	オクマワラビ
19	オシダ科	アスカイノデ
20	オシダ科	アイアスカイノデ
21	オシダ科	イノデ
22	ヒメシダ科	ホシダ
23	ヒメシダ科	ゲジゲジシダ
24	ヒメシダ科	ハリガネワラビ
25	ヒメシダ科	ヤワラシダ
26	ヒメシダ科	ヒメシダ
27	ヒメシダ科	ヒメワラビ
28	ヒメシダ科	ミドリヒメワラビ
29	メシダ科	イヌワラビ
30	メシダ科	ヘビノネゴザ
31	メシダ科	ホソバシケシダ
32	メシダ科	シケシダ
33	メシダ科	コウヤワラビ
34	ウラボシ科	ノキシノブ
35	ヤナギ科	ジャヤナギ
36	ヤナギ科	カワヤナギ
37	ヤナギ科	イヌコリヤナギ
38	ヤナギ科	タチヤナギ
39	ニレ科	ムクノキ
40	ニレ科	エノキ
41	クワ科	ヒメコウゾ
42	クワ科	クワクサ
43	クワ科	イヌビワ
44	クワ科	ホソバイヌビワ
45	クワ科	カナムグラ
46	クワ科	ヤマグワ
47	イラクサ科	ヤブマオ
48	イラクサ科	ツクシヤブマオ
49	イラクサ科	クサマオ
50	イラクサ科	ナガバヤブマオ

在来種（その2）

No.	科名	和名
51	タデ科	ミズヒキ
52	タデ科	ヤナギタデ
53	タデ科	オオイヌタデ
54	タデ科	イヌタデ
55	タデ科	ハナタデ
56	タデ科	ミゾソバ
57	タデ科	ミチヤナギ
58	タデ科	イタドリ
59	タデ科	スイバ
60	ザクロソウ科	ザクロソウ
61	スベリヒユ科	スベリヒユ
62	ナデシコ科	ノミノツツリ
63	ナデシコ科	ミミナグサ
64	ナデシコ科	ツメクサ
65	ナデシコ科	ハマツメクサ
66	ナデシコ科	ウシハコベ
67	ナデシコ科	コハコベ
68	ナデシコ科	ミドリハコベ
69	アカザ科	シロザ
70	ヒユ科	ヒカゲイノコズチ
71	ヒユ科	ヒナタイノコズチ
72	クスノキ科	タブノキ
73	キンボウゲ科	ヒメウス
74	キンボウゲ科	センニンソウ
75	キンボウゲ科	ケキツネノボタン
76	キンボウゲ科	タガラシ
77	キンボウゲ科	キツネノボタン
78	アケビ科	アケビ
79	ツツラフジ科	アオツツラフジ
80	ドクダミ科	ドクダミ
81	センリョウ科	フタリシズカ
82	オトギリソウ科	コケオトギリ
83	ケシ科	クサノオウ
84	ケシ科	ムラサキケマン
85	ケシ科	タケニグサ
86	ケシ科	ケナシチャンバギク
87	アブラナ科	ナズナ
88	アブラナ科	タネツケバナ
89	アブラナ科	ミチバタガラシ
90	アブラナ科	イヌガラシ
91	アブラナ科	スカシタゴボウ
92	ベンケイソウ科	コモチマンネングサ
93	バラ科	キンミズヒキ
94	バラ科	ヘビイチゴ
95	バラ科	ヤブヘビイチゴ
96	バラ科	オヘビイチゴ
97	バラ科	ノイバラ
98	バラ科	テリハノイバラ
99	バラ科	クサイチゴ
100	バラ科	ニガイチゴ

在来種（その3）

No.	科名	和名
101	バラ科	モミジイチゴ
102	バラ科	ナワシロイチゴ
103	マメ科	ヤブマメ
104	マメ科	ヌスビトハギ
105	マメ科	ノササゲ
106	マメ科	ツルマメ
107	マメ科	コマツナギ
108	マメ科	マルバヤハズソウ
109	マメ科	ヤハズソウ
110	マメ科	メドハギ
111	マメ科	ハイメドハギ
112	マメ科	ネコハギ
113	マメ科	ミヤコグサ
114	マメ科	クズ
115	マメ科	ヤハズエンドウ
116	マメ科	スズメノエンドウ
117	マメ科	カスマグサ
118	マメ科	ナンテンハギ
119	マメ科	ヤブツルアズキ
120	カタバミ科	カタバミ
121	カタバミ科	アカカタバミ
122	トウダイグサ科	エノキグサ
123	トウダイグサ科	ヒロードエノキグサ
124	トウダイグサ科	アカメガシワ
125	ミカン科	コクサギ
126	ミカン科	カラスザンショウ
127	ウルシ科	ヌルデ
128	ブドウ科	ノブドウ
129	ブドウ科	キレハノブドウ
130	ブドウ科	ヤブガラシ
131	ブドウ科	ナツツタ
132	ブドウ科	キクバエビヅル
133	ブドウ科	エビヅル
134	シナノキ科	カラスノゴマ
135	イイギリ科	イイギリ
136	スミレ科	アリアケスミレ
137	スミレ科	タチツボスミレ
138	スミレ科	アオイスミレ
139	スミレ科	コスミレ
140	スミレ科	スミレ
141	スミレ科	ヒメスミレ
142	スミレ科	ツボスミレ
143	ウリ科	アマチャヅル
144	ウリ科	カラスウリ
145	ウリ科	キカラスウリ
146	ミソハギ科	キカシグサ
147	アカバナ科	チョウジタデ
148	ミズキ科	アオキ
149	ミズキ科	ミズキ
150	ミズキ科	クマノミズキ

在来種（その4）

No.	科名	和名
151	ウコギ科	キツタ
152	セリ科	ツボクサ
153	セリ科	セントウソウ
154	セリ科	ハナウド
155	セリ科	ノチドメ
156	セリ科	オオチドメ
157	セリ科	チドメグサ
158	セリ科	ヒメチドメ
159	セリ科	セリ
160	セリ科	ヤブジラミ
161	セリ科	オヤブジラミ
162	サクラソウ科	オカトラノオ
163	サクラソウ科	ヌマトラノオ
164	サクラソウ科	コナスビ
165	マチン科	アイナエ
166	アカネ科	ヒメヨツバムグラ
167	アカネ科	ヤエムグラ
168	アカネ科	ヨツバムグラ
169	アカネ科	ハシカグサ
170	アカネ科	ヘクソカズラ
171	ヒルガオ科	コヒルガオ
172	ヒルガオ科	ヒルガオ
173	ムラサキ科	ハナイバナ
174	ムラサキ科	キュウリグサ
175	クマツツラ科	クサギ
176	クマツツラ科	ビロードクサギ
177	アワゴケ科	アワゴケ
178	シソ科	キランソウ
179	シソ科	トウバナ
180	シソ科	カキドオシ
181	シソ科	ホトケノザ
182	シソ科	ヒメジソ
183	シソ科	イヌコウジュ
184	シソ科	エゴマ
185	シソ科	レモンエゴマ
186	シソ科	ミゾコウジュ
187	シソ科	ニガクサ
188	シソ科	ツルニガクサ
189	ナス科	クコ
190	ナス科	ヒヨドリジョウゴ
191	ゴマノハグサ科	ウリクサ
192	ゴマノハグサ科	ムラサキサギゴケ
193	ゴマノハグサ科	トキワハゼ
194	ゴマノハグサ科	タチイヌノフグリ
195	ゴマノハグサ科	ムシクサ
196	ゴマノハグサ科	カワヂシャ
197	キツネノマゴ科	キツネノマゴ
198	オオバコ科	オオバコ
199	スイカズラ科	スイカズラ
200	スイカズラ科	ソクズ

在来種（その5）

No.	科名	和名
201	スイカズラ科	ニワトコ
202	キキョウ科	ツリガネニンジン
203	キキョウ科	ミゾカクシ
204	キク科	ヨモギ
205	キク科	ヤブタバコ
206	キク科	トキンソウ
207	キク科	ハハコグサ
208	キク科	キツネアザミ
209	キク科	オオジシバリ
210	キク科	イワニガナ
211	キク科	カントウヨメナ
212	キク科	ホソバアキノノゲシ
213	キク科	アキノノゲシ
214	キク科	ヤブタビラコ
215	キク科	コウゾリナ
216	キク科	ノゲシ
217	キク科	カントウタンポポ
218	キク科	オニタビラコ
219	ユリ科	ノビル
220	ユリ科	ヤブカンゾウ
221	ユリ科	サルトリイバラ
222	ヒガンバナ科	ヒガンバナ
223	ヤマノイモ科	ニガカシュウ
224	ヤマノイモ科	ヤマノイモ
225	ヤマノイモ科	ヒメドコロ
226	ヤマノイモ科	オニドコロ
227	ミズアオイ科	コナギ
228	イグサ科	ヒメコウガイゼキショウ
229	イグサ科	イ
230	イグサ科	ホソイ
231	イグサ科	スズメノヤリ
232	ツユクサ科	ツユクサ
233	ツユクサ科	ヤブミョウガ
234	イネ科	アオカモジグサ
235	イネ科	タチカモジグサ
236	イネ科	カモジグサ
237	イネ科	ヌカボ
238	イネ科	コブナグサ
239	イネ科	トダシバ
240	イネ科	ヤマカモジグサ
241	イネ科	キツネガヤ
242	イネ科	チョウセンガリヤス
243	イネ科	メヒシバ
244	イネ科	コメヒシバ
245	イネ科	アキメヒシバ
246	イネ科	イヌビエ
247	イネ科	ヒメイヌビエ
248	イネ科	オヒシバ
249	イネ科	カゼクサ
250	イネ科	ニワホコリ

在来種（その6）

No.	科名	和名
251	イネ科	ナルコビエ
252	イネ科	トボシガラ
253	イネ科	ドジョウツナギ
254	イネ科	ウシノシッパイ
255	イネ科	チガヤ
256	イネ科	チゴザサ
257	イネ科	サヤヌカグサ
258	イネ科	ササガヤ
259	イネ科	ヒメアシボソ
260	イネ科	アシボソ
261	イネ科	オギ
262	イネ科	ススキ
263	イネ科	ネズミガヤ
264	イネ科	ケチヂミザサ
265	イネ科	コチヂミザサ
266	イネ科	ヌカキビ
267	イネ科	スズメノヒエ
268	イネ科	チカラシバ
269	イネ科	クサヨシ
270	イネ科	セイタカヨシ
271	イネ科	アズマネザサ
272	イネ科	メダケ
273	イネ科	ミゾイチゴツナギ
274	イネ科	スズメノカタビラ
275	イネ科	オオイチゴツナギ
276	イネ科	イチゴツナギ
277	イネ科	ヒエガエリ
278	イネ科	ハイヌメリ
279	イネ科	アズマザサ
280	イネ科	イヌアワ
281	イネ科	アキノエノコログサ
282	イネ科	コツブキンエノコロ
283	イネ科	キンエノコロ
284	イネ科	オオエノコロ
285	イネ科	エノコログサ
286	イネ科	ムラサキエノコロ
287	イネ科	ネズミノオ
288	イネ科	カニツリグサ
289	イネ科	ナギナタガヤ
290	サトイモ科	ウラシマソウ
291	サトイモ科	カラスビシャク
292	ガマ科	ヒメガマ
293	ガマ科	ガマ
294	ガマ科	コガマ
295	カヤツリグサ科	エナシヒゴクサ
296	カヤツリグサ科	アオスゲ
297	カヤツリグサ科	メアオスゲ
298	カヤツリグサ科	アゼナルコ
299	カヤツリグサ科	カサスゲ
300	カヤツリグサ科	シラスゲ

在来種（その7）

No.	科名	和名
301	カヤツリグサ科	ケスゲ
302	カヤツリグサ科	マスクサ
303	カヤツリグサ科	シュズスゲ
304	カヤツリグサ科	ヒゴクサ
305	カヤツリグサ科	ナキリスゲ
306	カヤツリグサ科	オオアオスゲ
307	カヤツリグサ科	ヤガミスゲ
308	カヤツリグサ科	ゴウソ
309	カヤツリグサ科	ノゲヌカスゲ
310	カヤツリグサ科	ミコシガヤ
311	カヤツリグサ科	コシュズスゲ
312	カヤツリグサ科	ホンモンジスゲ
313	カヤツリグサ科	ヤブスゲ
314	カヤツリグサ科	ヤワラスゲ
315	カヤツリグサ科	チャガヤツリ
316	カヤツリグサ科	アイダクグ
317	カヤツリグサ科	ヒメクグ
318	カヤツリグサ科	クグガヤツリ
319	カヤツリグサ科	タマガヤツリ
320	カヤツリグサ科	アゼガヤツリ
321	カヤツリグサ科	コゴメガヤツリ
322	カヤツリグサ科	カヤツリグサ
323	カヤツリグサ科	イガガヤツリ
324	カヤツリグサ科	ハマスゲ
325	カヤツリグサ科	ミズガヤツリ
326	カヤツリグサ科	テンツキ
327	カヤツリグサ科	クロテンツキ
328	カヤツリグサ科	ヒデリコ
329	カヤツリグサ科	ヤマイ
330	カヤツリグサ科	メアゼテンツキ
331	カヤツリグサ科	ヒンジガヤツリ
332	カヤツリグサ科	イヌホタルイ
333	カヤツリグサ科	アブラガヤ
334	ラン科	キンラン
335	ラン科	シュンラン
336	ラン科	ネジバナ

(3) 北区の特定外来生物種一覧

外来生物（海外起源の外来種）であって、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、又は及ぼすおそれがある植物のことを指します。

No	科名	種名
1	ウリ科	アレチウリ
2	アリノトウグサ科	オオフサモ
3	ゴマノハグサ科	オオカワヂシャ
4	キク科	オオキンケイギク

(4) 北区の帰化種一覧

もともとその地域になかった種が、人間によって持ち込まれて定着し、野生の状態で見出される状態となったものを指します。

帰化種（その1）

No	科名	種名
1	タデ科	ヒメツルソバ
2	タデ科	オオケタデ
3	タデ科	ハイミチヤナギ
4	タデ科	アレチギシギシ
5	タデ科	ナガバギシギシ
6	タデ科	エゾノギシギシ
7	ヤマゴボウ科	ヨウシュヤマゴボウ
8	オシロイバナ科	オシロイバナ
9	ザクロソウ科	クルマバザクロソウ
10	ツルナ科	マツバギク
11	スベリヒユ科	ハゼラン
12	ナデシコ科	オランダミミナグサ
13	ナデシコ科	キヌイトツメクサ
14	ナデシコ科	アライトツメクサ
15	ナデシコ科	ムシトリナデシコ
16	ナデシコ科	マンデマ
17	ナデシコ科	イヌコハコベ
18	アカザ科	アリタソウ
19	アカザ科	コアカザ
20	アカザ科	ゴウシュウアリタソウ
21	ヒユ科	ホソアオゲイトウ
22	ヒユ科	ホナガイヌビユ
23	ヒユ科	ノゲイトウ
24	キンボウゲ科	セリバヒエンソウ
25	オトギリソウ科	コゴメバオトギリ
26	ケシ科	ナガミヒナゲシ
27	アブラナ科	セイヨウカラシナ
28	アブラナ科	セイヨウアブラナ
29	アブラナ科	ミチタネツケバナ

帰化種（その2）

No	科名	種名
30	アブラナ科	インチンナズナ
31	アブラナ科	マメグンバイナズナ
32	アブラナ科	オランダガラシ
33	アブラナ科	ショカツサイ
34	ベンケイソウ科	メキシコマンネングサ
35	ベンケイソウ科	ツルマンネングサ
36	ベンケイソウ科	オカタイトゴメ
37	バラ科	コバナキジムシロ
38	バラ科	オキジムシロ
39	マメ科	イタチハギ
40	マメ科	アレチヌスビトハギ
41	マメ科	ムラサキウマゴヤシ
42	マメ科	シナガワハギ
43	マメ科	シロバナシナガワハギ
44	マメ科	ハリエンジュ
45	マメ科	クスダマツメクサ
46	マメ科	コメツブツメクサ
47	マメ科	ムラサキツメクサ
48	マメ科	シロツメクサ
49	マメ科	ナヨクサフシ
50	カタバミ科	イモカタバミ
51	カタバミ科	ハナカタバミ
52	カタバミ科	ベニカタバミ
53	カタバミ科	ムラサキカタバミ
54	カタバミ科	オオキバナカタバミ
55	カタバミ科	オッタチカタバミ
56	フウロソウ科	アメリカフウロ
57	トウダイグサ科	ハイニシキソウ
58	トウダイグサ科	オオニシキソウ
59	トウダイグサ科	コニシキソウ
60	トウダイグサ科	ヒメミカンソウ
61	トウダイグサ科	ナガエコミカンソウ
62	トウダイグサ科	コミカンソウ
63	センダン科	センダン
64	アオイ科	ヤノネボンテンカ
65	スミレ科	アメリカスミレサイシン
66	ウリ科	アレチウリ
67	アカバナ科	アメリカミズユキノシタ
68	アカバナ科	メマツヨイグサ
69	アカバナ科	コマツヨイグサ
70	アカバナ科	ユウゲショウ
71	アカバナ科	ヒルザキツキミソウ
72	アカバナ科	マツヨイグサ
73	アリノトウグサ科	オオフサモ
74	セリ科	ウチワゼニクサ
75	アカネ科	メリケンムグラ
76	アカネ科	ハナヤエムグラ
77	ヒルガオ科	アメリカアサガオ
78	ヒルガオ科	マルバアサガオ
79	ヒルガオ科	マルバルコウ

帰化種（その3）

No	科名	種名
80	クマツツラ科	ヤナギハナガサ
81	クマツツラ科	アレチハナガサ
82	クマツツラ科	ダキバアレチハナガサ
83	シソ科	ヒメオドリコソウ
84	シソ科	シロバナヒメオドリコソウ
85	シソ科	マルバハッカ
86	ナス科	ケチョウセンアサガオ
87	ナス科	センナリホオズキ
88	ナス科	アメリカイヌホオズキ
89	ナス科	ワルナスビ
90	ナス科	オオイヌホオズキ
91	ナス科	イヌホオズキ
92	ナス科	テリミノイヌホオズキ
93	ナス科	タマサンゴ
94	ゴマノハグサ科	ツタバウンラン
95	ゴマノハグサ科	マツバウンラン
96	ゴマノハグサ科	タケトアゼナ
97	ゴマノハグサ科	アメリカアゼナ
98	ゴマノハグサ科	ヒメアメリカアゼナ
99	ゴマノハグサ科	ヒロードモウズイカ
100	ゴマノハグサ科	オオカワヂシャ
101	ゴマノハグサ科	フラサバソウ
102	ゴマノハグサ科	オオイヌノフグリ
103	ハマウツボ科	ヤセウツボ
104	オオバコ科	ムジナオオバコ
105	オオバコ科	ヘラオオバコ
106	オオバコ科	ツボミオオバコ
107	オミナエシ科	ノヂシャ
108	キキョウ科	ヒナキキョウソウ
109	キキョウ科	キキョウソウ
110	キク科	ブタクサ
111	キク科	オオブタクサ
112	キク科	ヒロハハウキギク
113	キク科	アメリカセンダングサ
114	キク科	キクザキセンダングサ
115	キク科	コセンダングサ
116	キク科	コシロノセンダングサ
117	キク科	アメリカオニアザミ
118	キク科	アレチノギク
119	キク科	オオアレチノギク
120	キク科	オオキンケイギク
121	キク科	ハルシャギク
122	キク科	コスモス
123	キク科	マメカミツレ
124	キク科	ベニバナボロギク
125	キク科	アメリカタカサブロウ
126	キク科	ダンドボロギク
127	キク科	ヒメムカシヨモギ
128	キク科	ペラペラヨメナ
129	キク科	ハルジオン

帰化種（その4）

No	科名	種名
130	キク科	マルバフジバカマ
131	キク科	ハキダメギク
132	キク科	タチチチコグサ
133	キク科	チチコグサ
134	キク科	チチコグサモドキ
135	キク科	ウスベニチチコグサ
136	キク科	ウラジロチチコグサ
137	キク科	キクイモ
138	キク科	ブタナ
139	キク科	セイタカハハコグサ
140	キク科	ノボロギク
141	キク科	セイタカアワダチソウ
142	キク科	オニノゲシ
143	キク科	ヒメショオン
144	キク科	セイヨウタンポポ
145	キク科	アカミタンポポ
146	キク科	イガオナモミ
147	キク科	オオオナモミ
148	ユリ科	ハナニラ
149	ユリ科	シンデッポウユリ
150	ユリ科	ハタケニラ
151	アヤメ科	キショウブ
152	アヤメ科	ルリニワゼキショウ
153	アヤメ科	ニワゼキショウ
154	アヤメ科	オオニワゼキショウ
155	アヤメ科	ヒメヒオウギズイセン
156	イグサ科	カラフトハナビゼキショウ
157	イグサ科	コゴメイ
158	イグサ科	クサイ
159	ツユクサ科	マルバツユクサ
160	ツユクサ科	ノハカタカラクサ
161	イネ科	コヌカグサ
162	イネ科	メリケンカルカヤ
163	イネ科	ハルガヤ
164	イネ科	カラスムギ
165	イネ科	コバンソウ
166	イネ科	ヒメコバンソウ
167	イネ科	イヌムギ
168	イネ科	スズメノチャヒキ
169	イネ科	ヒゲナガスズメノチャヒキ
170	イネ科	ウマノチャヒキ
171	イネ科	ジュズダマ
172	イネ科	ギョウギシバ
173	イネ科	カモガヤ
174	イネ科	シナダレスズメガヤ
175	イネ科	コスズメガヤ
176	イネ科	オニウシノケグサ
177	イネ科	ムギクサ
178	イネ科	ネズミホソムギ
179	イネ科	コネズミガヤ

帰化種（その5）

No	科名	種名
180	イネ科	オオクサキビ
181	イネ科	シマスズメノヒエ
182	イネ科	キシウスズメノヒエ
183	イネ科	アメリカスズメノヒエ
184	イネ科	タチスズメノヒエ
185	イネ科	カナリークサヨシ
186	イネ科	ツルスズメノカタビラ
187	イネ科	ナガハグサ
188	イネ科	オオスズメノカタビラ
189	イネ科	フシネキンエノコロ
190	イネ科	セイバンモロコシ
191	イネ科	ヒメモロコシ
192	カヤツリグサ科	ユメノシマガヤツリ
193	カヤツリグサ科	メリケンガヤツリ
194	カヤツリグサ科	ホソミキンガヤツリ

- 出典：①「外来種ハンドブック」（日本生態学会、2002）の付表 10. 外来種リスト（維管束植物）
 ②「日本の外来種 全種リスト（暫定版）-侵入生物データベース- 植物」（独立行政法人 国立環境研究所）
 （2018年10月現在）
 ③「日本帰化植物写真図鑑」（清水矩宏・森田弘彦・廣田伸七、2001）全国農村教育協会
 ④「増補改訂 日本帰化植物写真図鑑 第2巻」（植村修二・清水矩宏・水田光雄・廣田伸七、2015）全国農村教育協会
 ⑤「帰化植物便覧」（太刀掛優・中村慎吾、2007）比婆科学教育振興会
 ⑥「原色日本帰化植物図鑑」（長田武正、1976）保育社
 ⑦「日本帰化植物図鑑」（長田武正、1972）北隆館
 ⑧「園芸植物大事典（1）～（6）」（塚本洋太郎、1988～1990）小学館

(5) 北区の植栽種一覧

日本原産種、国外原産種の区別なく、人為的に栽培されている植物を指します。

植栽種（その1）

No.	科名	和名
1	トクサ科	スギナ
2	トクサ科	トクサ
3	ツルシダ科	タマシダ
4	デンジソウ科	デンジソウ
5	ソテツ科	ソテツ
6	イチョウ科	イチョウ
7	マツ科	ヒマラヤスギ
8	マツ科	ドイツトウヒ
9	マツ科	アカマツ
10	マツ科	タギョウショウ
11	マツ科	ダイオウマツ
12	マツ科	クロマツ
13	マツ科	ツガ
14	スギ科	スギ
15	スギ科	メタセコイア
16	スギ科	コウヤマキ
17	スギ科	ヌマスギ
18	ヒノキ科	ヒノキ
19	ヒノキ科	チャボヒバ
20	ヒノキ科	サウラ
21	ヒノキ科	オウゴンシノブヒバ
22	ヒノキ科	ゴールドクレスト
23	ヒノキ科	ハイバクシン
24	ヒノキ科	カイツカイブキ
25	ヒノキ科	ハインズ
26	ヒノキ科	ネズ
27	ヒノキ科	ニオイヒバ
28	ヒノキ科	コノテガシワ
29	マキ科	イヌマキ
30	イヌガヤ科	イヌガヤ
31	イチイ科	イチイ
32	イチイ科	キャラボク
33	イチイ科	カヤ
34	ヤマモモ科	ヤマモモ
35	クルミ科	オニグルミ
36	クルミ科	カシグルミ
37	ヤナギ科	ボブラ
38	ヤナギ科	シダレヤナギ
39	ヤナギ科	ハッコヤナギ

植栽種（その2）

No.	科名	和名
40	ヤナギ科	アカメヤナギ
41	ヤナギ科	キヌヤナギ
42	ヤナギ科	ウンリュウヤナギ
43	カバノキ科	ケヤマハンノキ
44	カバノキ科	ハンノキ
45	カバノキ科	クマシデ
46	カバノキ科	アカシデ
47	カバノキ科	イヌシデ
48	ブナ科	クリ
49	ブナ科	スダジイ
50	ブナ科	ブナ
51	ブナ科	イヌブナ
52	ブナ科	マテバシイ
53	ブナ科	アカガシ
54	ブナ科	クヌギ
55	ブナ科	アラカシ
56	ブナ科	ミズナラ
57	ブナ科	シラカシ
58	ブナ科	ウバメガシ
59	ブナ科	コナラ
60	ブナ科	アベマキ
61	ニレ科	アキニレ
62	ニレ科	ケヤキ
63	クワ科	コウゾ
64	クワ科	アサ
65	クワ科	イチジク
66	クワ科	イタビカズラ
67	クワ科	オオイタビ
68	タデ科	ギンミズヒキ
69	タデ科	アイ
70	タデ科	ケイタドリ
71	スベリヒユ科	マツバボタン
72	スベリヒユ科	ハナスベリヒユ
73	ナデシコ科	スイセンノウ
74	アカザ科	ハウキギ
75	ヒユ科	ケイトウ
76	ヒユ科	センニチコウ
77	モクレン科	ユリノキ
78	モクレン科	ハクモクレン
79	モクレン科	タイサンボク
80	モクレン科	ホオノキ
81	モクレン科	モクレン
82	モクレン科	コブシ
83	モクレン科	カラタネオガタマ
84	マツバサ科	サネカズラ
85	シキミ科	シキミ
86	ロウバイ科	ロウバイ
87	クスノキ科	クスノキ
88	クスノキ科	ヤブニッケイ
89	クスノキ科	ニッケイ

植栽種（その3）

No.	科名	和名
90	クスノキ科	ゲッケイジュ
91	クスノキ科	シロダモ
92	カツラ科	カツラ
93	キンポウゲ科	シュウメイギク
94	キンポウゲ科	レンゲショウマ
95	メギ科	ホソバヒイラギナンテン
96	メギ科	ヒイラギナンテン
97	メギ科	ナンテン
98	メギ科	オタフクナンテン
99	アケビ科	ミツバアケビ
100	アケビ科	ムベ
101	スイレン科	ジュンサイ
102	スイレン科	ハス
103	スイレン科	コウホネ
104	スイレン科	セイヨウスイレン
105	スイレン科	ヒツジグサ
106	ドクダミ科	ハンゲショウ
107	センリョウ科	センリョウ
108	ウマノスズクサ科	カントウカンアオイ
109	ボタン科	シャクヤク
110	ボタン科	ボタン
111	ツバキ科	ヤブツバキ
112	ツバキ科	ツバキ類
113	ツバキ科	サザンカ
114	ツバキ科	カンツバキ
115	ツバキ科	サカキ
116	ツバキ科	ハマヒサカキ
117	ツバキ科	ヒサカキ
118	ツバキ科	ヒメシャラ
119	ツバキ科	ナツツバキ
120	ツバキ科	モッコク
121	ツバキ科	チャノキ
122	オトギリソウ科	セイヨウキンシバイ
123	オトギリソウ科	ヒペリカム・ヒデコート
124	オトギリソウ科	ビヨウヤナギ
125	ケシ科	ハナビシソウ
126	ケシ科	フウチョウソウ
127	ケシ科	ヒナゲシ
128	アブラナ科	ハボタン
129	アブラナ科	アラセイトウ
130	スズカケノキ科	アメリカスズカケノキ
131	スズカケノキ科	モミジバズカケノキ
132	マンサク科	ヒュウガミズキ
133	マンサク科	トサミズキ
134	マンサク科	イスノキ
135	マンサク科	マンサク
136	マンサク科	フウ
137	マンサク科	モミジバフウ
138	マンサク科	ベニバナトキワマンサク
139	ベンケイソウ科	フチベニベンケイ

植栽種（その4）

No.	科名	和名
140	ユキノシタ科	ヒマラヤユキノシタ
141	ユキノシタ科	ウツギ
142	ユキノシタ科	アメリカノリノキ・アナベル
143	ユキノシタ科	タマアジサイ
144	ユキノシタ科	アジサイ
145	ユキノシタ科	ガクアジサイ
146	ユキノシタ科	ベニガク
147	ユキノシタ科	ヤマアジサイ
148	ユキノシタ科	ノリウツギ
149	ユキノシタ科	カシワバアジサイ
150	ユキノシタ科	ハイカウツギ
151	ユキノシタ科	ユキノシタ
152	トベラ科	トベラ
153	バラ科	アメリカザイフリボク
154	バラ科	ハナモモ
155	バラ科	カリン
156	バラ科	ボケ
157	バラ科	ビワ
158	バラ科	ヤマブキ
159	バラ科	ハナカイドウ
160	バラ科	ズミ
161	バラ科	カナメモチ
162	バラ科	カナメモチ・レッドロビン
163	バラ科	カマツカ
164	バラ科	イヌザクラ
165	バラ科	カンヒザクラ
166	バラ科	ウワミズザクラ
167	バラ科	ヤマザクラ
168	バラ科	ウメ
169	バラ科	シダレザクラ
170	バラ科	モモ
171	バラ科	シュウガツザクラ
172	バラ科	ユスラウメ
173	バラ科	サトザクラ
174	バラ科	ソメイヨシノ
175	バラ科	トキワサンザシ
176	バラ科	カザンデマリ
177	バラ科	ナシ
178	バラ科	シャリンバイ
179	バラ科	マルバシャリンバイ
180	バラ科	シロヤマブキ
181	バラ科	モッコウバラ
182	バラ科	カジイチゴ
183	バラ科	ホザキナナカマド
184	バラ科	アズキナシ
185	バラ科	ナナカマド
186	バラ科	コデマリ
187	バラ科	シモツケ
188	バラ科	ユキヤナギ
189	バラ科	コゴメウツギ

植栽種（その5）

No.	科名	和名
190	マメ科	ネムノキ
191	マメ科	エビスグサ
192	マメ科	ハナズオウ
193	マメ科	エニシダ
194	マメ科	サイカチ
195	マメ科	ダイズ
196	マメ科	ヤマハギ
197	マメ科	ミヤギノハギ
198	マメ科	シロバナハギ
199	マメ科	イヌエンジュ
200	マメ科	エンジュ
201	マメ科	フジ
202	カタバミ科	フヨウカタバミ
203	カタバミ科	インカノカタバミ
204	フウロソウ科	ゲンノショウコ
205	ノウゼンハレン科	ノウゼンハレン
206	トウダイグサ科	オオバベニガシワ
207	トウダイグサ科	シナアブラギリ
208	トウダイグサ科	ショウジョウソウ
209	トウダイグサ科	ナンキンハゼ
210	ユズリハ科	ユズリハ
211	ミカン科	ユズ
212	ミカン科	ナツミカン
213	ミカン科	カラタチ
214	ミカン科	サンショウ
215	ニガキ科	シンジュ
216	ウルシ科	ハゼノキ
217	ウルシ科	ランシンボク
218	カエデ科	ウリカエデ
219	カエデ科	ハウチワカエデ
220	カエデ科	エンコウカエデ
221	カエデ科	トウカエデ
222	カエデ科	イロハモミジ
223	カエデ科	オオモミジ
224	カエデ科	ヤマモミジ
225	ムクロジ科	フウセンカズラ
226	ムクロジ科	ムクロジ
227	トチノキ科	ベニバナトチノキ
228	トチノキ科	トチノキ
229	ツリフネソウ科	ホウセンカ
230	ツリフネソウ科	アフリカホウセンカ
231	モチノキ科	イヌツゲ
232	モチノキ科	モチノキ
233	モチノキ科	タラヨウ
234	モチノキ科	ソヨゴ
235	モチノキ科	クロガネモチ
236	モチノキ科	ウメモドキ
237	ニシキギ科	ツルウメモドキ
238	ニシキギ科	オニツルウメモドキ
239	ニシキギ科	ニシキギ

植栽種（その6）

No.	科名	和名
240	ニシキギ科	マサキ
241	ニシキギ科	フィリマサキ
242	ニシキギ科	マユミ
243	ツゲ科	ツゲ
244	ツゲ科	フッキソウ
245	クロウメモドキ科	ケンボナシ
246	クロウメモドキ科	ナツメ
247	アオイ科	ウキツリボク
248	アオイ科	タチアオイ
249	アオイ科	モミジアオイ
250	アオイ科	フヨウ
251	アオイ科	ムクゲ
252	アオギリ科	アオギリ
253	ジンチョウゲ科	ジンチョウゲ
254	ジンチョウゲ科	ミツマタ
255	グミ科	ツルグミ
256	グミ科	ダイオウグミ
257	グミ科	ナツグミ
258	グミ科	トウグミ
259	グミ科	ナワシログミ
260	グミ科	アキグミ
261	スミレ科	サンシキスミレ
262	キブシ科	キブシ
263	トケイソウ科	トケイソウ
264	シュウカイドウ科	シキザキベゴニア
265	ミソハギ科	サルスベリ
266	ミソハギ科	ミソハギ
267	ミソハギ科	ザクロ
268	ミズキ科	フィリアオキ
269	ミズキ科	ヤマボウシ
270	ミズキ科	サンゴミズキ
271	ミズキ科	サンシュユ
272	ミズキ科	ハナミズキ
273	ウコギ科	ウド
274	ウコギ科	タラノキ
275	ウコギ科	メダラ
276	ウコギ科	カクレミノ
277	ウコギ科	ヤツデ
278	ウコギ科	カナリーキツタ
279	ウコギ科	セイヨウキツタ
280	ウコギ科	ヤドリフカノキ
281	セリ科	ウイキョウ
282	リョウブ科	リョウブ
283	ツツジ科	ドウダンツツジ
284	ツツジ科	アメリカイワナンテン
285	ツツジ科	アセビ
286	ツツジ科	ミツバツツジ
287	ツツジ科	サツキ
288	ツツジ科	リュウキュウツツジ
289	ツツジ科	キリシマツツジ

植栽種（その7）

No.	科名	和名
290	ツツジ科	ヤマツツジ
291	ツツジ科	ヒラドツツジ
292	ツツジ科	セイヨウシャクナゲ
293	ツツジ科	トウゴクミツバツツジ
294	ツツジ科	ナツハゼ
295	ヤブコウジ科	マンリョウ
296	ヤブコウジ科	ヤブコウジ
297	サクラソウ科	ハマボウス
298	カキノキ科	カキノキ
299	エゴノキ科	エゴノキ
300	エゴノキ科	ハクウンボク
301	ハイノキ科	サワフタギ
302	ハイノキ科	ハイノキ
303	モクセイ科	シナレンギョウ
304	モクセイ科	シマトネリコ
305	モクセイ科	トネリコ
306	モクセイ科	キソケイ
307	モクセイ科	ハゴロモジャスミン
308	モクセイ科	オウバイ
309	モクセイ科	ネズミモチ
310	モクセイ科	トウネズミモチ
311	モクセイ科	イボタノキ
312	モクセイ科	セイヨウイボタ
313	モクセイ科	オリーブ
314	モクセイ科	キンモクセイ
315	モクセイ科	ヒイラギ
316	モクセイ科	ヒイラギモクセイ
317	モクセイ科	ムラサキハシドイ
318	マチン科	カロライナジャスミン
319	ミツガシワ科	ミツガシワ
320	ミツガシワ科	ガガブタ
321	ミツガシワ科	アサザ
322	キョウチクトウ科	ニチニチソウ
323	キョウチクトウ科	キョウチクトウ
324	キョウチクトウ科	テイカカズラ
325	キョウチクトウ科	ツルニチニチソウ
326	キョウチクトウ科	フィリツルニチニチソウ
327	キョウチクトウ科	ヒメツルニチニチソウ
328	ガガイモ科	ガガイモ
329	アカネ科	クチナシ
330	アカネ科	ヤエクチナシ
331	アカネ科	コクチナシ
332	アカネ科	クササンタンカ
333	アカネ科	フィリハクチョウゲ
334	ハナシノブ科	シバザクラ
335	ヒルガオ科	エボルブルス・アメリカンブルー
336	ヒルガオ科	ノアサガオ・オーシャンブルー
337	ヒルガオ科	アサガオ
338	クマツツラ科	コムラサキ
339	クマツツラ科	ムラサキシキブ

植栽種（その8）

No.	科名	和名
340	クマツツラ科	タイワンレンギョウ
341	クマツツラ科	シュッコンバーベナ
342	シソ科	セイヨウジュウニヒトエ
343	シソ科	カラミント
344	シソ科	キランジソ
345	シソ科	シロネ
346	シソ科	コウスイハッカ
347	シソ科	ハッカ
348	シソ科	アメリカハッカ
349	シソ科	コショウハッカ
350	シソ科	オランダハッカ
351	シソ科	シソ
352	シソ科	アオジソ
353	シソ科	チリメンアオジソ
354	シソ科	カクトラノオ
355	シソ科	マンネンロウ
356	シソ科	パイナップセージ
357	シソ科	ケショウサルビア
358	シソ科	ガラニチカ・セージ
359	シソ科	メキシカンブッシュ・セージ
360	シソ科	チェリーセージ
361	シソ科	ベニバナサルビア
362	シソ科	ヒゴロモソウ
363	シソ科	コバノタツナミ
364	シソ科	イブキジャコウソウ
365	ナス科	トマト
366	ナス科	ツクバネアサガオ
367	ナス科	ホオズキ
368	ナス科	ジャガイモ
369	ゴマノハグサ科	キンギョソウ
370	ノウゼンカズラ科	ノウゼンカズラ
371	ノウゼンカズラ科	アメリカノウゼンカズラ
372	ノウゼンカズラ科	アイノコノウゼンカズラ
373	ノウゼンカズラ科	キリ
374	スイカズラ科	ハナゾノツクバネウツギ
375	スイカズラ科	ヤマウグイスカグラ
376	スイカズラ科	ウグイスカグラ
377	スイカズラ科	ガマズミ
378	スイカズラ科	コバノガマズミ
379	スイカズラ科	サンゴジュ
380	スイカズラ科	ヤブデマリ
381	スイカズラ科	ハコネウツギ
382	スイカズラ科	タニウツギ
383	キキョウ科	ホタルブクロ
384	キキョウ科	キキョウ
385	キク科	ムラサキカッコウアザミ
386	キク科	コンギク
387	キク科	ノコンギク
388	キク科	ミヤコワスレ
389	キク科	ヒナギク

植栽種（その9）

No.	科名	和名
390	キク科	トウキンセンカ
391	キク科	ヤグルマギク
392	キク科	フランスギク
393	キク科	コスモス
394	キク科	キバナコスモス
395	キク科	コダチダリア
396	キク科	キク
397	キク科	ノジギク
398	キク科	イソギク
399	キク科	ツワブキ
400	キク科	ヒマワリ
401	キク科	ノースポールギク
402	キク科	フキ
403	キク科	シロタエギク
404	キク科	センジュギク
405	キク科	ハクニチソウ
406	トチカガミ科	トチカガミ
407	ヒルムシロ科	ヒルムシロ
408	ユリ科	キダチアロエ
409	ユリ科	ユリズイセン
410	ユリ科	タチテンモンドウ
411	ユリ科	オランダキジカクシ
412	ユリ科	ハラン
413	ユリ科	ドイツスズラン
414	ユリ科	オリヅルラン
415	ユリ科	ハウチャクソウ
416	ユリ科	ヒメカンゾウ
417	ユリ科	ヤマユリ
418	ユリ科	オニユリ
419	ユリ科	カノコユリ
420	ユリ科	ヒメヤブラン
421	ユリ科	ヤブラン
422	ユリ科	フィリヤブラン
423	ユリ科	コヤブラン
424	ユリ科	ノシラン
425	ユリ科	ジャノヒゲ
426	ユリ科	チャボリュウノヒゲ
427	ユリ科	ナガバジャノヒゲ
428	ユリ科	オオバジャノヒゲ
429	ユリ科	キチジョウソウ
430	ユリ科	オモト
431	ユリ科	ナギイカダ
432	ユリ科	タイワンホトトギス
433	ユリ科	アツバキミガヨラン
434	ユリ科	キミガヨラン
435	リュウゼツラン科	アオノリュウゼツラン
436	リュウゼツラン科	ニオイシュロラン
437	ヒガンバナ科	ムラサキクンシラン
438	ヒガンバナ科	ハマオモト
439	ヒガンバナ科	タマスダレ

植栽種（その10）

No.	科名	和名
440	ヒガンバナ科	サフランモドキ
441	ミズアオイ科	ホテイアオイ
442	アヤメ科	ハナショウブ
443	アヤメ科	ドイツアヤメ
444	アヤメ科	シャガ
445	アヤメ科	カキツバタ
446	アヤメ科	アヤメ
447	アヤメ科	イチハツ
448	ツユクサ科	ムラサキツユクサ
449	ツユクサ科	ムラサキオオツユクサ
450	イネ科	フィリダンチク
451	イネ科	パンパスグラス
452	イネ科	タカノハススキ
453	イネ科	イネ
454	イネ科	ヨシ
455	イネ科	ツルヨシ
456	イネ科	ホテイチク
457	イネ科	マダケ
458	イネ科	クロチク
459	イネ科	モウソウチク
460	イネ科	オロシマチク
461	イネ科	カムロザサ
462	イネ科	ヤダケ
463	イネ科	クマザサ
464	イネ科	ヒメシノ
465	イネ科	ナリヒラダケ
466	イネ科	オカメザサ
467	イネ科	トウチク
468	イネ科	シカクダケ
469	イネ科	マコモ
470	イネ科	シバ
471	イネ科	コウシュンシバ
472	ヤシ科	トウジュロ
473	サトイモ科	ショウブ
474	サトイモ科	セキショウ
475	サトイモ科	サトイモ
476	サトイモ科	オランダカイウ
477	ミクリ科	ミクリ
478	カヤツリグサ科	トダスゲ
479	カヤツリグサ科	シュロガヤツリ
480	カヤツリグサ科	コツブヌマハリイ
481	カヤツリグサ科	フトイ
482	カヤツリグサ科	ウキヤガラ
483	ショウガ科	ウコン
484	ショウガ科	ハナシュクシャ
485	ショウガ科	ミョウガ
486	カンナ科	ハナカンナ
487	クズウコン科	ミズカンナ
488	ラン科	シラン

出典：「園芸植物大事典（1）～（6）」（塚本洋太郎、1988～1990）小学館

(6) 北区の逸出種一覧

植栽されていたものが野生化したと考えられる植物を指します。

No	科名	種名
1	マツバラ科	マツバラ
2	イワヒバ科	イヌカタヒバ
3	ニレ科	アキニレ
4	クワ科	コウゾ
5	クワ科	カシノキ
6	クワ科	ハリグワ
7	イラクサ科	ナンバンカラムシ
8	タデ科	ヒメツルソバ
9	オシロイバナ科	オシロイバナ
10	ツルナ科	マツバギク
11	スベリヒユ科	ハゼラン
12	マタタビ科	オニマタタビ
13	ベンケイソウ科	メキシコマンネングサ
14	ベンケイソウ科	ツルマンネングサ
15	バラ科	カジイチゴ
16	カタバミ科	インカノカタバミ
17	トウダイグサ科	ショウジョウソウ
18	トウダイグサ科	ナンキンハゼ
19	ウルシ科	ハゼノキ
20	セリ科	アシタバ
21	セリ科	ミツバ
22	カキノキ科	マメガキ
23	ヒルガオ科	アオイゴケ
24	ヒルガオ科	アサガオ
25	クマツヅラ科	コムラサキ
26	クマツヅラ科	シチヘンゲ
27	クマツヅラ科	ヒメイワダレソウ
28	シソ科	カラミント
29	シソ科	オランダハッカ
30	シソ科	シソ
31	シソ科	アオジソ
32	ユリ科	ニラ
33	ヤマノイモ科	ナガイモ
34	ツククサ科	ムラサキツククサ
35	イネ科	チャボウシノシッパイ
36	イネ科	コムギ
37	ヤシ科	シュロ

- 出典：①「外来種ハンドブック」（日本生態学会、2002）の附表 10. 外来種リスト（維管束植物）
 ②「日本の外来種 全種リスト（暫定版）-侵入生物データベース- 植物」（独立行政法人 国立環境研究所）
 （2018 年 10 月現在）
 ③「日本帰化植物写真図鑑」（清水矩宏・森田弘彦・廣田伸七、2001）全国農村教育協会
 ④「増補改訂 日本帰化植物写真図鑑 第2 巻」（植村修二・清水矩宏・水田光雄・廣田伸七、2015）全国農村教育協会
 ⑤「帰化植物便覧」（太刀掛優・中村慎吾、2007）比婆科学教育振興会
 ⑥「原色日本帰化植物図鑑」（長田武正、1976）保育社
 ⑦「日本帰化植物図鑑」（長田武正、1972）北隆館
 ⑧「園芸植物大事典（1）～（6）」（塚本洋太郎、1988～1990）小学館

(7) 植物種数調査結果一覽

平成 30 年度に行われた植物種数調査で確認されたすべての植物種名と確認地区および季節を掲載します。

種一覧 (その1)

No.	科名	和名	学名	澤間地区			赤羽西地区			赤羽東地区			王子西地区			王子東地区			滝野川西地区			滝野川東地区		
				春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋
1	マツバラン科	マツバラン	<i>Psilotum nudum</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	イワヒバ科	イヌカタヒバ	<i>Selaginella moellendorffii</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	トクサ科	スギナ	<i>Equisetum arvense</i>	●	●	●	●	●	●	-	-	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
4		トクサ	<i>Equisetum hymale</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-	-	-
5		イヌドクサ	<i>Equisetum ramosissimum</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-	-	-
6	ゼンマイ科	ゼンマイ	<i>Osmunda japonica</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	-	-	-
7	フサシダ科	カニクサ	<i>Lygodium japonicum</i>	●	●	●	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	●	●
8	コバノイシカグマ科	ウラボシ	<i>Pteridium aquilinum</i> var. <i>latiusculum</i>	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	ツルシダ科	タマシダ	<i>Nephrolepis cordifolia</i>	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	ミズウラボシ科	ホウライシダ	<i>Adiantum capillus-veneris</i>	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	●	●	●
11		タチソノ	<i>Onychium japonicum</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	イノモトソウ科	オオハノイノモトソウ	<i>Pteris cretica</i>	-	●	●	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13		イノモトソウ	<i>Pteris multifida</i>	-	-	-	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	チャセンシダ科	トラノオシダ	<i>Asplenium incisum</i>	-	-	-	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15		コバノヒノキシダ	<i>Asplenium sarelii</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	オンダ科	リョウメンシダ	<i>Arachniodes standishii</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17		ナガバヤブソテツ	<i>Cyrtomium deveixiscaepalae</i>	●	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●
18		オニヤブソテツ	<i>Cyrtomium falcatum</i>	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19		テリハヤブソテツ	<i>Cyrtomium</i> sp.	-	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20		ベニシダ	<i>Dryopteris erythrosora</i>	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●
21		トウゴクシダ	<i>Dryopteris erythrosora</i> var. <i>dilatata</i>	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●
22		クマワラビ	<i>Dryopteris lacera</i>	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23		オクマワラビ	<i>Dryopteris uniformis</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24		アスカイノデ	<i>Polystichum fibilloso-paleaceum</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	●	●
25		アイアスカイノデ	<i>Polystichum longifrons</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	●	●
26		イノデ	<i>Polystichum polyblepharum</i>	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-
27	ヒメシダ科	ホシダ	<i>Cyclogramma acuminatus</i>	-	-	●	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-
28		ゲジゲジシダ	<i>Phegopteris decursive-pinnata</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-
29		ハリガネウラボシ	<i>Thelypteris japonica</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-
30		ヤウランシダ	<i>Thelypteris laxa</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
31		ヒメシダ	<i>Thelypteris palustris</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
32		ヒメウラボシ	<i>Thelypteris torresiana</i> var. <i>calvata</i>	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33		ミドリヒメウラボシ	<i>Thelypteris viridifrons</i>	-	-	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
34	メシダ科	イヌウラボシ	<i>Athyrium niponicum</i>	●	●	●	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-	-	-	●	●	●	●	●	●
35		ヘビノハゴザ	<i>Athyrium yokoscense</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
36		ホソバシヤシダ	<i>Deparia conilli</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
37		シヤシダ	<i>Deparia japonica</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
38		コウヤウラボシ	<i>Oncoclea sensibilis</i> var. <i>interrupta</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
39	ウラボシ科	ノキシソノ	<i>Lesqueria thunbergiana</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-	-	-
40	デンジソウ科	デンジソウ	<i>Mertensia quadrifolia</i>	-	-	●	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
41	ソテツ科	ソテツ	<i>Oryzas revoluta</i>	-	-	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●
42	イチヨウ科	イチヨウ	<i>Ginkgo biloba</i>	●	●	●	●	●	●	-	-	●	●	●	●	-	-	-	●	●	●	●	●	●
43	マツ科	ヒマラヤスギ	<i>Cedrus deodara</i>	●	●	●	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-	-	-	●	●	●	●	●	●
44		ドイツトウヒ	<i>Picea abies</i>	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
45		アカマツ	<i>Pinus densiflora</i>	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	-	-	-
46		タギョウシヨウ	<i>Pinus densiflora</i> 'Umbraculifera'	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-
47		ダイオウマツ	<i>Pinus palustris</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-
48		クロマツ	<i>Pinus thunbergii</i>	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	●	●
49		ツガ	<i>Tsuga sieboldii</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50	スギ科	スギ	<i>Cryptomeria japonica</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	●	●
51		メタセコイア	<i>Metasequoia glyptostroboides</i>	●	●	●	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	●	●
52		コウヤマキ	<i>Sciadopitys verticillata</i>	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
53		ヌマスギ	<i>Taxodium distichum</i>	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
54	ヒノキ科	ヒノキ	<i>Chamaecyparis obtusa</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●
55		チャボヒバ	<i>Chamaecyparis obtusa</i> cv. <i>breviramea</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●
56		サウラ	<i>Chamaecyparis pisifera</i>	●	●	●	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-	-	-	●	●	●	●	●	●
57		オウゴンシノヒバ	<i>Chamaecyparis pisifera</i> 'Plumosa Aurea'	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●
58		ゴールドクレスト	<i>Cupressus macrocarpa</i> 'Gold Crest'	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
59		ハイバクウシシ	<i>Juniperus chinensis</i> var. <i>procumbens</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●
60		カイヅカイブキ	<i>Juniperus chinensis</i> var. <i>Kaizuka</i>	●	●	●	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-	-	-	●	●	●	●	●	●
61		ハインズ	<i>Juniperus conferta</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●
62		ネス	<i>Juniperus rigida</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
63		ニオイヒバ	<i>Thuja occidentalis</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-
64		コノテガシワ	<i>Thuja orientalis</i>	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●
65	マキ科	イヌマキ	<i>Podocarpus macrophyllus</i>	●	●	●	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-	-	-	●	●	●	●	●	●
66	イヌガヤ科	イヌガヤ	<i>Cephalotaxus harringtonia</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
67	イチイ科	イチイ	<i>Taxus cuspidata</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
68		キャラボク	<i>Taxus cuspidata</i> var. <i>nana</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
69		カヤ	<i>Torreya nucifera</i>	●	●	●	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-	-	-	●	●	●	●	●	●
70	ヤマモモ科	ヤマモモ	<i>Myrica rubra</i>	●	●	●	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-	-	-	●	●	●	●	●	●
71	クルミ科	オニグルミ	<i>Juglans ailanthifolia</i>	●	●	●	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-	-	-	●	●	●	●	●	●
72		カシグルミ	<i>Juglans regia</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
73	ヤナギ科	ボフナ	<i>Populus × canadensis</i>	-	-	-	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-
74		シタレヤナギ	<i>Salix babylonica</i> var. <i>labelle</i>	●	-	-	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-	-	-	●	●	●	●	●	●
75		ハッコヤナギ	<i>Salix bakko</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
76		アカメヤナギ	<i>Salix chaenomeloides</i>	●	●	●	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-
77		ジャヤナギ	<i>Salix eriocarpa</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-	-	-
78		カワヤナギ	<i>Salix gilgiana</i>	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	-	-	-
79		イヌコリヤナギ	<i>Salix integra</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
80		キヌヤナギ	<i>Salix kinuyanagi</i>	-	-	-																		

—資料 63—

種一覽（その3）

[illegible]

種一覽（その4）

No.	科名	和名	学名	浮間			赤羽西			赤羽東			王子西			王子東			滝野川西			滝野川東		
				春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋
301	バラ科	オヘビイチゴ	<i>Potentilla sundaica</i> var. <i>robusta</i>																					
302		オキジムシロ	<i>Potentilla supina</i>																					
303		カマツカ	<i>Pourthiaea villosa</i> var. <i>laevis</i>																					
304		イヌザクラ	<i>Prunus buergeriana</i>	●	●																			
305		カンヒザクラ	<i>Prunus campanulata</i>																					
306		ウツミスザクラ	<i>Prunus grayana</i>																					
307		ヤマザクラ	<i>Prunus jamasakura</i>																					
308		ウツ	<i>Prunus mume</i>	●	●																			
309		シダレザクラ	<i>Prunus pendula</i> f. <i>pendula</i>		●																			
310		モモ	<i>Prunus persica</i>																					
311		ジュウガツザクラ	<i>Prunus subhirtella</i> cv. <i>Autumnalis</i>																					
312		ユスラウメ	<i>Prunus tomentosa</i>																					
313		サトザクラ	<i>Prunus x lannesiana</i>																					
314		ソメイヨシノ	<i>Prunus x yedoensis</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
315		トキワササザシ	<i>Pyracantha coccinea</i>																					
316		カザンデマリ	<i>Pyracantha crenulata</i>	●	●	●					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
317		ナン	<i>Pyrus serotina</i> var. <i>culta</i>																					
318		シャリンバイ	<i>Rhaphiolepis umbellata</i>					●																
319		マルバシャリンバイ	<i>Rhaphiolepis umbellata</i> var. <i>integerrima</i>	●	●					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
320		シロヤマブキ	<i>Rhodotypos scandens</i>																					
321		モッコウバラ	<i>Rosa banksiae</i>																					
322		ノイバラ	<i>Rosa multiflora</i>	●	●																			
323		テリハノイバラ	<i>Rosa wichuraiana</i>																					
324		クサイチゴ	<i>Rubus hirsutus</i>																					
325		ニガイチゴ	<i>Rubus microphyllus</i>																					
326		モミジイチゴ	<i>Rubus palmatus</i> var. <i>coptophyllus</i>																					
327		ナウシロイチゴ	<i>Rubus parvifolius</i>		●	●																		
328		カジイチゴ	<i>Rubus trifidus</i>																					
329		ホザキナナカマド	<i>Sorbaria sorbifolia</i> var. <i>stellipila</i>																					
330		アズキナン	<i>Sorbus alnifolia</i>																					
331		ナナカマド	<i>Sorbus commixta</i>																					
332		コデマリ	<i>Spiraea cantoniensis</i>	●	●																			
333		シモツケ	<i>Spiraea japonica</i>																					
334		ユキヤナギ	<i>Spiraea thunbergii</i>																					
335		コゴメウツギ	<i>Stephanandra incisa</i>																					
336	マメ科	ネムノキ		●	●	●																		
337		イタチハギ	<i>Amorpha fruticosa</i>																					
338		ヤブマメ	<i>Amphicarpaea bracteata</i> var. <i>japonica</i>																					
339		エビスグサ	<i>Cassia obtusifolia</i>																					
340		ハナズオウ	<i>Cercis chinensis</i>																					
341		エニシダ	<i>Oytisus scoparius</i>																					
342		アレチヌスビトハギ	<i>Desmodium paniculatum</i>		●	●	●	●																
343		ヌスビトハギ	<i>Desmodium podocarpium</i> ssp. <i>oxyphyllum</i>																					
344		ノササゲ	<i>Dumasia truncata</i>																					
345		サイカチ	<i>Gleditsia japonica</i>																					
346		ダイズ	<i>Glycine max</i>																					
347		ツルマメ	<i>Glycine max</i> ssp. <i>soja</i>																					
348		ゴツツナギ	<i>Indigofera pseudotinctoria</i>																					
349		コムラヤナギハズソウ	<i>Kummerowia stipulacea</i>																					
350		ヤマズンウ	<i>Kummerowia striata</i>		●	●																		
351		ヤマハギ	<i>Lespedeza bicolor</i>																					
352		メドリハギ	<i>Lespedeza cuneata</i>		●	●																		
353		ハイレドリハギ	<i>Lespedeza cuneata</i> var. <i>serpens</i>																					
354		ネコハギ	<i>Lespedeza pilosa</i>		●																			
355		ミヤギノハギ	<i>Lespedeza thunbergii</i>																					
356		シロバナハギ	<i>Lespedeza thunbergii</i> var. <i>albiflora</i>																					
357		ミヤコグサ	<i>Lotus corniculatus</i> var. <i>japonicus</i>																					
358		イヌエンジュ	<i>Maackia amurensis</i> var. <i>buergeri</i>																					
359		ムラサキウマゴヤシ	<i>Medicago sativa</i>																					
360		シナガワハギ	<i>Melilotus officinalis</i> f. <i>suaveolens</i>																					
361		シロバナシナガワハギ	<i>Melilotus officinalis</i> ssp. <i>alba</i>																					
362		クズ	<i>Pueraria lobata</i>	●	●	●																		
363		ハリエンジュ	<i>Robinia pseudacacia</i>		●	●																		
364		エンジュ	<i>Sophora japonica</i>		●	●																		
365		クズダマツメクサ	<i>Trifolium campestre</i>																					
366		コメツブツメクサ	<i>Trifolium dubium</i>																					
367		ムラサキツメクサ	<i>Trifolium pratense</i>	●	●	●																		
368		シロツメクサ	<i>Trifolium repens</i>	●	●	●																		
369		ヤマズエンドウ	<i>Vicia angustifolia</i>	●																				
370		ナヨクサフジ	<i>Vicia dasycarpa</i> var. <i>glabrescens</i>																					
371	スズメノエンドウ	<i>Vicia hirsuta</i>																						
372	カスマグサ	<i>Vicia tetrasperma</i>																						
373	ナンテンハギ	<i>Vicia unijuga</i>																						
374	ヤブツルアズキ	<i>Vigna angularis</i> var. <i>nipponensis</i>																						
375	フジ	<i>Wisteria floribunda</i>	●	●	●																			
376	カタバミ科	イモカタバミ																						
377		ハナカタバミ	<i>Oxalis articulata</i>																					
378		ベニカタバミ	<i>Oxalis bowiana</i>																					
379		カタバミ	<i>Oxalis brasiliensis</i>																					
380		アカカタバミ	<i>Oxalis corniculata</i>	●	●	●																		
381	ムラサキカタバミ	<i>Oxalis corniculata</i> f. <i>rubrifolia</i>																						
382	オオキバナカタバミ	<i>Oxalis corymbosa</i>	●	●																				
383	フヨウカタバミ	<i>Oxalis pes-caprae</i>																						
384	オウチカタバミ	<i>Oxalis purpurea</i>																						
385	インカタバミ	<i>Oxalis stricta</i>	●	●	●																			
386		<i>Oxalis triangularis</i>	●	●	●																			
387	フウロソウ科	アメリカフウロ																						
388		ゲンバフウロ	<i>Geranium carolinianum</i>																					
389	クワゼンハレン科	クワゼンハレン																						
390		エネグサ	<i>Geranium thunbergii</i>																					
391		オロトミノキグサ	<i>Trapaeolum majus</i>	●	●																			
392		オオハベニガシワ	<i>Acalypha australis</i>																					
393		シニアブラギリ	<i>Acalypha australis</i> f. <i>velutina</i>																					
394		ハニシキソウ	<i>Alchornea davidii</i>																					
395		ショウジョウソウ	<i>Aleurites fordii</i>																					
396		オオニシキソウ	<i>Euphorbia chamaesyce</i>																					
397		ユシキソウ	<i>Euphorbia heterophylla</i> var. <i>cyathophora</i>																					
398		アカメガシワ	<i>Euphorbia maculata</i>		●	●																		
399		ヒメミカンソウ	<i>Euphorbia supina</i>	●	●	●																		
400		ナガエミカンソウ	<i>Mallotus japonicus</i>	●	●	●																		
		<i>Phyllanthus matsumurae</i>																						
		<i>Phyllanthus tenellus</i>																						
		<i>Phyllanthus urinaria</i>																						

種一覧（その5）

No.	科名	和名	学名	浮間			赤羽西			赤羽東			王子西			王子東			滝野川西			滝野川東		
				春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋
401	トウダイグサ科	ナンキンハゼ	<i>Sapium sebiferum</i>																					
402	ユズリハ科	ユズリハ	<i>Daphniphyllum macropodum</i>		●	●	●	●					●	●	●				●	●	●	●	●	
403	ミカン科	ユズ	<i>Citrus junos</i>																					
404		ナツミカン	<i>Citrus natsudaikai</i>																					
405		コクサギ	<i>Orixa japonica</i>																					
406		カラタチ	<i>Poncirus trifoliata</i>																					
407		カラスザンショウ	<i>Zanthoxylum ailanthoides</i>																					
408		サンショウ	<i>Zanthoxylum piperitum</i>																					
409	ニガキ科	シンジュウ	<i>Ailanthus altissima</i>																					
410	センダン科	センダン	<i>Melia azedarach</i>		●	●	●		●	●	●		●	●	●				●	●	●	●		
411	ウルシ科	ヌルデ	<i>Rhus javanica</i> var. <i>roxburgii</i>																					
412		ハゼノキ	<i>Rhus succedanea</i>		●	●	●		●	●	●		●	●	●				●	●	●	●		
413		ランシボク	<i>Pistacia chinensis</i>																					
414	カエデ科	ウリカエデ	<i>Acer crataegifolium</i>				●																	
415		ハウチワカエデ	<i>Acer japonicum</i>																					
416		エンコウカエデ	<i>Acer mono</i> f. <i>marmoratum</i>																					
417		トウカエデ	<i>Acer oblongum</i>			●	●		●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
418		イロハモミジ	<i>Acer palmatum</i>		●	●	●		●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
419		オオモミジ	<i>Acer palmatum</i> var. <i>amoenum</i>																					
420		ヤマモミジ	<i>Acer palmatum</i> var. <i>matsumurae</i>																					
421	ムクロジ科	フウセンカズラ	<i>Cardiospermum halicacabum</i>														●					●		
422		ムクロジ	<i>Sapindus mukorossi</i>																●			●		
423	トチノキ科	ベニバナトチノキ	<i>Aesculus carnea</i>																					
424		トチノキ	<i>Aesculus turbinata</i>						●	●						●	●					●		
425	ツリフネソウ科	ホウセンカ	<i>Impatiens balsamina</i>		●	●																●		
426		アフリカホウセンカ	<i>Impatiens walleriana</i>			●	●																	
427	モチノキ科	イヌツゲ	<i>Ilex crenata</i>			●	●		●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●		
428		モチノキ	<i>Ilex integra</i>			●	●		●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●		
429		タラヨウ	<i>Ilex latifolia</i>																					
430		ソコ	<i>Ilex pedunculosa</i>																					
431		クログナモチ	<i>Ilex rotunda</i>																					
432		ウメドモキ	<i>Ilex serrata</i>																					
433	ニシキギ科	ツルウメドモキ	<i>Celastrus orbiculatus</i>			●	●																	
434		オニツルウメドモキ	<i>Celastrus orbiculatus</i> var. <i>papillosus</i>				●	●																
435		ニシキギ	<i>Euonymus alatus</i>																					
436		マサキ	<i>Euonymus japonicus</i>		●	●	●	●		●	●													
437		フイリマサキ	<i>Euonymus japonicus</i> var. <i>aurei-variegatus</i>																					
438		マユミ	<i>Euonymus sieboldianus</i>			●	●	●	●															
439		ツゲ科	ツゲ	<i>Buxus microphylla</i> var. <i>japonica</i>		●	●																	
440	フッキソウ		<i>Pachysandra terminalis</i>																					
441	クロウメドモキ科	ケンボナン	<i>Hovenia dulcis</i>																					
442		ナツメ	<i>Zizyphus jujuba</i>				●	●																
443	ブドウ科	ノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa</i> var. <i>heterophylla</i>		●	●	●		●	●			●	●	●							●		
444		キレイノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa</i> var. <i>heterophylla</i> f.																			●		
445		ヤブガラシ	<i>Cayratia japonica</i>		●	●	●		●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●		
446		ナツツタ	<i>Parthenocissus tricuspidata</i>																					
447		キハエビツル	<i>Vitis ficifolia</i> f. <i>sinuata</i>																					
448		エビツル	<i>Vitis ficifolia</i> var. <i>lobata</i>																					
449	シナノキ科	カラスノゴマ	<i>Corchoropsis tomentosa</i>			●	●																	
450	アオイ科	ウキツリボク	<i>Abutilon megapotamicum</i>			●	●																	
451		タチアオイ	<i>Althaea rosea</i>		●	●	●									●	●					●		
452		モミジアオイ	<i>Hibiscus coccineus</i>			●	●																	
453		フヨウ	<i>Hibiscus mutabilis</i>			●	●															●		
454		ムクゲ	<i>Hibiscus syriacus</i>		●	●	●				●	●										●		
455		ヤノネボテンカ	<i>Pavonia hastata</i>																					
456		アオギリ科	アオギリ	<i>Firmiana simplex</i>			●	●	●	●	●	●												
457	ジンチヨウゲ科	ジンチヨウゲ	<i>Daphne odora</i>																					
458		ミツマタ	<i>Edgeworthia chrysantha</i>																					
459	グミ科	ツルグミ	<i>Eleagnus glabra</i>													●	●							
460		ダイオウグミ	<i>Eleagnus multiflora</i> cv. <i>gigantea</i>																					
461		ナツグミ	<i>Eleagnus multiflora</i> f. <i>orbiculata</i>				●	●																
462		トウグミ	<i>Eleagnus multiflora</i> var. <i>hortensis</i>																					
463		ナツシログミ	<i>Eleagnus pungens</i>		●	●	●		●	●												●		
464		アキグミ	<i>Eleagnus umbellata</i>																					
465		イイギリ科	イイギリ	<i>Idesia polycarpa</i>				●	●	●												●		
466	スミレ科	アリアケスミレ	<i>Viola betonicifolia</i> var. <i>albescens</i>		●	●																		
467		アメリカスミレサイシン	<i>Viola cucullata</i>			●	●															●		
468		タチツボスミレ	<i>Viola grypoceras</i>				●	●																
469		アオイスミレ	<i>Viola hondoensis</i>					●	●															
470		コスミレ	<i>Viola japonica</i>			●	●	●																
471		スミレ	<i>Viola mandshurica</i>																			●		
472		ヒメスミレ	<i>Viola minor</i>				●	●																
473		サンシキスミレ	<i>Viola tricolor</i>																			●		
474		ツボスミレ	<i>Viola verecunda</i>																					
475	キブシ科	キブシ	<i>Stachyurus praecox</i>					●	●												●	●		
476	トケイソウ科	トケイソウ	<i>Passiflora caerulea</i>																					
477	シュウカイドウ科	シキザキベゴニア	<i>Begonia cucullata</i>				●	●																
478	ウリ科	アマチャヅル	<i>Gynostemma pentaphyllum</i>																					
479		アレチウリ	<i>Sicyos angulatus</i>			●	●		●	●				●	●	●								
480		カラスウリ	<i>Trichosanthes cucumeroides</i>			●	●		●	●												●		
481		キララスウリ	<i>Trichosanthes kirilowii</i> var. <i>japonica</i>		●	●	●		●	●														
482	ミソハギ科	サルズベリ	<i>Lagerstroemia indica</i>																					

種一覽（その6）

No.	科名	和名	学名	浮間			赤羽西			赤羽東			王子西			王子東			滝野川西			滝野川東		
				春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋
501	ミズキ科	ハナミズキ	<i>Corunus florida</i>																					
502	ウコギ科	ウド	<i>Aralia cordata</i>																					
503		タラノキ	<i>Aralia elata</i>																					
504		メダラ	<i>Aralia elata</i> var. <i>subinermis</i>																					
505		カクレミノ	<i>Dendropanax trifidus</i>																					
506		ヤツデ	<i>Fatsia japonica</i>																					
507		カガリキツタ	<i>Hedera cuneata</i>																					
508		セヨウキツタ	<i>Hedera helix</i>																					
509		キツタ	<i>Hedera rhombica</i>																					
510		ヤドリフカノキ	<i>Schefflea arboricola</i>																					
511		セリ科	アシタバ	<i>Angelica keiskei</i>																				
512	ツボクサ		<i>Centella asiatica</i>																					
513	ゼントウソウ		<i>Chamaele decumbens</i>																					
514	ミツバ		<i>Cryptotaenia japonica</i>																					
515	ウイキョウ		<i>Foeniculum vulgare</i>																					
516	ハナウド		<i>Heracleum nipponicum</i>																					
517	ノチドメ		<i>Hydrocotyle maritima</i>																					
518	オオチドメ		<i>Hydrocotyle raniflora</i>																					
519	チドメダサ		<i>Hydrocotyle sibthorpioides</i>																					
520	ウチワゼニクサ		<i>Hydrocotyle verticillata</i> var. <i>triradiata</i>																					
521	ヒメチドメ	<i>Hydrocotyle yabei</i>																						
522	セリ	<i>Oenanthe javanica</i>																						
523	ヤブジラミ	<i>Torilis japonica</i>																						
524	オヤブジラミ	<i>Torilis scabra</i>																						
525	リョウブ科	リョウブ	<i>Olethra barbinervis</i>																					
526	ツツジ科	ドウダンツツジ	<i>Enkianthus perulatus</i>																					
527		アメリカイワナンテン	<i>Leucothoe fontanesiana</i>																					
528		アセビ	<i>Pieris japonica</i>																					
529		ミツハツツジ	<i>Rhododendron dilatatum</i>																					
530		ササキ	<i>Rhododendron indicum</i>																					
531		リュウキュウツツジ	<i>Rhododendron mucronatum</i>																					
532		キリシマツツジ	<i>Rhododendron obtusum</i>																					
533		ヤマツツジ	<i>Rhododendron obtusum</i> var. <i>kaempferi</i>																					
534		ヒラドツツジ	<i>Rhododendron x pulchrum</i>																					
535		セイヨウシヤクナゲ	<i>Rhododendron</i> sp.																					
536	トウゴクミツハツツジ	<i>Rhododendron wadanum</i>																						
537	ナツハセ	<i>Vaccinium oldhamii</i>																						
538	ヤブコウジ科	マンリノウ	<i>Ardisia crenata</i>																					
539		ヤブコウジ	<i>Ardisia japonica</i>																					
540	サクラソウ科	オオトラノオ	<i>Lysimachia clethroides</i>																					
541		ヌマトラノオ	<i>Lysimachia fortunei</i>																					
542		コナシビ	<i>Lysimachia japonica</i> f. <i>subsessilis</i>																					
543		ハマボス	<i>Lysimachia maunbana</i>																					
544	カキノキ科	カキノキ	<i>Diospyros kaki</i>																					
545		マメガキ	<i>Diospyros lotus</i>																					
546	エゴノキ科	エゴノキ	<i>Styrax japonicus</i>																					
547		ハクウンボク	<i>Styrax obassia</i>																					
548	ハイノキ科	サウフタギ	<i>Symplocos chinensis</i> f. <i>pilosa</i>																					
549		ハイノキ	<i>Symplocos myrtaea</i>																					
550	モクセイ科	シナレンギョウ	<i>Corythia viridissima</i>																					
551		シマトネリコ	<i>Fraxinus griffithii</i>																					
552		トネリコ	<i>Fraxinus japonica</i>																					
553		キンケイ	<i>Jasminum humile</i> var. <i>revolutum</i>																					
554		ハゴロモジャスミン	<i>Jasminum polyanthum</i>																					
555		オウハイ	<i>Jasminum nudiflorum</i>																					
556		ネズミモチ	<i>Ligustrum japonicum</i>																					
557		トウネズミモチ	<i>Ligustrum lucidum</i>																					
558		イボタノキ	<i>Ligustrum obtusifolium</i>																					
559		セイウイボタ	<i>Ligustrum vulgare</i>																					
560	オリーブ	<i>Olea europaea</i>																						
561	キンモクセイ	<i>Osmanthus fragrans</i> var. <i>aurantiacus</i>																						
562	ヒラギ	<i>Osmanthus heterophyllus</i>																						
563	ヒラギモクセイ	<i>Osmanthus x fortunei</i>																						
564	ムラサキハシンドイ	<i>Syringa vulgaris</i>																						
565	マチン科	カロライナジャスミン	<i>Gelsemium sempervirens</i>																					
566		アイナエ	<i>Mitrasacme pygmaea</i>																					
567	ミツガシワ科	ミツガシワ	<i>Menyanthes trifoliata</i>																					
568		ガガバタ	<i>Nymphoides indica</i>																					
569		アサザ	<i>Nymphoides peltata</i>																					
570	キョウチクトウ科	ニチニチソウ	<i>Catharanthus roseus</i>																					
571		キョウチクトウ	<i>Nerium indicum</i>																					
572		テйкаズラ	<i>Trachelospermum asiaticum</i> f. <i>intermedium</i>																					
573		ツルニチニチソウ	<i>Vinca major</i>																					
574		フイリツルニチニチソウ	<i>Vinca major</i> L. 'Variegata'																					
575		ヒメツルニチニチソウ	<i>Vinca minor</i>																					
576	ガガイモ科	ガガイモ	<i>Metaplexis japonica</i>																					
577	アカネ科	メリケンムグラ	<i>Diodia virginiana</i>																					
578		ヒメツバムグラ	<i>Galium gracilens</i>																					
579		ヤエムグラ	<i>Galium spurium</i> var. <i>echinospermon</i>																					
580		ヨツバムグラ	<i>Galium trachyspermum</i> var. <i>trachyspermum</i>																					
581		クチナシ	<i>Gardenia jasminoides</i>																					
582		ヤエクチナシ	<i>Gardenia jasminoides</i> 'Flora-pleno'																					
583		コクチナシ	<i>Gardenia jasminoides</i> var. <i>radicans</i>																					
584		ハンカグサ	<i>Hedyotis lindleyana</i> var. <i>hirsuta</i>																					
585		クササンタンカ	<i>Pentas lanceolata</i>																					
586		ヘクソカズラ	<i>Paederia scandens</i>																					
587	ハナヤエムグラ	ハナヤエムグラ	<i>Sherardia arvensis</i>																					
588		フシリハクショウゲ	<i>Serissa japonica</i> 'Variegata'																					
589		シバザクラ	<i>Phlox subulata</i>																					
590	ヒルガオ科	コヒルガオ	<i>Calystegia hederacea</i>																					
591		ヒルガオ	<i>Calystegia japonica</i>																					
592		アオイゴケ	<i>Dichorda repens</i>																					
593		エボルブルス・アメリカンブルー	<i>Evolvulus nuttallianus</i> cv.																					
594		アメリカアサガオ	<i>Ipomoea hederacea</i>																					
595		ノアサガオ・オーシャンブルー	<i>Ipomoea indica</i> 'Ocean Blue'																					
596		アサガオ	<i>Ipomoea nil</i>																					
597		マルバアサガオ	<i>Ipomoea purpurea</i>																					
598		マルバルコウ	<i>Quamoclit coccinea</i>																					
599		ムラサキ科	ハナイバナ	<i>Bothriospermum tenellum</i>																				
600	キュウリグサ		<i>Tricentotis pedicularis</i>																					

種一覽 (その7)

[illegible]

種一覽 (その8)

No.	科名	和名	学名	浮間			赤羽西			赤羽東			王子西			王子東			滝野川西			滝野川東		
				春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋
701	スイカズラ科	タニウツギ	Weigela hortensis																					
702	オミナエシ科	ノヂヤ	Valerianella locusta							●					●									
703	キキョウ科	ワリガネセンジン	Adenophora triphylla var. japonica																					
704		ホタルハクロ	Campanula punctata	●			●															●		
705		ミノカサシ	Lobelia chinensis																			●		
706		ヒメユク	Platycodon grandiflorum																					
707		ヒナキキョウスソウ	Specularia biflora	●				●								●							●	
708		キキョウスソウ	Secularia perfoliata	●												●								
709	キク科	ムラサキッカコウアザミ	Ageratum houstonianum																					
710		フタクサ	Ambrosia artemisiifolia var. elatior																					
711		オオブタクサ	Ambrosia trifida		●																			
712		ヨモギ	Artemisia princeps	●	●		●									●								
713		コンギク	Aster ageratoides f. hortensis		●																		●	
714		ノコンギク	Aster ageratoides ssp. ovatus																			●		
715		ミヤマゴスレ	Aster savatieri Makino					●																
716		ヒロハホウキギク	Aster subulatus var. ligulatus		●		●											●	●					
717		ヒナギク	Bellis perennis																					
718		アメリカセンダングサ	Bidens frondosa	●	●			●										●	●				●	
719		キクザキシセンダングサ	Bidens laevis																				●	
720		コセンダングサ	Bidens pilosa								●	●					●					●	●	
721		コシロノセンダングサ	Bidens pilosa L. var. minor															●						
722		トウキンセンカ	Calendula officinalis															●				●		
723		ヤブタバコ	Carpesium abrotanoides																					
724		ヤグルマギク	Centaurea cyanus	●	●			●																
725		トキンソウ	Centipeda minima		●																			
726		フランスギク	Chrysanthemum leucanthemum																					
727		アメリカオニアザミ	Cirsium vulgure		●	●			●															
728		アレチノギク	Coryza bonariensis																			●	●	
729		オオアレチノギク	Coryza sumatrensis		●	●																	●	
730		オオキンケイギク	Coreopsis lanceolata		●	●																	●	
731		ハルシャギク	Coreopsis tinctoria																				●	
732		コスモス	Cosmos bipinnatus						●														●	
733		キバナコスモス	Cosmos sulphureus		●	●																	●	
734		マメカミツレ	Cotula australis										●											
735		ベニバナポロギク	Grassocephalum crepidioides		●	●																		
736		コダチダリア	Dahlia imperialis		●	●																	●	
737		キク	Dendranthema grandiflorum		●	●			●										●	●			●	
738		ノジギク	Dendranthema occidentale-japonense																					
739		イソギク	Dendranthema pacificum		●			●																
740		アメリカカタカサブロウ	Eclipta alba						●															
741		ダントポロギク	Erechtites hieracifolia																				●	
742		ヒメムカンヨモギ	Erigeron canadensis		●	●																	●	
743		ベラベラヨメナ	Erigeron karwinskianus		●	●																	●	
744		ハルジオン	Erigeron philadelphicus		●	●			●														●	
745		マルバフジバカマ	Eupatorium rugosum																					
746		ツツブキ	Farfugium japonicum	●	●																		●	
747		ハキダギギク	Gaillardia ciliata	●	●																		●	
748		ハイコグサ	Gnaphalium affine	●	●																		●	
749		タチチコグサ	Gnaphalium calviceps	●	●																		●	
750		チチコグサ	Gnaphalium japonicum	●	●																		●	
751		チチコグサモドキ	Gnaphalium pennsylvanicum	●	●																		●	
752		ウスベニチチコグサ	Gnaphalium purpureum	●	●																		●	
753	ウラジロチチコグサ	Gnaphalium spicatum	●	●																		●		
754	ヒマワリ	Helianthus annuus		●																		●		
755	クワイキ	Helianthus tuberosus		●	●			●														●		
756	キツネアザミ	Hemistepta lyrata					●															●		
757	ブタナ	Hypochaeris radicata						●																
758	オオジシバリ	Ilex debilis																						
759	イワニガナ	Ilex stolonifera	●	●																				
760	カントウヨメナ	Kalimeris pseudo-yomena		●	●																			
761	ホリハアキノノゲシ	Lactuca indica f. indivisa																				●		
762	アキノノゲシ	Lactuca indica var. indica																				●		
763	ヤブタビラコ	Lapsana humilis	●	●																				
764	ノースポールギク	Leucoclossum paludosum																						
765	フキ	Petasites japonicus	●	●			●															●		
766	コウゾリナ	Picris hieracioides var. glabrescens		●																				
767	セイタカハハコグサ	Pseudognaphalium luteoalbum	●	●																				
768	シロタエギク	Senecio bicolor subsp. cineraria	●	●																				
769	ノボロギク	Senecio vulgaris	●	●																		●		
770	セイタカアワダチソウ	Solidago altissima	●	●																		●		
771	オニノゲシ	Sonchus asper		●																				
772	ノヂシ	Sonchus oleraceus	●	●																		●		
773	ヒメジョオン	Stenactis annuus	●	●																		●		
774	センジュギク	Taraxacum patula		●																		●		
775	セイウタンポポ	Taraxacum officinale		●																		●		
776	カントウタンポポ	Taraxacum platycarpum	●	●																				
777	アカミタンポポ	Taraxacum laevigatum		●																				
778	イガオナモミ	Xanthium italicum																						
779	オオオナモミ	Xanthium occidentale																						
780	オニタビラコ	Youngia japonica	●	●			●															●		
781	ハクニチソウ	Zinnia elegans	●	●																				
782	トチカガミ科	トチカガミ	Hydrocharis dubia																					
783	ヒルムシロ科	ヒルムシロ	Potamogeton distinctus								●													
784	ユリ科	ノビル	Allium grayi	●	●																	●		
785		ニラ	Allium tuberosum		●																	●		
786		キダチアロエ	Aloe arborescens																			●		
787		ユリスズイセン	Alstroemeria pulchella																			●		
788		タチヂンモンドウ	Asparagus cochinchinensis var. pygmaeus																			●		
789		オランダギザカシ	Asparagus officinalis																					
790		ハラン	Aspidistra elatior																			●		
791		トビウスズラン	Convallaria majalis		●	●																●		
792		オウツラン	Chlorophyllum comosum		●																	●		
793		ホウチャクソウ	Disporum sessile																					
794		ヒメカンゾウ	Hemerocallis dumortieri																					
795		ヤブカンゾウ	Hemerocallis fulva var. kwanso																					
796		ハナニラ	Isoetes uniflorum					●					●									●		
797		ヤマユリ	Lilium auratum																					
798		オニユリ	Lilium lancifolium																					
799		カノコユリ	Lilium speciosum																					
800			シンテツボウユリ	Lilium x formolopon		●																	●	

種一覽 (その9)

[illegible]

種一覧（その10）

No.	科名	和名	学名	浮間			赤羽西			赤羽東			王子西			王子東			滝野川西			滝野川東			
				春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	
901	イネ科	ササガヤ	<i>Microstegium japonicum</i>	—	—	—	—	—	●	—	—	●	—	—	●	—	—	—	—	—	—	●	—	—	●
902		ヒメアシボソ	<i>Microstegium vimineum</i>	—	—	—	—	—	●	—	—	●	—	—	●	—	—	—	—	—	—	●	—	—	●
903		アシボソ	<i>Microstegium vimineum</i> var. <i>polystachyum</i>	—	—	—	—	—	●	—	—	●	—	—	●	—	—	—	—	—	—	●	—	—	●
904		オギ	<i>Miscanthus sacchariflorus</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	●	●	●	●	—	—	—	●	●	●	●
905		ススキ	<i>Miscanthus sinensis</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	—	—	—	●	●	●	●
906		タカノハススキ	<i>Miscanthus sinensis</i> f. <i>zebrinus</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	—	—	—	●	●	●	●
907		ネズミガヤ	<i>Muhlenbergia japonica</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
908		コネズミガヤ	<i>Muhlenbergia schreberi</i>	—	●	●	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
909		ケチヂミザサ	<i>Opismenus undulatifolius</i>	—	●	●	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	●	●	●	—	—	—
910		コチヂミザサ	<i>Opismenus undulatifolius</i> var. <i>japonicus</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	●	●	●	—	—	—
911		イネ	<i>Oryza sativa</i>	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
912		スカキビ	<i>Panicum bisulcatum</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
913		オオクサキビ	<i>Panicum dichotomiflorum</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
914		シマスズメノヒエ	<i>Paspalum dilatatum</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
915		キシウズズメノヒエ	<i>Paspalum distichum</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
916		アメリカズズメノヒエ	<i>Paspalum notatum</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
917		スズメノヒエ	<i>Paspalum thunbergii</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
918		タチスズメノヒエ	<i>Paspalum urvillei</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
919		チカラシバ	<i>Pennisetum alopecuroides</i> f. <i>purpurascens</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
920		クサヨシ	<i>Phalaris arundinacea</i>	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
921		カナリークサヨシ	<i>Phalaris canariensis</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
922		ヨシ	<i>Phragmites australis</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
923		ツルヨシ	<i>Phragmites japonica</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
924		セイタカヨシ	<i>Phragmites karka</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
925		ホテイチク	<i>Phyllostachys aurea</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
926		マダケ	<i>Phyllostachys bambusoides</i>	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
927		クロチク	<i>Phyllostachys nigra</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
928		モウソウチク	<i>Phyllostachys pubescens</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
929		オロシマチク	<i>Pleiochloa argenteostriatus</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
930		アズマナザサ	<i>Pleiochloa chino</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
931		メダケ	<i>Pleiochloa simonii</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
932		カムロザサ	<i>Pleiochloa viridistriatus</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
933		ミゾイチゴツナギ	<i>Poa acroleuca</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
934		スズメノカタビラ	<i>Poa annua</i>	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
935		ツルズズメノカタビラ	<i>Poa annua</i> var. <i>reptans</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
936		オオイチゴツナギ	<i>Poa nipponica</i>	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
937		ナガハグサ	<i>Poa pratensis</i>	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
938		イチゴツナギ	<i>Poa sphondyliodes</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
939		オオスズメノカタビラ	<i>Poa trivialis</i>	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
940		ヒエガエリ	<i>Polydora fugax</i>	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
941		ヤダケ	<i>Pseudosasa japonica</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
942		ハイスメリ	<i>Sacciolepis indica</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
943		クマザサ	<i>Sasa veitchii</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
944		ヒメシノ	<i>Sasaella kogasensis</i> var. <i>gracillima</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
945		アズマザサ	<i>Sasaella ramosa</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
946		ナリヒラダケ	<i>Semiarundinaria fastuosa</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
947		イヌアワ	<i>Setaria chondrachne</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
948		アキノエノコログサ	<i>Setaria faberi</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
949		フシネキンエノコロ	<i>Setaria geniculata</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
950		コツブキンエノコロ	<i>Setaria pallide-fusca</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
951		キンエノコロ	<i>Setaria pumila</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
952		オオエノコロ	<i>Setaria pycnocomia</i>	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
953		エノコログサ	<i>Setaria viridis</i>	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
954		ムラサキエノコロ	<i>Setaria viridis</i> f. <i>miseria</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
955		オカメザサ	<i>Shibataea kumasasa</i>	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
956		トウチク	<i>Sinobambusa tootsik</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
957		セイバンモロコシ	<i>Sorghum halepense</i>	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
958		ヒメモロコシ	<i>Sorghum halepense</i> f. <i>muticum</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
959		ネズミノオ	<i>Sporobolus fertilis</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
960		シカクダケ	<i>Tetragonocalamus angulatus</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
961		カニツリグサ	<i>Trisetum bifidum</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
962		コムギ	<i>Triticum aestivum</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
963		ナギナタガヤ	<i>Vulpia myuros</i>	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—								

種一覧（その１１）

No.	科名	和名	学名	浮間			赤羽西			赤羽東			王子西			王子東			滝野川西			滝野川東		
				春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋
1001	カヤツリグサ科	チャガヤツリ	<i>Cyperus amurens</i>	—	●	—	—	●	●	—	—	—	—	●	●	—	●	●	—	—	—	—	—	
1002		アイダクダ	<i>Cyperus brevifolius</i>	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—	—	
1003		ヒメグサ	<i>Cyperus brevifolius</i> var. <i>leiolepis</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	●	
1004		クダガヤツリ	<i>Cyperus compressus</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	
1005		ユメノシマガヤツリ	<i>Cyperus congestus</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—	
1006		タマガヤツリ	<i>Cyperus difformis</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—	
1007		メリケンガヤツリ	<i>Cyperus eagarstis</i>	●	●	●	—	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	—	—	—	●	
1008		ホソミキンガヤツリ	<i>Cyperus engelmannii</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1009		アゼガヤツリ	<i>Cyperus globosus</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1010		コメガヤツリ	<i>Cyperus iria</i>	—	●	●	—	●	●	—	●	●	—	●	●	—	●	●	—	●	—	—	●	
1011		カヤツリグサ	<i>Cyperus microiria</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1012		イガガヤツリ	<i>Cyperus polystachyos</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1013		ハマスゲ	<i>Cyperus rotundus</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●	—	●	
1014		ミズガヤツリ	<i>Cyperus serotinus</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1015		コブツヌマハライ	<i>Eleocharis parvinox</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1016		テンツキ	<i>Fimbristylis dichotoma</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1017		クロテンツキ	<i>Fimbristylis diphyllodes</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1018		ヒデリコ	<i>Fimbristylis miliacea</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1019		ヤマイ	<i>Fimbristylis subspicata</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1020		メアゼテンツキ	<i>Fimbristylis velata</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1021		ヒンジガヤツリ	<i>Lipocarpus microcephala</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1022		イヌホタルイ	<i>Scirpus juncoides</i> var. <i>ohwianus</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1023		フタイ	<i>Scirpus tabernaemontani</i>	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1024		アブラガヤ	<i>Scirpus wichurae</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1025		ウキヤガラ	<i>Scirpus yagara</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1026	ショウガ科	ウコン	<i>Curcuma longa</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1027		ハナシユクシヤ	<i>Hedychium coronarium</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1028		ミョウガ	<i>Zingiber mioga</i>	—	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1029	カンナ科	ハナカンナ	<i>Canna indica</i> hybrid	—	●	●	●	●	—	●	●	●	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—		
1030	クズウコン科	ミズカンナ	<i>Thalia dealbata</i>	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1031	ラン科	シラン	<i>Bletilla striata</i>	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1032		キンラン	<i>Cephalanthera falcata</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1033		シュンラン	<i>Cymbidium goeringii</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1034		ネジバナ	<i>Spiranthes sinensis</i> var. <i>amoena</i>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
合計 151科 1034種				287	350	357	422	449	512	248	217	249	337	367	353	268	305	337	373	340	360	302	323	362

平成 30 年度 北区緑の実態調査報告書

平成 31 年 3 月 発行

刊行物登録番号 31-1-035

編集・発行：東京都北区生活環境部環境課

〒114-8508

東京都北区王子本町一丁目 15 番 22 号

電話 03 (3908) 8618
